

成田市
こども計画策定のための子育て支援ニーズ調査

結果報告書

令和6年7月
成 田 市

□ ■ 目 次 ■ □

調査の概要.....	1
1. 調査の目的.....	1
2. 調査の方法.....	1
3. 報告書のみかた.....	1
未就学児のいる世帯の調査結果.....	2
1. 子どもとご家族の状況について.....	2
(1) 子どもの年齢.....	2
(2) 回答者と子どもの関係.....	2
(3) 回答者の配偶関係.....	3
(4) 子どもと同居している方.....	3
(5) 子育てを主に行っている方.....	6
(6) 居住地区.....	7
2. 保護者の就労状況について.....	8
(7) 保護者の就労状況.....	8
(8) 今後の就労希望（パート・アルバイト等で就労している方）.....	14
(9) 今後の就労希望（就労していない・就労したことがない方）.....	15
3. 平日の定期的な教育・保育サービスの利用状況について.....	19
(10) 定期的な教育・保育サービスの利用の有無.....	19
(11) 利用している定期的な教育・保育サービス.....	20
(12) 定期的な教育・保育サービスの利用状況と利用希望.....	21
(13) 定期的に教育・保育サービスを利用している理由.....	34
(14) 定期的に教育・保育サービスを利用していない理由.....	35
(15) 定期的に利用したい教育・保育サービス.....	37
(16) 教育・保育サービスを利用したい場所.....	38
(17) 幼稚園の利用意向.....	38
(18) こども誰でも通園制度（仮称）.....	39
4. 土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育サービスの利用希望について.....	40
(19) 土曜日・日曜日・祝日の定期的な教育・保育サービスの利用希望.....	40
(20) 定期的な教育・保育サービスの利用希望理由（月に1～2回は利用したい方）.....	42
(21) 幼稚園または認定こども園の利用者の利用意向.....	42
(22) 幼稚園または認定こども園の利用者の利用理由（週に数日利用したい方）.....	44
5. 地域子育て支援拠点事業等の利用について.....	45
(23) 地域子育て支援拠点事業の利用状況.....	45
(24) 地域子育て支援拠点事業の利用意向.....	46
(25) 地域子育て支援拠点事業の認知状況.....	48
6. 病気の際の対応について.....	54
(26) 病気やケガの際の対応（平日定期的な教育・保育サービスを利用している方）.....	54
(27) 普段利用している教育・保育サービスが利用できなかった場合の対応.....	54
(28) 病児・病後児のための保育施設等の利用意向.....	60
(29) 仕事を休んで子どもを看病したいか.....	61
7. 不定期な教育・保育サービスや宿泊を伴う一時預かり等の利用について.....	63
(30) 不定期に利用しているサービス.....	63
(31) 不定期サービスを利用していない理由.....	68

(32) 不定期サービスを利用する意向と利用日数	69
(33) 子どもショートステイの利用意向と利用日数	72
8. 将来、小学校に就学する際の放課後の過ごし方の希望について.....	75
(34) 放課後に過ごさせたい場所（小学校低学年）	75
(35) 放課後に過ごさせたい場所（小学校高学年）	78
(36) 放課後児童クラブ（児童ホーム）の利用希望	81
9. 育児休業や短時間勤務制度等の職場の両立支援制度について.....	87
(37) 育児休業の取得状況	87
(38) 育児休業取得後の職場復帰	91
(39) 育児休業取得後の職場復帰の時期	92
(40) 育児休業の取得期間	93
(41) 希望時期に職場復帰しなかった理由	95
(42) 育児休業の取得予定（育児休業取得中の方）	97
10. 子育て中の経済状況について.....	99
(43) 子育て中の経済状況	99
(44) 子育て中の暮らしの状況	99
(45) 経済的理由による経験	100
(46) 経済的理由による子どもに関わる経験	101
11. 子育て全般について.....	102
(47) 子育てに関する不安感や負担感	102
(48) 子育てに関する悩み・気になること	103
(49) 子育てに関する悩みや不安の相談相手	104
(50) 子育てに関する情報の入手先	105
(51) 子育てをしながら仕事を行う上での課題	106
(52) 利用・参加した福祉・保健サービス	107
(53) 充実して欲しいと期待する子育て支援	108
(54) 子育て環境や支援体制への満足度	109
(55) 自由意見	110
就学児のいる世帯の調査結果.....	112
1. 子どもとご家族の状況について.....	112
(1) 子どもの年齢	112
(2) 回答者と子どもの関係	112
(3) 回答者の配偶関係	113
(4) 子どもと同居している方	113
(5) 子育てを主に行っている方	116
(6) 居住地区	117
2. 保護者の就労状況について.....	118
(7) 両親の就労状況	118
(8) 今後の就労希望（パート・アルバイト等で就労している方）	124
(9) 今後の就労希望（就労していない・就労したことがない方）	125
3. 病気の際の対応について.....	128
(10) 病気やケガの際の対応	128
(11) 病気やケガで学校を休まなければならなかった場合の対応	128
(12) 病児・病後児のための保育施設等の利用意向	133
(13) 仕事を休んで子どもを看病したいか	135

4. 不定期な保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について.....	137
(14) 不定期に利用しているサービス	137
(15) 不定期サービスを利用していない理由	140
(16) 不定期サービスを利用する意向と利用日数	141
(17) 子どもショートステイの利用意向と利用日数	144
5. 放課後の過ごし方の希望について.....	147
(18) 放課後に過ごさせたい場所（小学校低学年）	147
(19) 放課後に過ごさせたい場所（小学校高学年）	150
(20) 放課後児童クラブ（児童ホーム）の利用希望	153
6. 子育て中の経済状況について.....	159
(21) 子育て中の経済状況	159
(22) 子育て中の暮らしの状況	159
(23) 経済的理由による経験	160
(24) 経済的理由による子どもに関わる経験	161
7. こどもの権利について.....	162
(25) こどもの権利の認知状況	162
(26) こどもの権利に関して考える機会	162
(27) こどもの権利が守られていないと感じること	163
(28) こどもの権利を守るための仕組みについて	164
8. 子どもの登校について.....	165
(29) 学校に在籍しながら常態として通学していない子どもの状況	165
(30) 通学していない子どもの外出状況	165
(31) 通学していない子どもに必要な支援	166
9. 子育て全般について.....	167
(32) 子育てに関する不安感や負担感	167
(33) 子育てに関する悩み・気になること	168
(34) 子育てに関する悩みや不安の相談相手	169
(35) 子育てに関する情報の入手先	170
(36) 子育てをしながら仕事を行う上での課題	171
(37) 充実して欲しいと期待する子育て支援	172
(38) 子育て環境や支援体制への満足度	173
(39) 自由意見	174
調査票.....	177
1. 未就学児の保護者.....	177
2. 就学児の保護者.....	209

調査の概要

1. 調査の目的

「成田市こども計画」（2025～2029 年度）を策定するに当たり、市民の皆様の子育て支援に関する事業の利用状況や今後の利用希望を把握するため、本調査を実施いたしました。

2. 調査の方法

未就学児のいる世帯

○調査対象：市内在住の就学前児童がいる保護者 1,500 人

○調査期間：令和 6 年 1 月 19 日～令和 6 年 3 月 5 日

○調査方法：郵送配布・回収

○配布・回収：

	配布数	回収数	有効回収数	有効回収率
合計	1,497 票	717 票	717 票	47.9%

就学児のいる世帯

○調査対象：市内在住の小学生がいる保護者 900 人

○調査期間：令和 6 年 1 月 19 日～令和 6 年 3 月 5 日

○調査方法：郵送配布・回収

○配布・回収：

	配布数	回収数	有効回収数	有効回収率
合計	892 票	465 票	465 票	52.1%

3. 報告書のみかた

- 「調査結果」の図表は、原則として回答者の構成比（百分率）で表現しています。
- 「n」は、「Number of case」の略で、サンプル数（集計対象者総数あるいは回答者限定設問の限定条件に該当する人数）を示しています。
- 百分比による集計では、回答者数（該当質問においては該当者数）を100%として算出し、本文および図表の数字に関しては、すべて小数点第2位以下を四捨五入し、小数点第1位までを表記します。そのため、単数回答（複数の選択肢から1つの選択肢を選ぶ方式）であっても合計値が100%にならない場合もあります。また、複数回答の設問では、すべての比率の合計が100%を超えることがあります。
- 設問の中には前問に答えた人のみが答える「限定設問」があり、表中の「回答者数」が全体より少なくなる場合があります。
- 表・グラフ中の「不明」の表記については、無記入、回答の読み取りが著しく困難な場合は「不明」として処理しています。
- その他に記入された方の意図がそのまま伝わるよう、可能な限り原文を尊重していますが、明らかな誤字、脱字と思われる字句は修正しています。

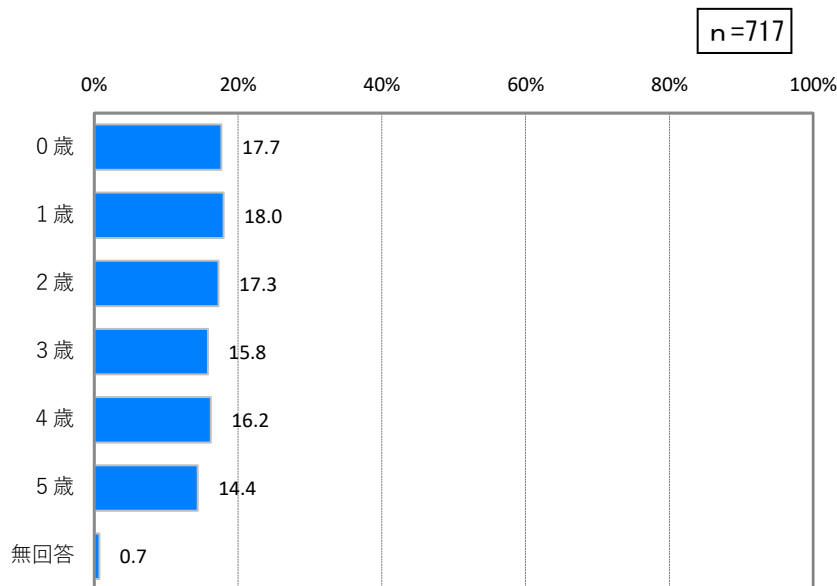
未就学児のいる世帯の調査結果

1. 子どもとご家族の状況について

(1) 子どもの年齢

問1 宛て名のお子さんの生年月をお答えください。(数字を記入)

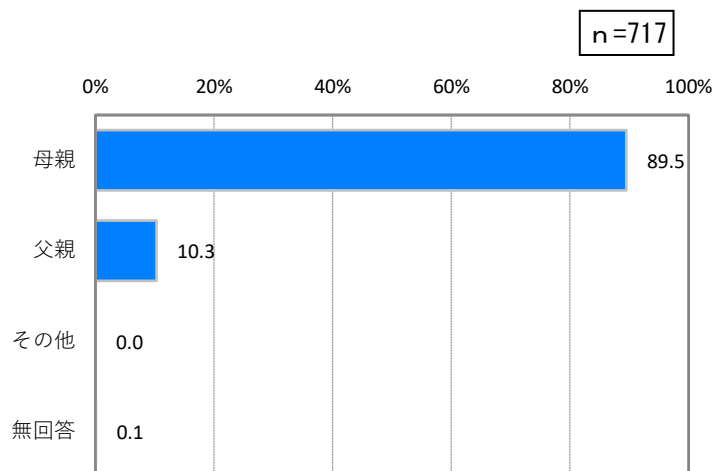
子どもの年齢は、「0歳」が17.7%、「1歳」が18.0%、「2歳」が17.3%、「3歳」が15.8%、「4歳」が16.2%、「5歳」が14.4%となっています。



(2) 回答者と子どもの関係

問2 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛て名のお子さんからみた関係でお答えください。(1つに○)

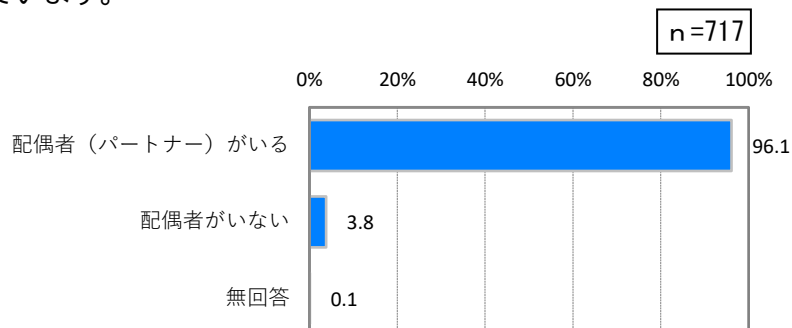
回答者と子どもの関係については、「母親」が89.5%、「父親」が10.3%となっています。



(3) 回答者の配偶関係

問3 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係（事実婚やパートナー含む）についてお答えください。（1つに○）

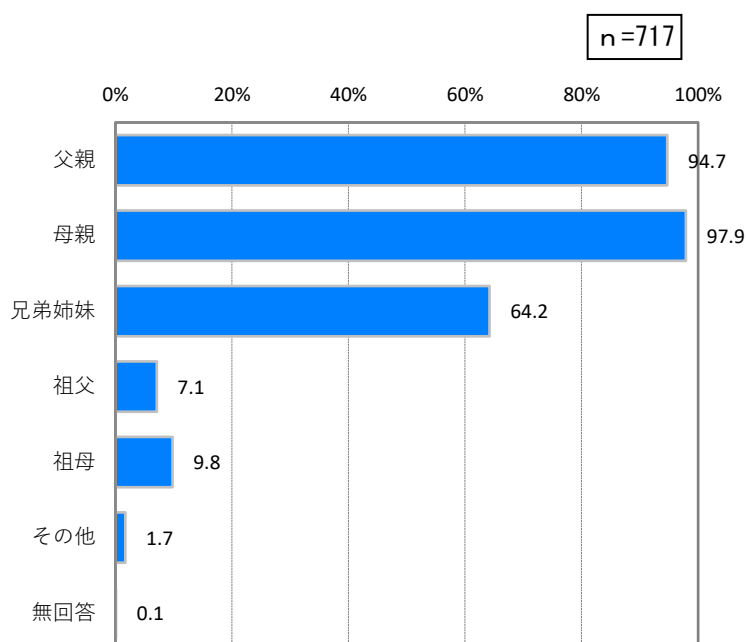
回答者の配偶関係については、「配偶者（パートナー）がいる」が96.1%、「配偶者がいない」が3.8%となっています。



(4) 子どもと同居している方

問4 宛て名のお子さんと同居されている方はどなたですか。なお、続柄は宛て名のお子さんからみた関係です。（あてはまるものすべてに○）

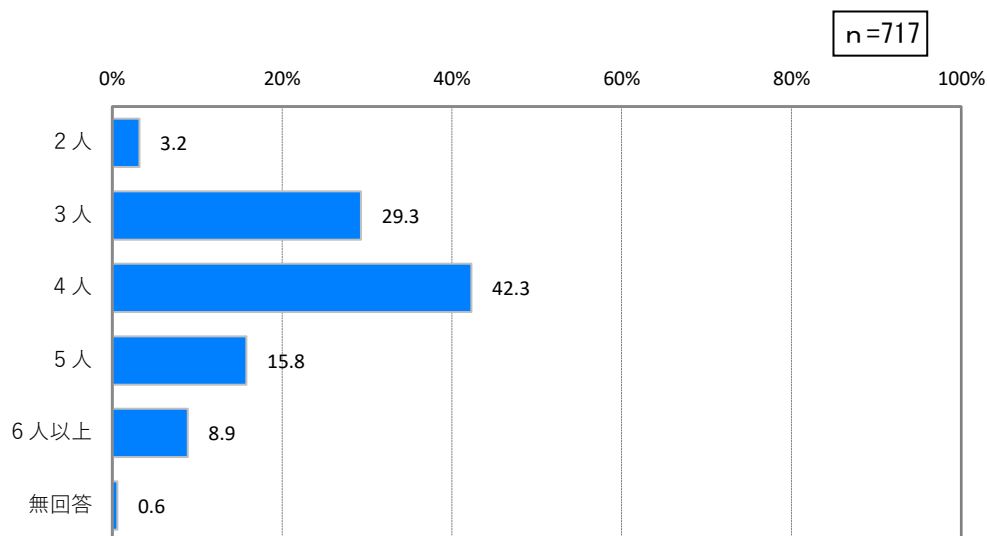
子どもと同居している人は、「母親」が97.9%、「父親」が94.7%、「兄弟姉妹」が64.2%、「祖母」が9.8%、「祖父」が7.1%となっています。



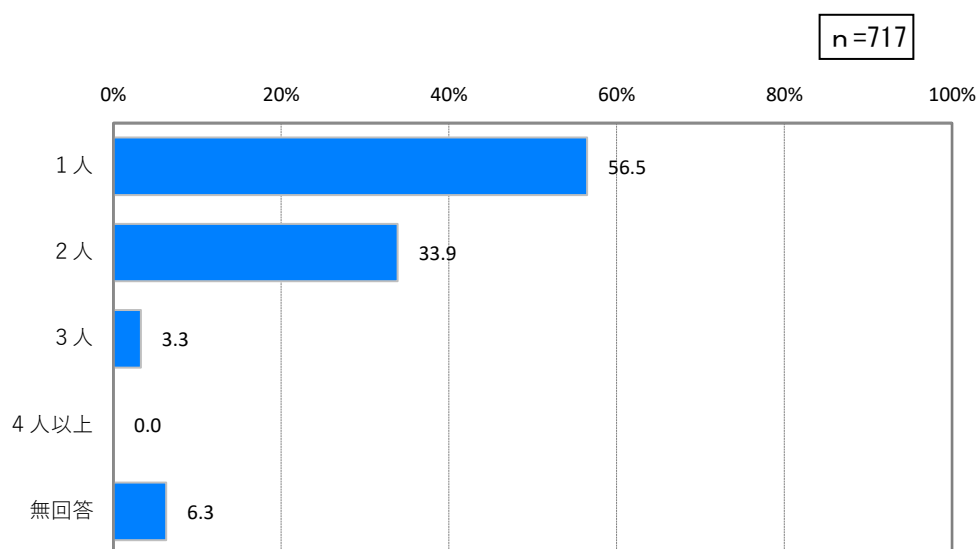
●その他

叔父/叔母/曾祖母/曾祖父

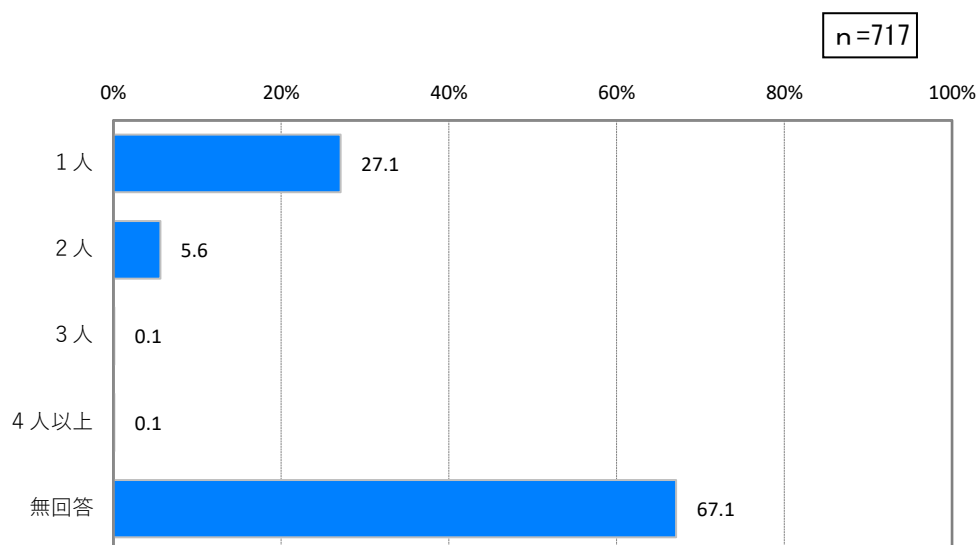
同居している家族全員（回答者と宛て名の子どもを含む）の人数については、「4人」が42.3%と最も高く、次いで「3人」が29.3%、「5人」が15.8%となっています。



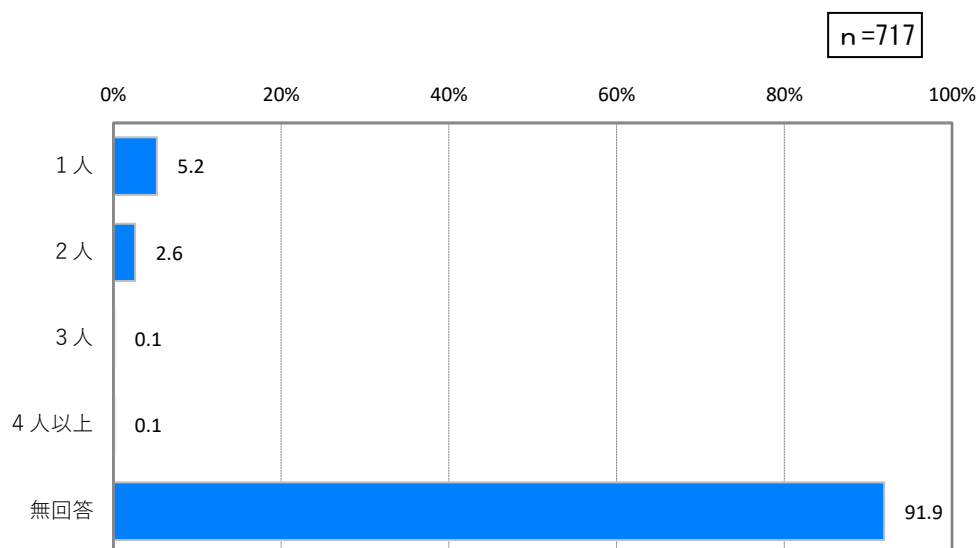
同居している家族（回答者と宛て名の子どもを含む）のうち、小学校入学前の子どもの人数については、「1人」が56.5%、「2人」が33.9%、「3人」が3.3%となっています。



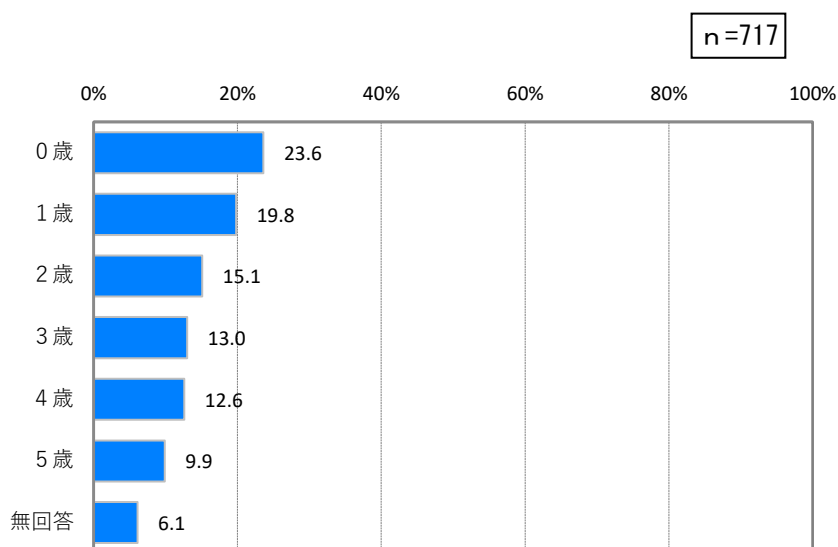
同居している家族（回答者と宛て名の子どもを含む）のうち、小学生の子どもの人数については、「1人」が27.1%、「2人」が5.6%となっています。



同居している家族（回答者と宛て名の子どもを含む）のうち、中学生以上の子どもの人数については、「1人」が5.2%、「2人」が2.6%となっています。



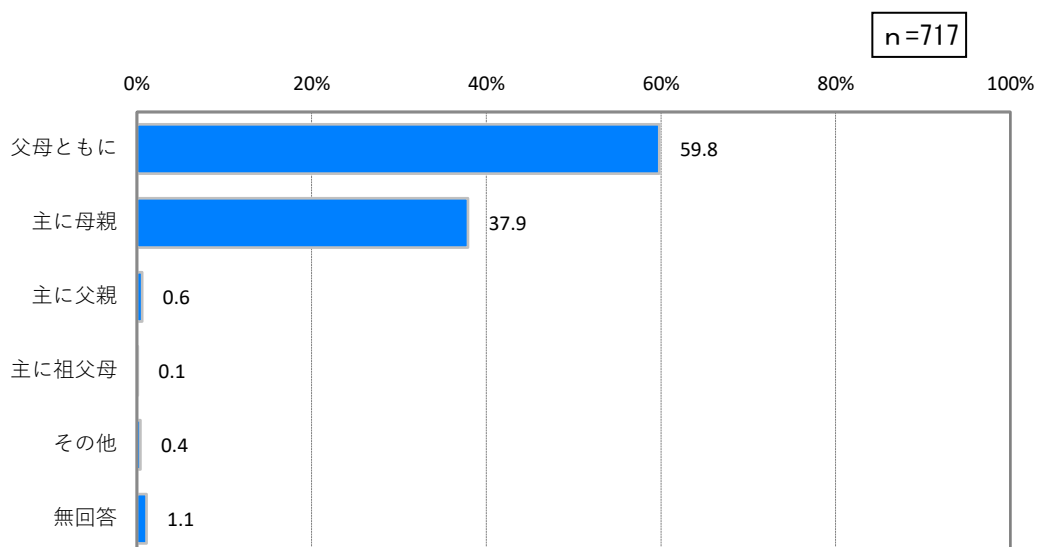
同居している家族（回答者と宛て名の子どもを含む）の末子の年齢については、「0 歳」が 23.6%、「1 歳」が 19.8%、「2 歳」が 15.1%となっています。



(5) 子育てを主に行っている方

問 5 宛て名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。宛て名のお子さんからみた関係でお答えください。（1 つに○）

子育てを主に行っている人は、「父母ともに」が 59.8%と最も多く、次いで、「主に母親」が 37.9%、「主に父親」が 0.6%となっています。

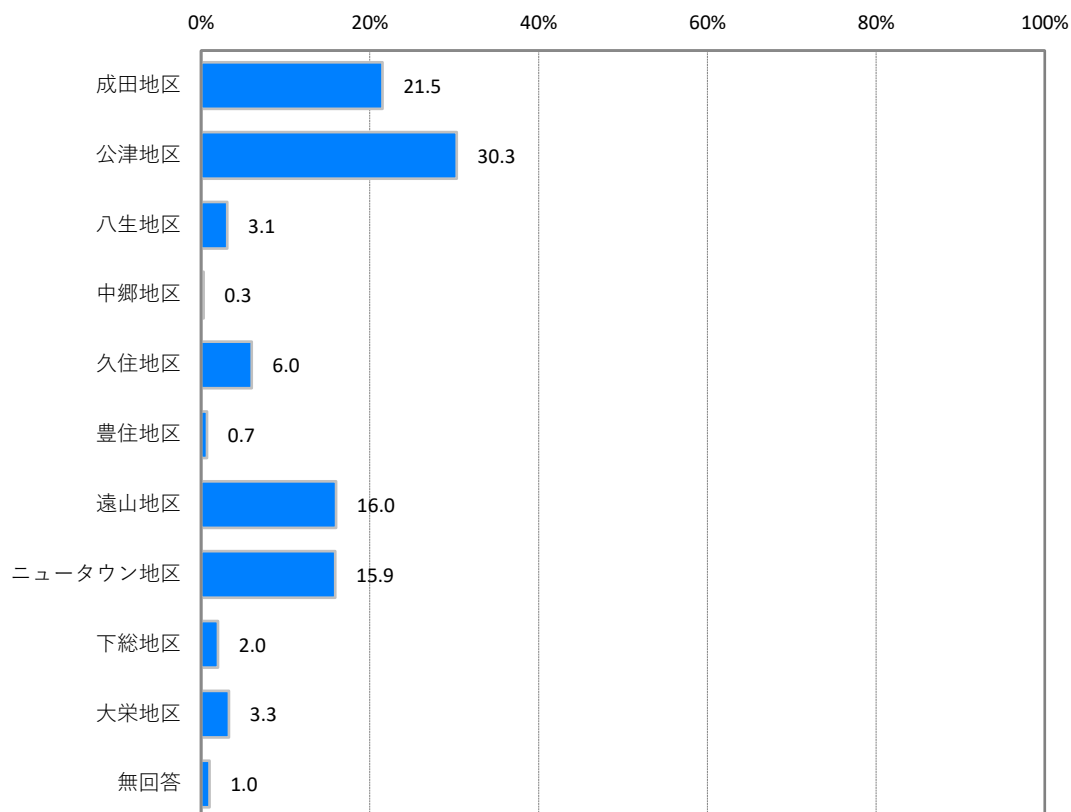


(6) 居住地区

問6 お住まいの地区はどちらですか。(1つに○)

回答者の居住地区は、「公津地区」が30.3%、「成田地区」が21.5%、「遠山地区」が16.0%、「ニュータウン地区」が15.9%、「久住地区」が6.0%と続いています。

n=717



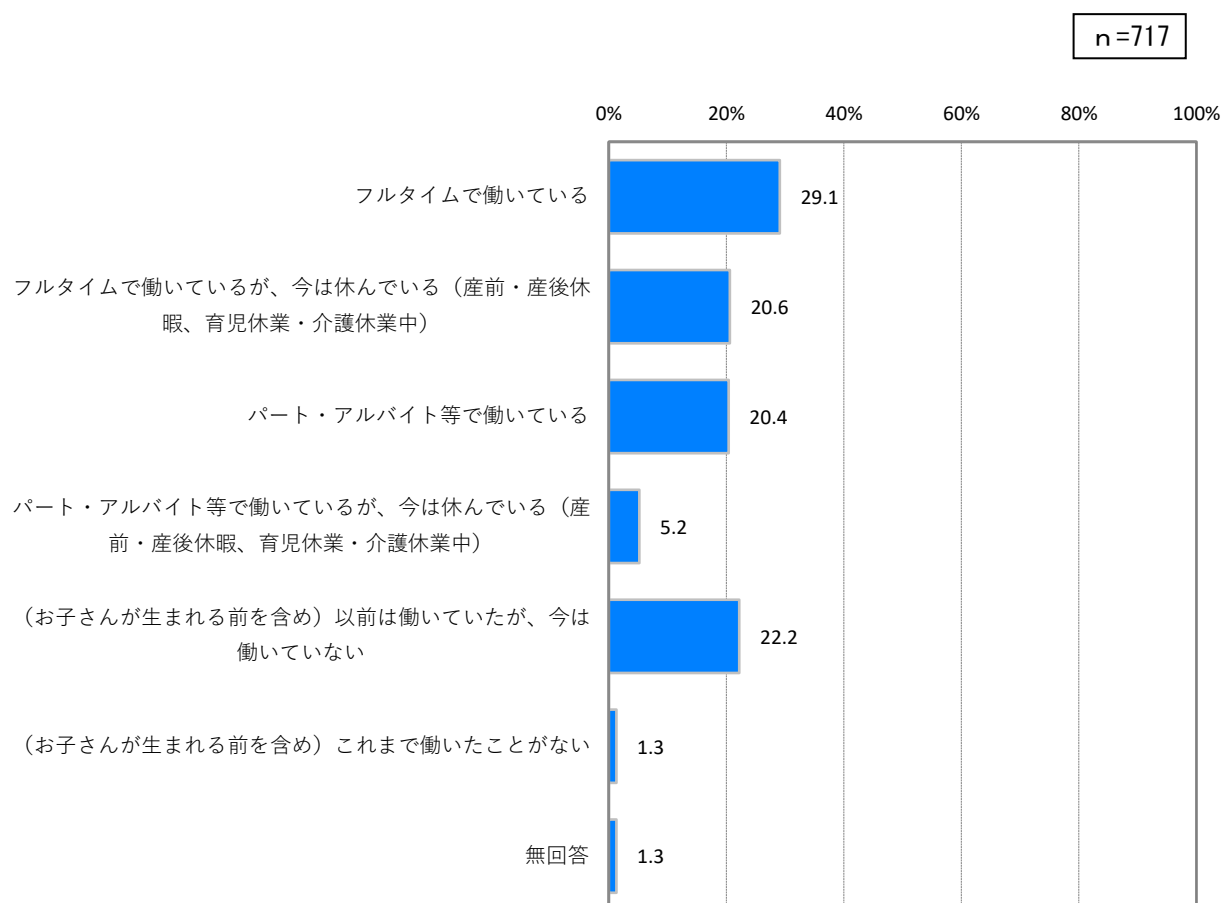
2. 保護者の就労状況について

(7) 保護者の就労状況

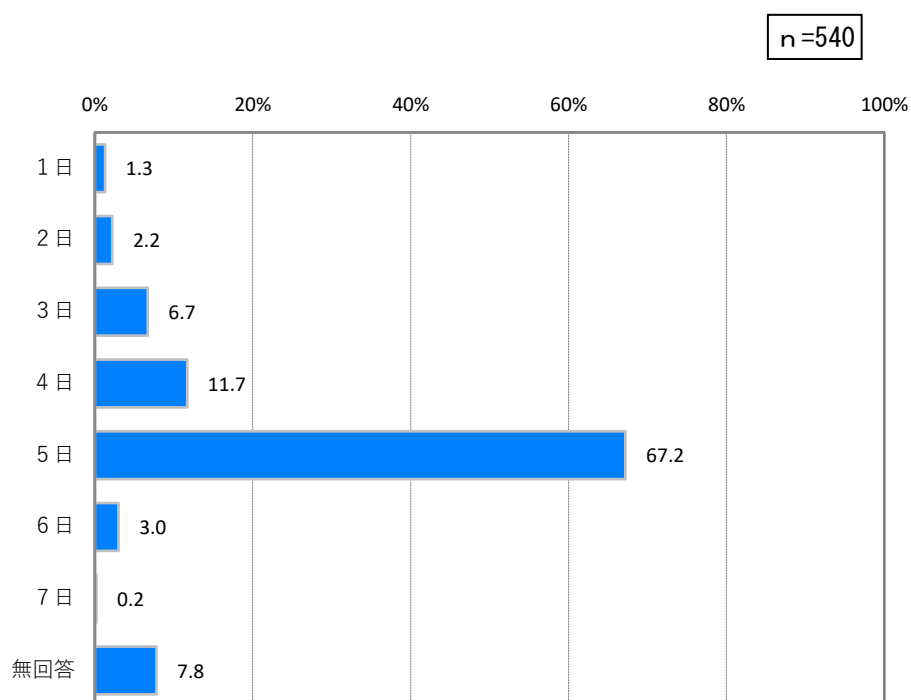
問7 宛て名のお子さんの保護者の現在の働き方（自営業や自営業を手伝っている方を含む）について、あてはまる番号1つに○をつけてください。（1つに○）

①母親

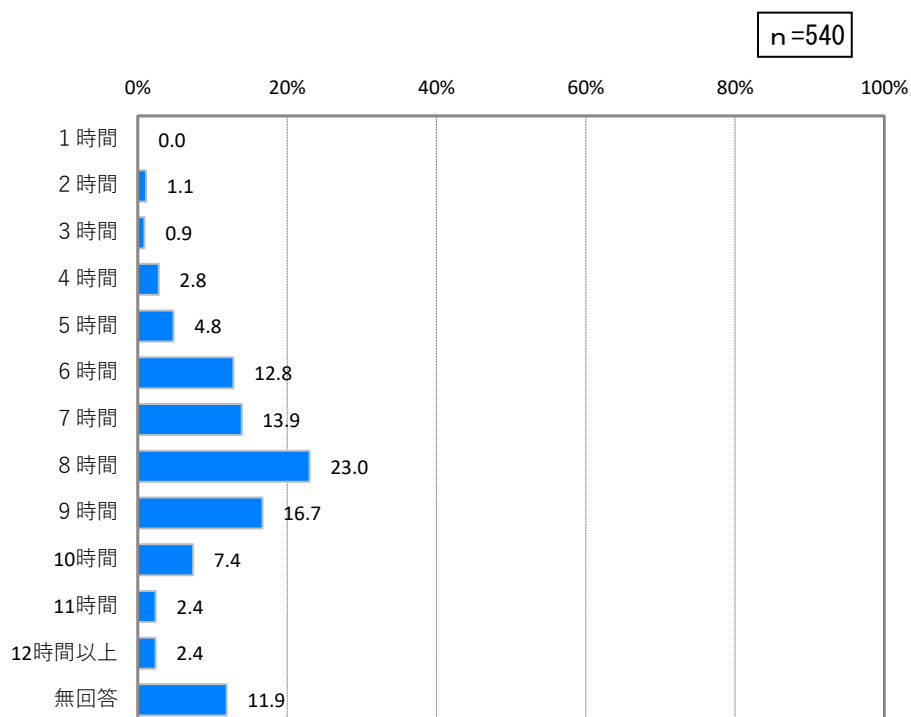
母親の就労状況については、「フルタイムで働いている」が29.1%と最も多く、次いで「以前は働いていたが、今は働いていない」が22.2%、「フルタイムで働いているが、今は休んでいる（産前・産後休暇、育児休業・介護休業中）」が20.6%、「パート・アルバイト等で働いている」が20.4%と続いています。



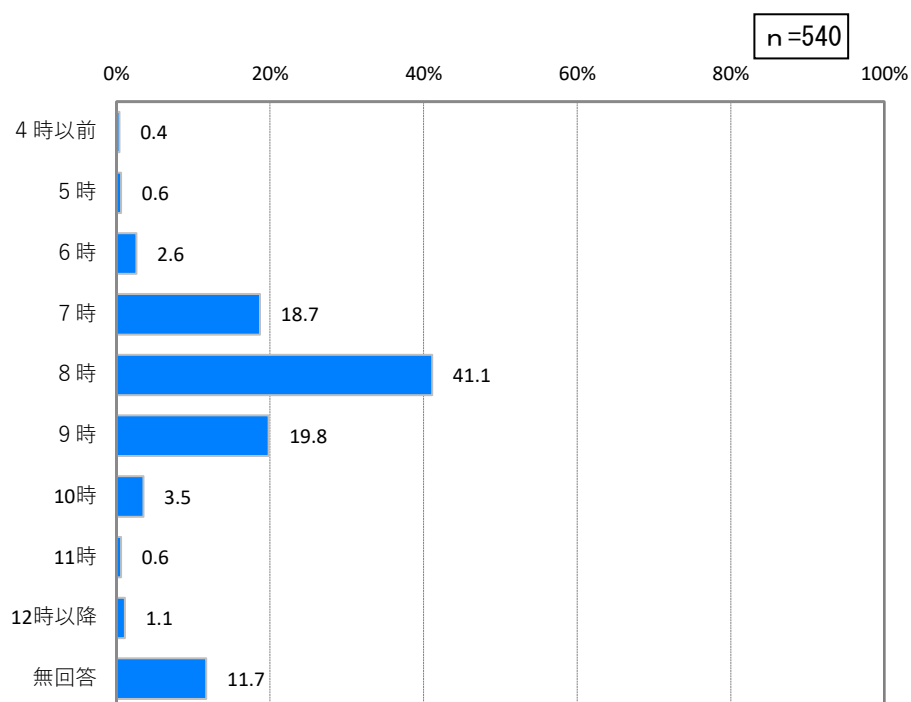
フルタイム、パート・アルバイト等で働いている母親の1週あたりの就労日数については、「5日」が67.2%と最も多く、次いで「4日」が11.7%、「3日」が6.7%となっています。



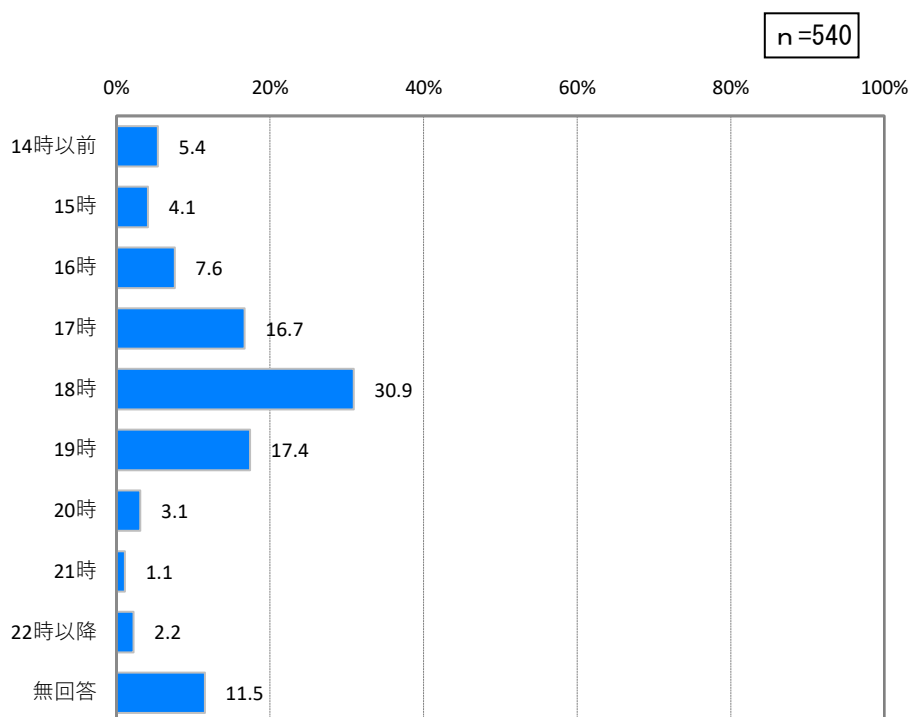
フルタイム、パート・アルバイト等で働いている母親の1日あたりの就労時間については、「8時間」が23.0%と最も多く、次いで「9時間」が16.7%、「7時間」が13.9%となっています。



フルタイム、パート・アルバイト等で働いている母親の家を出る時間については、「8 時」が 41.1%と最も多く、次いで「9 時」が 19.8%、「7 時」が 18.7%となっています。

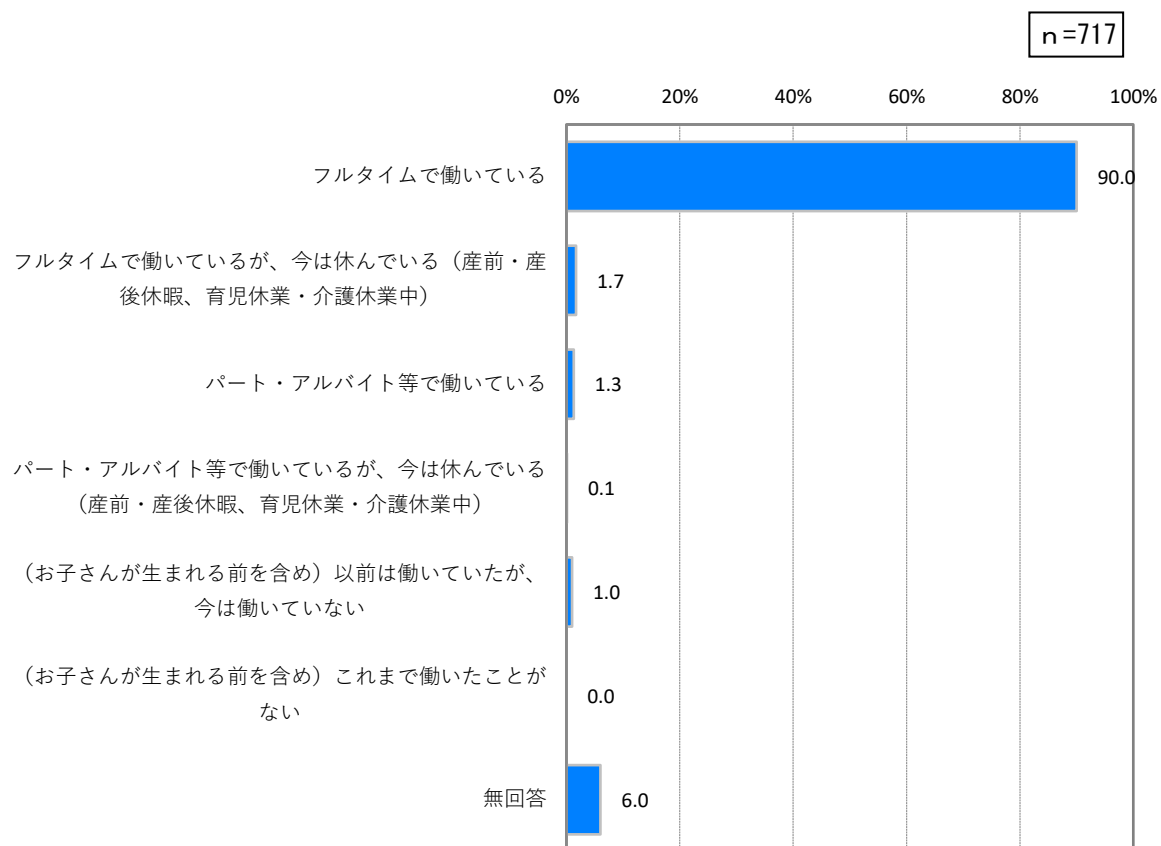


フルタイム、パート・アルバイト等で働いている母親の帰宅時間については、「18 時」が 30.9%と最も多く、次いで「19 時」が 17.4%、「17 時」が 16.7%となっています。

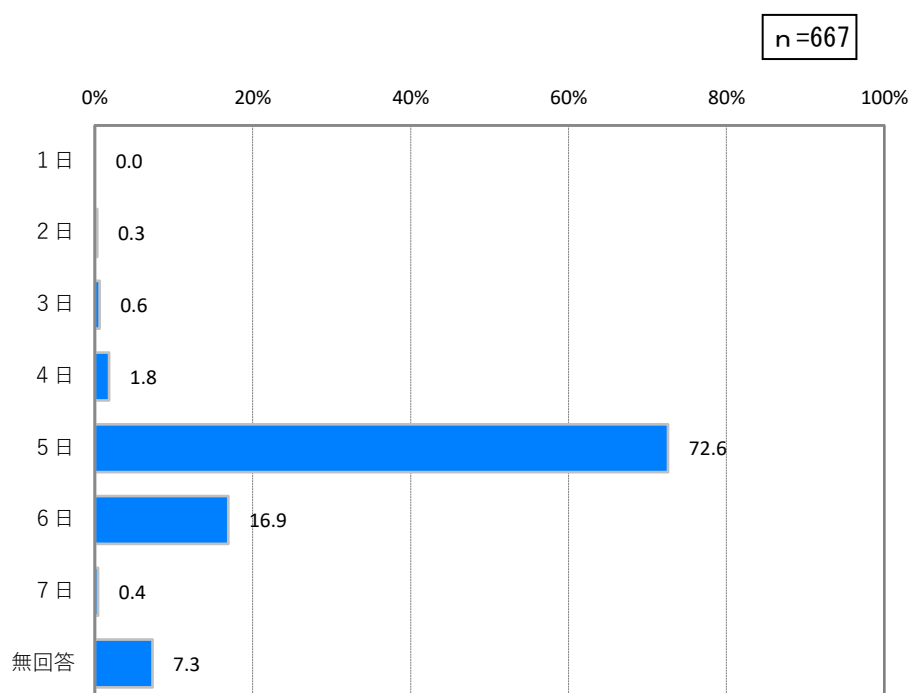


②父親

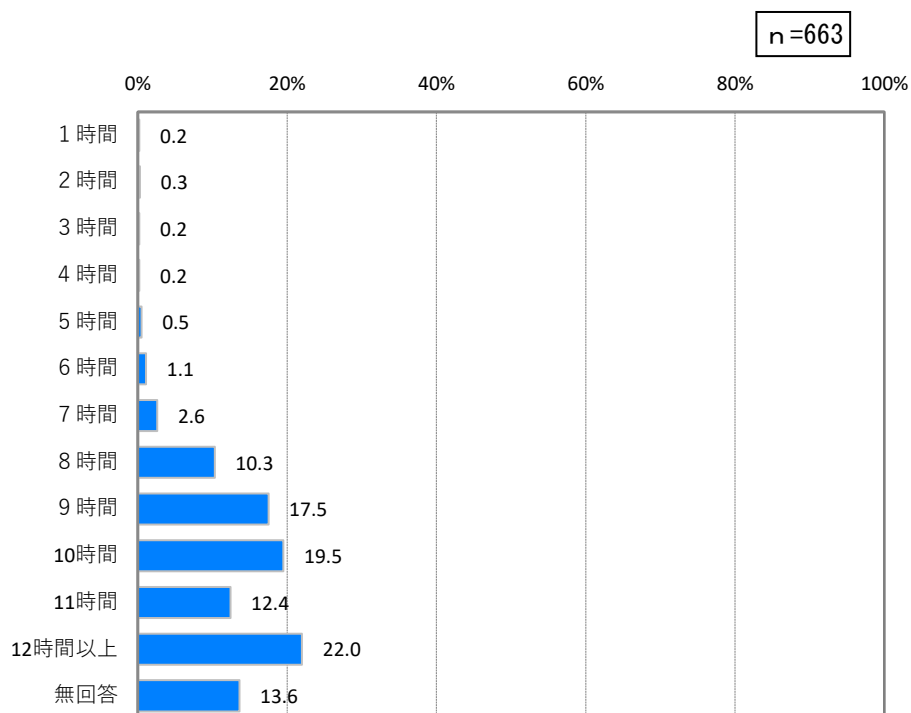
父親の就労状況については、「フルタイムで働いている」が 90.0%と大多数を占めています。「フルタイムで働いているが、今は休んでいる（産前・産後休暇、育児休業・介護休業中）」が 1.7%、「パート・アルバイト等で働いている」が 1.3%となっています。



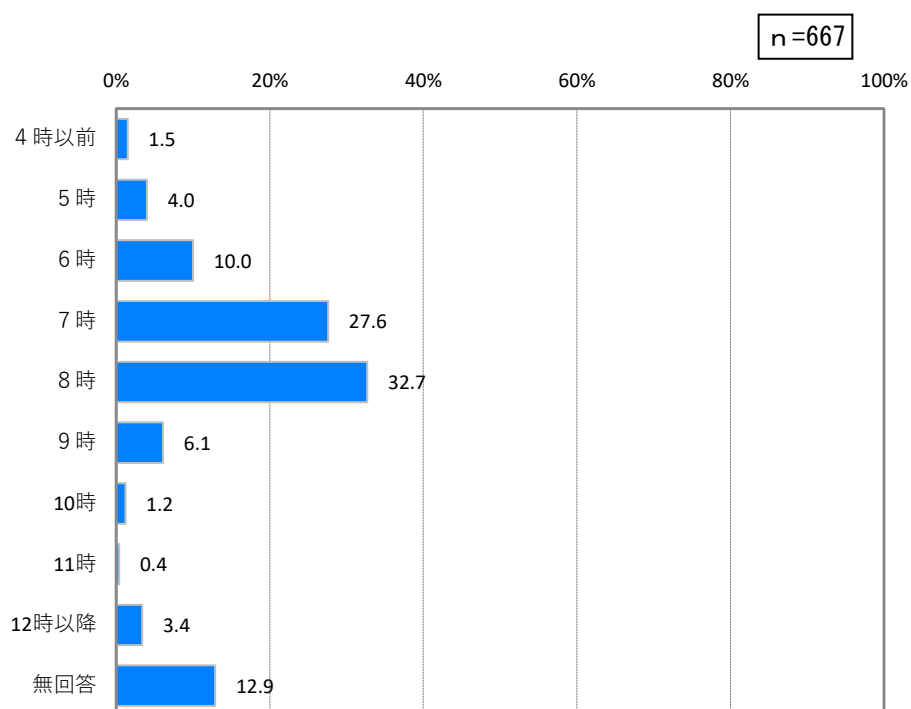
フルタイム、パート・アルバイト等で働いている父親の1週あたりの就労日数については、「5日」が72.6%と最も多く、次いで「6日」が16.9%、「4日」が1.8%となっています。



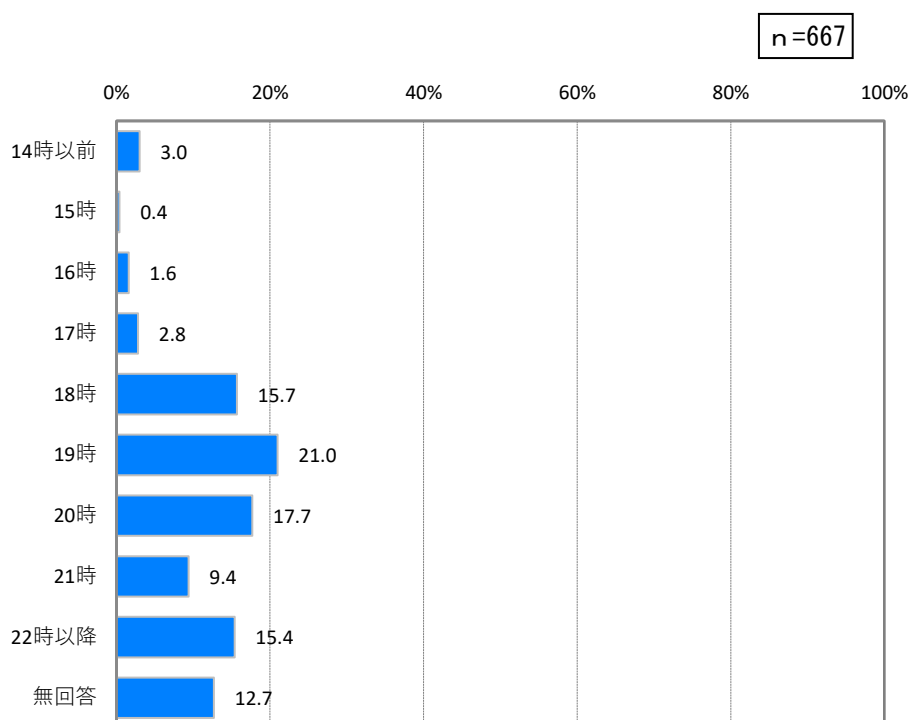
フルタイム、パート・アルバイト等で働いている父親の1日あたりの就労時間については、「12時間以上」が22.0%と最も多く、次いで「10時間」が19.5%、「9時間」が17.5%となっています。



フルタイム、パート・アルバイト等で働いている父親の家を出る時間については、「8 時」が 32.7%と最も多く、次いで「7 時」が 27.6%、「6 時」が 10.0%となっています。



フルタイム、パート・アルバイト等で働いている父親の帰宅時間については、「19 時」が 21.0%と最も多く、次いで「20 時」が 17.7%、「18 時」が 15.7%、「22 時以降」が 15.4%となっています。

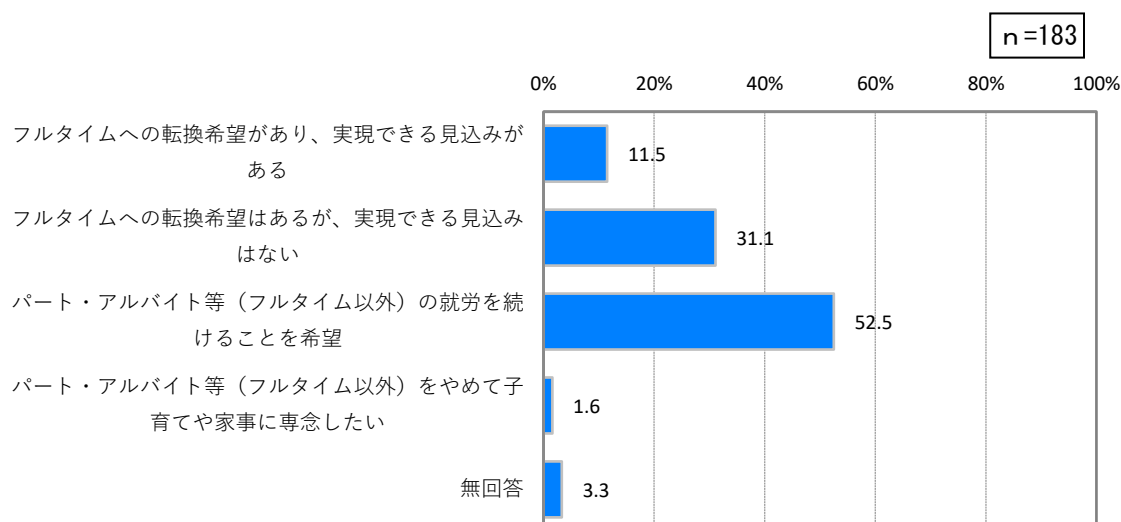


(8) 今後の就労希望（パート・アルバイト等で就労している方）

問8 フルタイムへの転換希望はありますか。(1つに○)

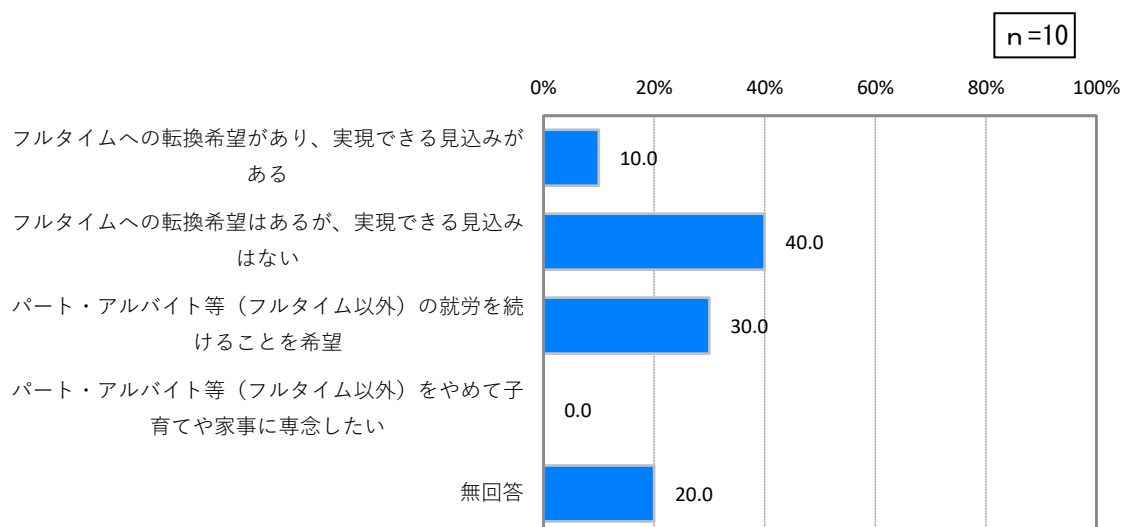
①母親

パート・アルバイト等で就労している母親の今後のフルタイムへの転換希望については、「パート・アルバイト等（フルタイム以外）の就労を続けることを希望」が52.5%と最も多く、次いで「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が31.1%、「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」が11.5%、「パート・アルバイト等（フルタイム以外）をやめて子育てや家事に専念したい」が1.6%となっています。



②父親

パート・アルバイト等で就労している父親の今後のフルタイムへの転換希望については、「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が4名（40.0%）、「パート・アルバイト等（フルタイム以外）の就労を続けることを希望」が3名（30.0%）、「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」が1名（10.0%）となっています。

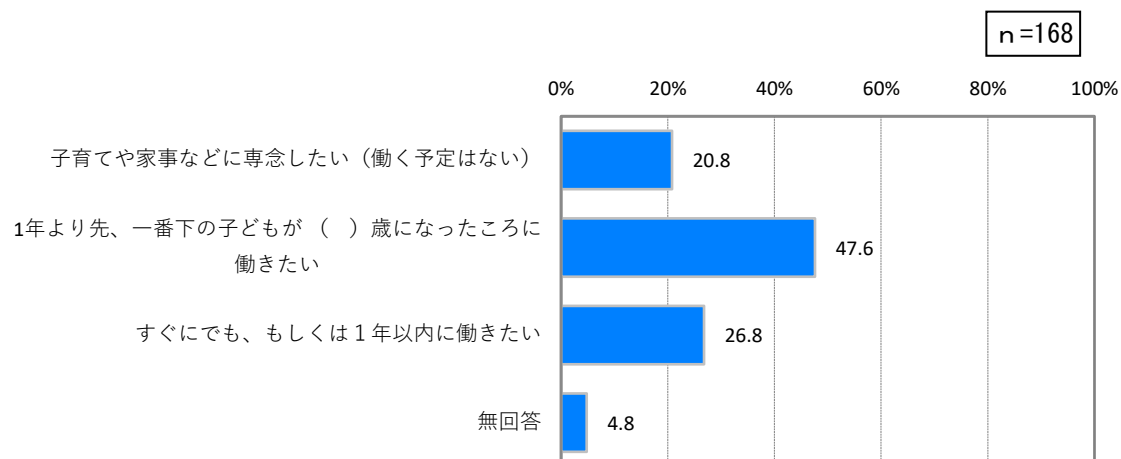


(9) 今後の就労希望（就労していない・就労したことがない方）

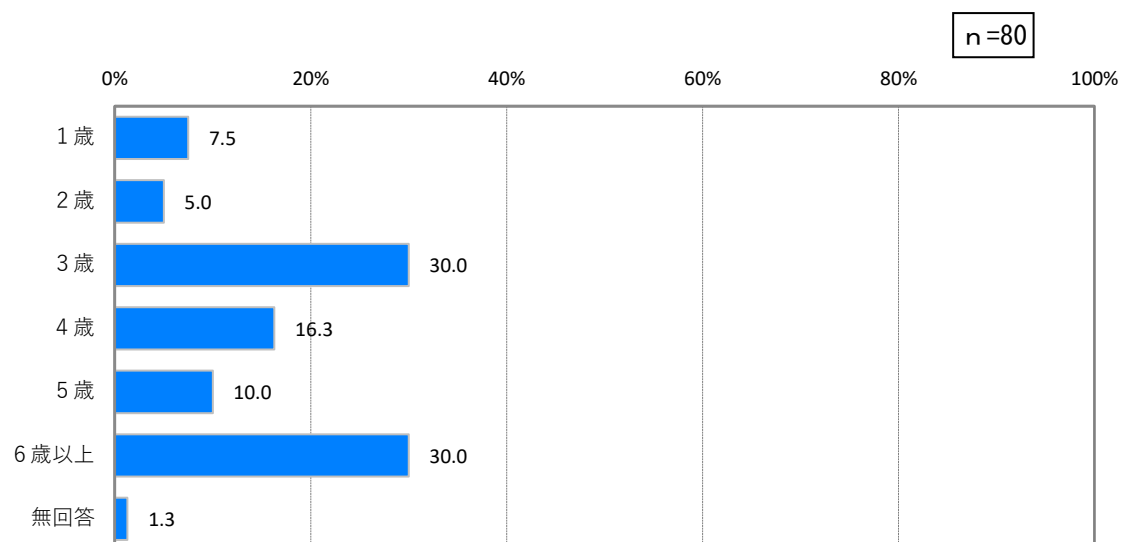
問9 就労したいという希望はありますか。（1つに○。また数字を記入。）

①母親

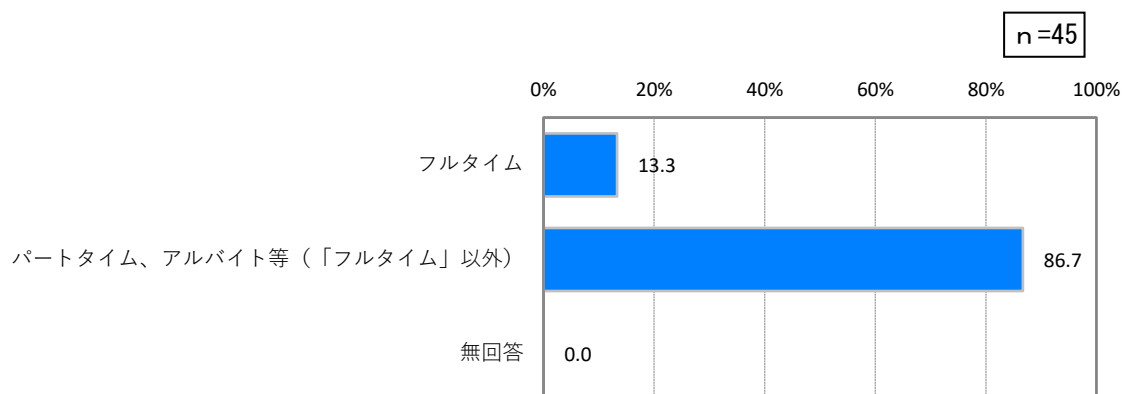
就労していない・したことがない母親の今後の就労希望については、「1年より先、一番下の子どもが（ ）歳になったところに働きたい」が47.6%と最も多く、次いで「すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい」が26.8%、「子育てや家事などに専念したい（働く予定はない）」が20.8%となっています。



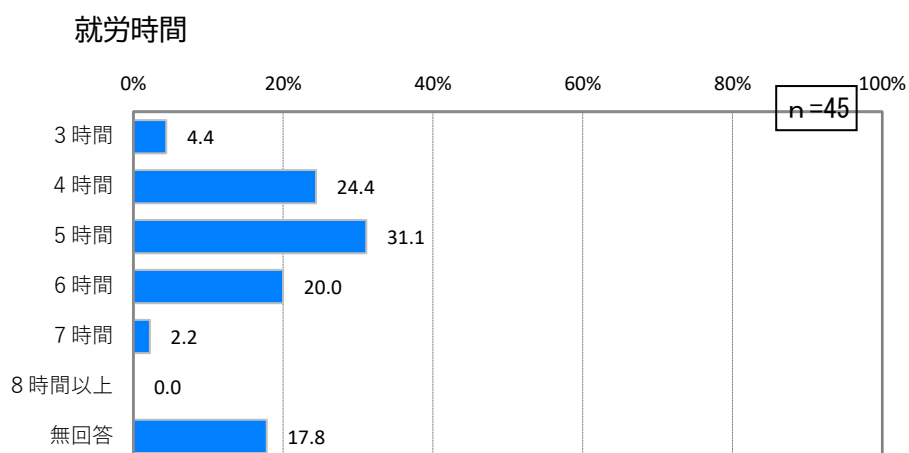
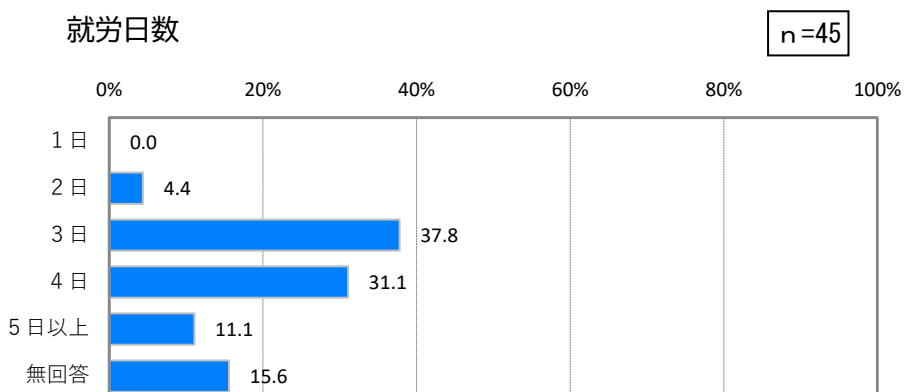
母親が就労する際の希望する一番下の子どもの年齢については、「3歳」、「6歳以上」が30.0%と最も多く、次いで「4歳」が16.3%、「5歳」が10.0%となっています。



すぐにでも、もしくは1年以内に就労希望のある母親の希望する就労形態については、「パートタイム・アルバイト等（「フルタイム」以外）」が86.7%、「フルタイム」が13.3%となっています。

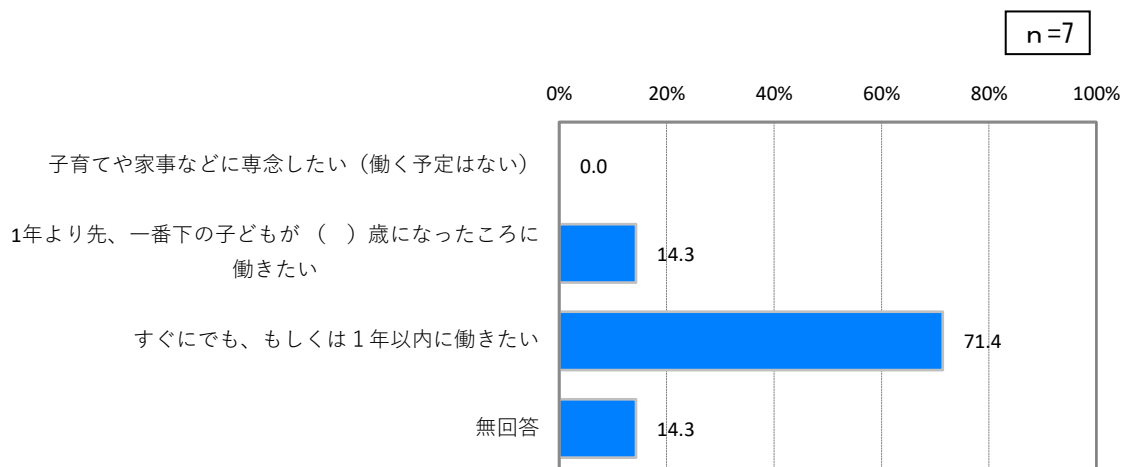


すぐにでも、もしくは1年以内に就労希望のある母親の希望する1週あたりの就労日数については、「3日」が37.8%と最も多く、次いで「4日」が31.1%、「5日以上」が11.1%となっています。また、1日あたりの就労時間は、「5時間」が31.1%と最も高く、次いで「4時間」が24.4%、「6時間」が20.0%となっています。

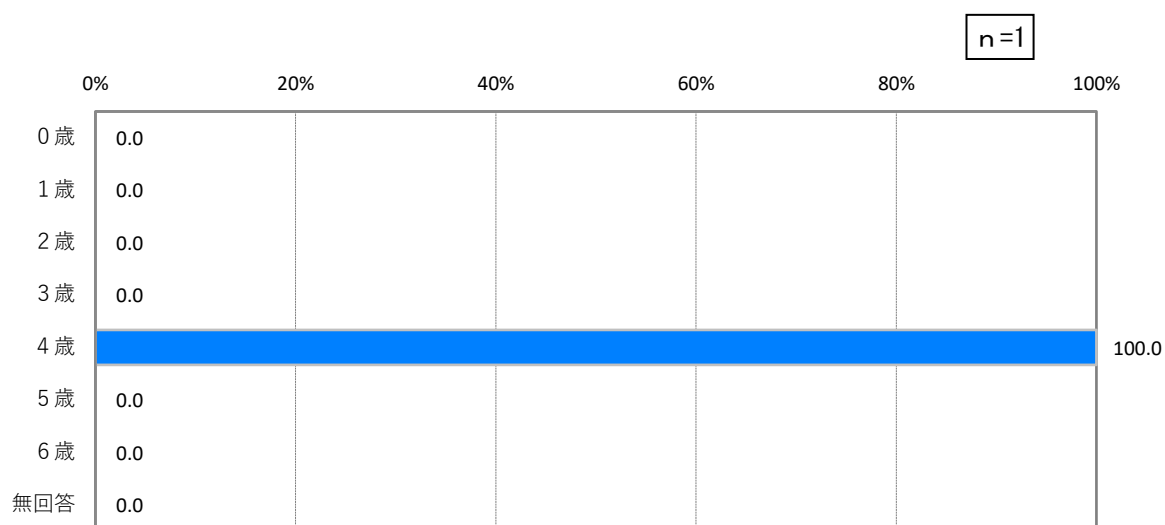


②父親

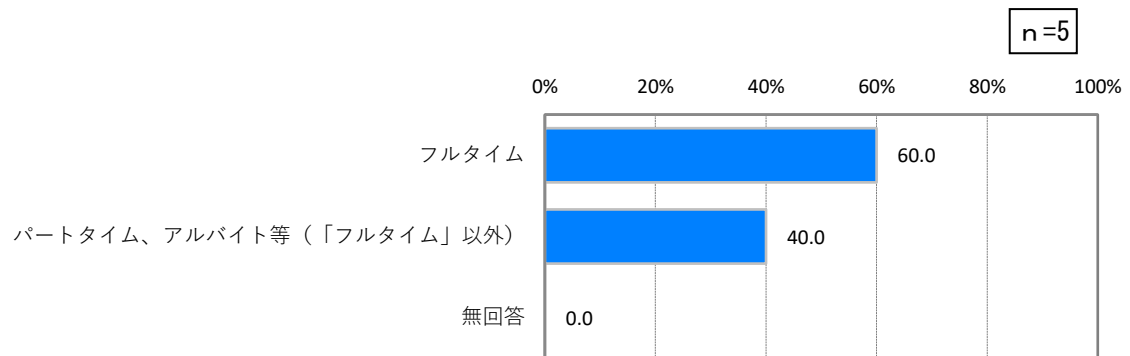
就労していない・したことがない父親の今後の就労希望については、「すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい」が5名(71.4%)と最も多く、次いで「1年より先、一番下の子どもが()歳になったところに働きたい」が1名(14.3%)となっています。



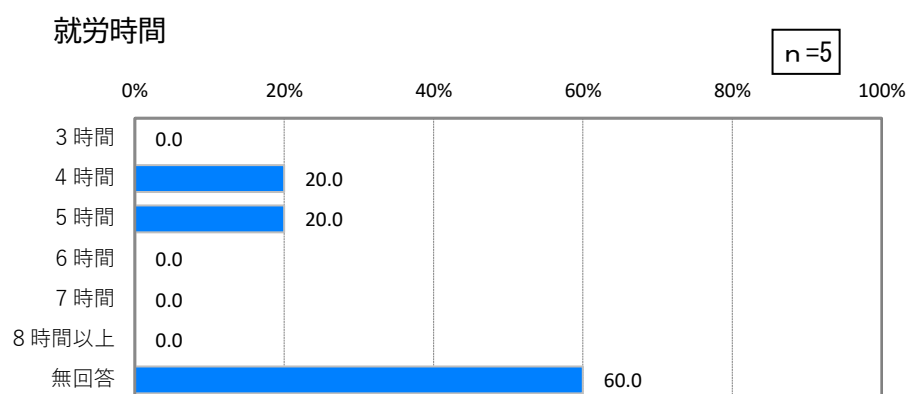
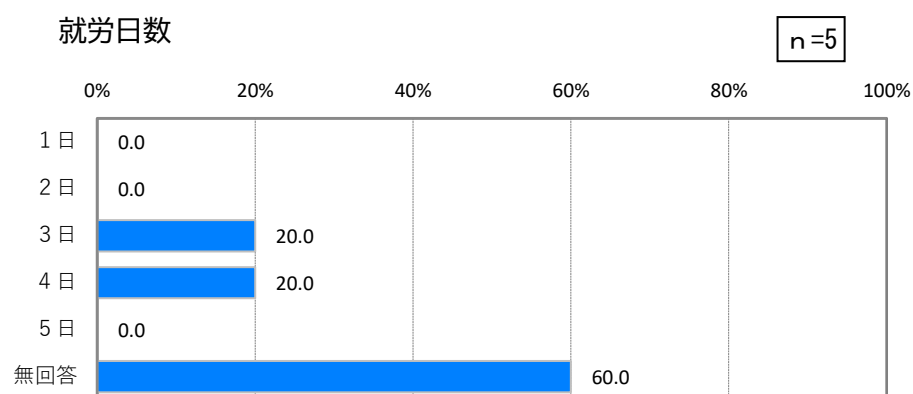
父親が就労する際の希望する一番下の子どもの年齢については、1名(100%)で「4歳」となっています。



すぐにでも、もしくは1年以内に就労希望のある父親の希望する就労形態については、「フルタイム」が3名(60.0%)、「パートタイム・アルバイト等(「フルタイム」以外)」が2名(40.0%)となっています。



すぐにでも、もしくは1年以内に就労希望のある父親の希望する1週あたりの就労日数は、「3日」、「4日」がそれぞれ1名(20.0%)となっています。また、1日あたりの就労時間は、「4時間」、「5時間」がそれぞれ1名(20.0%)となっています。



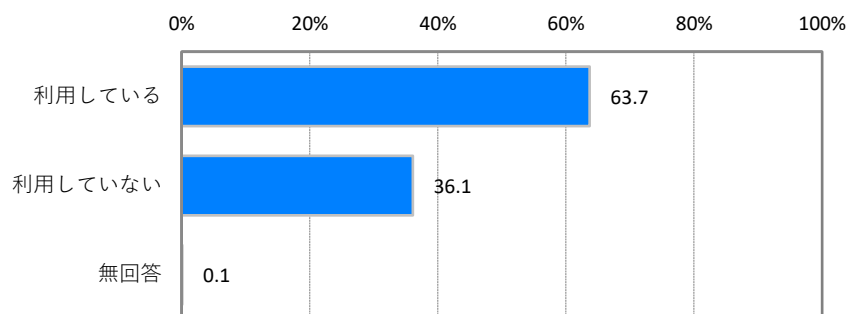
3. 平日の定期的な教育・保育サービスの利用状況について

(10) 定期的な教育・保育サービスの利用の有無

問 10 宛て名のお子さんは現在、「定期的な教育・保育サービス」を利用されていますか。
(1 つに○)

定期的な教育・保育サービスの利用の有無については、「利用している」が 63.7%、「利用していない」が 36.1%となっています。

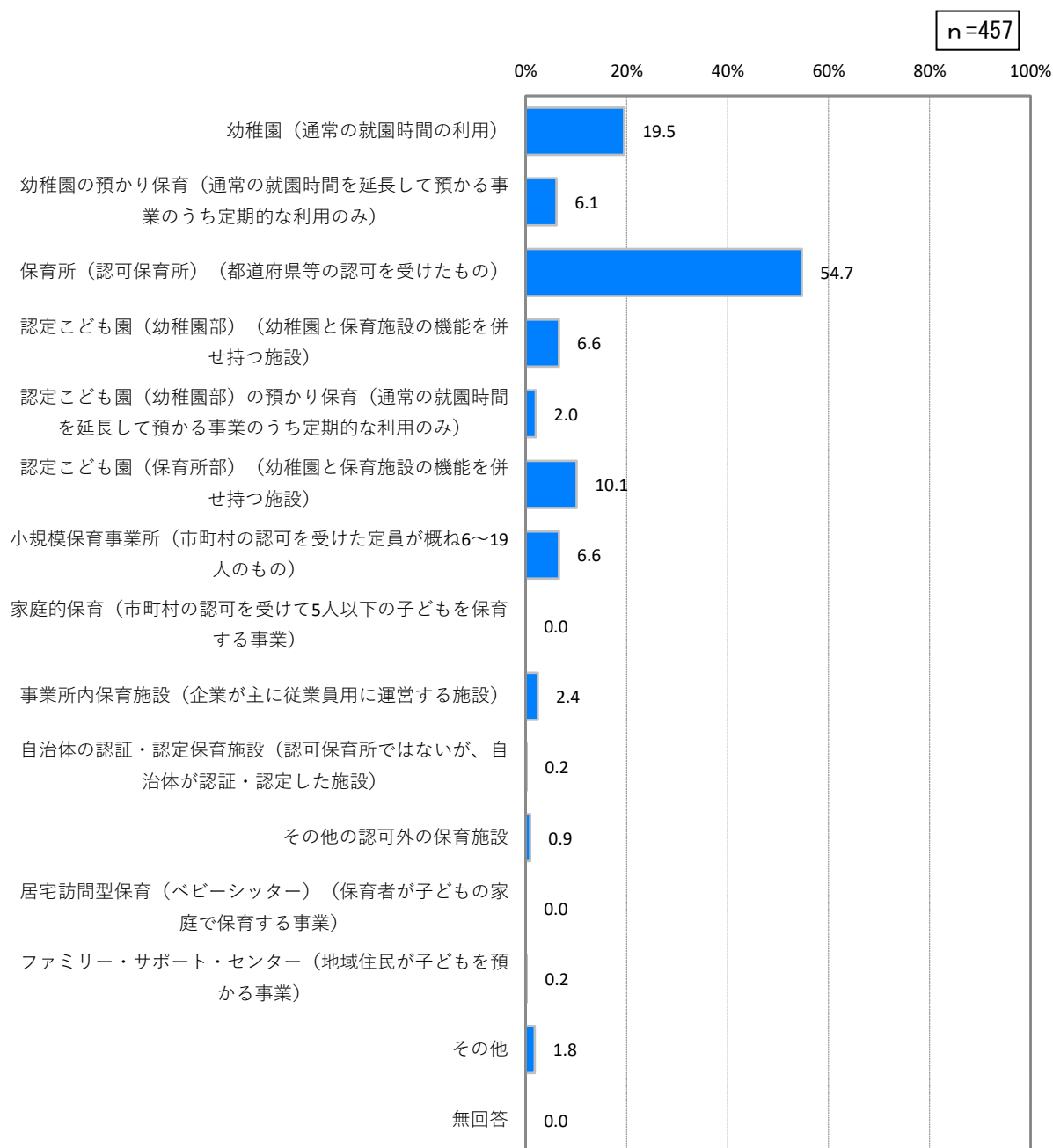
n=717



(11) 利用している定期的な教育・保育サービス

問 11 宛て名のお子さんが、平日、年間を通じて「定期的に」利用している教育・保育サービスについてお答えください。(あてはまるものすべてに○)
※半日程度の場合も1日としてカウントしてください。

平日、定期的に利用している教育・保育サービスについては、「保育所（認可保育所）（都道府県等の認可を受けたもの）」が 54.7%と最も高く、次いで「幼稚園（通常の就園時間の利用）」が 19.5%、「認定こども園（保育所部）（幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設）」が 10.1%と続いています。



その他

こども発達支援センター/児発アリナス/ SEIKO PLUS 児発/生活クラブのエッコロ制度/
プレ幼稚園/療育施設/千葉聾学校幼稚部

(12) 定期的な教育・保育サービスの利用状況と利用希望

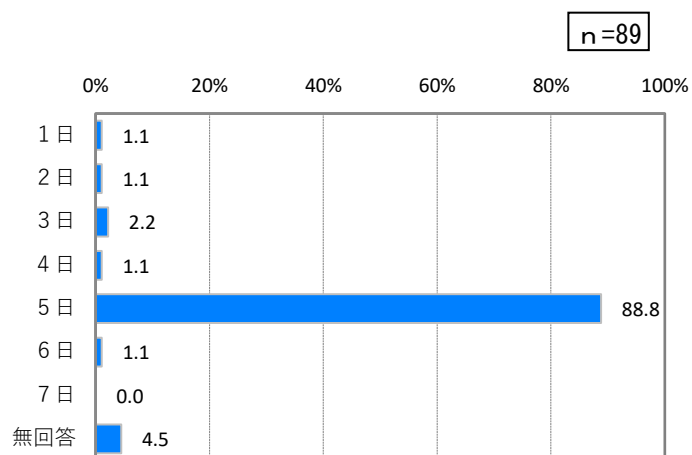
問 12 平日に定期的に利用している教育・保育サービスについて、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。問 11 で選択したサービス番号を記載した上で、1 週あたりの日数と 1 日あたりの時間（具体的に何時から何時まで）、具体的な施設名を、() の中に記入してください。

①現在

◎幼稚園

【1 週あたりの利用日数】

平日に定期的に利用している幼稚園の現在の 1 週あたりの日数については、「5 日」が 88.8%、「3 日」が 2.2%となっています。

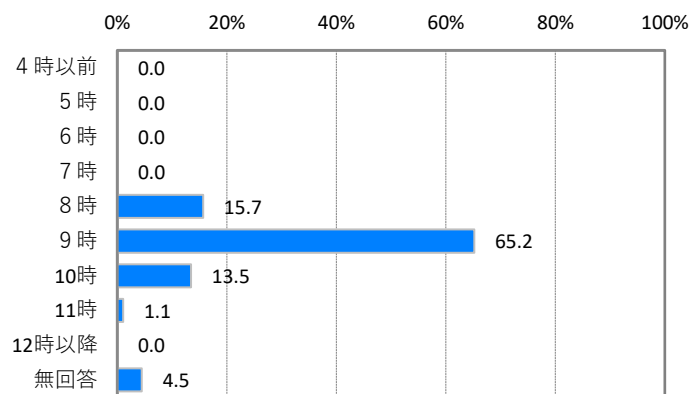


【開始時刻と終了時刻】

幼稚園の現在の開始時刻は、「9 時」が 65.2%、「8 時」が 15.7%、「10 時」が 13.5%となっています。また、終了時刻は、「14 時以前」が 71.9%、「15 時」が 15.7%、「16 時」が 5.6%となっています。

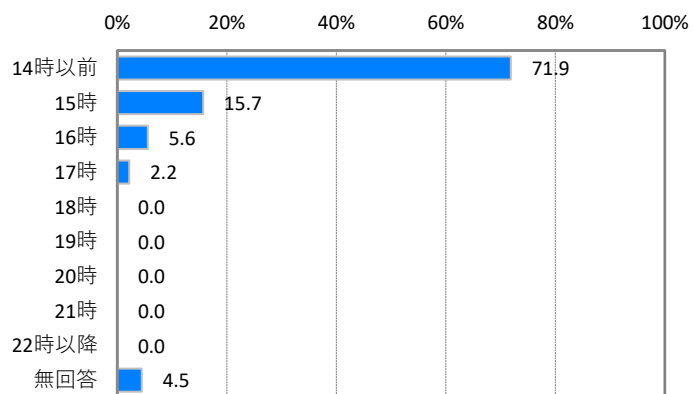
開始時刻

n=89



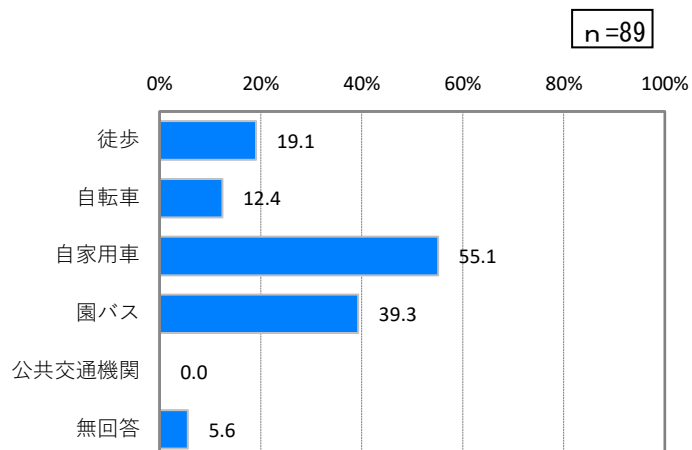
終了時刻

n=89



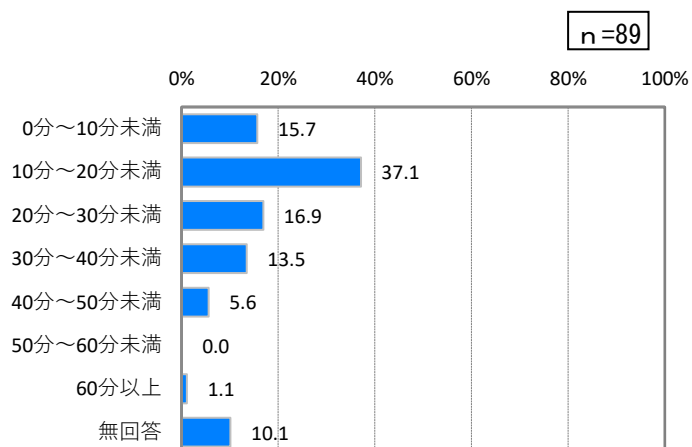
【送迎方法】

幼稚園の現在の送迎方法は、「自家用車」が 55.1%、「園バス」が 39.3%、「徒歩」が 19.1% となっています。



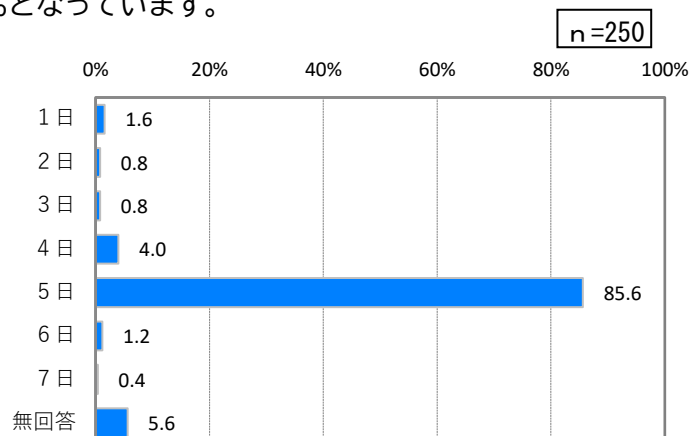
【送迎にかかる時間】

幼稚園の現在の送迎の合計時間は、「10 分～20 分未満」が 37.1%、「20 分～30 分未満」が 16.9%、「0 分～10 分未満」が 15.7%となっています。



◎保育所（認可保育所）
【1週あたりの利用日数】

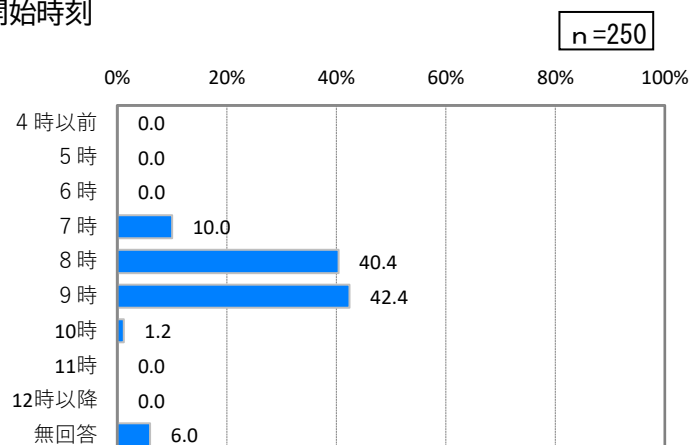
平日に定期的に利用している保育所の現在の1週あたりの日数については、「5日」が85.6%、「4日」が4.0%となっています。



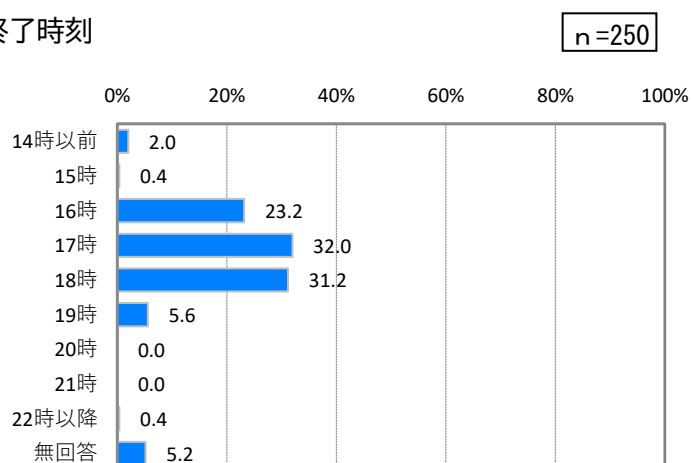
【開始時刻と終了時刻】

保育所の現在の開始時刻は、「9時」が42.4%、「8時」が40.4%、「7時」が10.0%となっています。また、終了時刻は、「17時」が32.0%、「18時」が31.2%、「16時」が23.2%となっています。

開始時刻

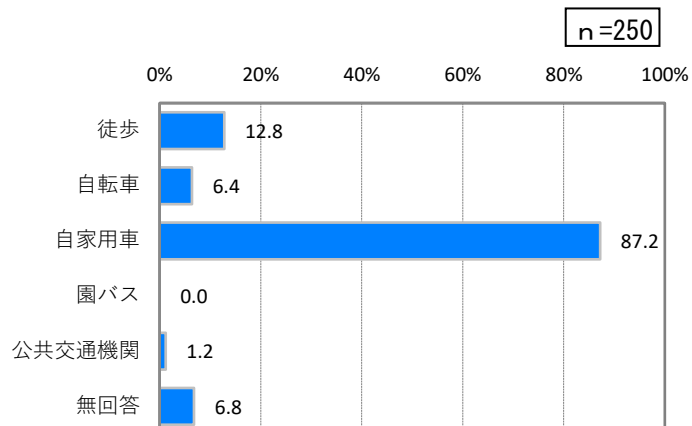


終了時刻



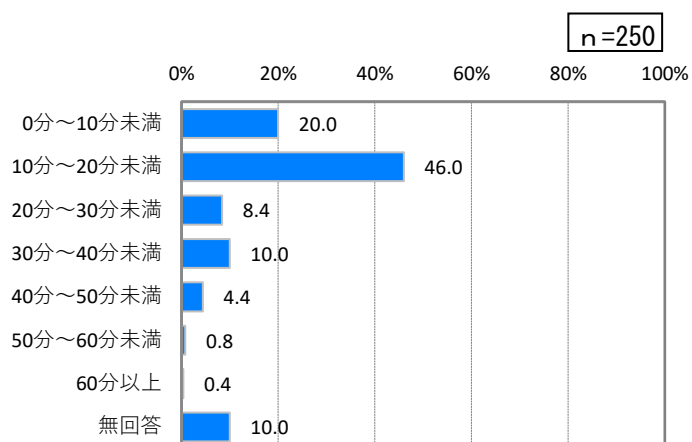
【送迎方法】

保育所の現在の送迎方法は、「自家用車」が 87.2%、「徒歩」が 12.8%、「自転車」が 6.4%となっています。



【送迎にかかる時間】

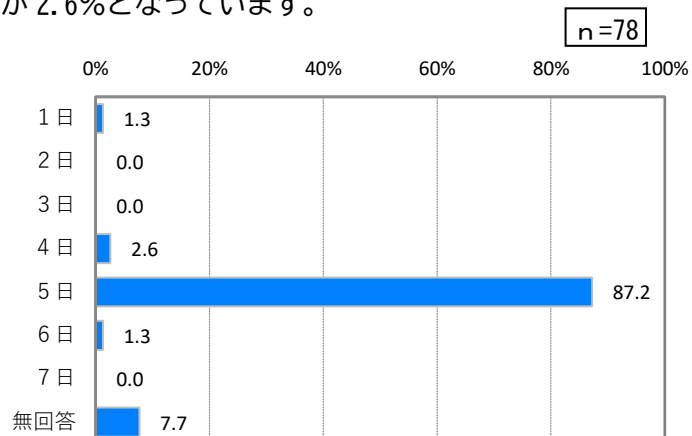
保育所の現在の送迎の合計時間は、「10 分～20 分未満」が 46.0%、「0 分～10 分未満」が 20.0%、「30 分～40 分未満」が 10.0%となっています。



◎認定こども園

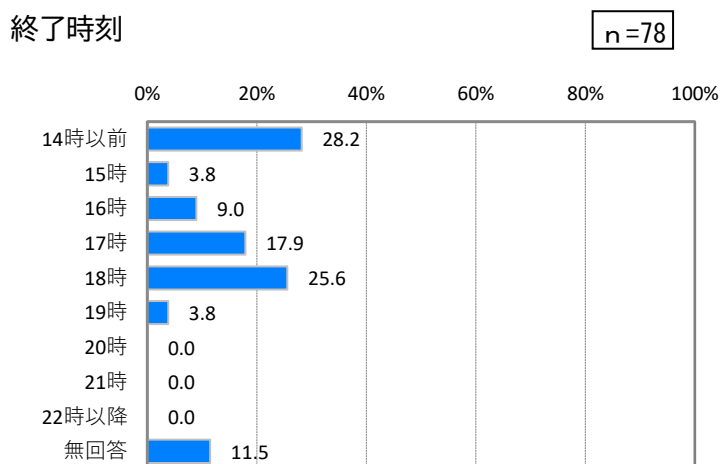
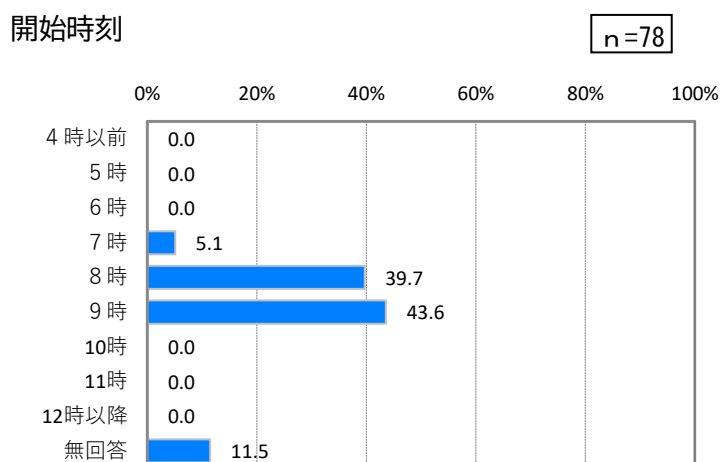
【1 週あたりの利用日数】

平日に定期的に利用している認定こども園の現在の 1 週あたりの日数については、「5 日」が 87.2%、「4 日」が 2.6%となっています。



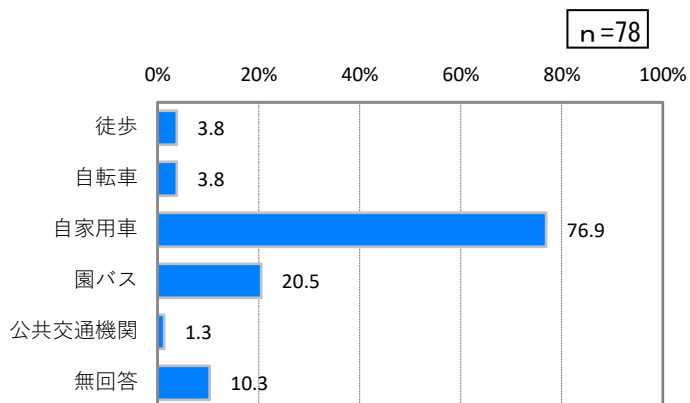
【開始時刻と終了時刻】

認定こども園の現在の開始時刻は、「9 時」が 43.6%、「8 時」が 39.7%、「7 時」が 5.1%となっています。また、終了時刻は、「14 時以前」が 28.2%、「18 時」が 25.6%、「17 時」が 17.9%となっています。



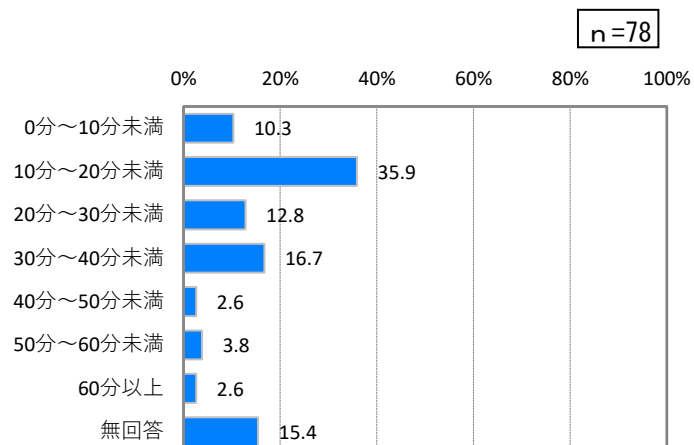
【送迎方法】

認定こども園の現在の送迎方法は、「自家用車」が 76.9%、「園バス」が 20.5%、「徒歩」、「自転車」が 3.8%となっています。



【送迎にかかる時間】

認定こども園の現在の送迎の合計時間は、「10 分～20 分未満」が 35.9%、「30 分～40 分未満」が 16.7%、「20 分～30 分未満」が 12.8%となっています。

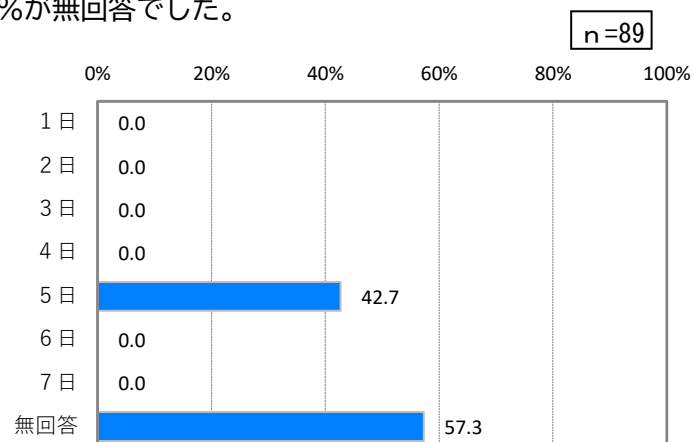


②希望

◎幼稚園

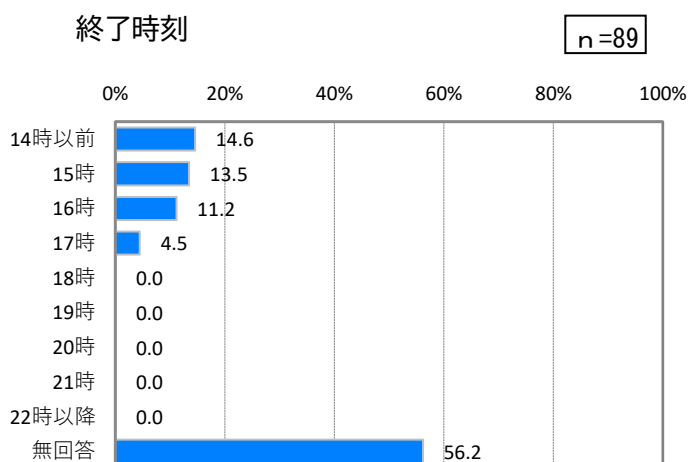
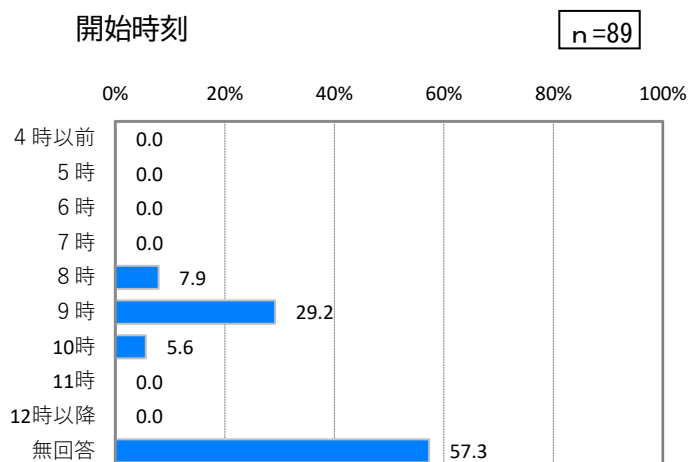
【1 週あたりの利用希望日数】

平日に定期的に利用したい幼稚園の希望する 1 週あたりの日数については、42.7%が「5 日」と回答し、57.3%が無回答でした。



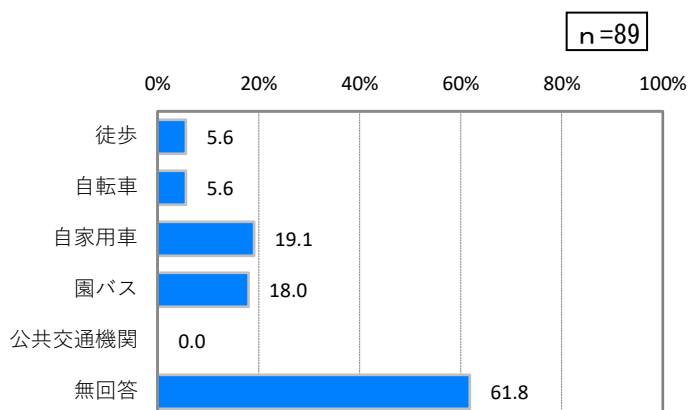
【開始時刻と終了時刻】

幼稚園の希望する開始時刻は、「9 時」が 29.2%、「8 時」が 7.9%、「10 時」が 5.6%となっています。また、希望する終了時刻は、「14 時以前」が 14.6%、「15 時」が 13.5%、「16 時」が 11.2%となっています。



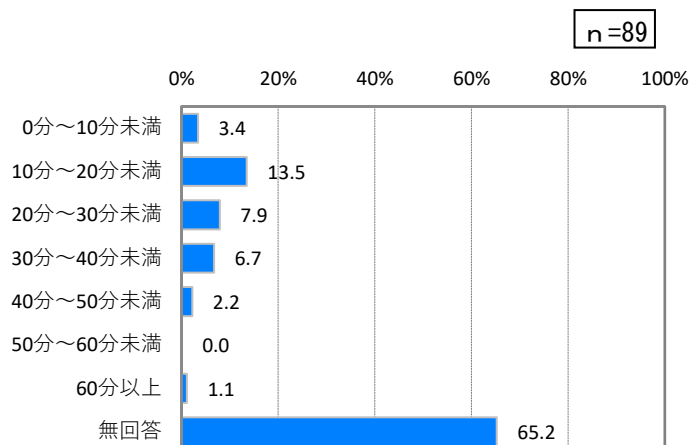
【送迎方法】

幼稚園の希望する送迎方法は、「自家用車」が 19.1%、「園バス」が 18.0%、「徒歩」、「自転車」が 5.6%となっています。



【送迎にかかる時間】

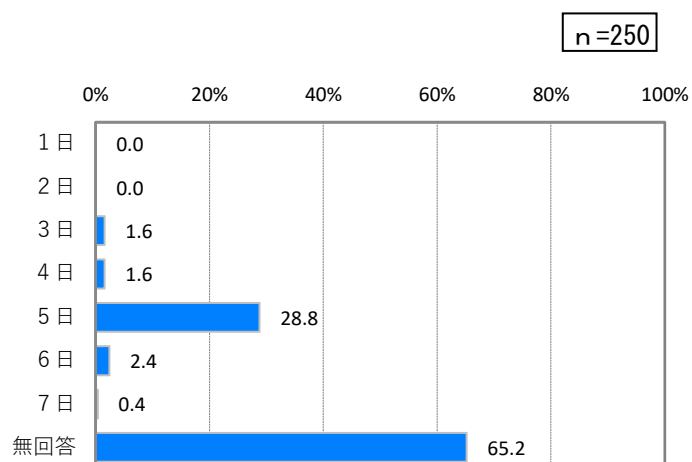
幼稚園の希望する送迎の合計時間は、「10分～20分未満」が13.5%、「20分～30分未満」が7.9%、「30分～40分未満」が6.7%となっています。



◎保育所（認可保育所）

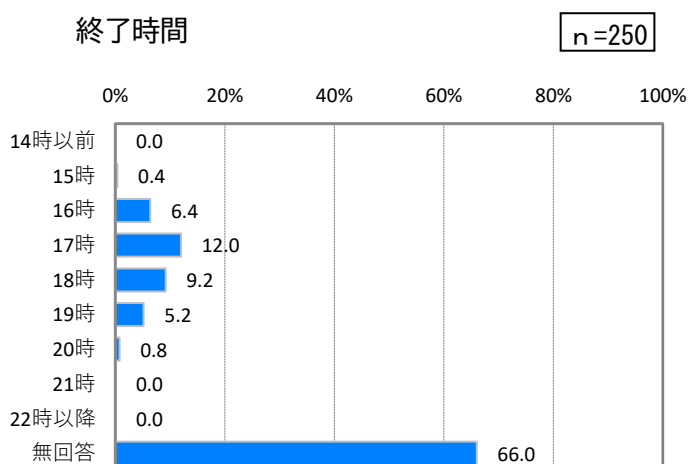
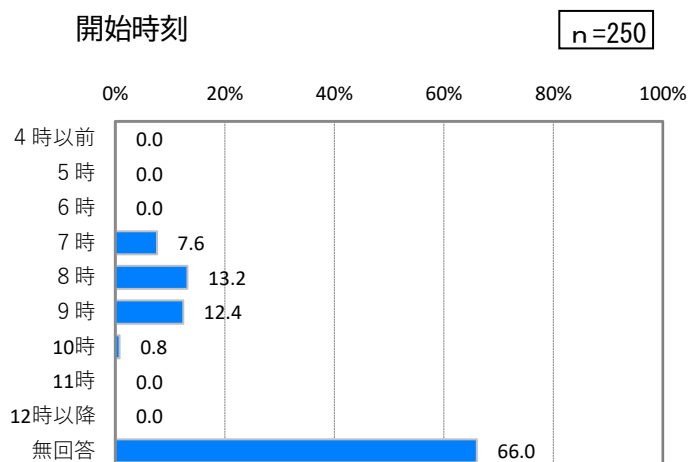
【1週あたりの利用日数】

平日に定期的に利用したい保育所の希望する1週あたりの日数については、「5日」が28.8%、「6日」が2.4%となっています。



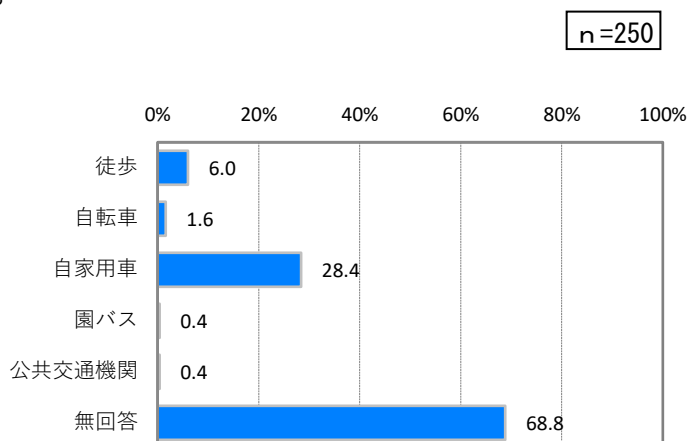
【開始時刻と終了時刻】

保育所の希望する開始時刻は、「8時」が13.2%、「9時」が12.4%、「7時」が7.6%となっています。また、希望する終了時刻は、「17時」が12.0%、「18時」が9.2%、「16時」が6.4%となっています。



【送迎方法】

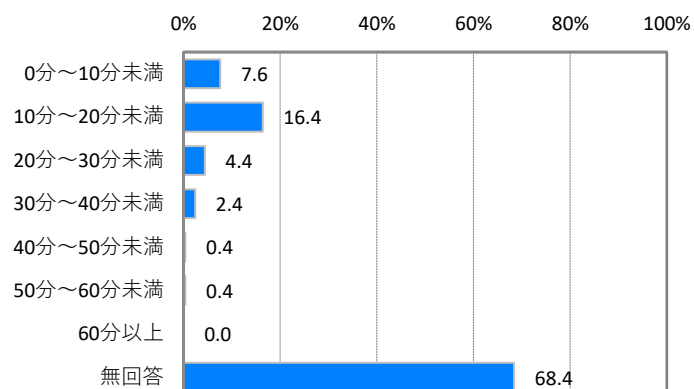
保育所の希望する送迎方法は、「自家用車」が28.4%、「徒歩」が6.0%、「自転車」が1.6%となっています。



【送迎にかかる時間】

保育所の希望する送迎の合計時間は、「10 分～20 分未満」が 16.4%、「0 分～10 分未満」が 7.6%、「20 分～30 分未満」が 4.4%となっています。

n=250

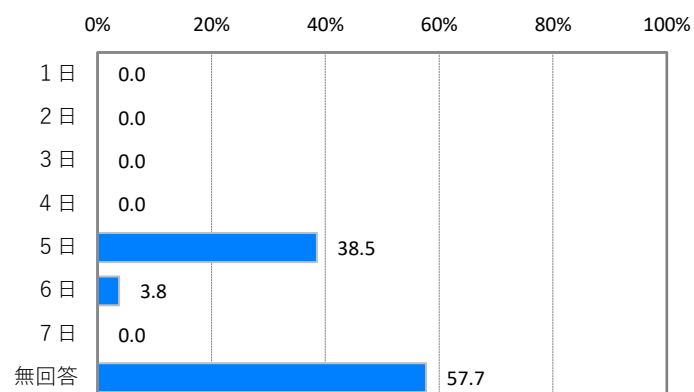


◎認定こども園

【1 週あたりの利用希望日数】

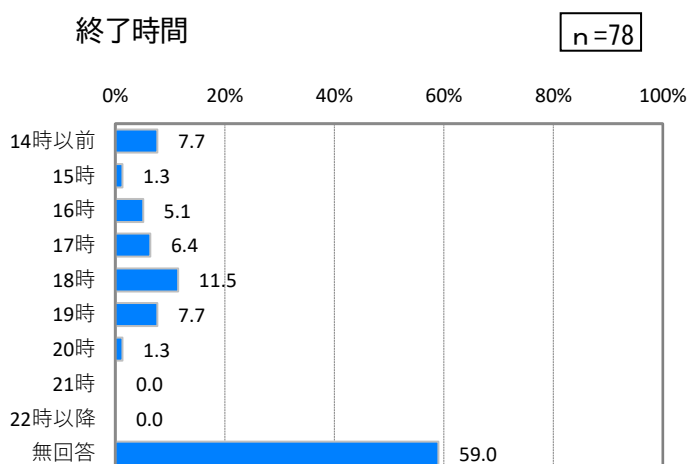
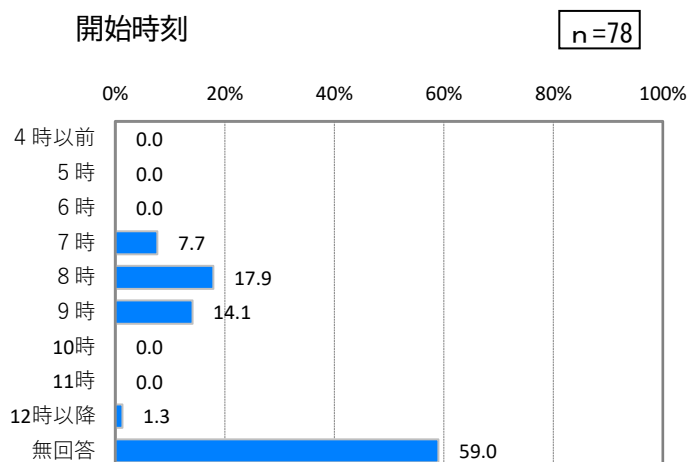
平日に定期的にご利用したい認定こども園の希望する 1 週あたりの日数については、「5 日」が 38.5%、「6 日」が 3.8%となっています。

n=78



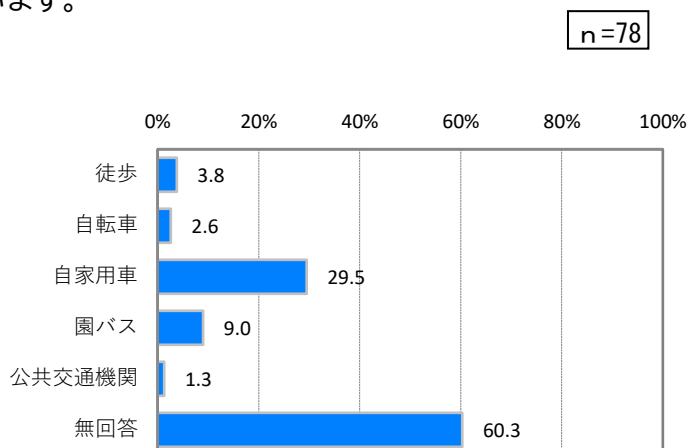
【開始時刻と終了時刻】

認定こども園の希望する開始時刻は、「8時」が17.9%、「9時」が14.1%、「7時」が7.7%となっています。また、希望する終了時刻は、「18時」が11.5%、「14時以前」が7.7%、「19時」が7.7%、「17時」が6.4%となっています。



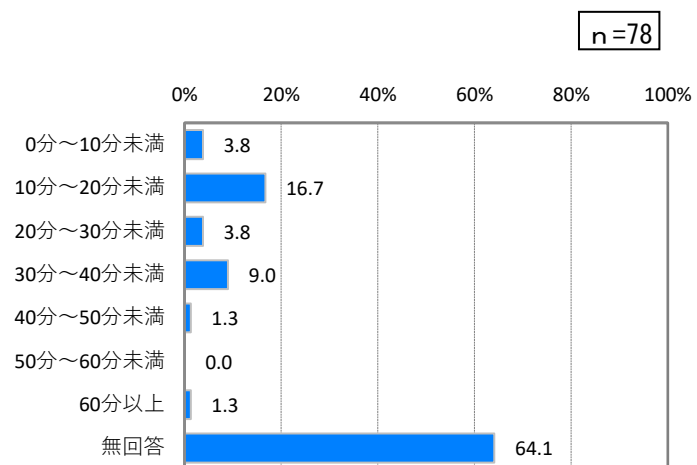
【送迎方法】

認定こども園の希望する送迎方法は、「自家用車」が29.5%、「園バス」が9.0%、「徒歩」が3.8%となっています。



【送迎にかかる時間】

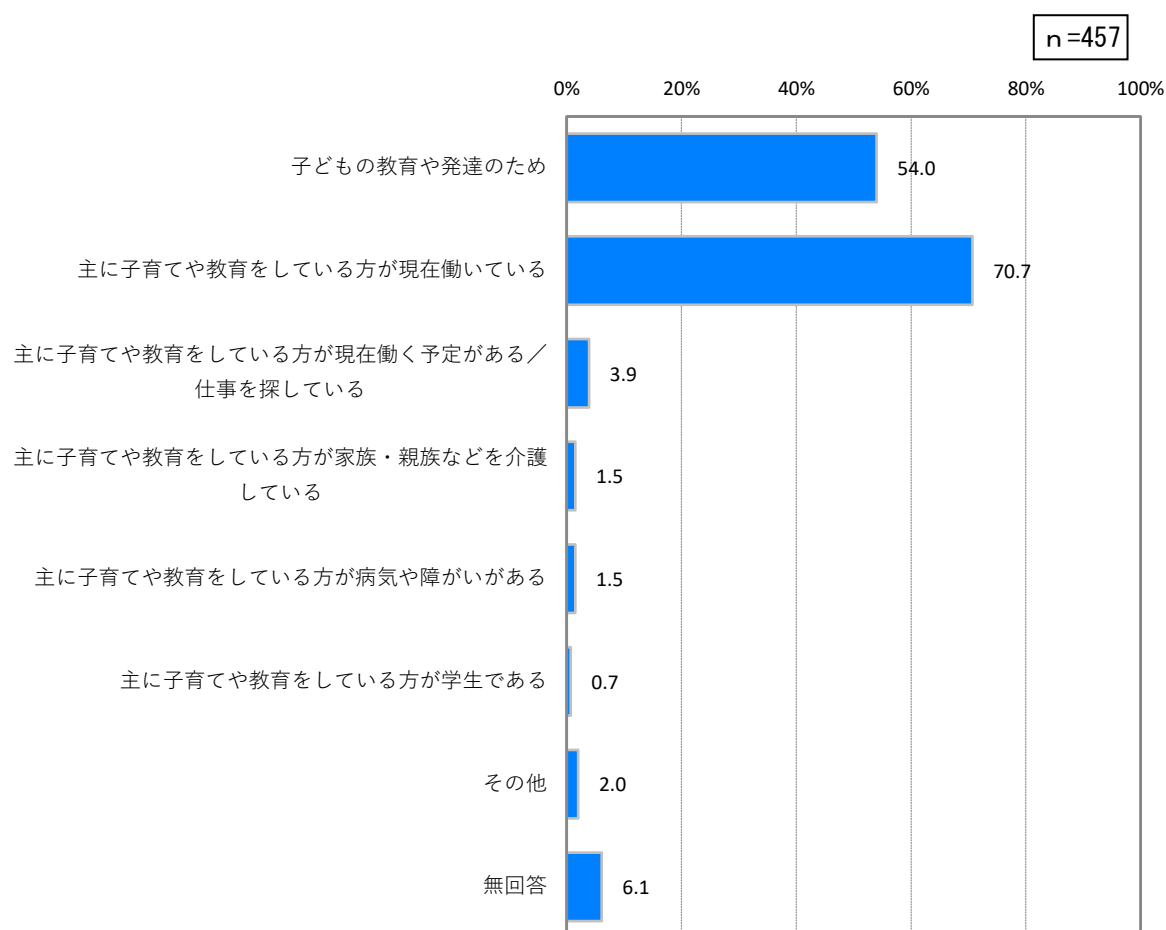
認定こども園の希望する送迎の合計時間は、「10 分～20 分未満」が 16.7%、「30 分～40 分未満」が 9.0%、「0 分～10 分未満」、「20 分～30 分未満」が 3.8%となっています。



(13) 定期的に教育・保育サービスを利用している理由

問 13 平日に定期的に教育・保育サービスを利用している理由についてうかがいます。
(あてはまるものすべてに○)

平日に定期的に教育・保育サービスを利用している理由については、「主に子育てや教育をしている方が現在働いている」が 70.7%と最も高く、次いで「子どもの教育や発達のため」が 54.0%、「主に子育てや教育をしている方が現在働く予定がある／仕事を探している」が 3.9%となっています。



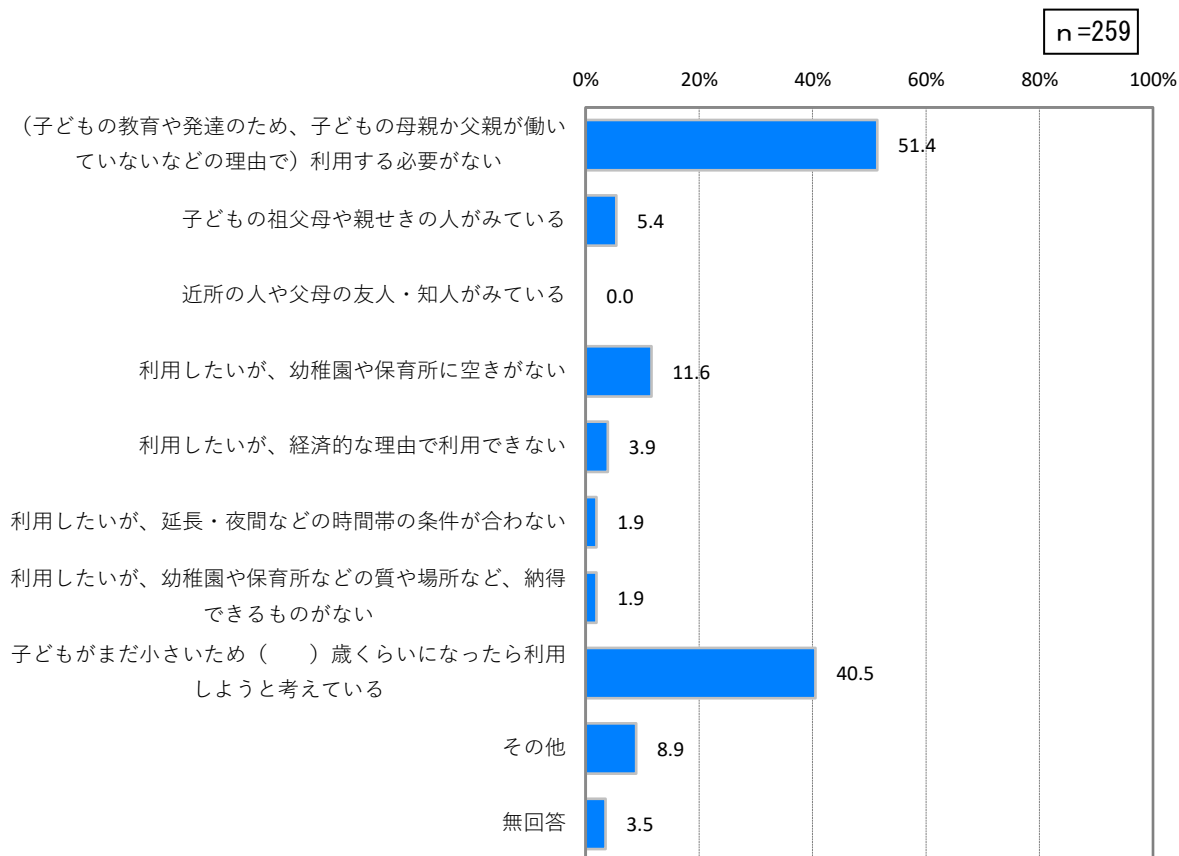
●その他

第2子の子育てにも集中したいため。/実家が近く息抜きができるため。/リフレッシュのため。/自由時間を確保するため。/下の子の育児休暇のため。/疾病のため。/次男の発達支援が必要だから。

(14) 定期的に教育・保育サービスを利用していない理由

問 14 平日に定期的に教育・保育サービスを利用していない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

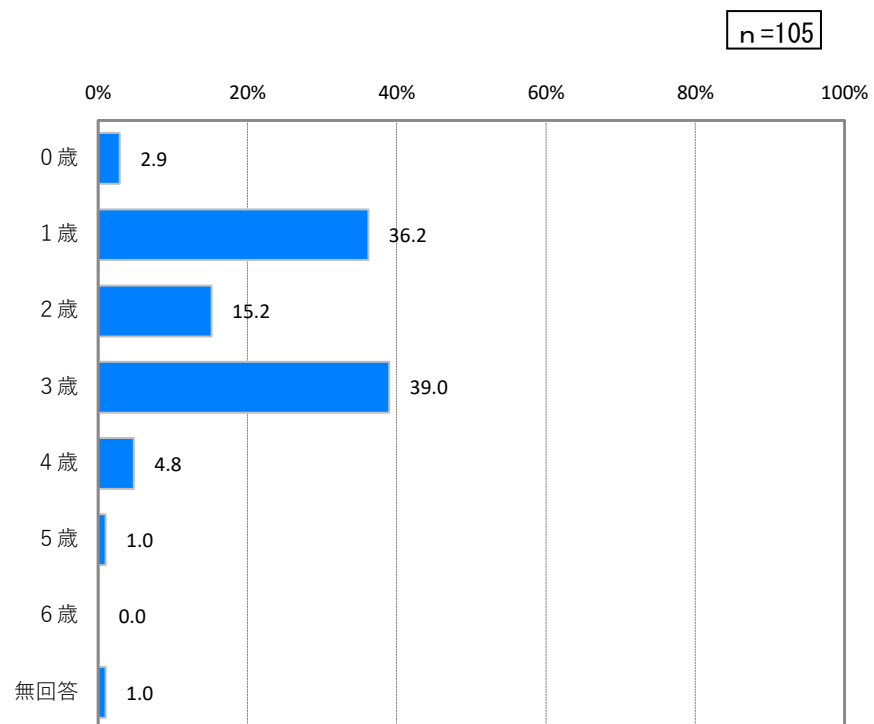
平日に定期的に教育・保育サービスを利用していない理由については、「(子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が働いていないなどの理由で) 利用する必要がない」が 51.4% と最も高く、次いで「子どもがまだ小さいため() 歳くらいになったら利用しようと考えている」が 40.5%、「利用したいが、幼稚園や保育所に空きがない」が 11.6%となっています。



●その他

育児休業中のため。/利用は考えているが、どの園がいいのか調べるという行動に中々移せないでいる。/気軽に利用しづらい。/子供がまだ小さいため、4月(4ヶ月)になったら入所予定。/面接が受かり次第利用したい。/毎日何とかやっていけるので利用しなかった。/連続で育休を取得したいため。/利用したいがすぐ近くに利用できる場所がない。/引っ越してきたばかりのため、4月入園で申し込み予定。/復帰するまでは自分が見てあげたいと思っているから。/子どもの手術が完了したら利用したいと考えている。/4月からの入園申し込み済み。/父親が1年後に転勤の為。/自宅保育で間に合っている。予約などが手間。風邪や感染症が怖い。

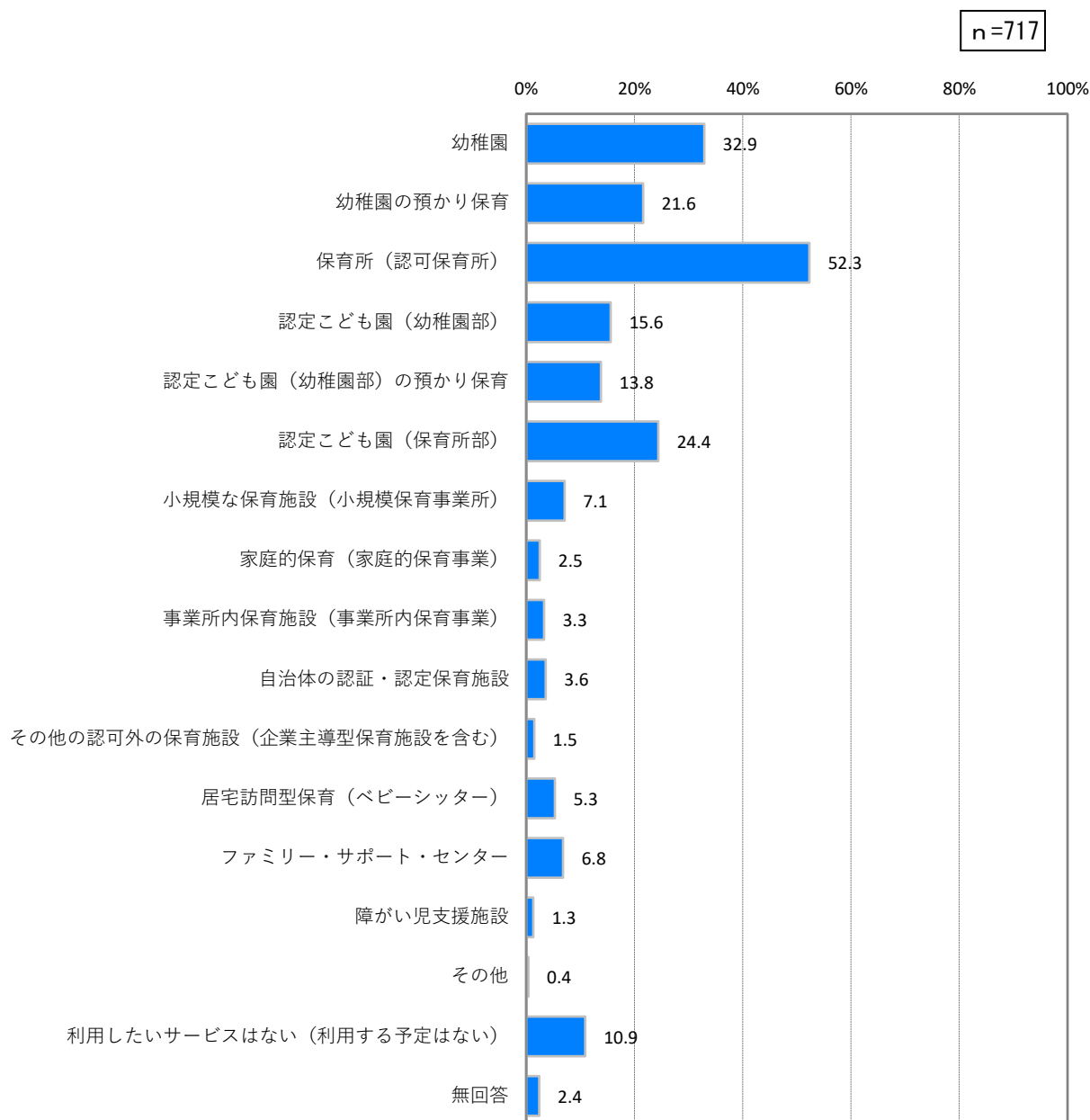
「子どもがまだ小さいため（ ）歳くらいになったら利用しようと考えている」について、年齢は、「3歳」が39.0%、「1歳」が36.2%「2歳」が15.2%となっています。



(15) 定期的に利用したい教育・保育サービス

問 15 現在の利用の有無にかかわらず、宛て名のお子さんの教育・保育サービスについて、平日に、「定期的な」利用をしたいと考えるサービスをお答えください。（あてはまるものすべてに○）

平日に定期的に利用したい教育・保育サービスは、「保育所（認可保育所）」が 52.3%と最も高く、次いで「幼稚園」が 32.9%、「認定こども園（保育所部）」が 24.4%、「幼稚園の預かり保育」が 21.6%と続いています。



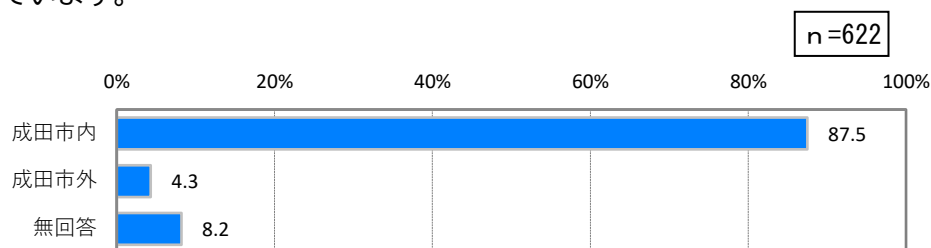
●その他

公立保育園の一時保育/こども発達支援センター/病児保育所

(16) 教育・保育サービスを利用したい場所

問 16 利用を希望している幼稚園や保育所などはどこにありますか。(1 つに○)

教育・保育サービスを利用したい場所については、「成田市内」が 87.5%、「成田市外」が 4.3%となっています。



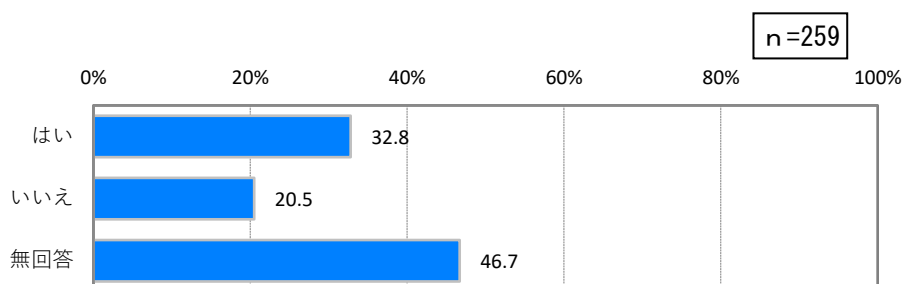
●成田市外の原因

母の勤務地と実家から近く、祖父母の協力を受けられるため。/実家が近く、息抜きできるため。(幼稚園に行っている間は実家にいる) /上の子から皆通わせているため。/教育方針、環境など納得のいく幼稚園だった。多くの幼稚園がお弁当の曜日があるのに対し、週 5 給食で親の負担が少ない。/家から近い、送迎がある。/就労先のため。/保育方針、園が気に入ったため。/毎日自園給食で、英語に力を入れていたから。/引っ越し予定のため。/のびのびとした保育環境だから。/近隣に希望する園がないため。

(17) 幼稚園の利用意向

問 17 特に幼稚園(幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合も含む)の利用を強く希望しますか。(1 つに○)

特に幼稚園の利用を強く希望するかについては、「はい」が 32.8%、「いいえ」が 20.5%となっています。

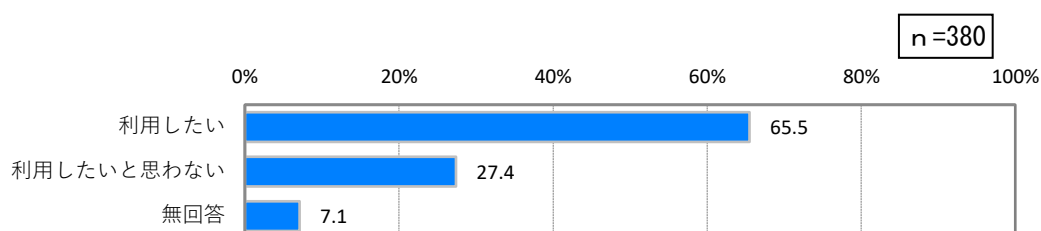


(18) こども誰でも通園制度（仮称）

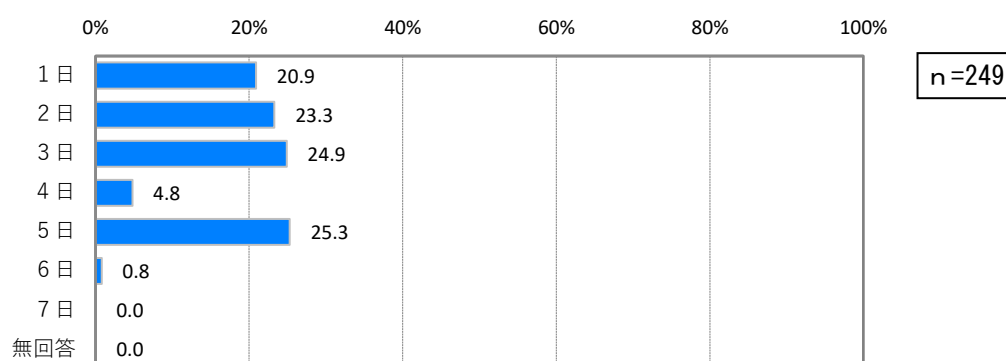
問 18 国が検討している0歳6か月～2歳の未就園児を対象とした「こども誰でも通園制度（仮称）」が創設された場合、週に何日くらい利用したいと思いますか。（1つに○）

また、「利用したい」の場合は、（ ）の中に、希望の週あたりの日数と1回あたりの時間を記入してください。（数字を記入）

「こども誰でも通園制度（仮称）」の利用意向については、「利用したい」が65.5%、「利用したいと思わない」が27.4%となっています。



利用したいと回答した方の「こども誰でも通園制度（仮称）」の1週あたりの希望利用日数は、「5日」が25.3%、「3日」が24.9%、「2日」が23.3%となっています。



利用したいと回答した方の「こども誰でも通園制度（仮称）」の1回あたりの希望利用時間は、「4時間」が18.5%、「8時間以上」が17.7%、「5時間」、「6時間」が17.3%となっています。



4. 土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育サービスの利用希望について

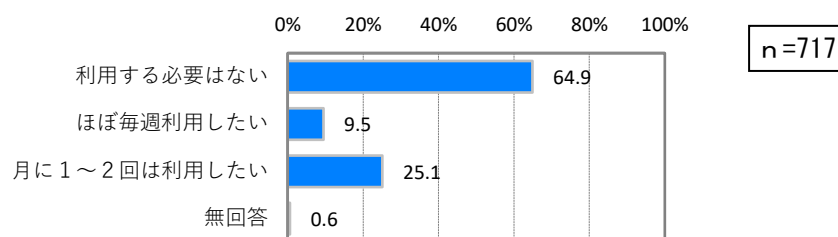
(19) 土曜日、日曜日・祝日の定期的な教育・保育サービスの利用希望

問 19 宛て名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育サービスの利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。(1 つに○)
 利用希望がある場合は、利用したい時間帯を 24 時間制（例：午後 6 時→18 時）で、
 （ ）の中に、記入してください。（数字で記入）
 ※教育・保育サービスとは、幼稚園、保育所、認可外保育施設などの事業を指しますが、親族や知人に預けることは含みません。

(1) 土曜日

【利用希望頻度】

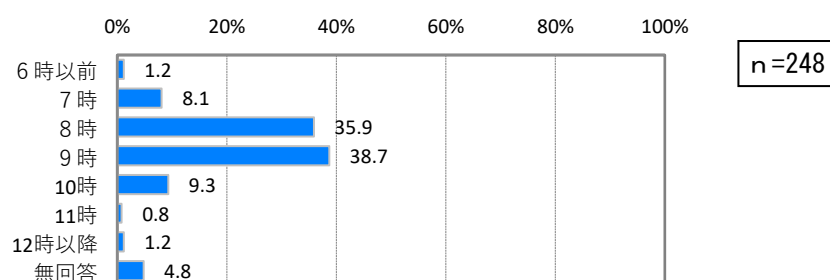
土曜日の定期的な教育・保育サービスの利用希望については「利用する必要はない」が 64.9%、「月に 1～2 回は利用したい」が 25.1%、「ほぼ毎週利用したい」が 9.5%となっています。



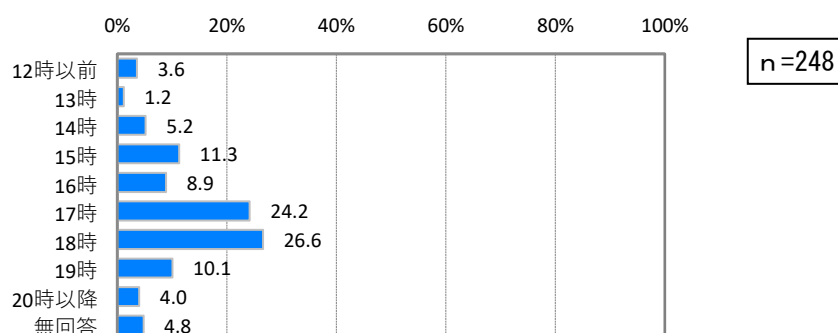
【利用希望時間】

土曜日に利用したい人の希望する開始時刻は、「9 時」が 38.7%と最も高く、次いで「8 時」が 35.9%、「10 時」が 9.3%となっています。また、終了時刻は、「18 時」が 26.6%と最も高く、次いで「17 時」が 24.2%、「15 時」が 11.3%となっています。

開始時刻



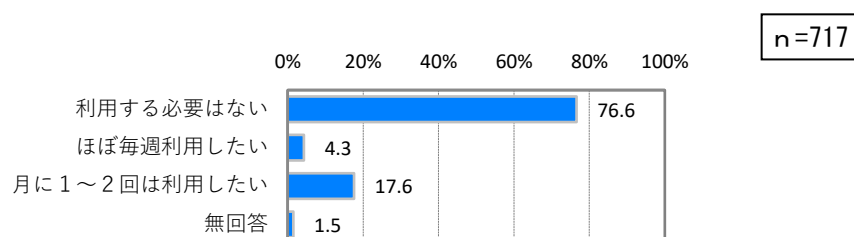
終了時刻



(2) 日曜日・祝日

【利用希望頻度】

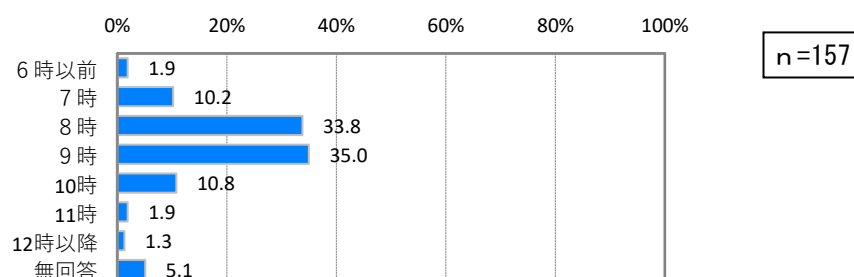
日曜日・祝日の定期的な教育・保育サービスの利用希望については、「利用する必要はない」が76.6%、「月に1～2回は利用したい」が17.6%、「ほぼ毎週利用したい」が4.3%となっています。



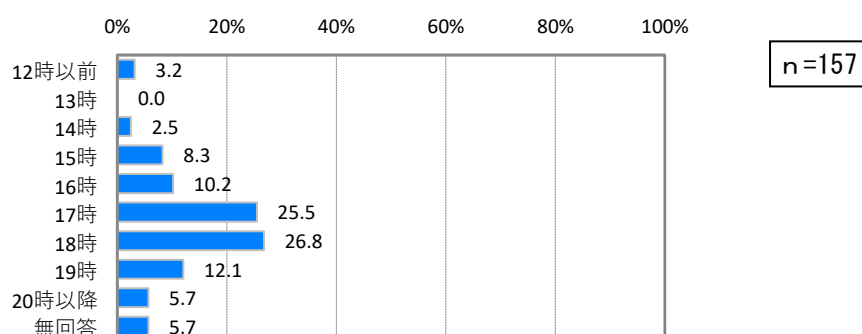
【利用希望時間】

日曜日・祝日に利用したい人の希望する開始時刻は、「9時」が35.0%と最も高く、次いで「8時」が33.8%、「10時」が10.8%となっています。また、終了時刻は、「18時」が26.8%と最も高く、次いで「17時」が25.5%、「19時」が12.1%となっています。

開始時刻



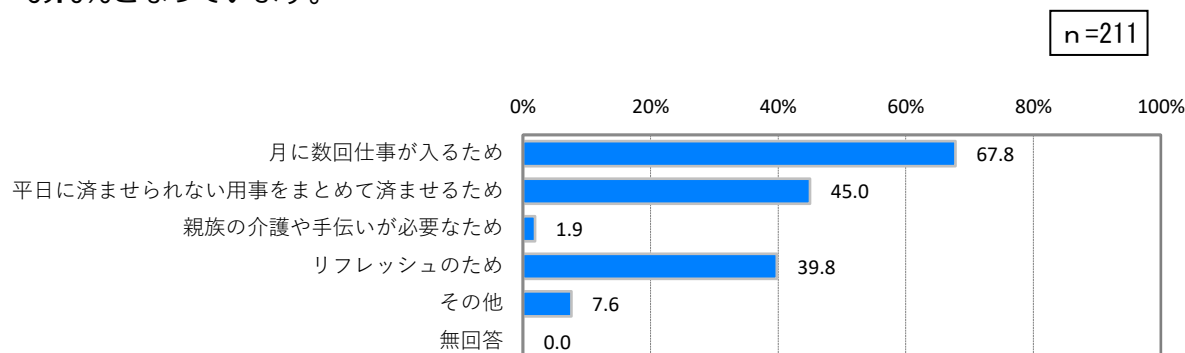
終了時刻



(20) 定期的な教育・保育サービスの利用希望理由（月に1～2回は利用したい方）

問 20 毎週ではなく、月に数日利用したい理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育サービスの利用を希望する人で、毎週ではなく「月に1～2回は利用したい」という理由については、「月に数回仕事が入るため」が67.8%、「平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため」が45.0%、「リフレッシュのため」が39.8%となっています。



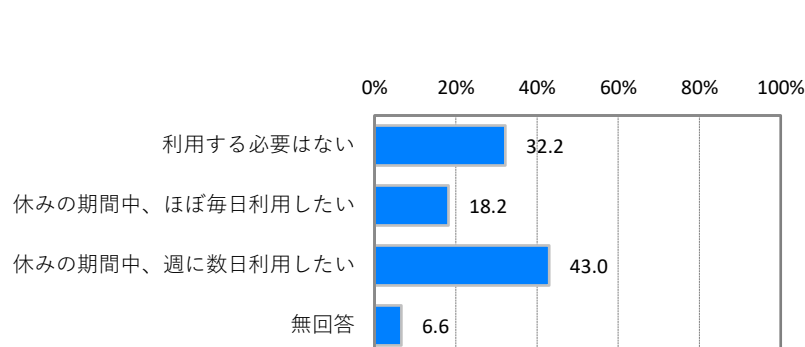
●その他

両親ともにシフト勤務の為。/土日祝日も含めて働きたい。/平日終わらなかった仕事をこなすため。/毎週はお金もかかる。/兄弟の通院や習い事などのため。/子供に同世代のお友達との刺激を与えたいから。/保護者自身の通院。/普段子どもを見てもらっている親族を休ませたいため。/普段下の子優先になってしまうため、上の子とじっくり関わる時間を作ってあげたい。

(21) 幼稚園または認定こども園の利用者の利用意向

問 21 宛て名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の保育・子育てサービスの利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい時間帯を24時間制（例：午後6時→18時）でご記入ください。（1つに○。また数字を記入。）

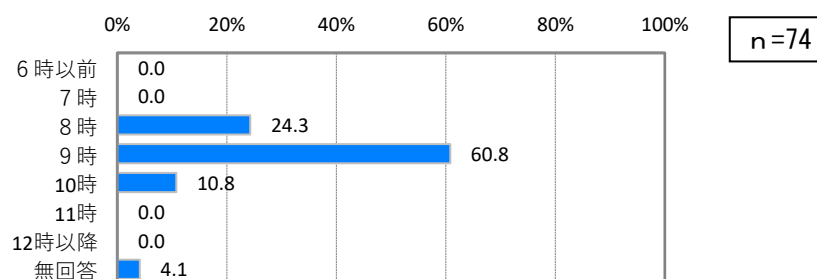
幼稚園または認定こども園（幼稚園部分）利用者の長期休暇期間中の教育・保育事業の利用希望については、「休みの期間中、週に数日利用したい」が43.0%、「利用する必要はない」が32.2%、「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」が18.2%となっています。



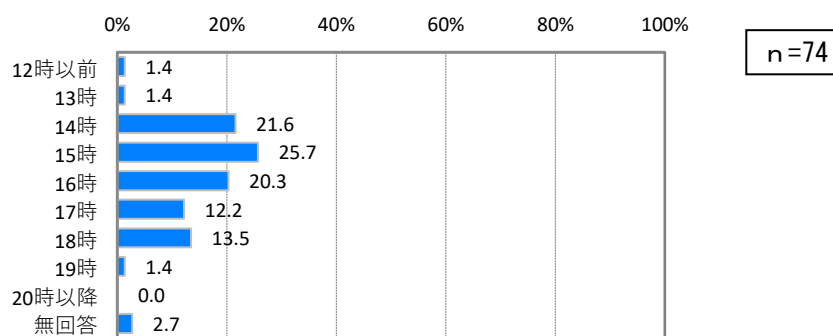
【利用希望時間】

幼稚園または認定こども園（幼稚園部分）利用者の希望開始時刻は、「9 時」が 60.8%と最も高く、次いで「8 時」が 24.3%、「10 時」が 10.8%となっています。また、終了時刻は、「15 時」が 25.7%と最も高く、次いで「14 時」が 21.6%、「16 時」が 20.3%となっています。

開始時刻



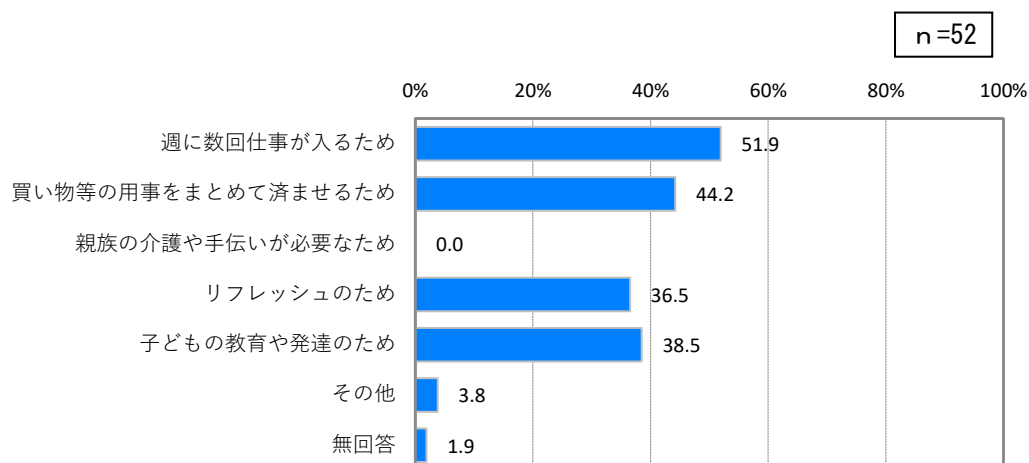
終了時刻



(22) 幼稚園または認定こども園の利用者の利用理由（週に数日利用したい方）

問 22 毎日ではなく、週に数日利用したい理由は何ですか。（あてはまりものすべてに○）

幼稚園または認定こども園（幼稚園部分）利用者の長期休暇期間中の教育・保育サービスの利用を希望する人で、毎日ではなく「月に1～2回は利用したい」という理由については、「週に数回仕事が入るため」が51.9%、「買い物等の用事をまとめて済ませるため」が44.2%、「子どもの教育や発達のため」が38.5%となっています。



●その他

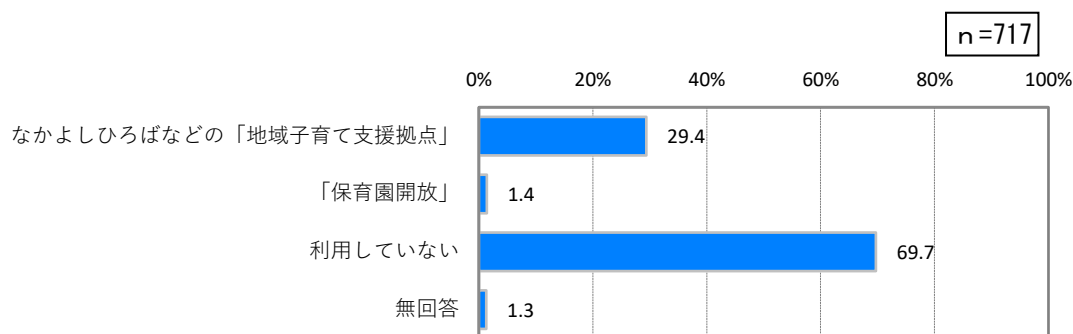
預けるのに料金が発生して働く意味がなくなってしまうため。/仕事の日で祖父母の協力が得られない日は利用したい。

5. 地域子育て支援拠点事業等の利用について

(23) 地域子育て支援拠点事業の利用状況

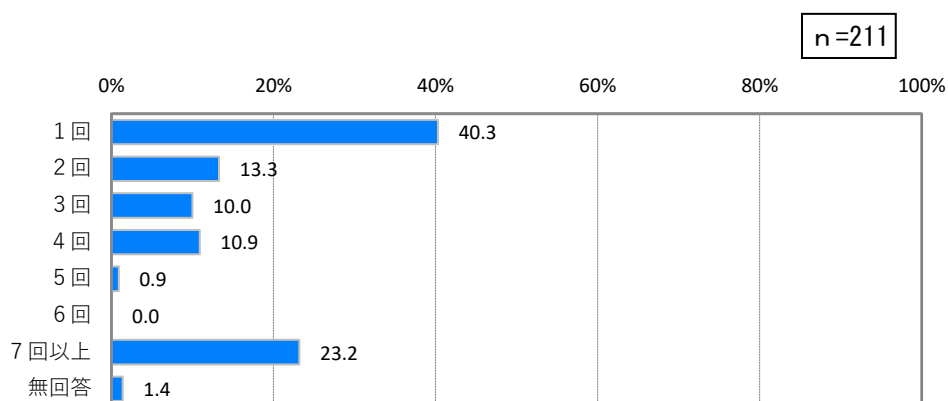
問 23 宛て名のお子さんは、現在、なかよしひろばや保育園開放を利用していますか。およその利用回数（頻度）もご記入ください。（あてはまるものすべてに○。また数字を記入。）

地域子育て支援拠点事業の利用状況については、「利用していない」が 69.7%、「なかよしひろばなどの「地域子育て支援拠点」」が 29.4%、「保育園開放」が 1.4%となっています。

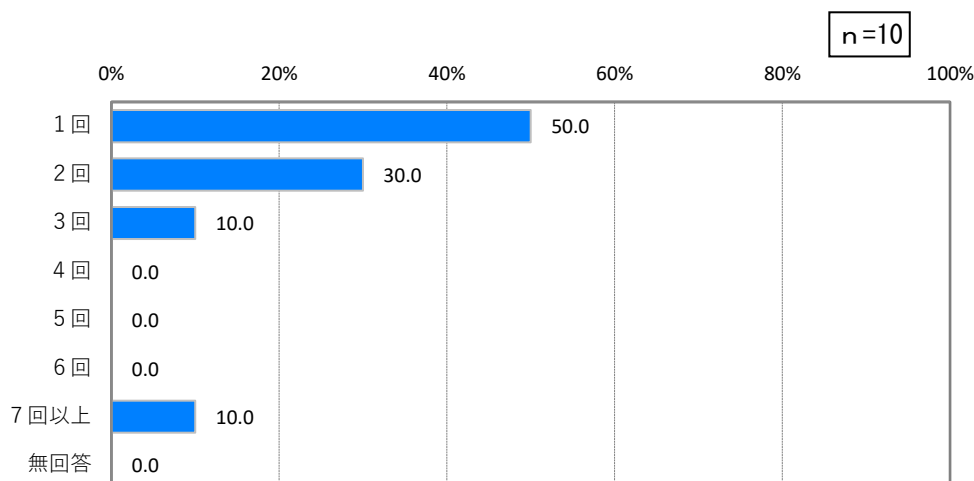


【利用回数】

「地域子育て支援拠点」の1か月あたりの利用回数は、「1回」が 40.3%と最も高く、次いで「7回以上」が 23.2%、「2回」が 13.3%となっています。



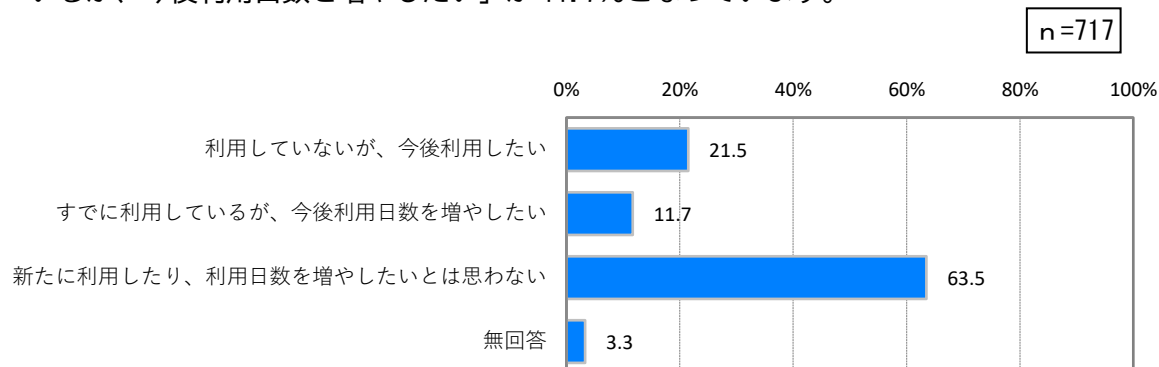
保育園開放の1か月あたりの利用回数は、「1回」が50.0%と最も高く、次いで「2回」が30.0%となっています。



(24) 地域子育て支援拠点事業の利用意向

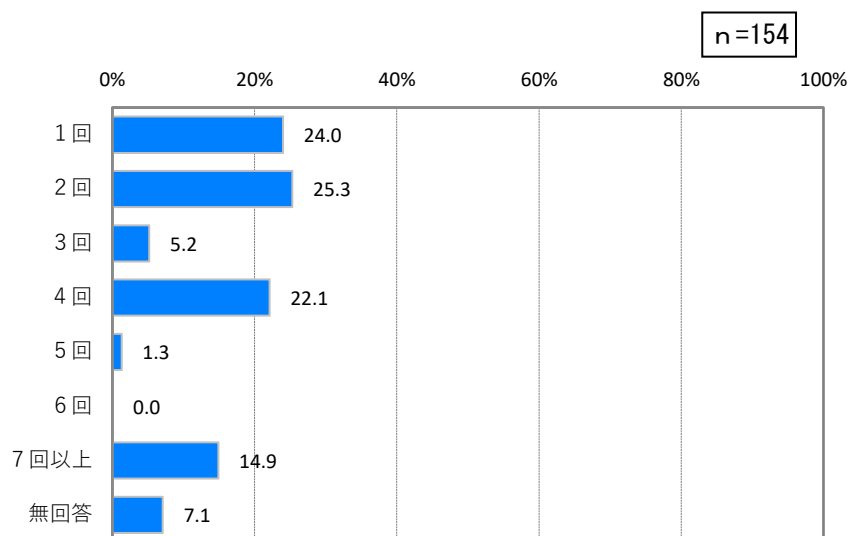
問 24 なかよしひろばや保育園開放について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いますか。およその利用回数（頻度）もご記入ください。（1つに○。また数字を記入。）

地域子育て支援拠点事業の利用意向については、「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」が63.5%、「利用していないが、今後利用したい」が21.5%、「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」が11.7%となっています。



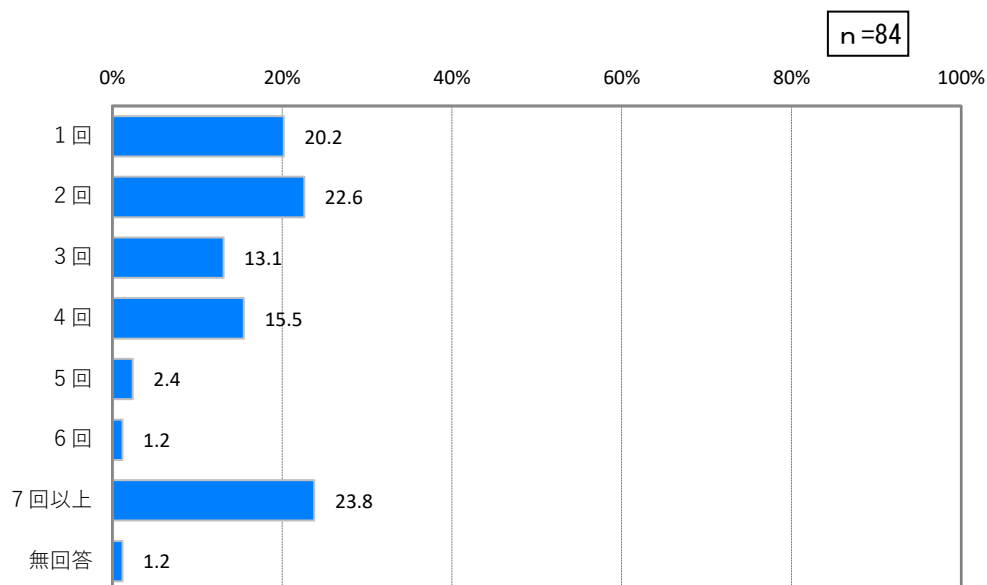
【利用希望回数】

今後利用したい人の希望する1か月あたりの利用回数は、「2回」が25.3%と最も高く、次いで「1回」が24.0%、「4回」が22.1%、「7回以上」が14.9%となっています。



【利用日数の増加希望】

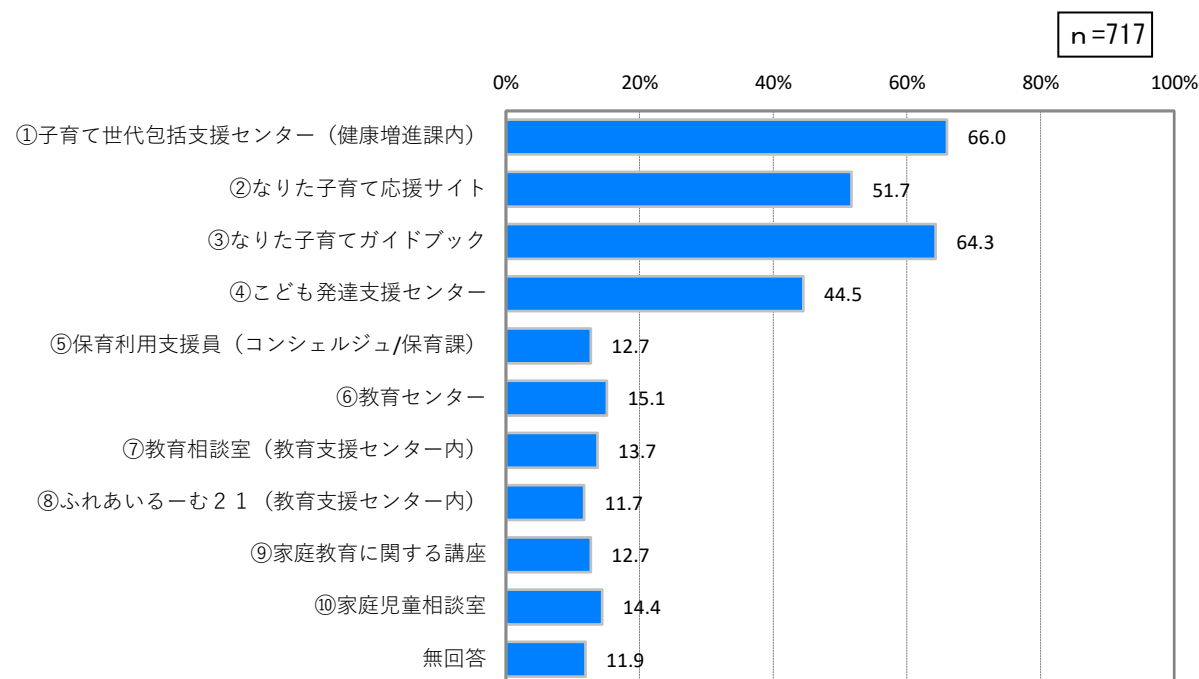
今後利用日数を増やしたい人の希望する1か月あたりの利用日数は、「7回以上」が23.8%と最も高く、次いで「2日」が22.6%、「1日」が20.2%となっています。



(25) 地域子育て支援拠点事業の認知状況

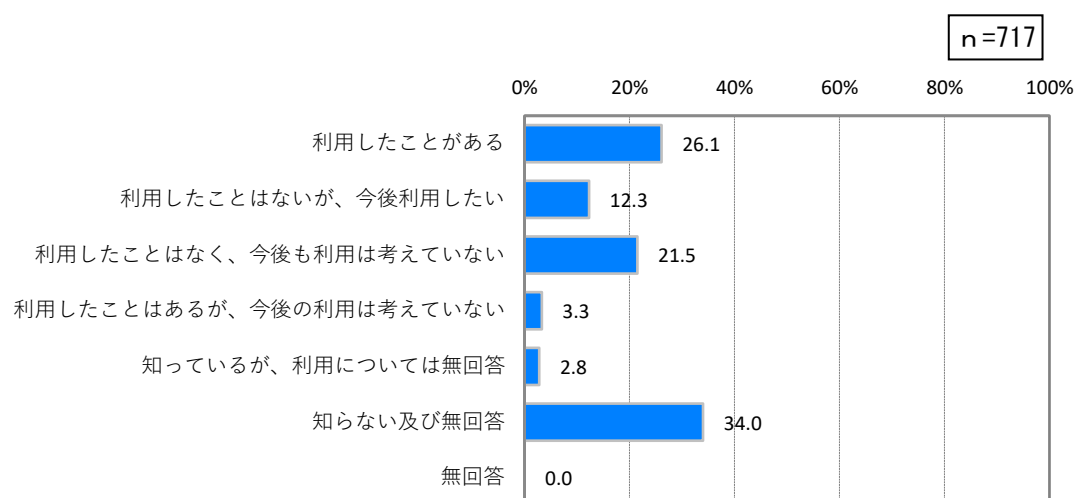
問 25 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。なお、事業によっては、お住まいの地域で実施されていないものもあります。

「はい」(知っている)という回答は、「子育て世代包括支援センター」が 66.0%、「なりた子育てガイドブック」が 64.3%、「なりた子育て応援サイト」が 51.7%となっています。



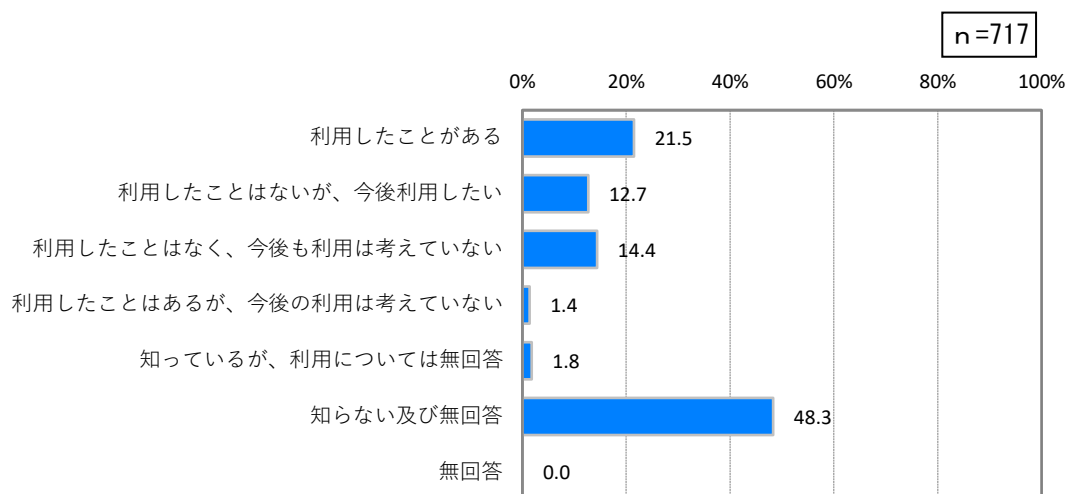
① 子育て世代包括支援センター

「利用したことがある」が 26.1%、「利用したことはなく、今後も利用は考えていない」が 21.5%、「利用したことはないが、今後利用したい」が 12.3%となっています。また、「知らない」及び「無回答」が 34.0%となっています。



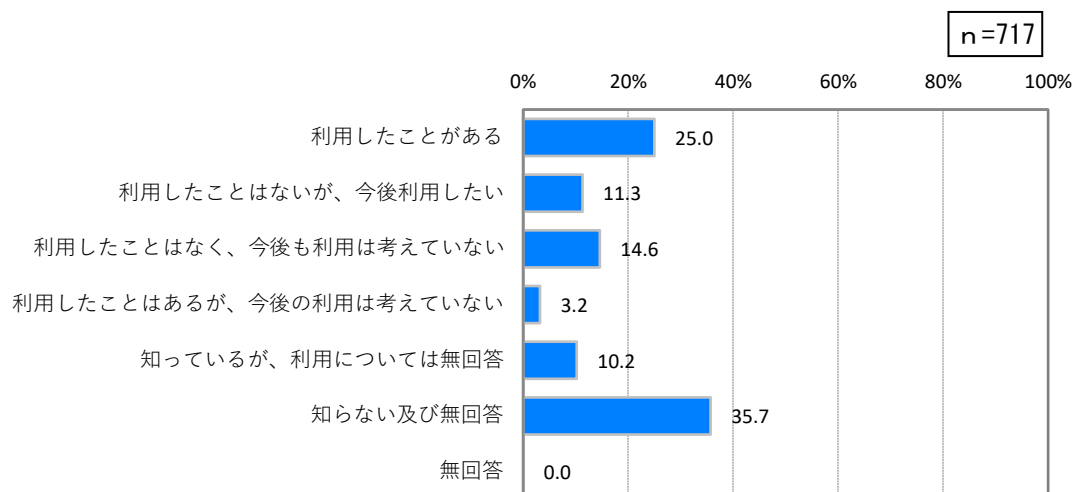
② なりた子育て応援サイト

「利用したことがある」が21.5%、「利用したことはなく、今後も利用は考えていない」が14.4%、「利用したことはないが、今後利用したい」が12.7%となっています。また、「知らない」及び「無回答」が48.3%となっています。



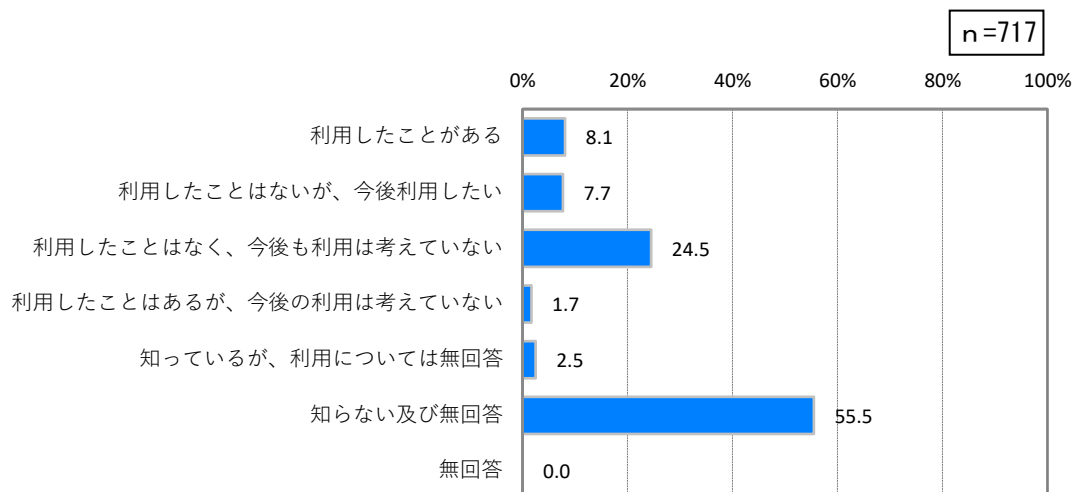
③ 子育てガイドブック

「利用したことがある」が25.0%、「利用したことはなく、今後も利用は考えていない」が14.6%、「利用したことはないが、今後利用したい」が11.3%となっています。また、「知らない」及び「無回答」が35.7%となっています。



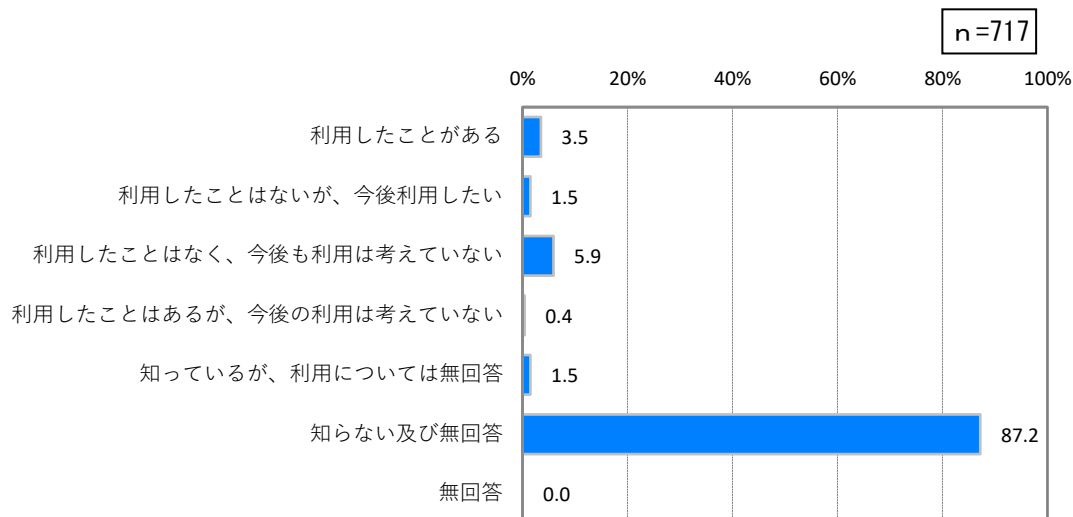
④ こども発達支援センター

「利用したことはなく、今後も利用は考えていない」が24.5%、「利用したことがある」が8.1%、「利用したことはないが、今後利用したい」が7.7%となっています。また、「知らない」及び「無回答」が55.5%となっています。



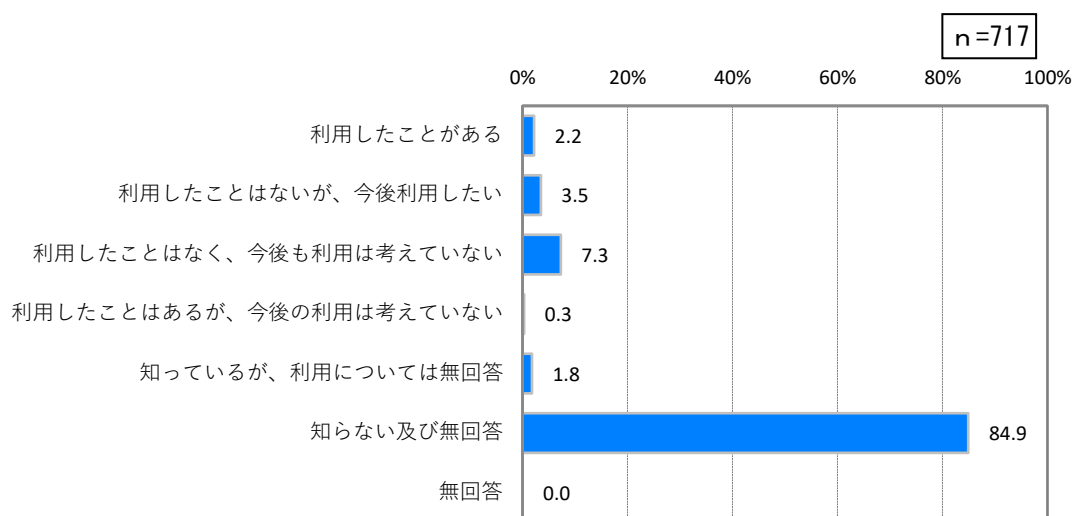
⑤ 保育利用支援員（コンシェルジュ/保育課）

「利用したことはなく、今後も利用は考えていない」が5.9%、「利用したことがある」が3.5%となっています。また、「知らない」及び「無回答」が87.2%となっています。



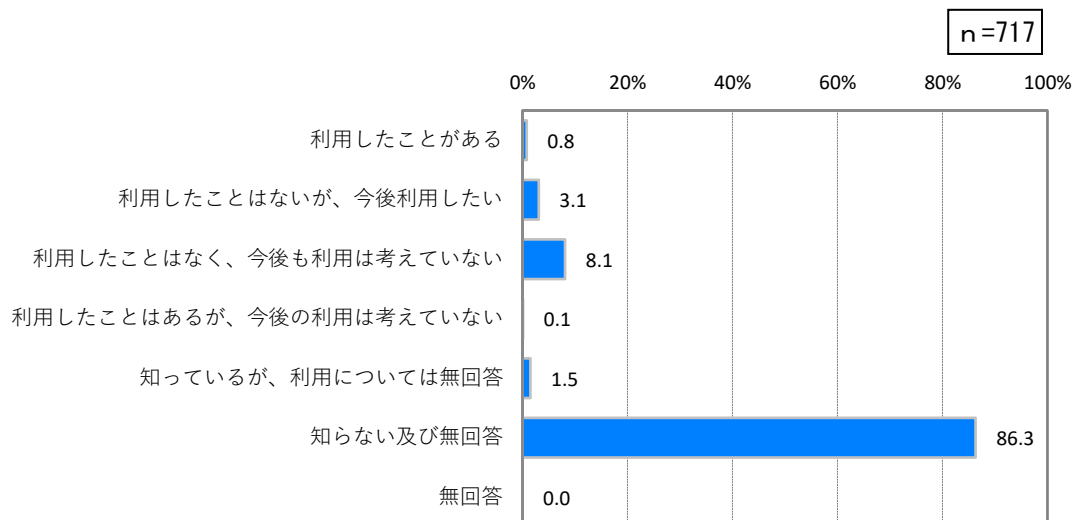
⑥ 教育センター

「利用したことはなく、今後も利用は考えていない」が7.3%、「利用したことはないが、今後利用したい」が3.5%、「利用したことがある」が2.2%となっています。また、「知らない」及び「無回答」が84.9%となっています。



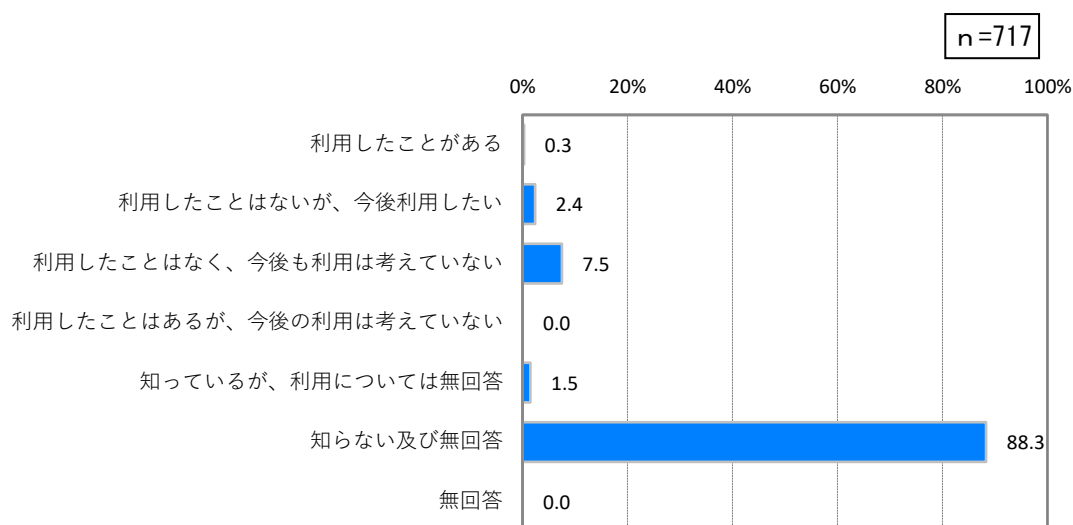
⑦ 教育相談室（教育支援センター内）

「利用したことはなく、今後も利用は考えていない」が8.1%、「利用したことはないが、今後利用したい」が3.1%となっています。また、「知らない」及び「無回答」が86.3%となっています。



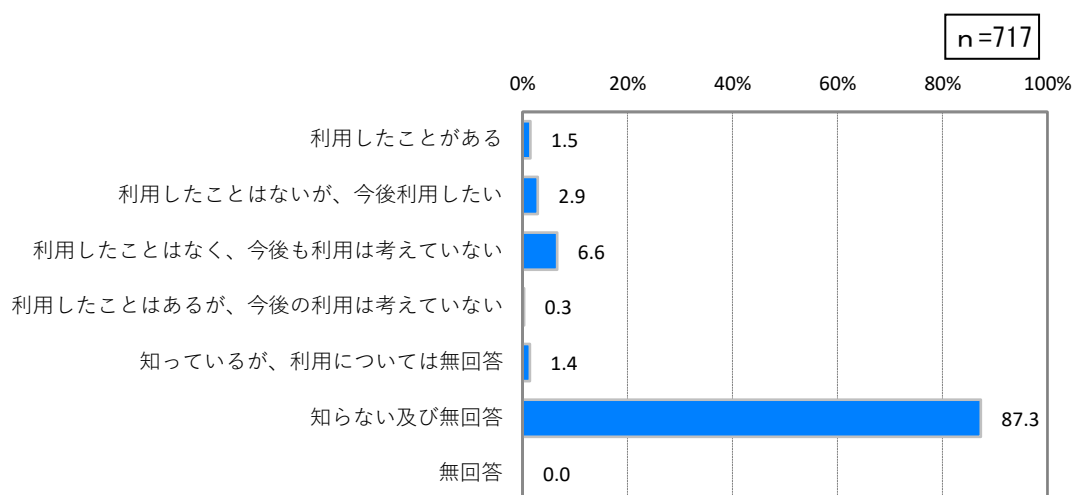
⑧ ふれあいるーむ21（教育支援センター内）

「利用したことはなく、今後も利用は考えていない」が7.5%、「利用したことはないが、今後利用したい」が2.4%となっています。また、「知らない」及び「無回答」が88.3%となっています。



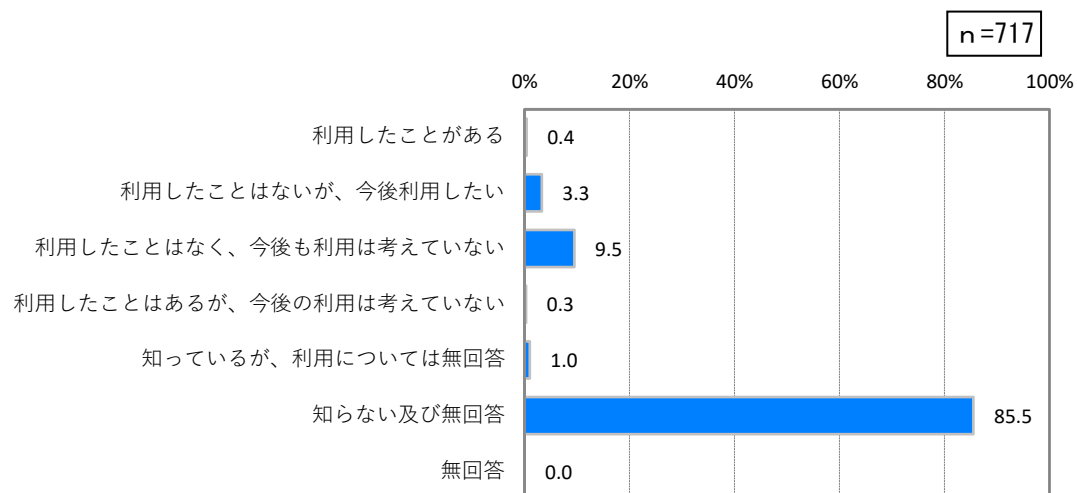
⑨ 家庭教育に関する講座

「利用したことはなく、今後も利用は考えていない」が6.6%、「利用したことはないが、今後利用したい」が2.9%、「利用したことがある」が1.5%となっています。また、「知らない」及び「無回答」が87.3%となっています。



⑩ 家庭児童相談室

「利用したことはなく、今後も利用は考えていない」が 9.5%、「利用したことはなく、今後利用したい」が 3.3%となっています。また、「知らない」及び「無回答」が 85.5%となっています。

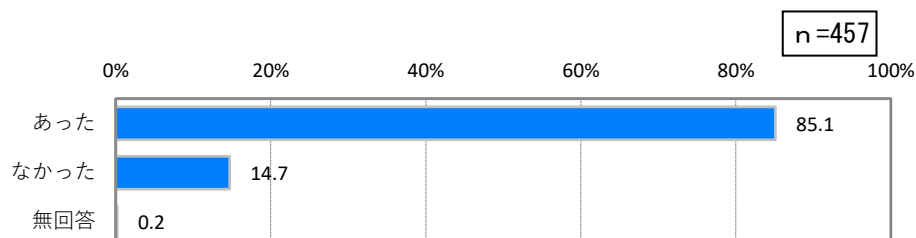


6. 病気の際の対応について

(26) 病気やケガの際の対応（平日定期的な教育・保育サービスを利用している方）

問 26 この1年間に、宛て名のお子さんが病気やケガで、保育所や幼稚園などが利用できなかったことはありますか。（1つに○）

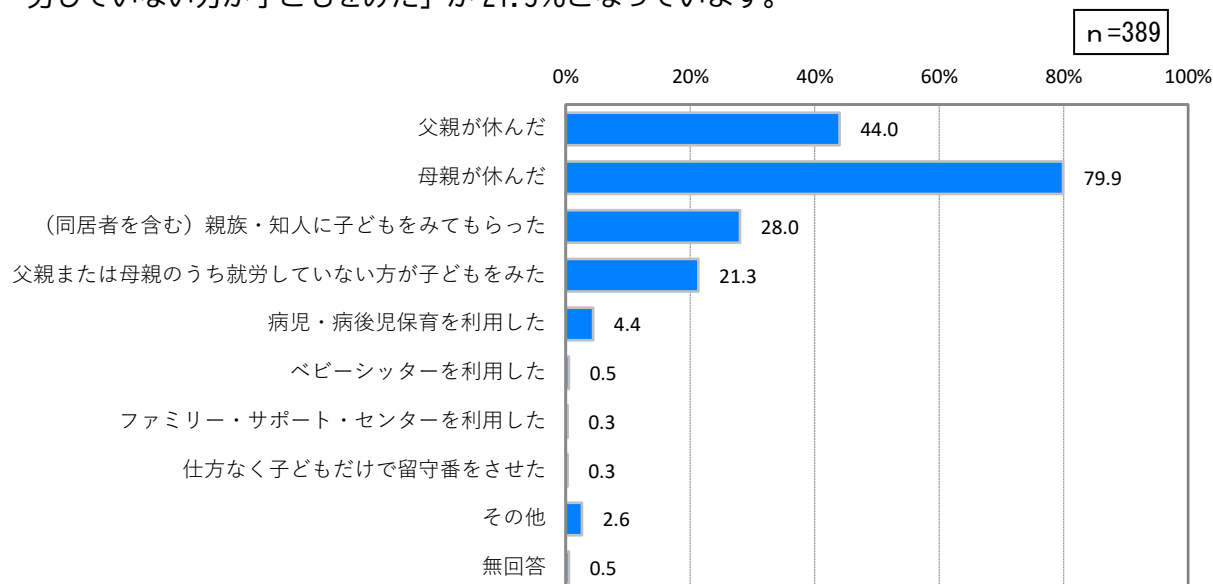
この1年間に、子どもの病気やケガで保育所や幼稚園などが利用できなかったことの有無については、「あった」が85.1%、「なかった」が14.7%となっています。



(27) 普段利用している教育・保育サービスが利用できなかった場合の対応

問 27 宛て名のお子さんが病気やケガで普段利用している幼稚園や保育園などが利用できなかった場合に、この1年間の対処方法とそれぞれの日数は何日でしたか。（あてはまるものすべてに○。また数字を記入。）

子どもが病気やケガで普段利用している幼稚園や保育園などが利用できなかった場合の対処方法については、「母親が休んだ」が79.9%と最も高く、次いで「父親が休んだ」が44.0%、「（同居者を含む）親族・知人に子どもをみてもらった」が28.0%、「父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた」が21.3%となっています。

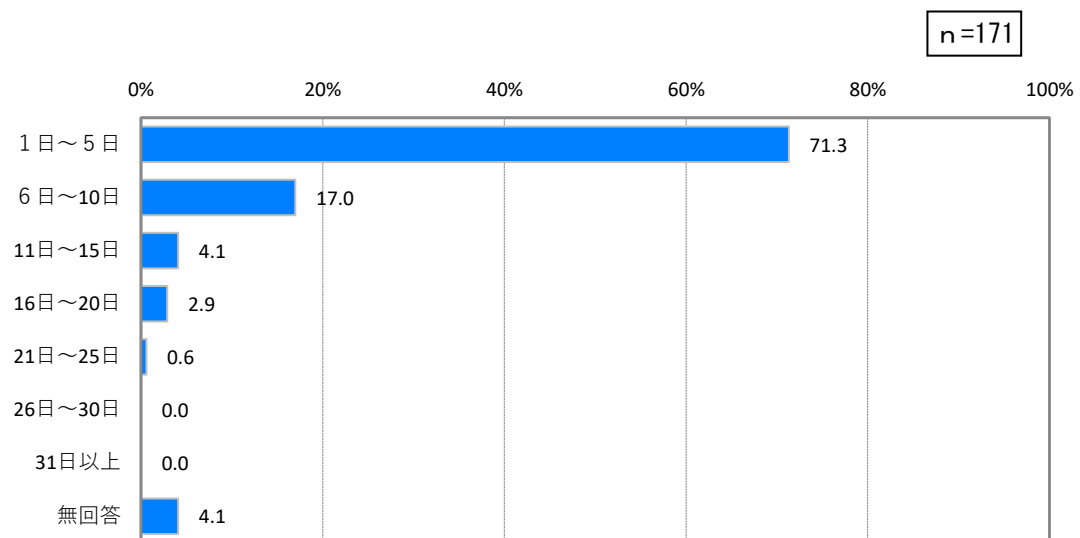


●その他

在宅ワークをしながら看病した。/育児休暇中だった。/自営業なので、休まなくても時間は作れる。/父母のシフトが休みのほうが見た。/別居の祖父母に頼んだ。

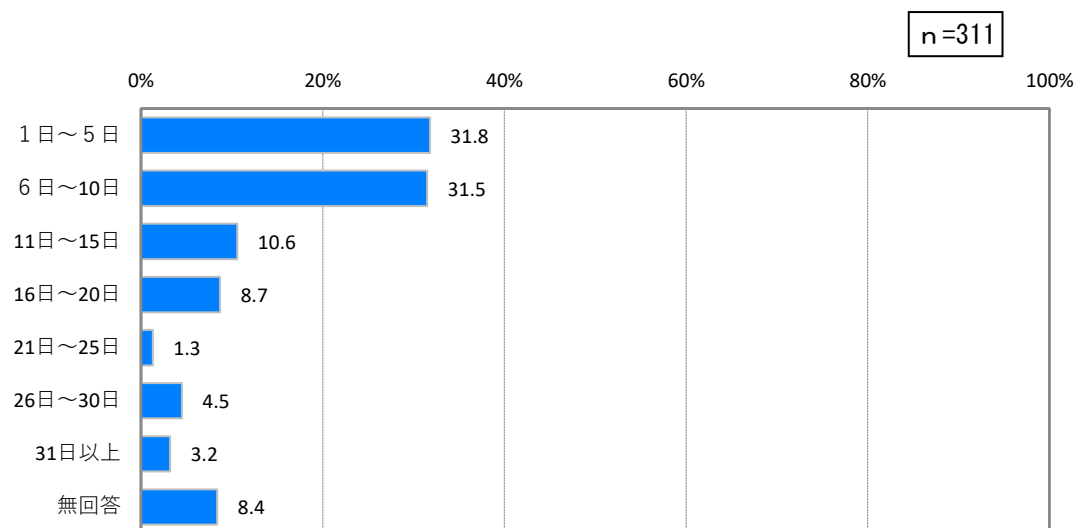
【父親が休んだ日数】

父親が休んだ日数については、「1日～5日」が71.3%と最も高く、次いで「6日～10日」が17.0%、「11日～15日」が4.1%となっています。



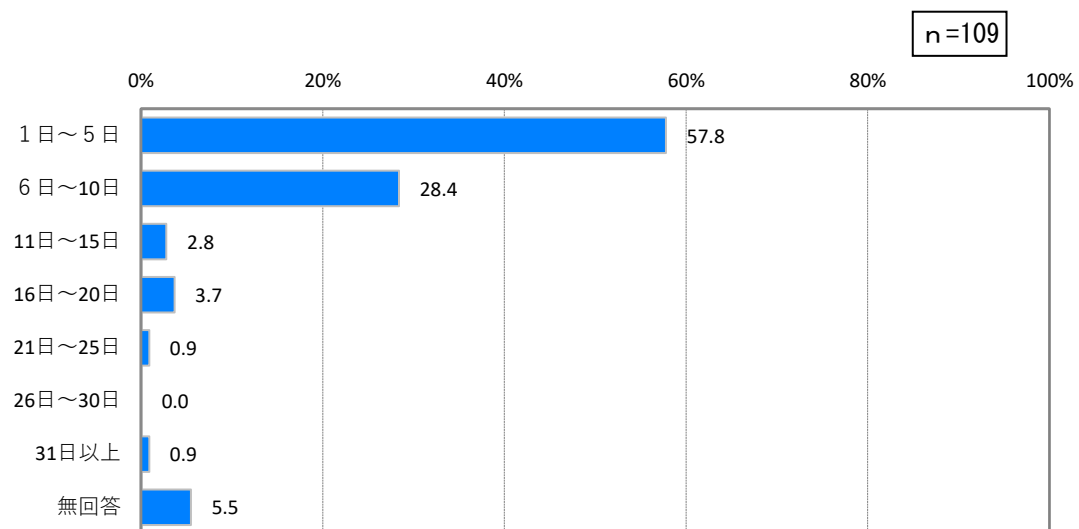
【母親が休んだ日数】

母親が休んだ日数については、「1日～5日」が31.8%と最も高く、次いで「6日～10日」が31.5%、「11日～15日」が10.6%となっています。



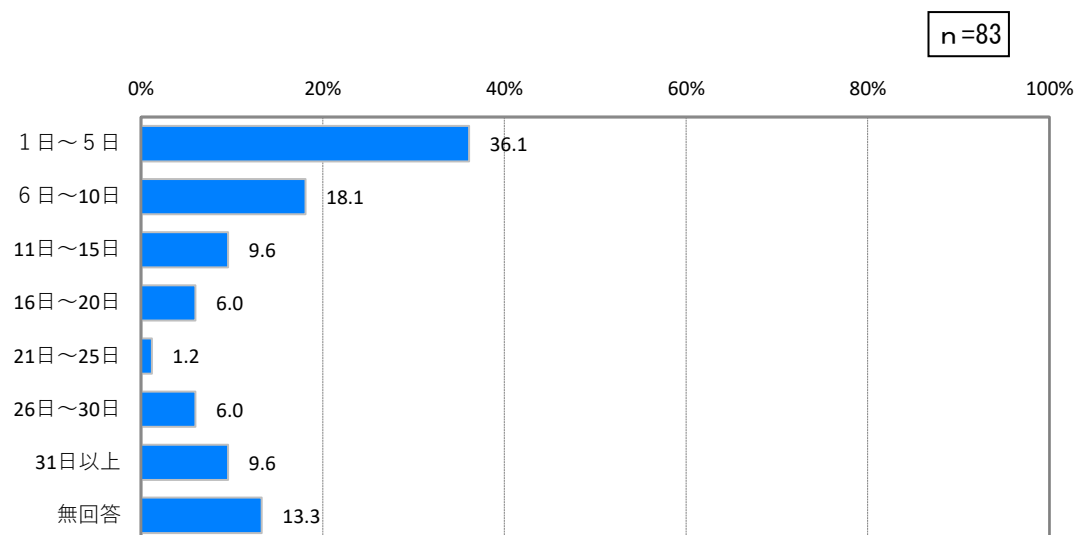
【（同居者を含む）親族・知人に子どもをみてもらった日数】

（同居者を含む）親族・知人に子どもをみてもらった日数については、「1 日～5 日」が 57.8%と最も高く、次いで「6 日～10 日」が 28.4%、「16 日～20 日」が 3.7%となっています。



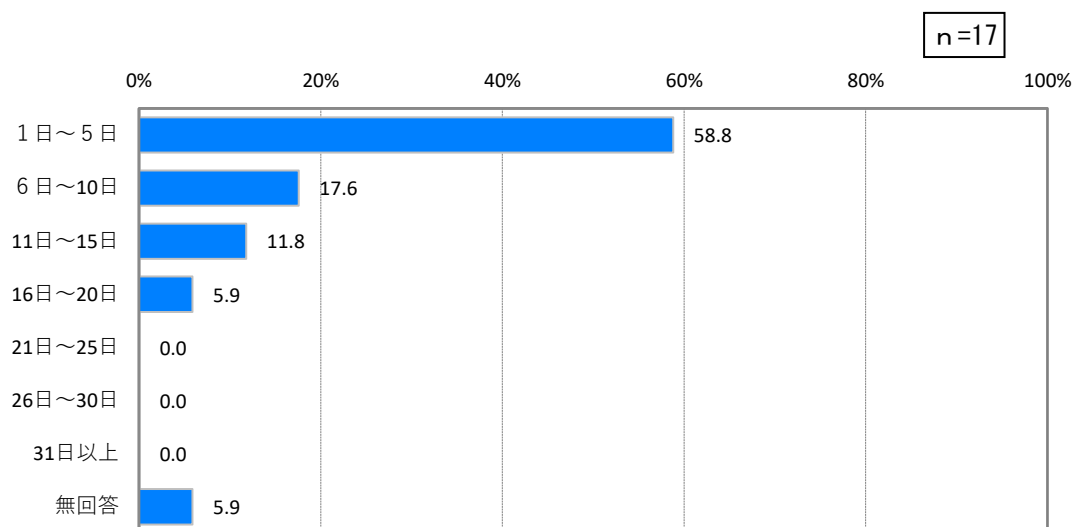
【父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた日数】

父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた日数については、「1 日～5 日」が 36.1%と最も高く、次いで「6 日～10 日」が 18.1%、「11 日～15 日」、「31 日以上」が 9.6%となっています。



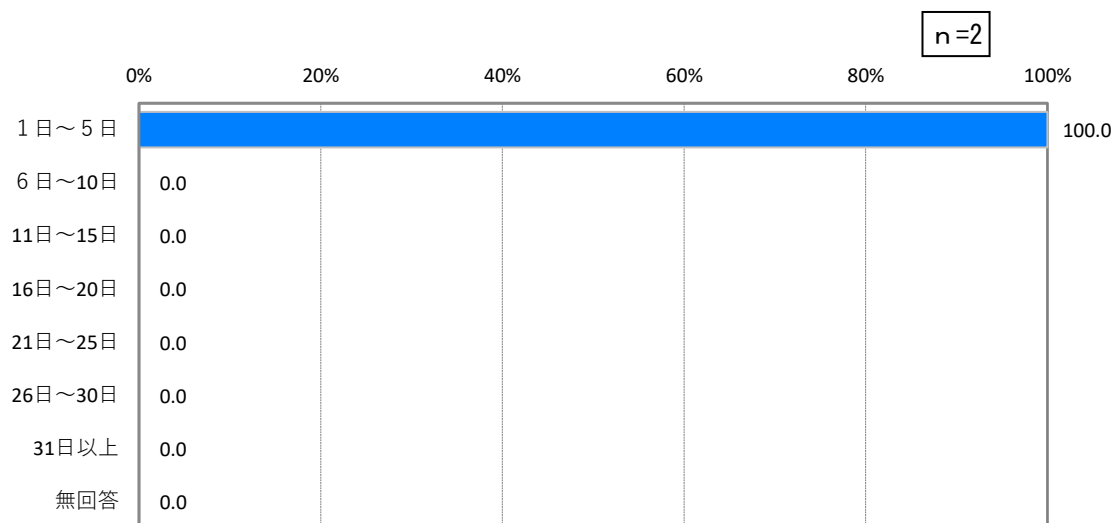
【病児・病後児保育を利用した日数】

病児・病後児保育を利用した日数については、「1日～5日」が58.8%と最も高く、次いで「6日～10日」が17.6%、「11日～15日」が11.8%となっています。



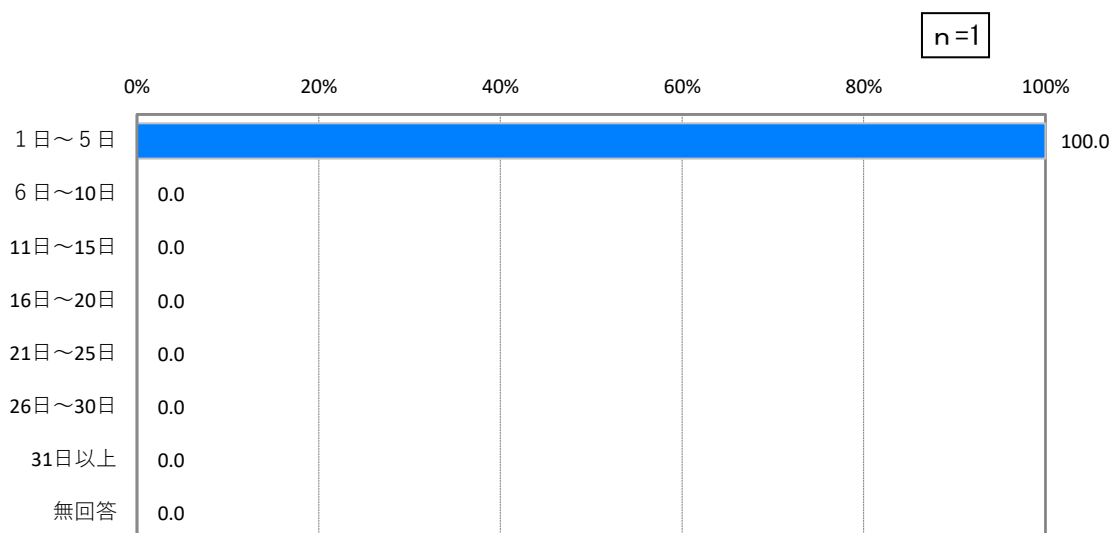
【ベビーシッターを利用した日数】

ベビーシッターを利用した日数については、2名(100.0%)が「1～5日」と回答しています。



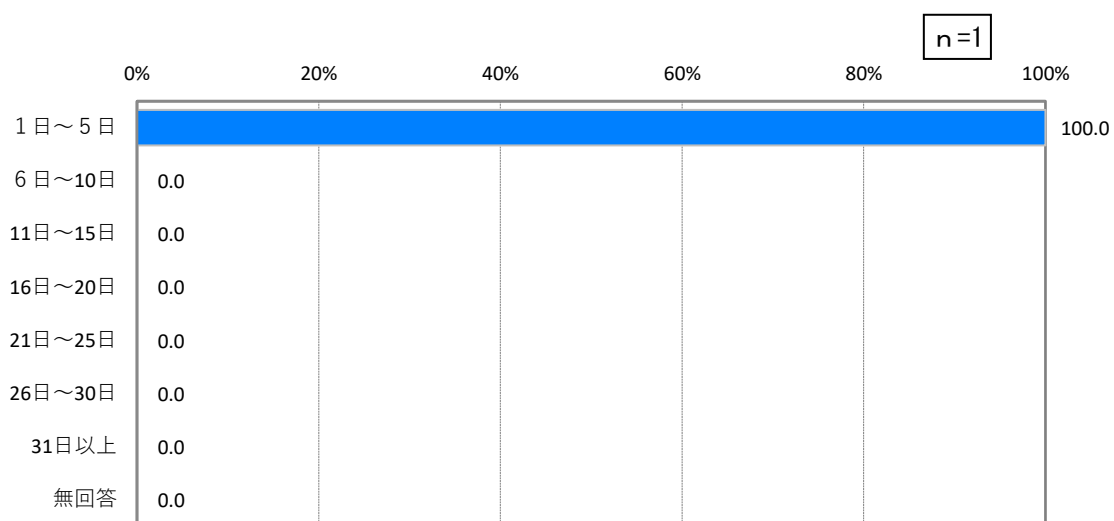
【ファミリー・サポート・センターを利用した日数】

ファミリー・サポート・センターを利用した日数については、1名（100.0%）が「1～5日」と回答しています。



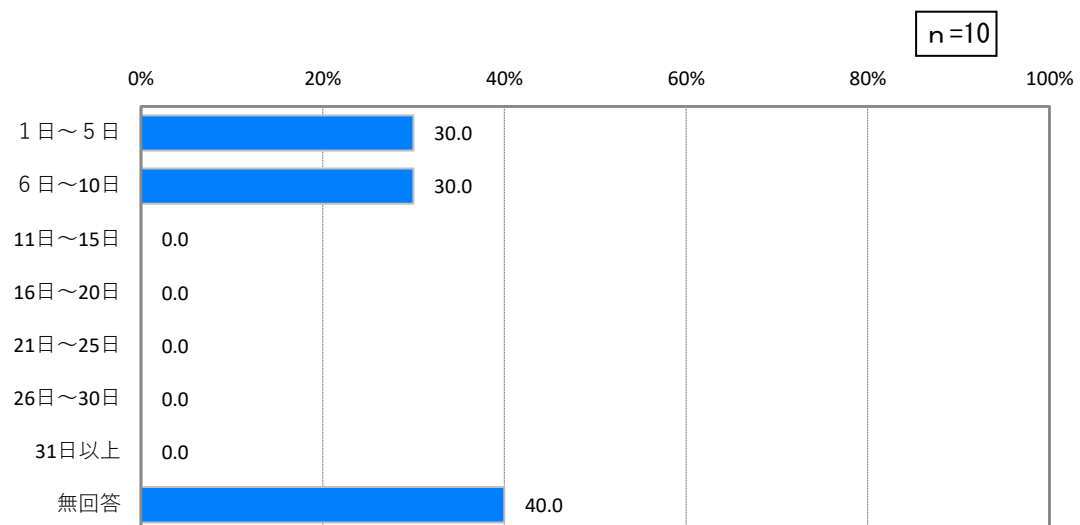
【仕方なく子どもだけで留守番をさせた日数】

仕方なく子どもだけで留守番をさせた日数については、1名（100.0%）が「1～5日」と回答しています。



【その他の日数】

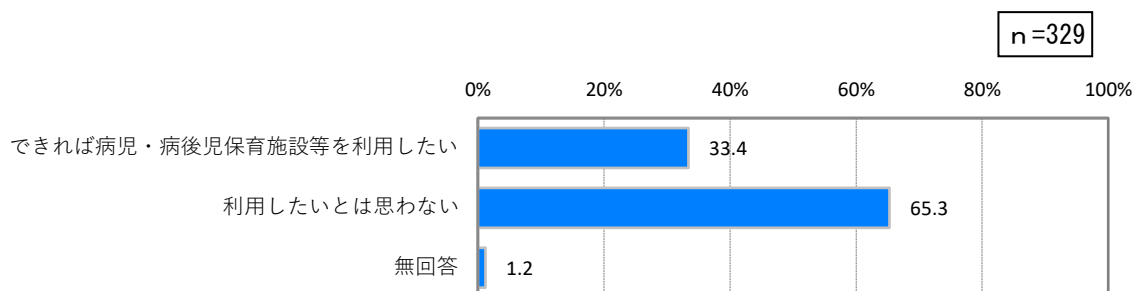
その他日数については、「1 日～5 日」、「6 日～10 日」が 30.0%となっています。



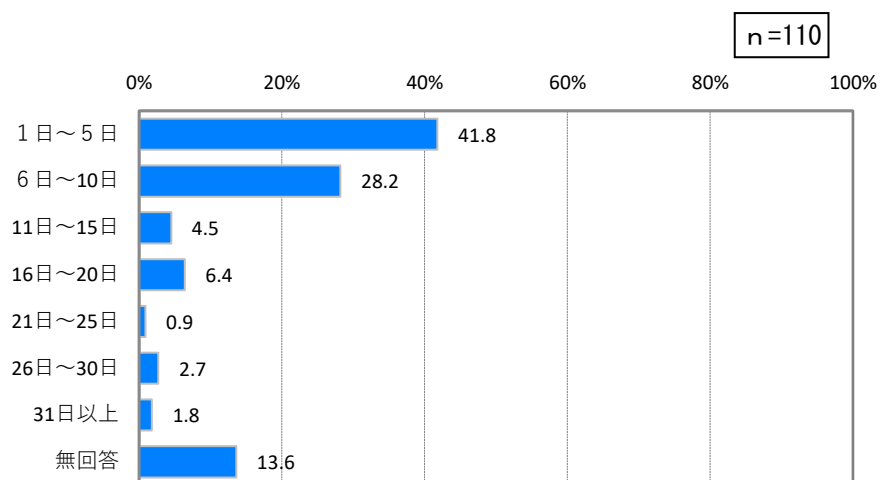
(28) 病児・病後児のための保育施設等の利用意向

問 28 宛て名のお子さんが病気やケガのとき、「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」と思われましたか。(1 つに○)

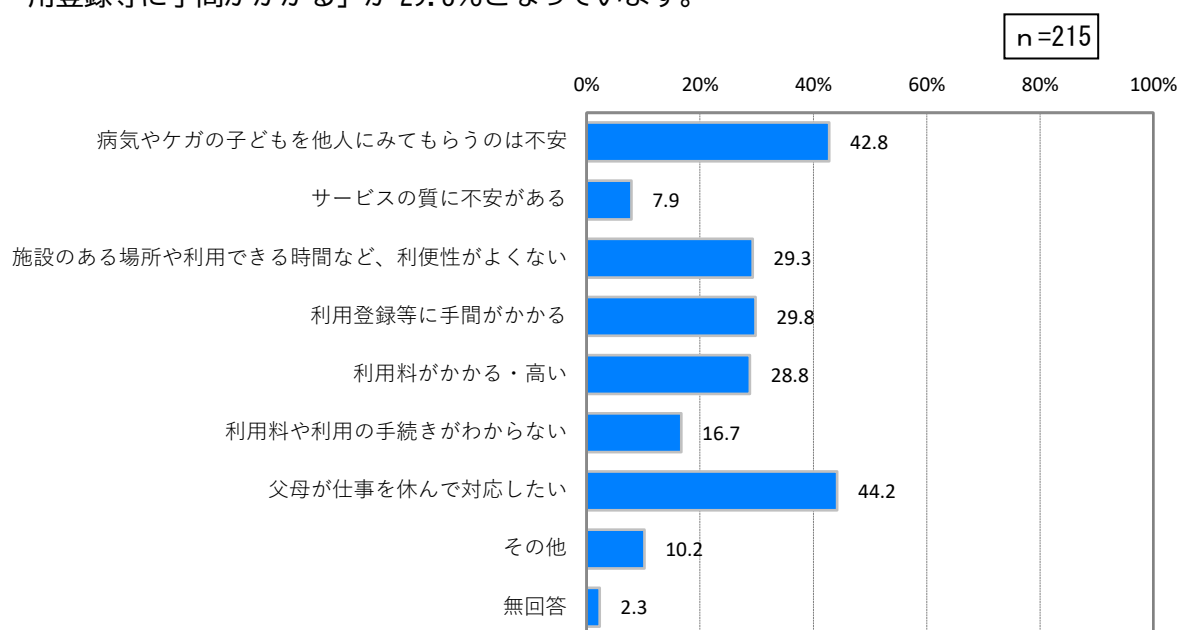
父親または母親が仕事を休むことで対処した人の病児・病後児保育施設等の利用意向については、「利用したいとは思わない」が 65.3%、「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」が 33.4%となっています。



「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」と回答した方の利用したい日数については、「1 日～5 日」が 41.8%と最も高く、次いで「6 日～10 日」が 28.2%、「16 日～20 日」が 6.4%となっています。



「利用したいと思わない」と回答した方の理由は、「父母が仕事を休んで対応したい」が44.2%と最も高く、次いで「病気やケガの子どもを他人にみてもらうのは不安」が42.8%、「利用登録等に手間がかかる」が29.8%となっています。



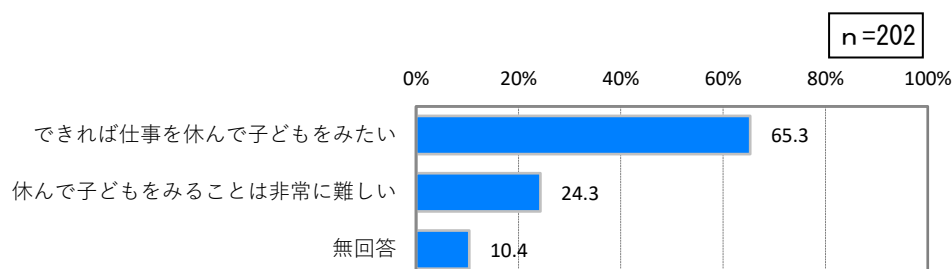
●その他

子ども自身が病気の時は不安だと思うので一緒にいてあげたいから。/自分が医療従事者なので、自分で看ても預けても変わらない。/子どもが人見知り、場所見知りするため。/弁当や水分持参が面倒。/予約人数に限りがあり、病気によって当日預かってもらえない場合があるため。/過去に利用したことはあるが、満室で予約が取れないことが多かったため。/他の病気をもらう可能性があるため。/子どもに発達障害があり、話すのが苦手なため不安。/今まで利用しなくても問題なかったから。/原則、受診してから利用となるため、午前中の仕事に遅刻することになる。

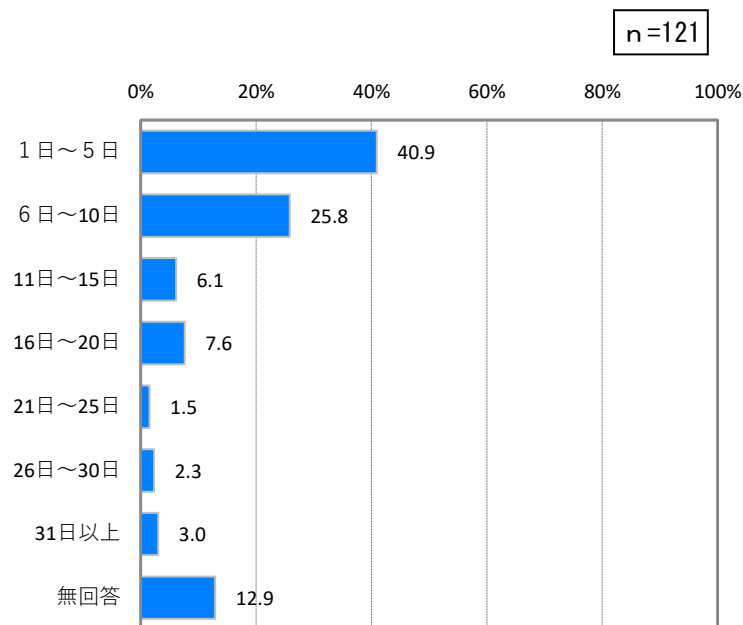
(29) 仕事を休んで子どもを看病したいか

問 29 宛て名のお子さんが病気やケガで学校に登校ができないとき、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで子どもをみたい」と思われましたか。(1 つに○)

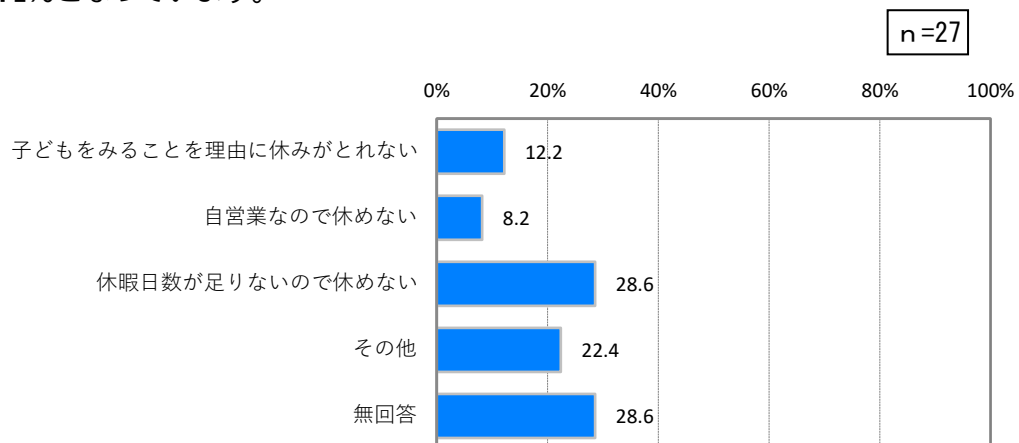
子どもが病気やケガで学校に登校ができないとき、できれば父母のいずれかが仕事を休んで子どもをみたいかについては、「できれば仕事を休んで子どもをみたい」が65.3%、「休んで子どもをみることは非常に難しい」が24.3%となっています。



「できれば仕事を休んで子どもをみたい」と回答した方の、仕事を休んで子どもをみたいと思った日数は、「1日～5日」が40.9%と最も高く、次いで「6日～10日」が25.8%、「16日～20日」が7.6%となっています。



仕事を休んで子どもをみることは非常に難しい理由は、「休暇日数が足りないので休めない」が28.6%、「子どもをみることを理由に休みがとれない」が12.2%、「自営業なので休めない」が8.2%となっています。



●その他

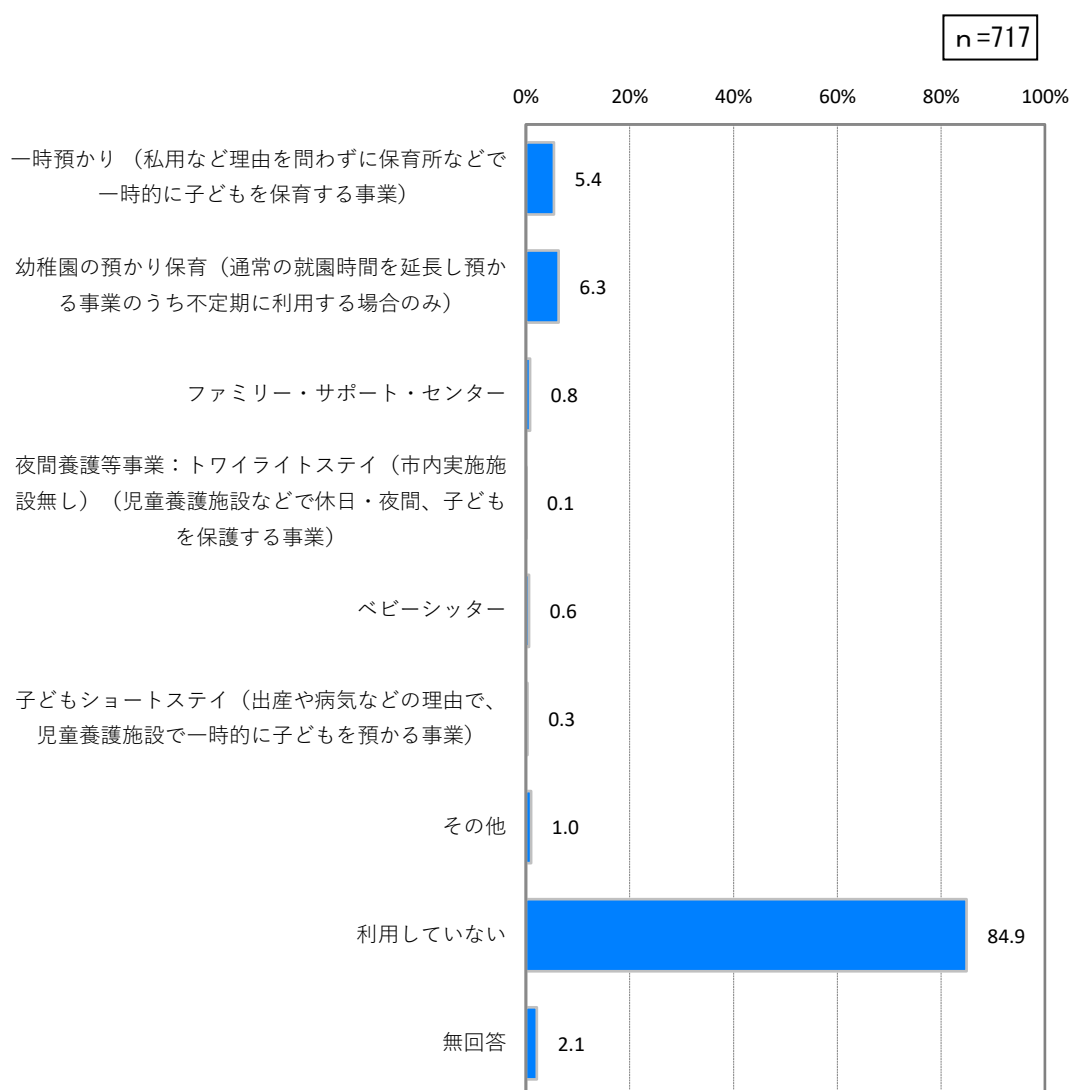
責任者のため代理がきかない。/母が就労していないため父が休む必要性がない。/迷惑がかかるので休みづらい。/子どもの病気を理由に休みにくい、職場に言いにくい。/その日の仕事内容や人数によっては難しい。/急に休みがとれない。/2日以上連続で仕事を休みにくいので、仕方がない時は祖母にお願いしている。/職場での人員不足。/試用期間のため、休暇がまだなかった。/休みをとると給料が減ってしまい困るため。

7. 不定期な教育・保育サービスや宿泊を伴う一時預かり等の利用について

(30) 不定期に利用しているサービス

問 30 宛て名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期な就労等の目的で不定期に利用しているサービスはありますか。1年間の利用日数(おおよそ)も()内にご記入ください。(あてはまるものすべてに○。また数字を記入。)

保護者の私用、通院、不定期な就労等の目的で不定期に利用しているサービスについては、「利用していない」が84.9%、利用しているサービスでは「幼稚園の預かり保育(通常の就園時間を延長し預かる事業のうち不定期に利用する場合のみ)」が6.3%、「一時預かり(私用など理由を問わずに保育所などで一時的に子どもを保育する事業)」が5.4%「ファミリー・サポート・センター」が0.8%、「ベビーシッター」が0.6%となっています。

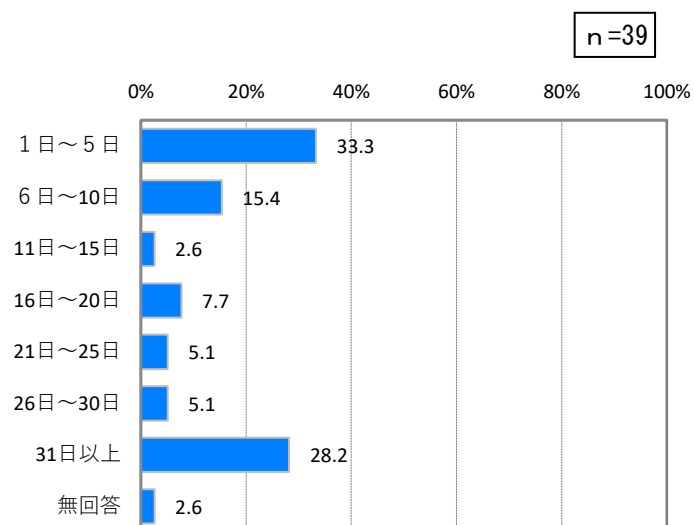


●その他

託児所/イオンモールスキッズガーデン/美容室クラフト成田キッズルーム

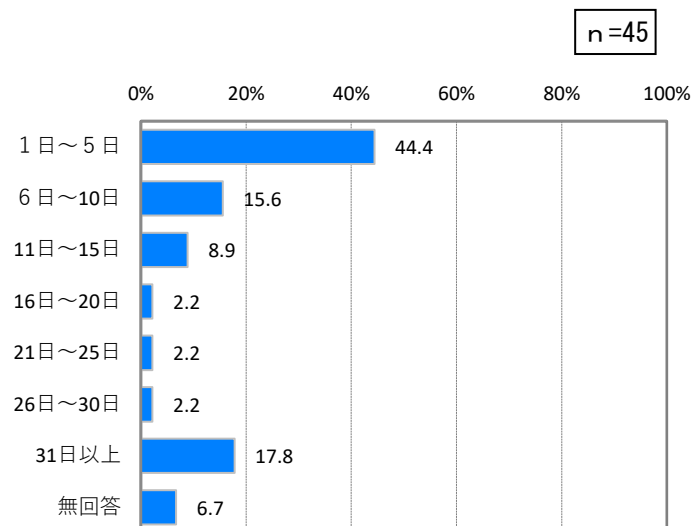
【一時預かりの日数】

一時預かりの1年間の利用日数については、「1日～5日」が33.3%と最も高く、次いで「31日以上」が28.2%、「6日～10日」が15.4%となっています。



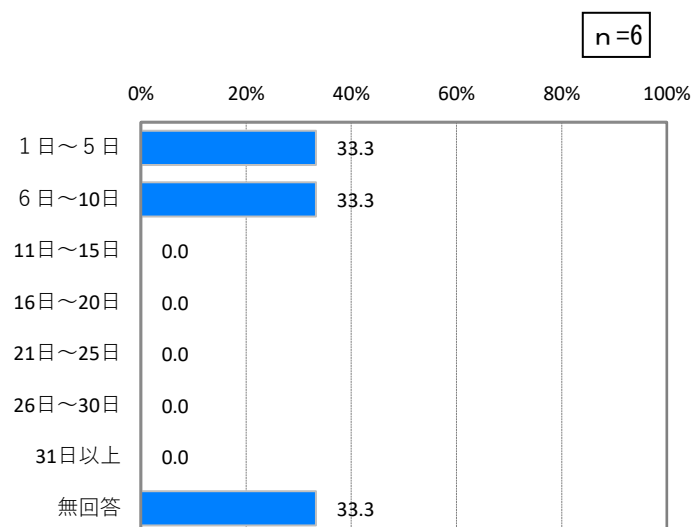
【幼稚園の預かり保育の日数】

幼稚園の預かり保育の1年間の利用日数については、「1日～5日」が44.4%と最も高く、次いで「31日以上」が17.8%、「6日～10日」が15.6%となっています。



【ファミリー・サポート・センターの日数】

ファミリー・サポート・センターの1年間の利用日数については、2名（33.3%）が「1日～5日」、2名（33.3%）が「6日～10日」と回答しています。

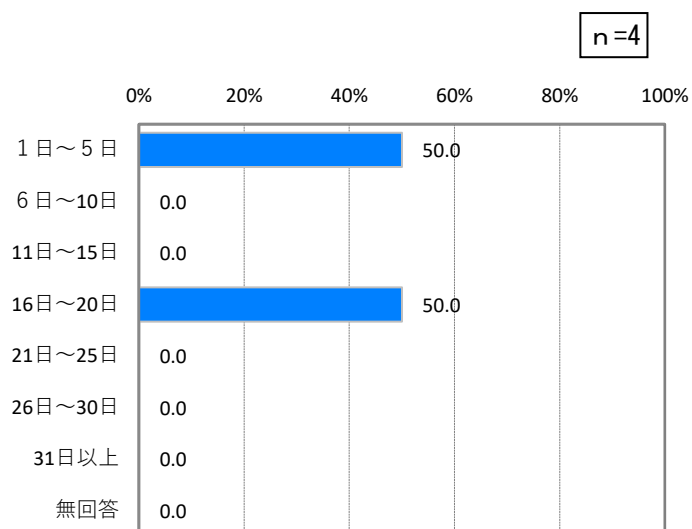


【夜間養護等施設：トワイライトステイの日数】※市内実施施設なし

夜間養護等施設：トワイライトステイの1年間の利用日数については、回答はありませんでした。

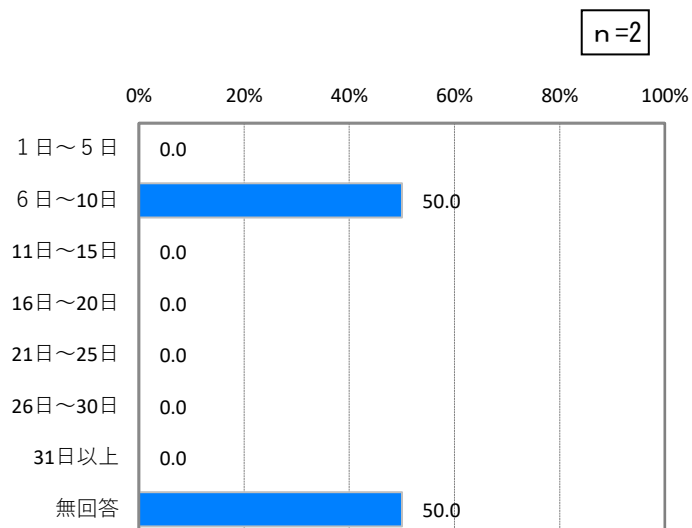
【ベビーシッターの日数】

ベビーシッターの1年間の利用日数については、該当者2名のうち、2名（50.0%）が「1日～5日」、2名（50.0%）が「16日～20日」と回答しています。



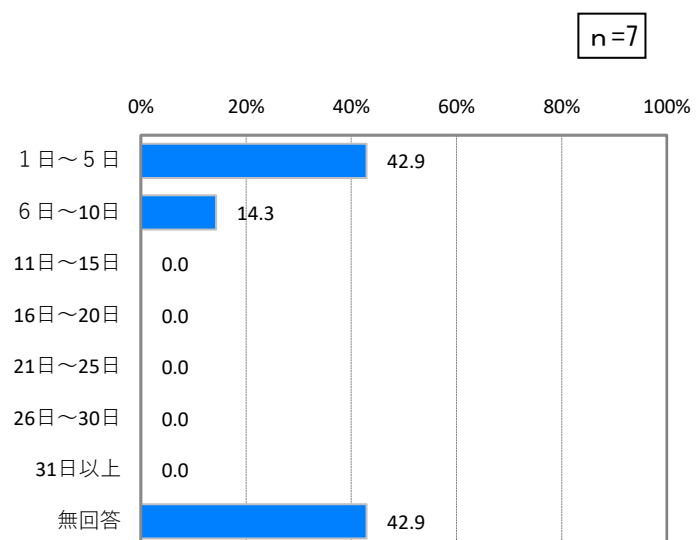
【子どもショートステイの日数】

子どもショートステイの1年間の利用日数については、該当者2名のうち、1名（50.0%）が「6日～10日」と回答し、1名（50.0%）が無回答でした。



【その他の日数】

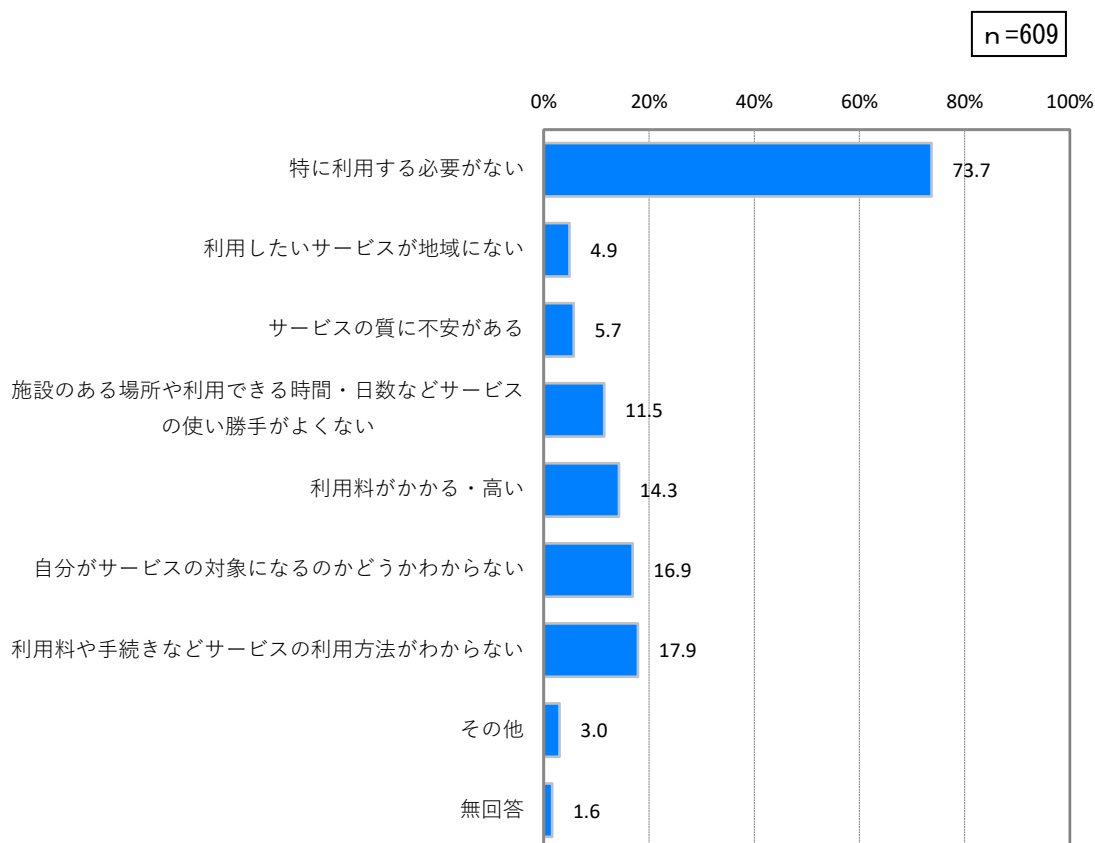
その他の1年間の利用日数については、該当者7名のうち、3名（42.9%）が「1日～5日」と回答し、1名（14.3%）が「6日～10日」と回答しています。



(31) 不定期サービスを利用していない理由

問 31 現在利用していない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

不定期サービスを利用していない理由については、「特に利用する必要がない」が 73.7%、「利用料や手続きなどサービスの利用方法がわからない」が 17.9%、「自分がサービスの対象になるのかわからない」が 16.9%となっています。



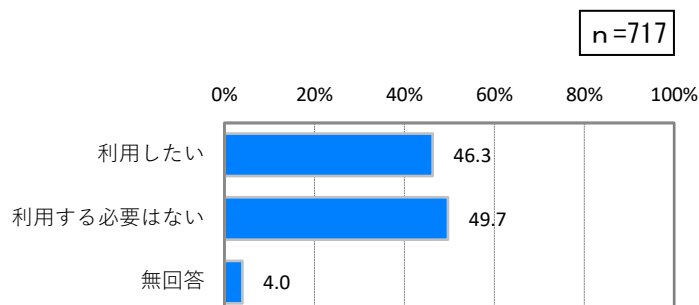
●その他

必要な時に空きがない。/利用したい気持ちはあるが、なかなか行動に移せない。/利用の手続きが手間。そもそもそういった施設があることも知らない。/子どもにさびしい思いをさせたくない。/知らない人に一時的に預けるのは不安。/ファミサポの利用登録が面倒。/子どもの特性上、預かってもらいにくい。/父母、親族で何とか調整できたため。/自宅の近くに祖母が住んでおり預けている。/生後3か月のため。/一度入園できたが、体調不良が重なり登園させられなかった。

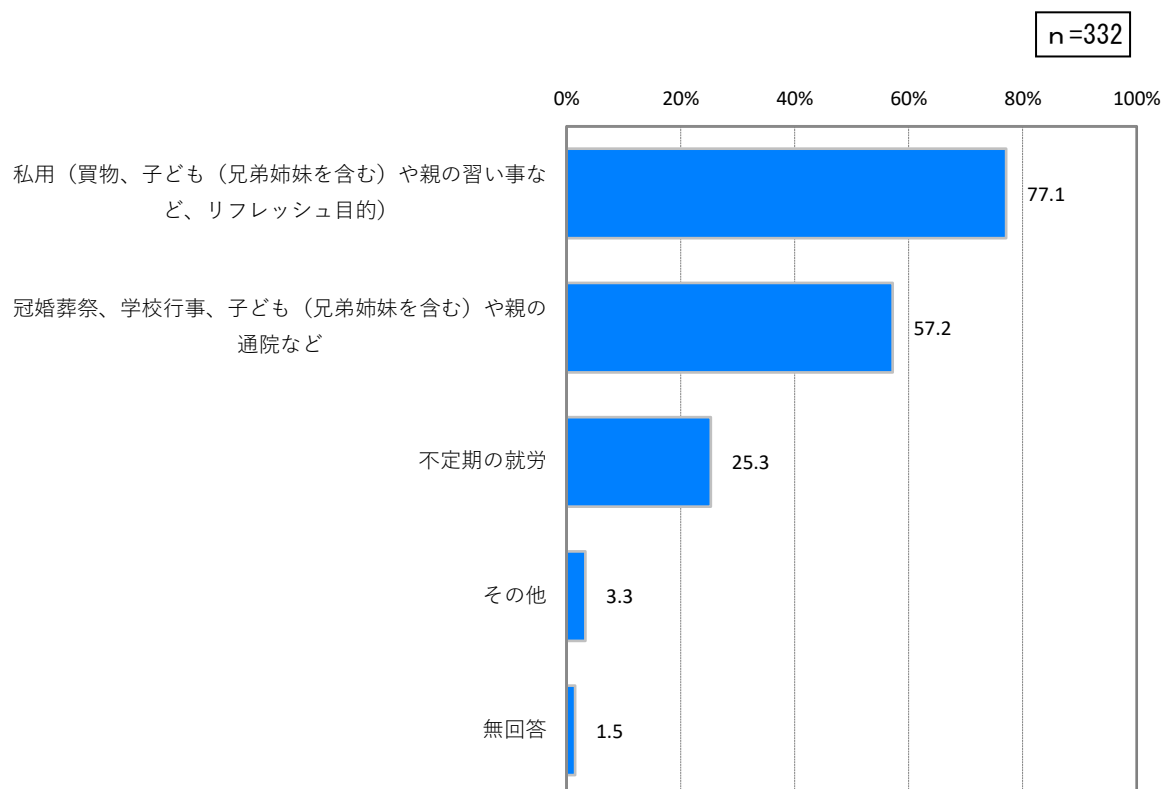
(32) 不定期サービスを利用する意向と利用日数

問 32 宛て名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期な就労等の目的で、年間何日くらい不定期な保育サービスを利用する必要があると思いますか。(1つに○)

不定期にサービスを利用する意向については、「利用する必要はない」が49.7%、「利用したい」が46.3%となっています。

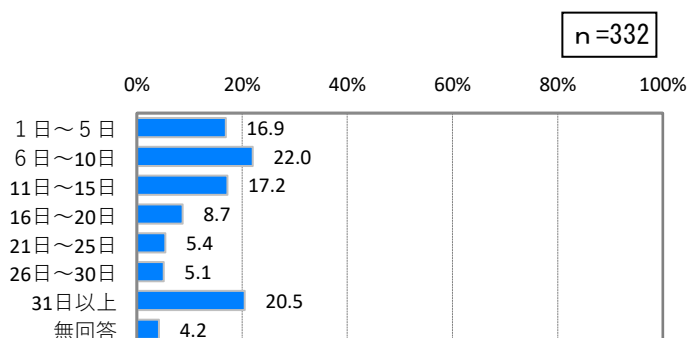


不定期にサービスを利用する目的については、「私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事など、リフレッシュ目的）」が77.1%と最も高く、次いで「冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院など」が57.2%、「不定期の就労」が25.3%となっています。



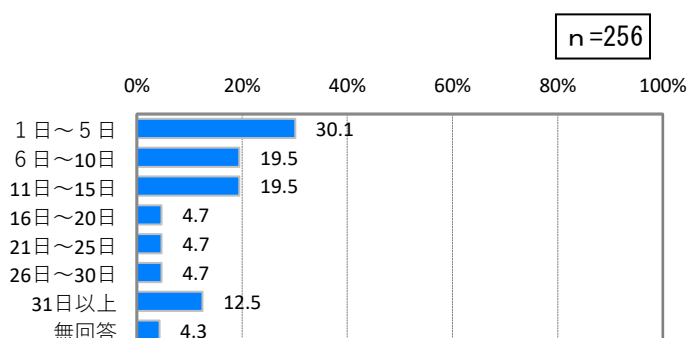
【利用希望合計日数】

不定期にサービスを利用する希望合計日数は、「6 日～10 日」が 22.0%と最も高く、次いで「31 日以上」が 20.5%、「11 日～15 日」が 17.2%となっています。



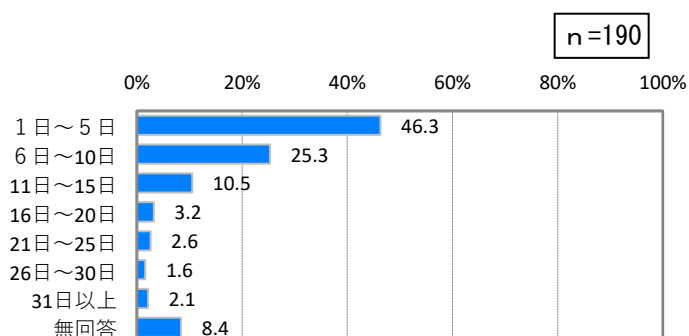
【私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事など、リフレッシュ目的の日数】

私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事など、リフレッシュ目的の日数については、「1 日～5 日」が 30.1%と最も高く、次いで「6 日～10 日」、「11 日～15 日」が 19.5%、「31 日以上」が 12.5%となっています。



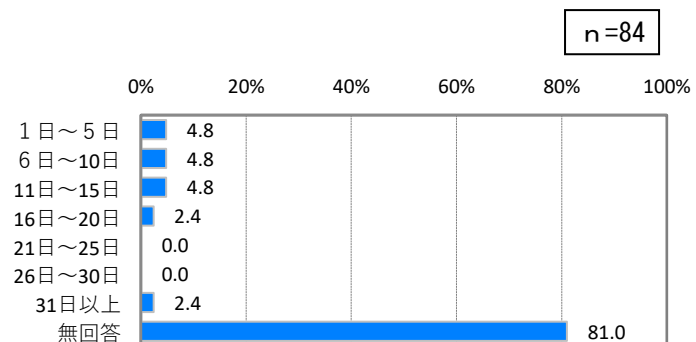
【冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院などの日数】

冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院などの日数については、「1 日～5 日」が 46.3%と最も高く、次いで「6 日～10 日」が 25.3%、「11 日～15 日」が 10.5%となっています。



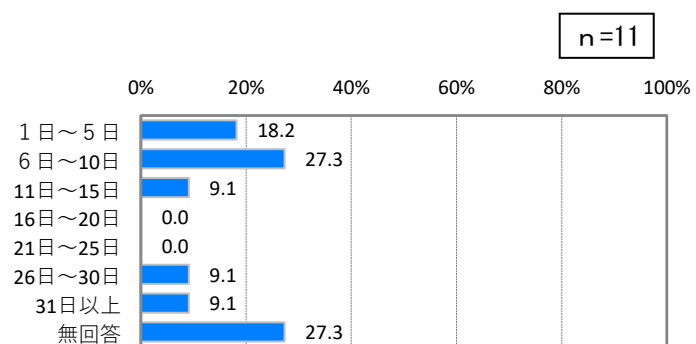
【不定期の就労の日数】

不定期の就労の日数については、「1 日～5 日」、「6 日～10 日」、「11 日～15 日」が 4.8%、「16 日～20 日」、「31 日以上」が 2.4%となっています。



【その他の日数】

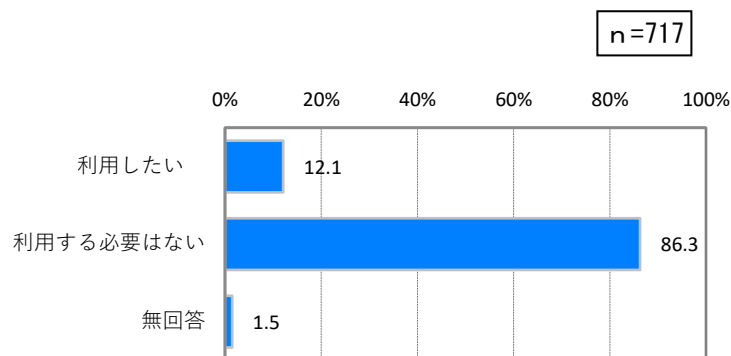
その他の日数については、「6 日～10 日」が 27.3%と最も高く、次いで「1 日～5 日」が 18.2%、「11 日～15 日」、「26 日～30 日」、「31 日以上」が 9.1%となっています。



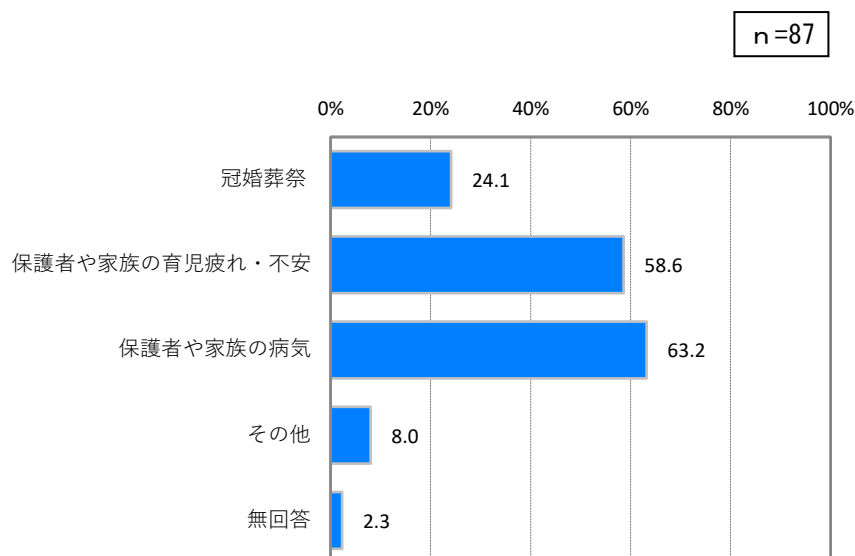
(33) 子どもショートステイの利用意向と利用日数

問 33 宛て名のお子さんについて、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族（兄弟姉妹含む）の育児疲れや育児不安、病気など）により、泊りがけで預けるサービスを利用する必要があると思いますか。（1 つに○）

子どもショートステイを利用する意向については、「利用する必要はない」が 86.3%、「利用したい」が 12.1%となっています。

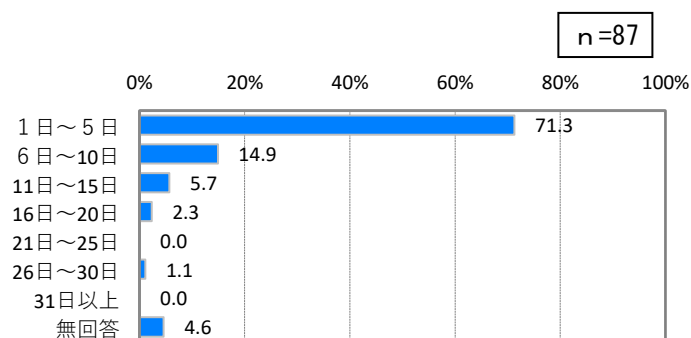


子どもショートステイを利用する目的については、「保護者や家族の病気」が 63.2%、「保護者や家族の育児疲れ・不安」が 58.6%、「冠婚葬祭」が 24.1%となっています。



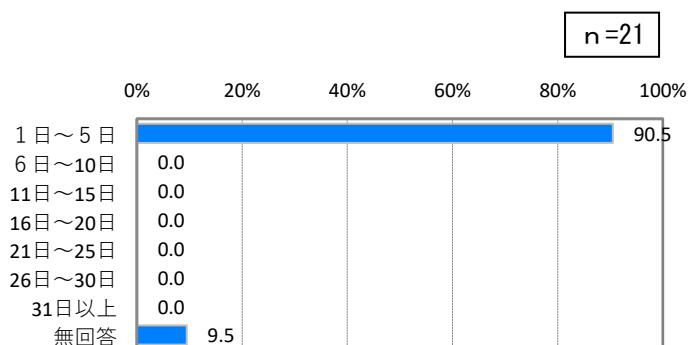
【必要な合計泊数】

子どもショートステイを利用する希望合計泊数は、「1日～5日」が71.3%と最も高く、次いで「6日～10日」が14.9%、「11～15日」が5.7%となっています。



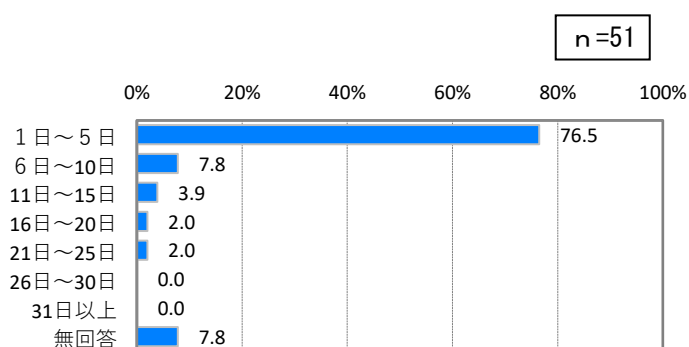
【冠婚葬祭に必要な泊数】

冠婚葬祭に必要な泊数については、「1日～5日」が90.5%となっています。



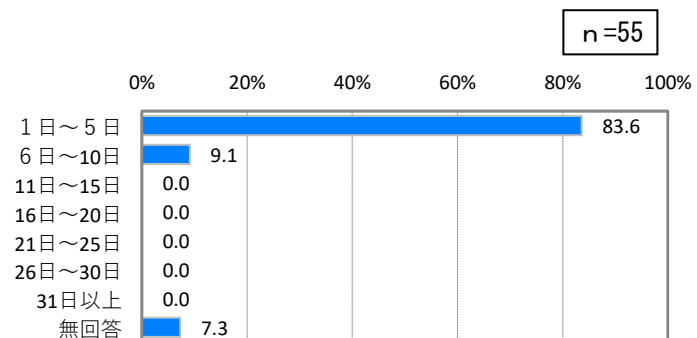
【保護者や家族の育児疲れ・不安に必要な泊数】

保護者や家族の育児疲れ・不安に必要な泊数については、「1日～5日」が76.5%と最も高く、次いで「6日～10日」が7.8%、「11日～15日」が3.9%となっています。



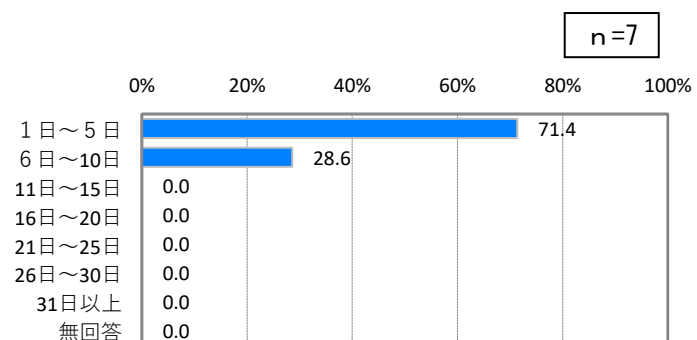
【保護者や家族の病気で必要な泊数】

保護者や家族の病気で必要な泊数については、「1 日～5 日」が 83.6%と最も高く、次いで「6 日～10 日」が 9.1%となっています。



【その他に必要な泊数】

その他に必要な泊数については、「1 日～5 日」が 71.4%と最も高く、次いで「6 日～10 日」が 28.6%となっています。



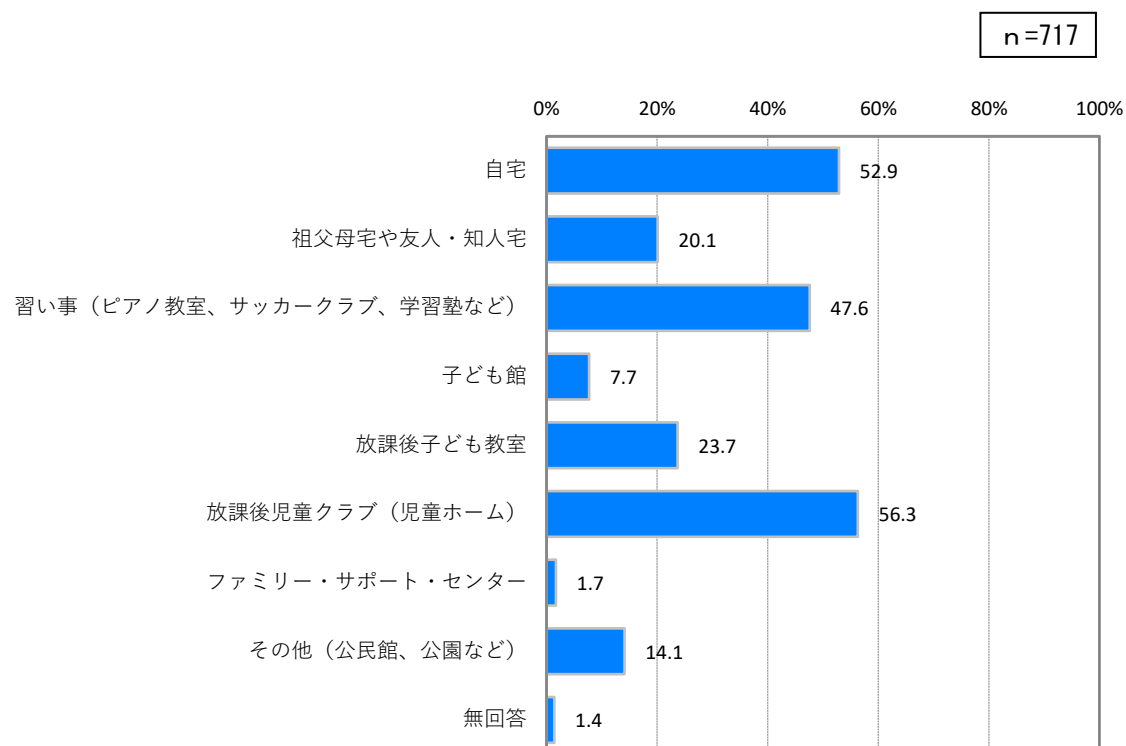
8. 将来、小学校に就学する際の放課後の過ごし方の希望について

(34) 放課後に過ごさせたい場所（小学校低学年）

問 34 宛て名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年）のうち、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。（あてはまるものすべてに○）

※将来のことになりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

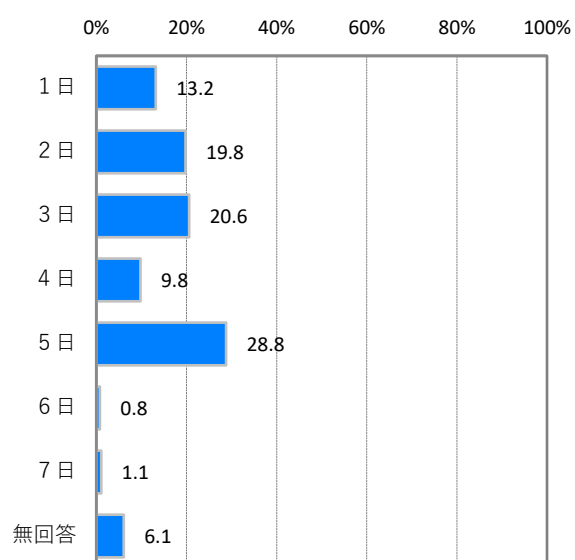
小学校低学年（1～3年）のうち、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思うかについては、「放課後児童クラブ（児童ホーム）」が 56.3%と最も高く、次いで「自宅」が 52.9%、「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が 47.6%、「放課後子ども教室」が 23.7%、「祖父母宅や友人、知人宅」が 20.1%と続いています。



【1～3年生】

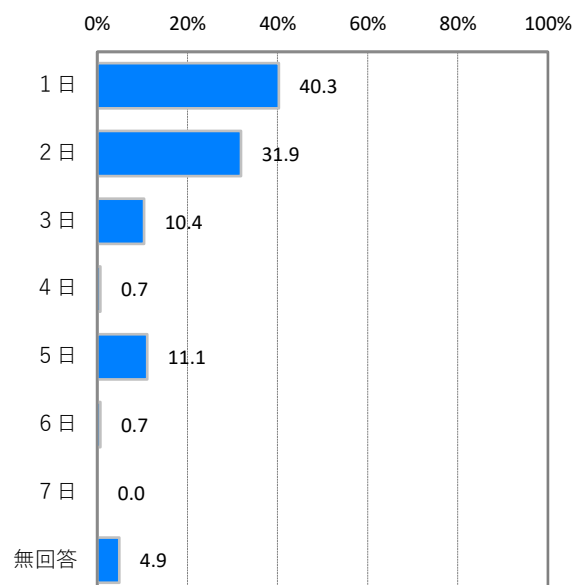
自宅の日数

n=379



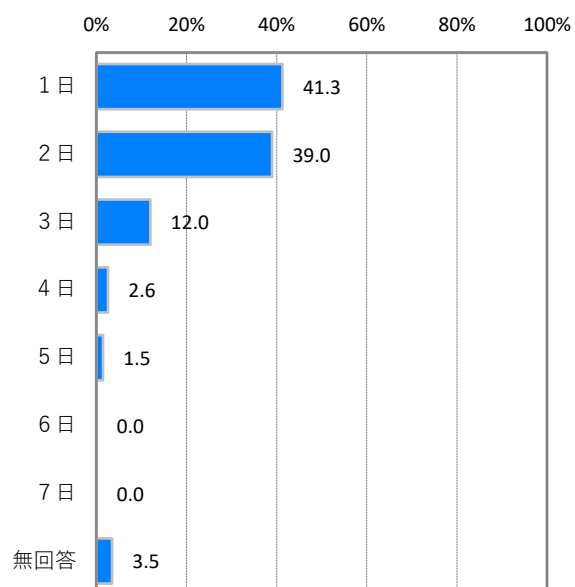
祖父母宅や友人・知人宅の日数

n=144



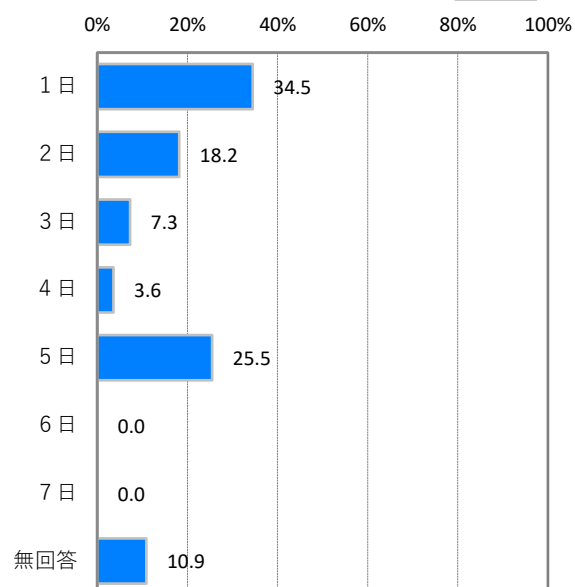
習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）の日数

n=341



子ども館の日数

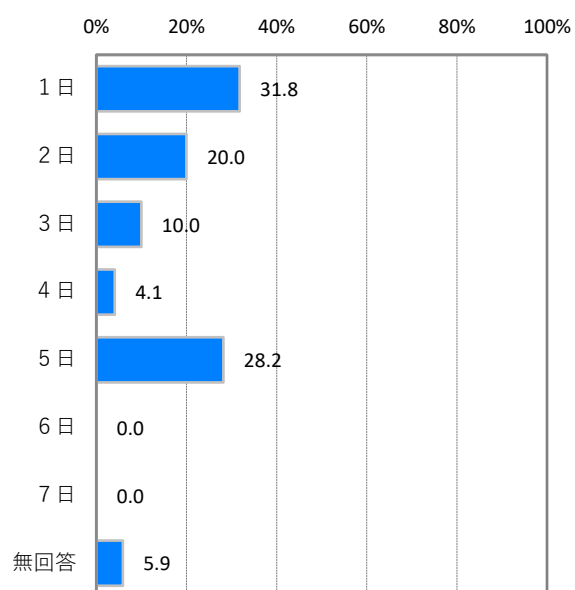
n=55



【1～3年生】

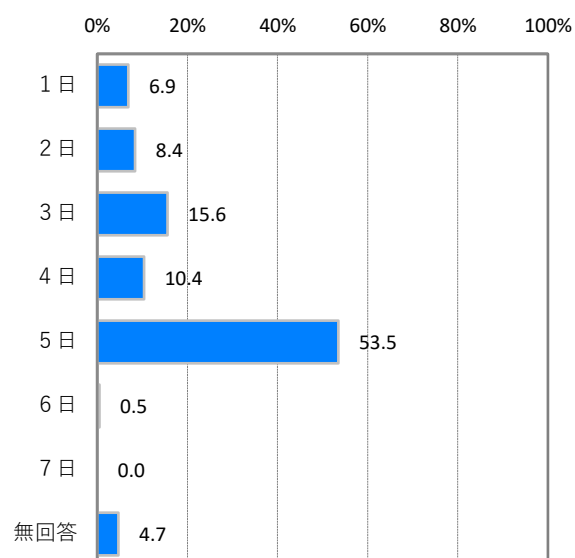
放課後子ども教室の日数

n=170



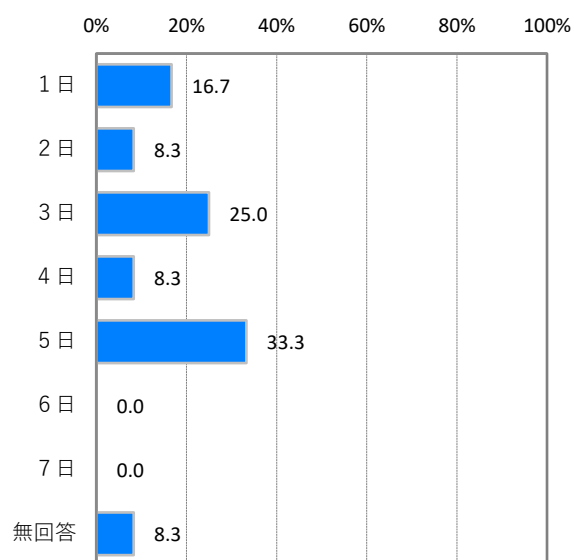
放課後児童クラブ（児童ホーム）の日数

n=404



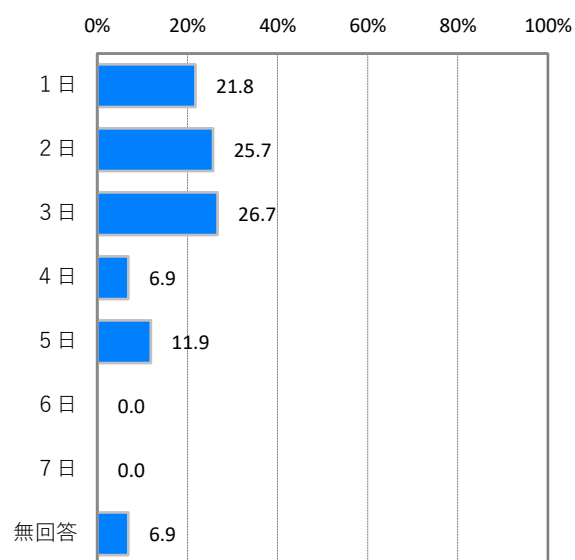
ファミリー・サポート・センターの日数

n=12



その他（公民館、公園など）の日数

n=101

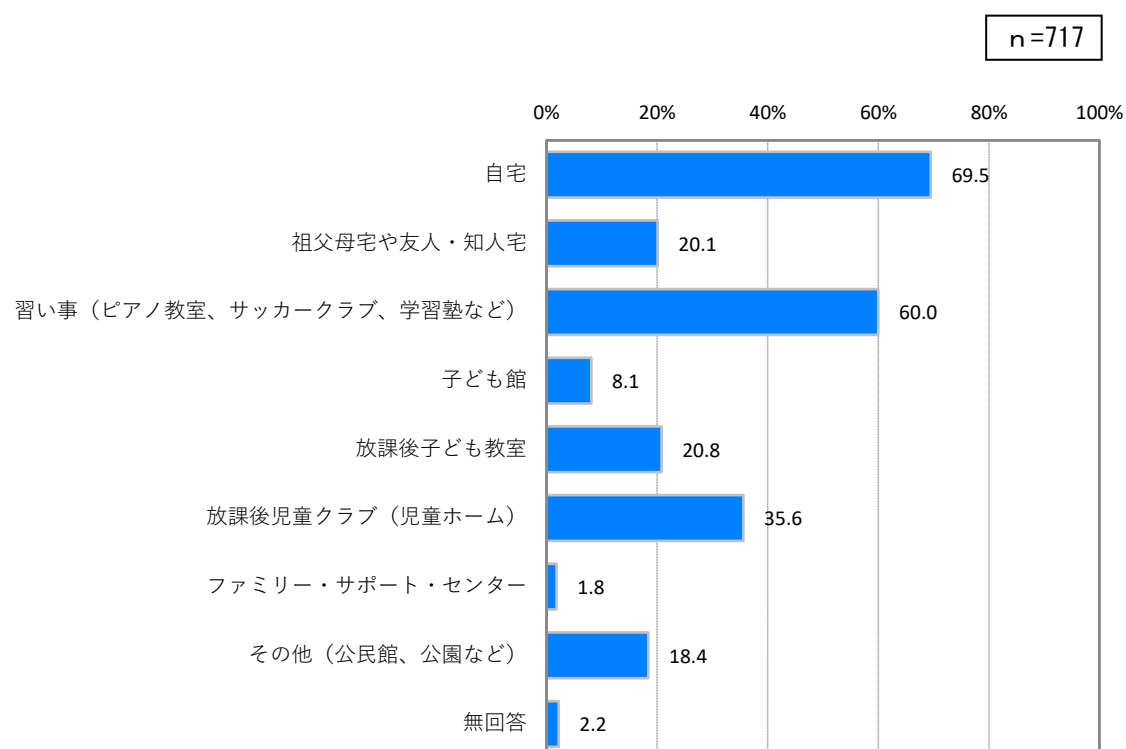


(35) 放課後に過ごさせたい場所（小学校高学年）

問 35 宛て名のお子さんについて、小学校高学年（４～６年）のうち、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。（あてはまるものすべてに○）

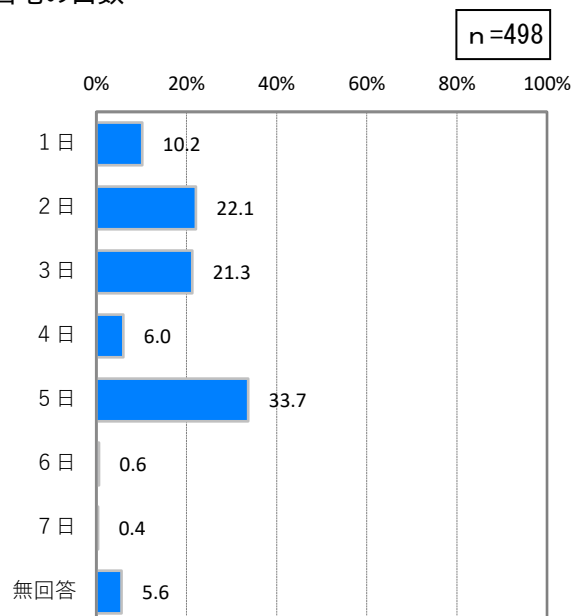
※将来のことになりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

小学校高学年（４～６年）のうち、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思うかについては、「自宅」が 69.5%と最も高く、次いで「習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)」が 60.0%、「放課後児童クラブ(児童ホーム)」が 35.6%、「放課後子ども教室」が 20.8%、「祖父母宅や友人、知人宅」が 20.1%と続いています。

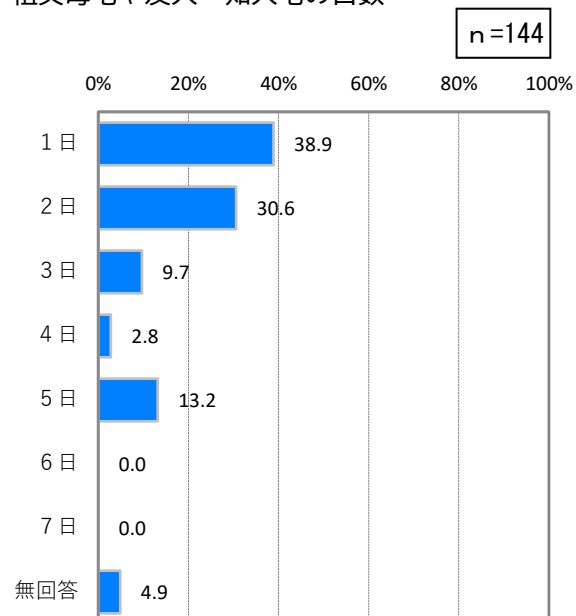


【4～6年生】

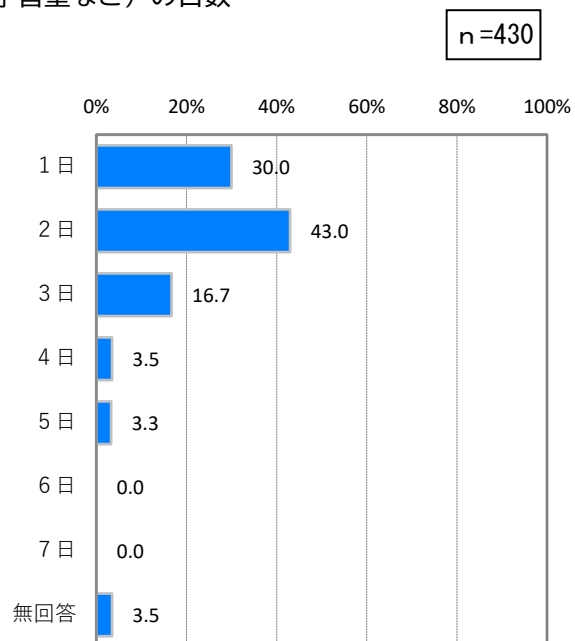
自宅の日数



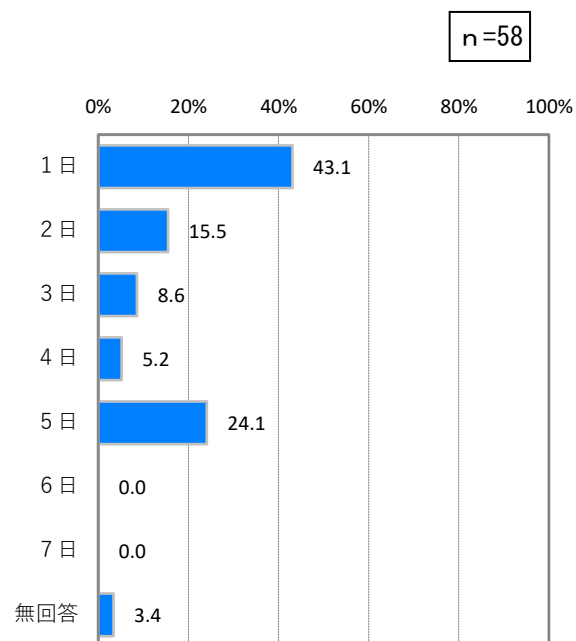
祖父母宅や友人・知人宅の日数



習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）の日数



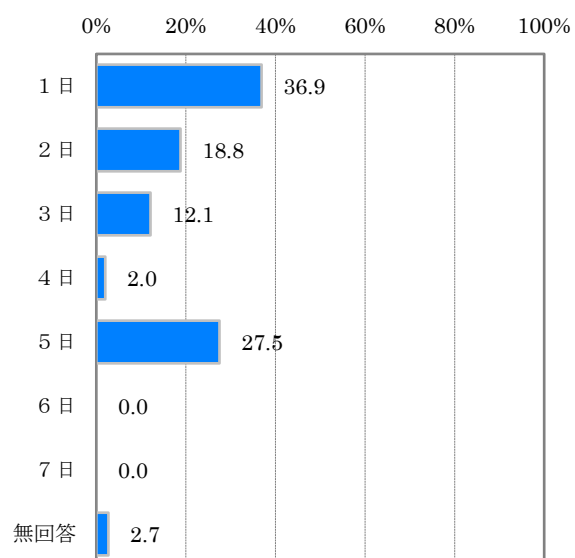
子ども館の日数



【4～6年生】

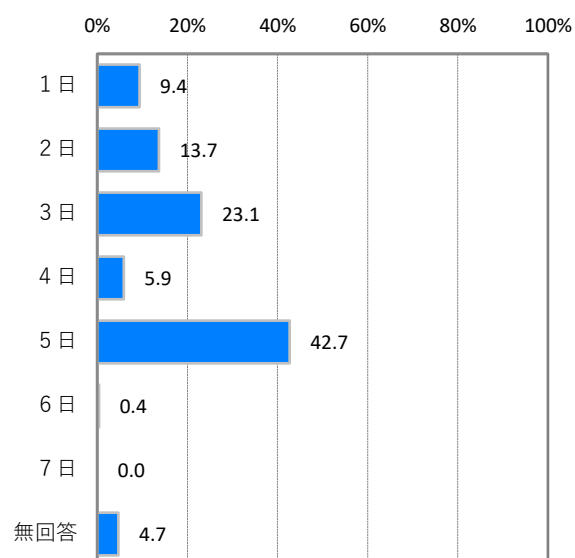
放課後子ども教室の日数

n=149



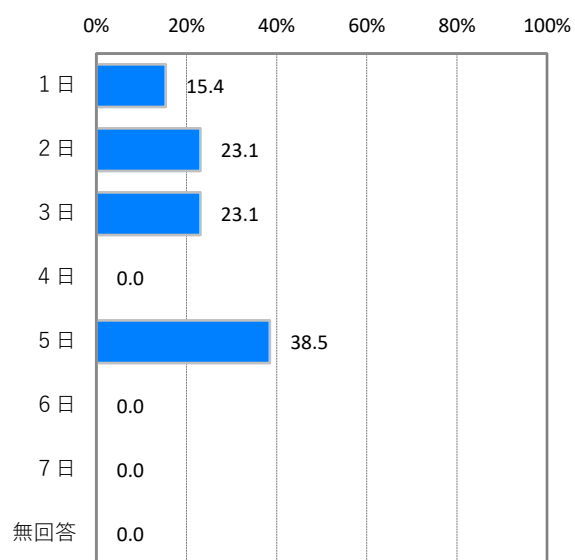
放課後児童クラブ（児童ホーム）の日数

n=255



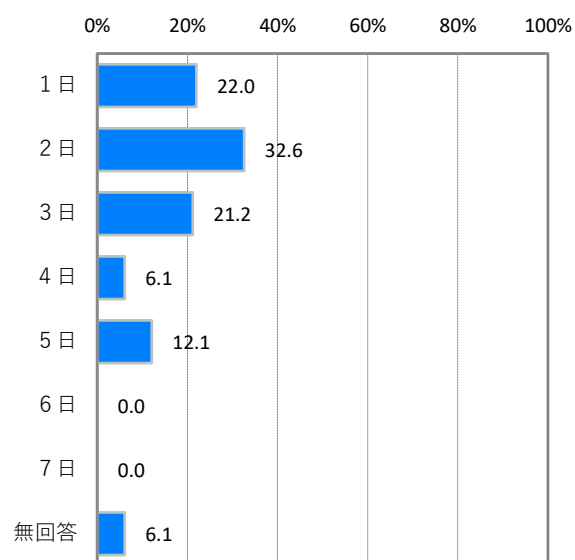
ファミリー・サポート・センターの日数

n=13



その他（公民館、公園など）の日数

n=132

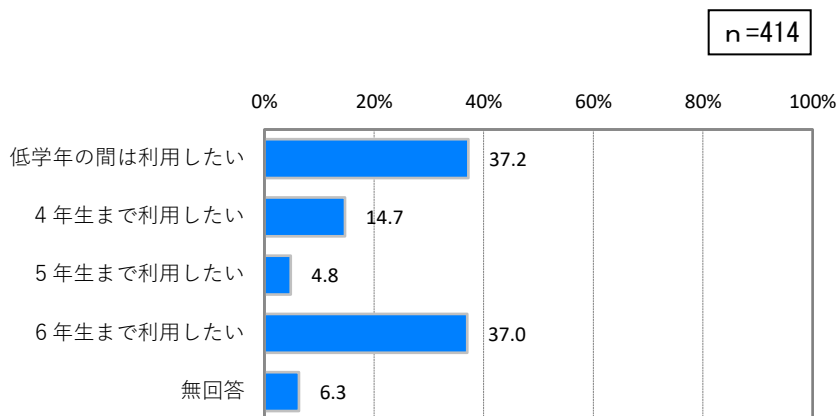


(36) 放課後児童クラブ（児童ホーム）の利用希望

問 36 お子さんについて、平日の放課後、土曜日、日曜日、祝日、夏休み等の長期休暇期間中のそれぞれについて、放課後児童クラブ（児童ホーム）の利用希望はありますか。（あてはまるものすべてに○）

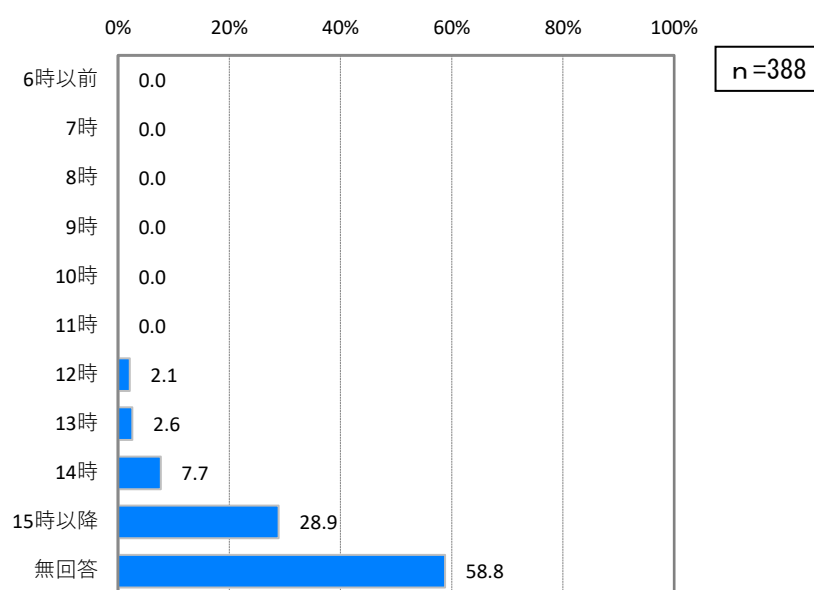
①平日の放課後

平日の放課後の放課後児童クラブ（児童ホーム）の利用希望は、「低学年の間は利用したい」が 37.2%、「6 年生まで利用したい」が 37.0%、「4 年生まで利用したい」が 14.7%となっています。

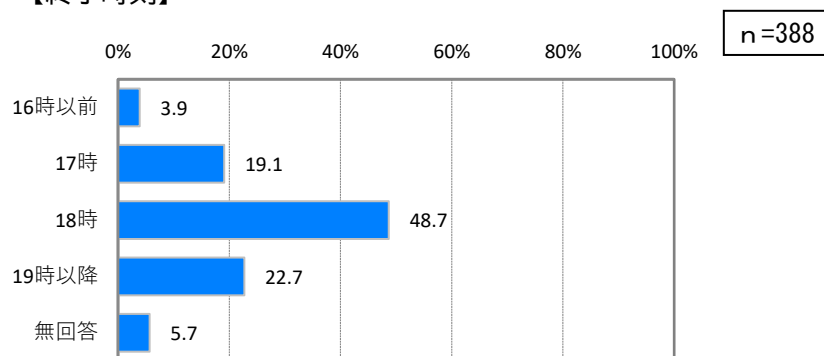


平日の放課後に利用したい開始時刻は、「15 時以降」が 28.9%と最も高く、次いで「14 時」が 7.7%となっています。また、終了時刻は、「18 時」が 48.7%と最も高く、次いで「19 時以降」が 22.7%、「17 時」が 19.1%となっています。

【開始時刻】

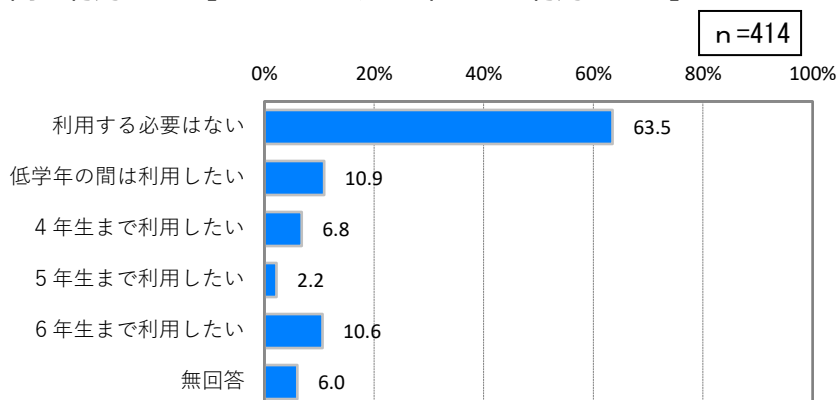


【終了時刻】



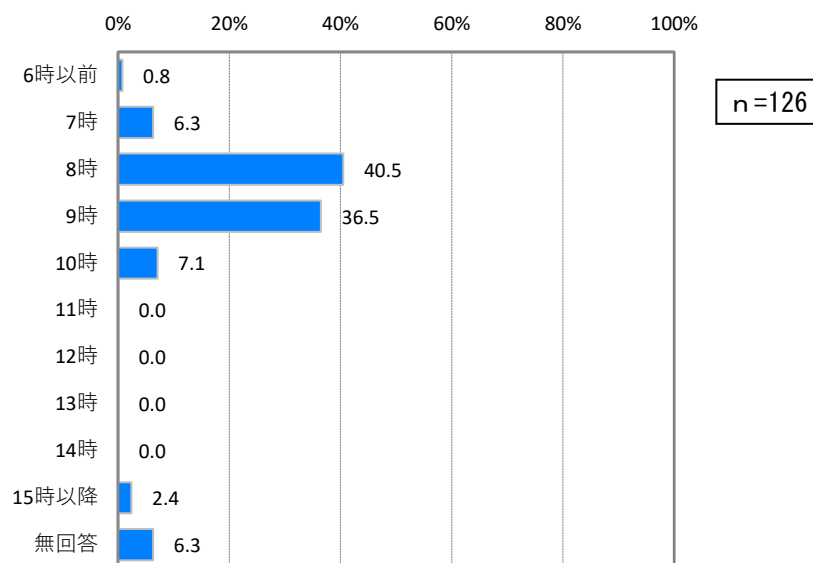
②土曜日

土曜日に放課後児童クラブ（児童ホーム）の利用希望は、「利用する必要はない」が 63.5%、「低学年の間は利用したい」が 10.9%、「6 年生まで利用したい」が 10.6%となっています。

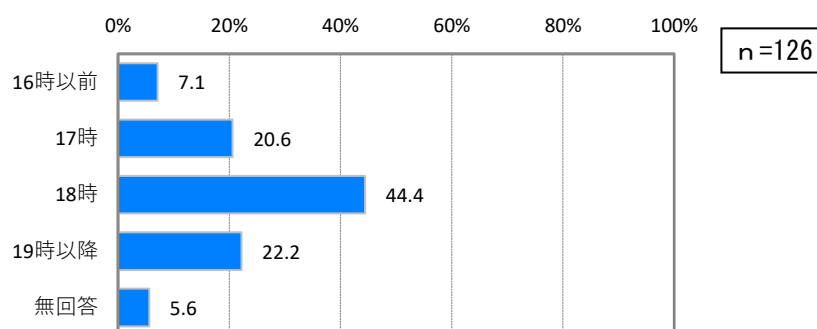


土曜日に利用したい開始時刻は、「8 時」が 40.5%と最も高く、次いで「9 時」が 36.5%、「10 時」が 7.1%となっています。また、終了時刻は、「18 時」が 44.4%と最も高く、次いで「19 時以降」が 22.2%、「17 時」が 20.6%となっています。

【開始時刻】

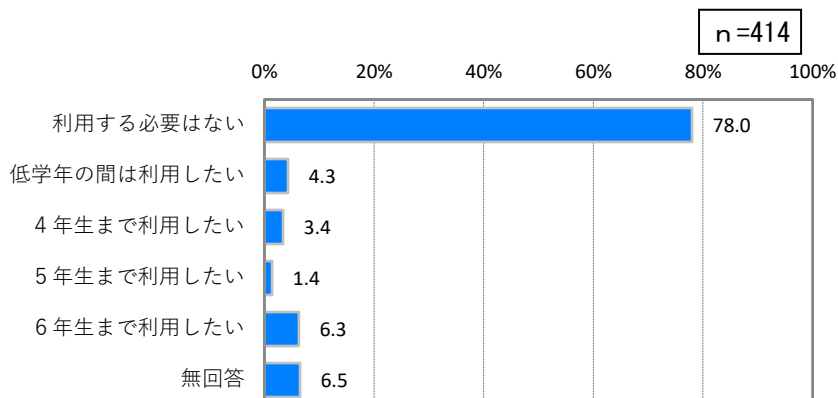


【終了時刻】



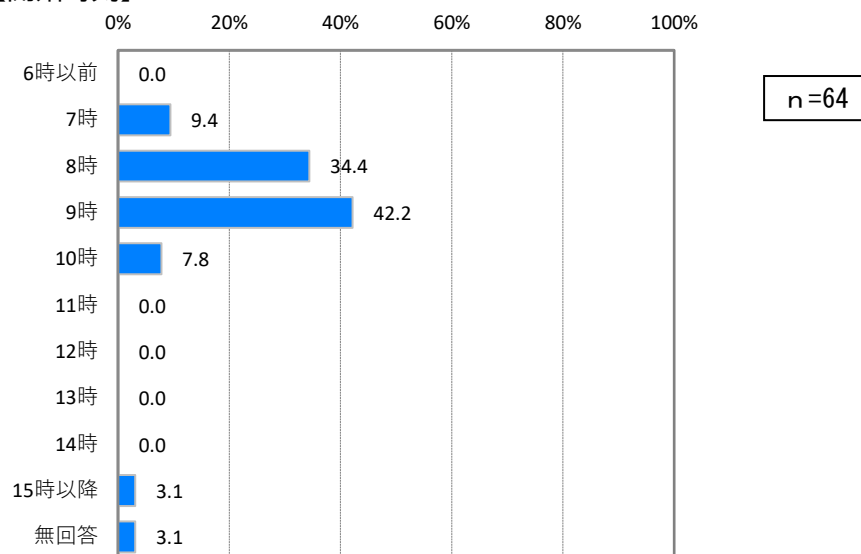
③日曜日

日曜日に放課後児童クラブ（児童ホーム）の利用希望は、「利用する必要はない」が78.0%、「6年生まで利用したい」が6.3%、「低学年の間は利用したい」が4.3%となっています。

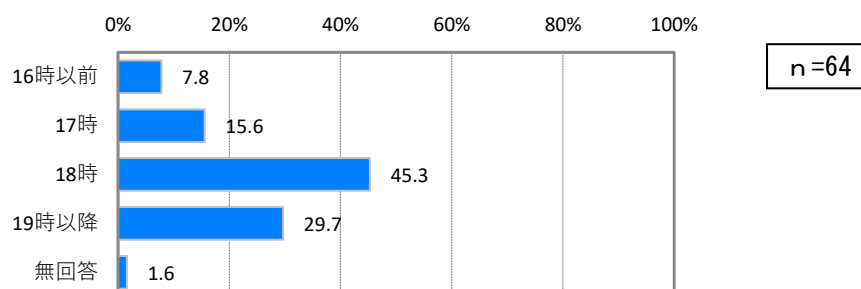


日曜日に利用したい開始時刻は、「9時」が42.2%と最も高く、次いで「8時」が34.4%、「7時」が9.4%となっています。また、終了時刻は、「18時」が45.3%と最も高く、次いで「19時以降」が29.7%、「17時」が15.6%となっています。

【開始時刻】

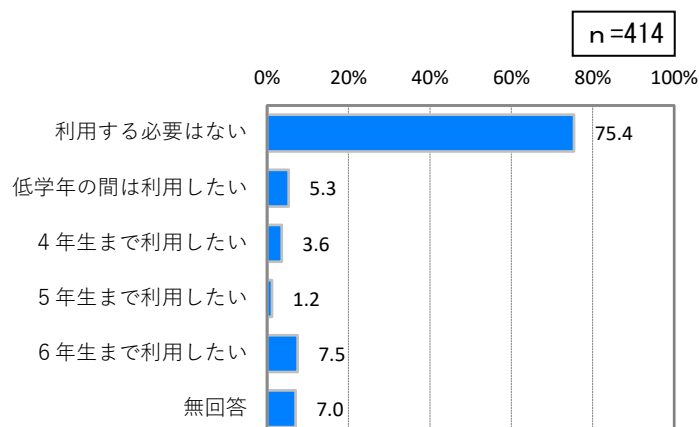


【終了時刻】



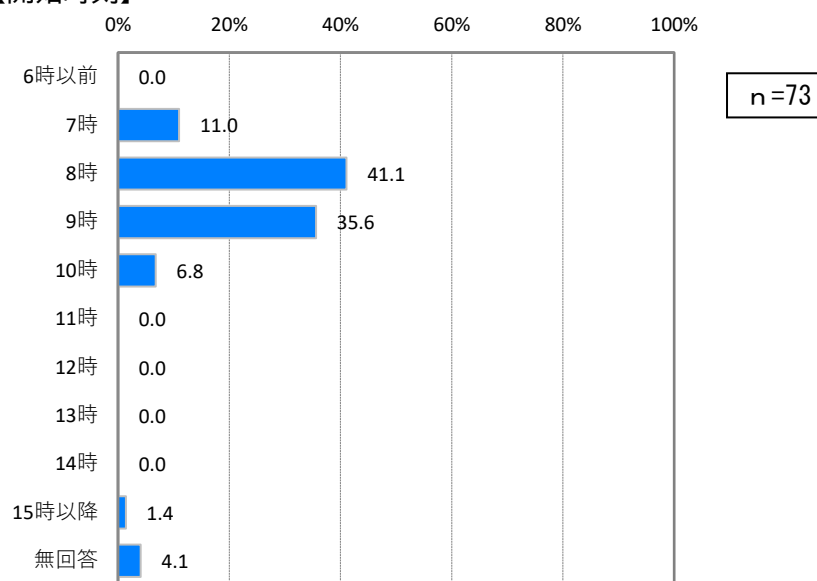
④祝日

祝日に放課後児童クラブ（児童ホーム）の利用希望は、「利用する必要はない」が 75.4%、「6 年生まで利用したい」が 7.5%、「低学年の間は利用したい」が 5.3%となっています。

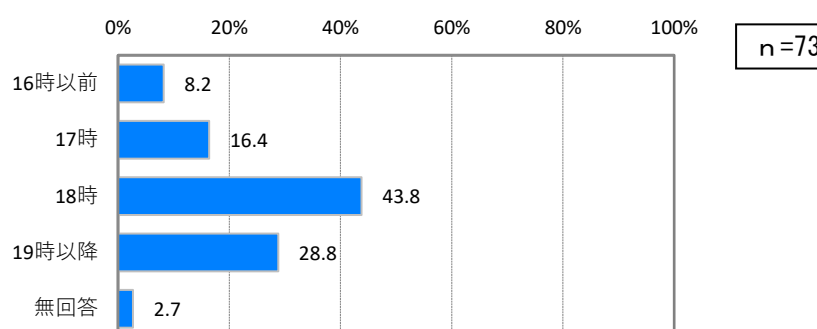


祝日に利用したい開始時刻は、「8 時」が 41.1%と最も高く、次いで「9 時」が 35.6%、「7 時」が 11.0%となっています。また、終了時刻は、「18 時」が 43.8%と最も高く、次いで「19 時以降」が 28.8%、「17 時」が 16.4%となっています。

【開始時刻】

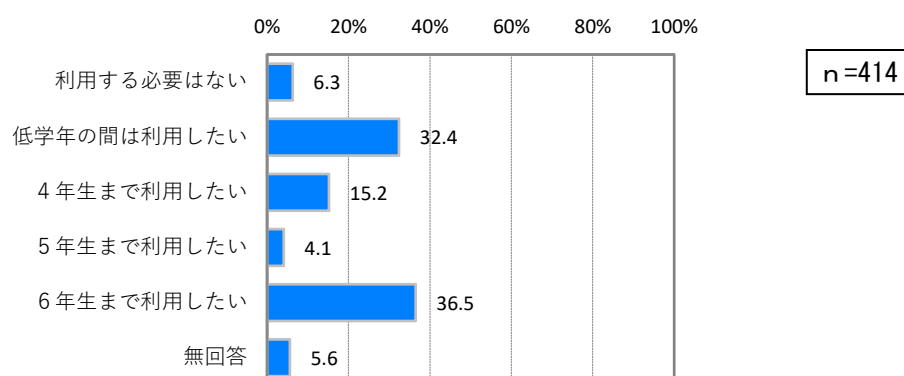


【終了時刻】



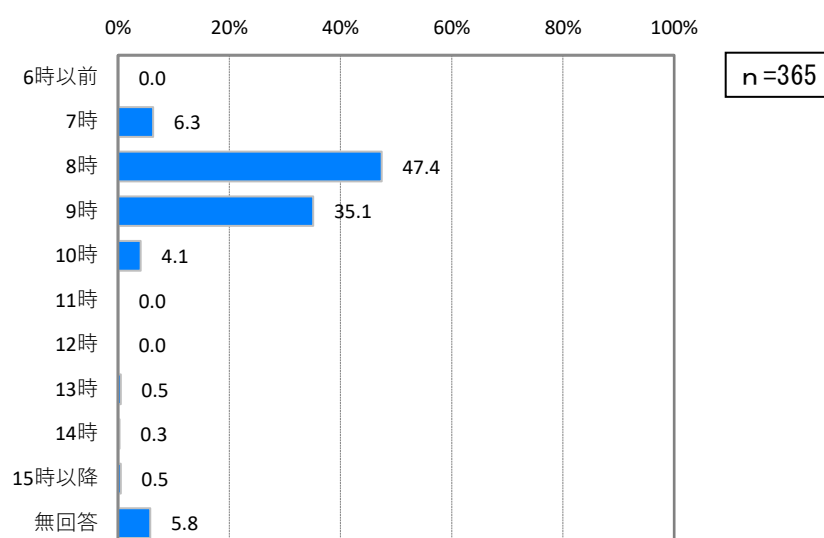
⑤夏休み・冬休み等

夏休み・冬休み等に放課後児童クラブ（児童ホーム）の利用希望は、「6年生まで利用したい」が36.5%、「低学年の間は利用したい」が32.4%、「4年生まで利用したい」が15.2%となっています。

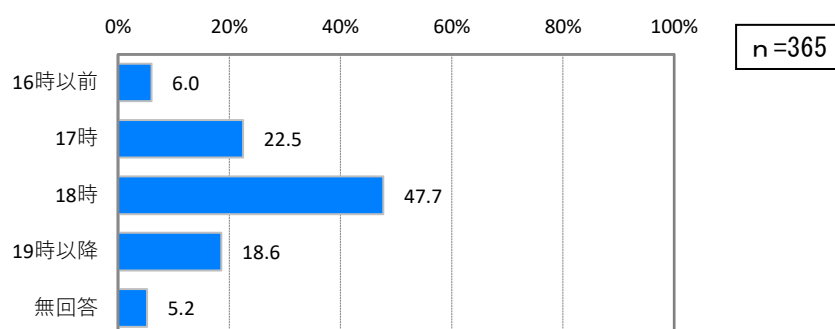


夏休み・冬休み等に利用したい開始時刻は、「8時」が47.4%と最も高く、次いで「9時」が35.1%、「7時」が6.3%となっています。また、終了時刻は、「18時」が47.7%と最も高く、次いで「17時」が22.5%、「19時以降」が18.6%となっています。

【開始時刻】



【終了時刻】



9. 育児休業や短時間勤務制度等の職場の両立支援制度について

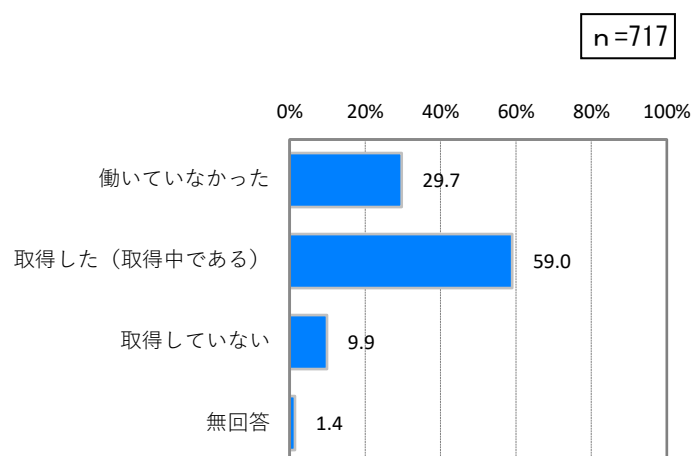
(37) 育児休業の取得状況

問 37 お子さんが生まれた時に、父母のいずれか、もしくは双方が育児休業を取得しましたか。(あてはまるものすべてに○)

①母親

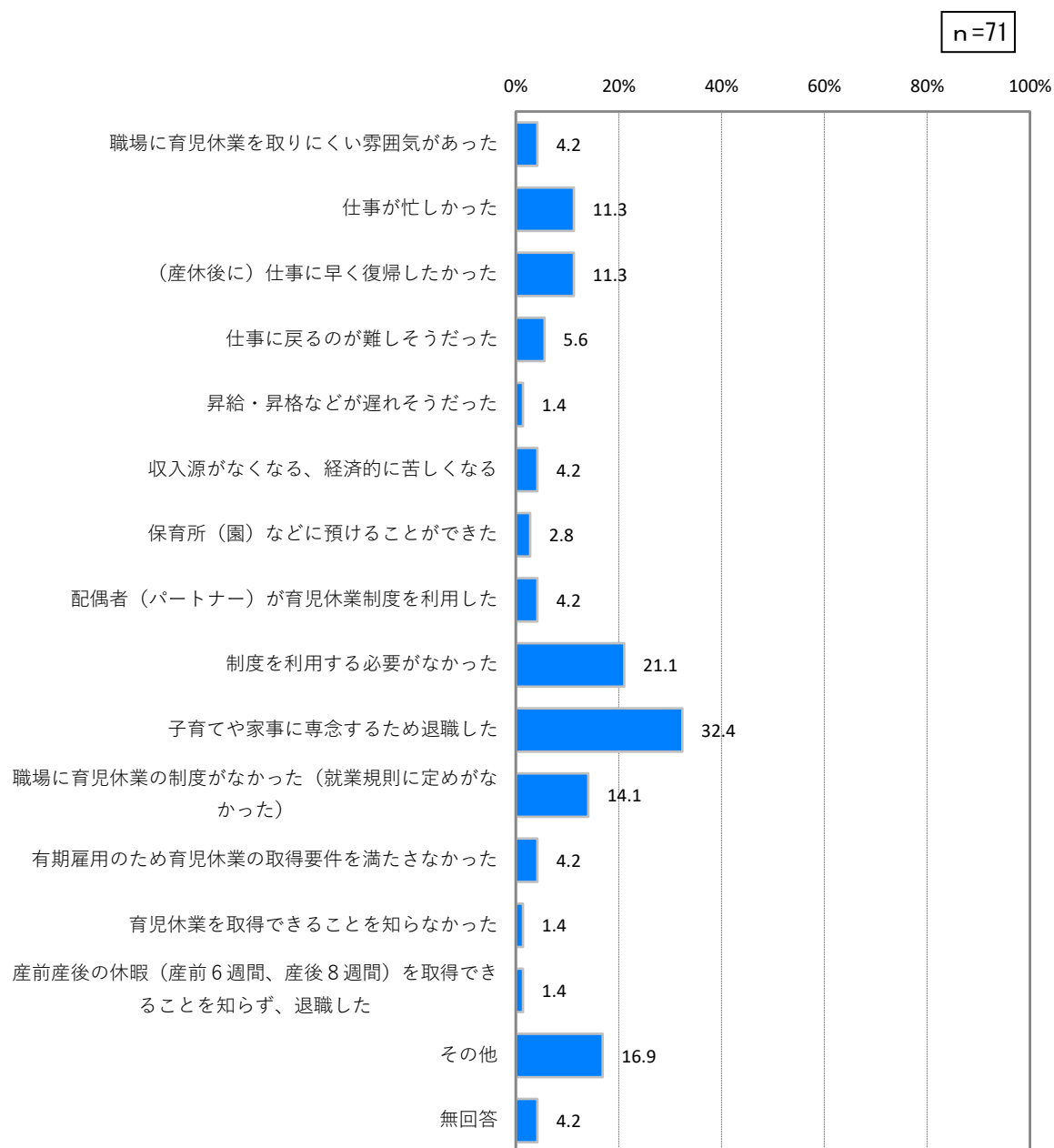
【育児休業取得状況】

母親の育児休業取得状況については、「取得した（取得中である）」が 59.0%、「働いていなかった」が 29.7%、「取得していない」が 9.9%となっています。



【取得していない理由】

母親の育児休業を取得していない理由については、「子育てや家事に専念するため退職した」が 32.4%、「制度を利用する必要がなかった」が 21.1%、「職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）」が 14.1%となっています。



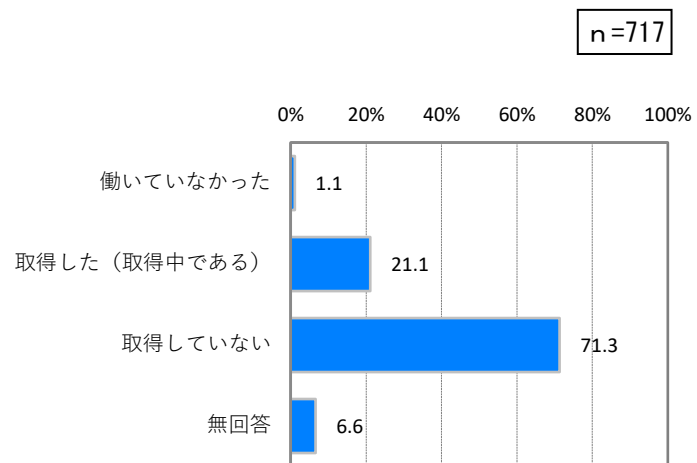
●その他

自営業なので制度が存在しない/母国で子どもが生まれたため/産休・育休実績がほぼ0だったので退職した

②父親

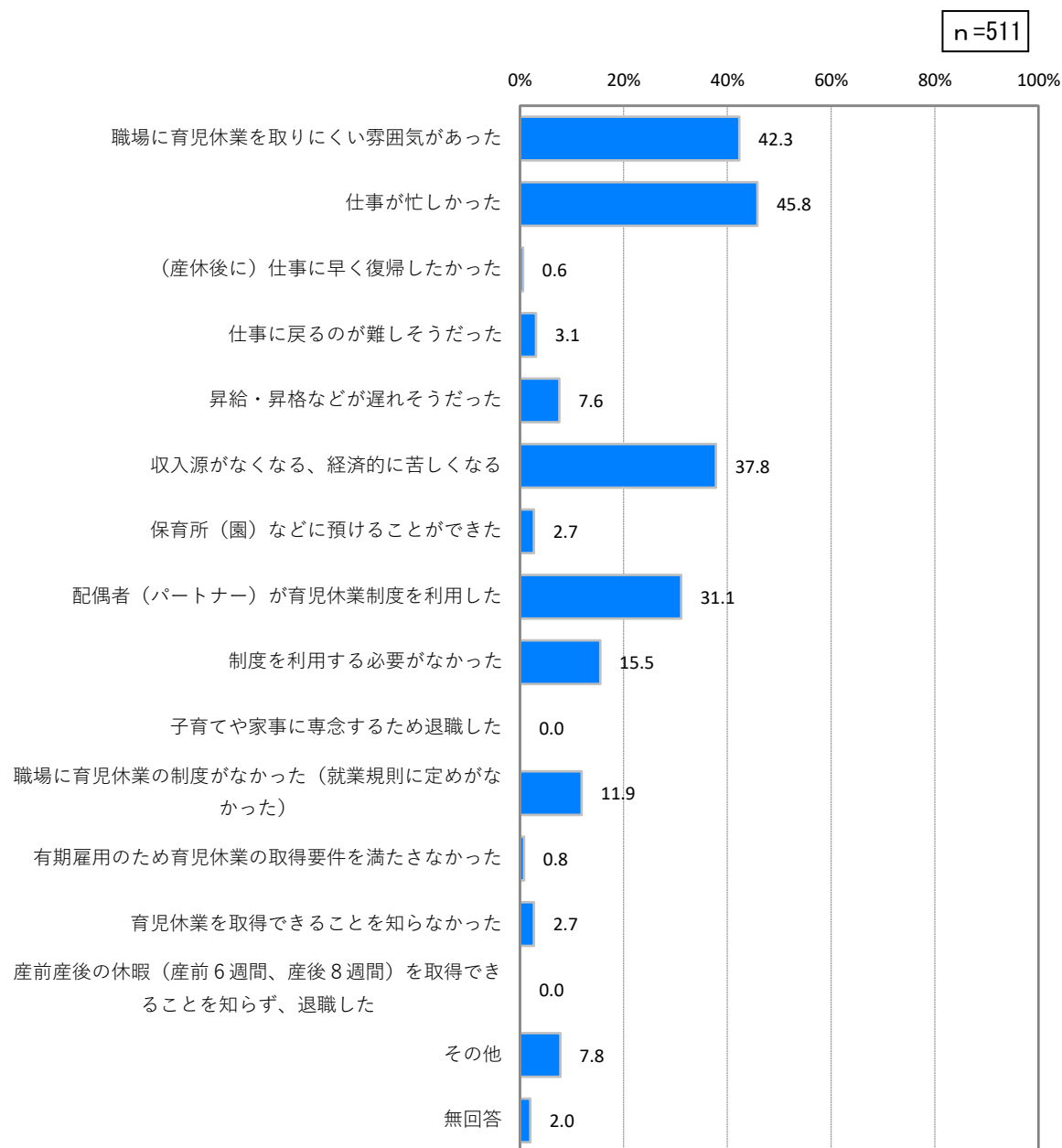
【育児休業取得状況】

父親の育児休業取得状況については、「取得していない」が71.3%、「取得した(取得中である)」が21.1%、「働いていなかった」が1.1%となっています。



【取得していない理由】

父親の育児休業を取得していない理由については、「仕事が忙しかった」が45.8%、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」が42.3%、「収入源がなくなる、経済的に苦しくなる」が37.8%となっています。



●その他

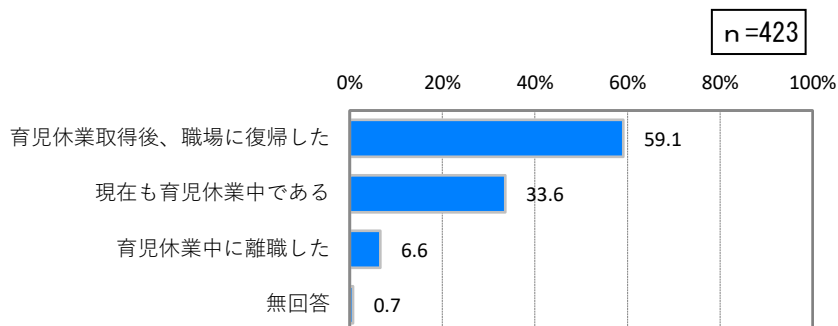
フレックスタイムがある程度利用可能だった。/同居している親の助けが得られるため、発想になかった。/母国で子どもが生まれたため。/同じ部署で他に育児休業を取得していた人がいたため。/自営業のため育児休業ではないが、休みを多くもらった。/自営業のため育児休業なし。/母親が子どもの面倒を見るものという認識。/有給休暇等で対応した。/病気。/部署の人員が自分1人しかいないため。/取るか悩み中。/結婚前だったため。/転職して再就職した月だったから。/妻が子供の面倒を見られる状況であったので父親たる自分が育児休業を選択することなく生活することが可能だった。

(38) 育児休業取得後の職場復帰

問 38 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。(1 つに○)

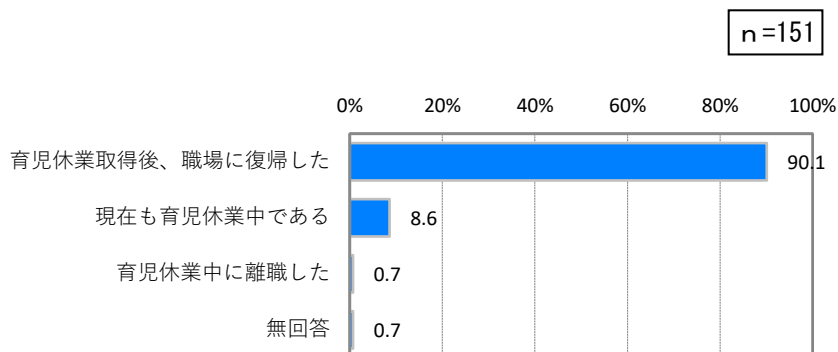
①母親

母親の育児休業取得後の職場復帰については、「育児休業取得後、職場に復帰した」が 59.1%、「現在も育児休業中である」が 33.6%、「育児休業中に離職した」が 6.6%となっています。



②父親

父親の育児休業取得後の職場復帰については、「育児休業取得後、職場に復帰した」が 90.1%、「現在も育児休業中である」が 8.6%、「育児休業中に離職した」が 0.7%となっています。

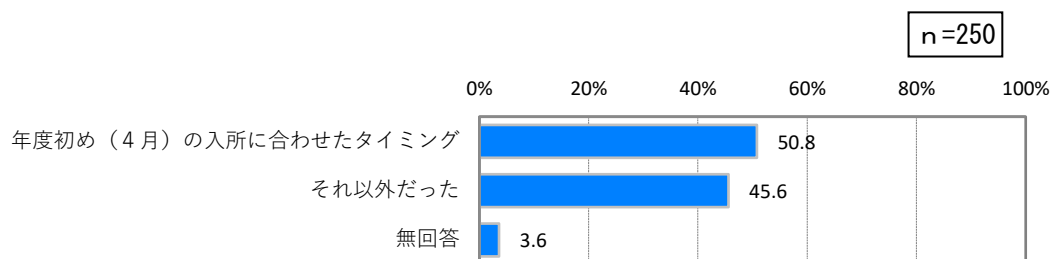


(39) 育児休業取得後の職場復帰の時期

問 39 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。(1 つに○)

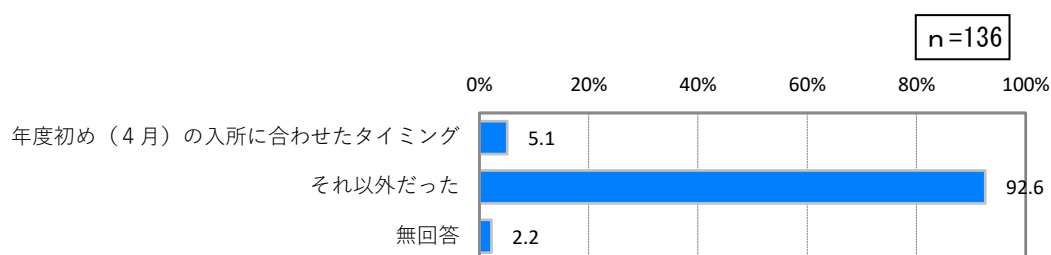
①母親

母親の育児休業取得後の職場復帰の時期については、「年度初め（4 月）の入所に合わせたタイミング」が 50.8%、「それ以外だった」が 45.6%となっています。



②父親

父親の育児休業取得後の職場復帰の時期については、「それ以外だった」が 92.6%、「年度初め（4 月）の入所に合わせたタイミング」が 5.1%となっています。



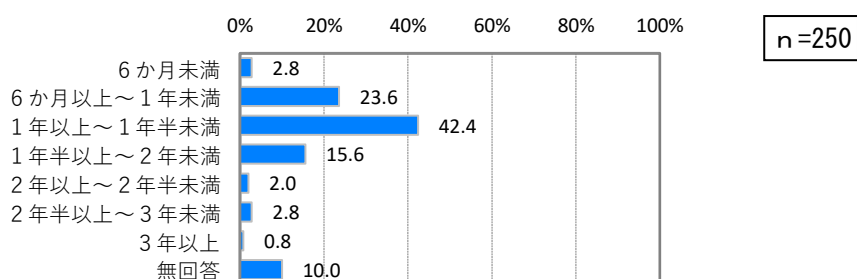
(40) 育児休業の取得期間

問 40 育児休業は、お子さんが何歳何か月のときまで取得しましたか。また、「希望」としては、お子さんが何歳何か月のときまで取得したかったですか。(数字を記入)

①母親

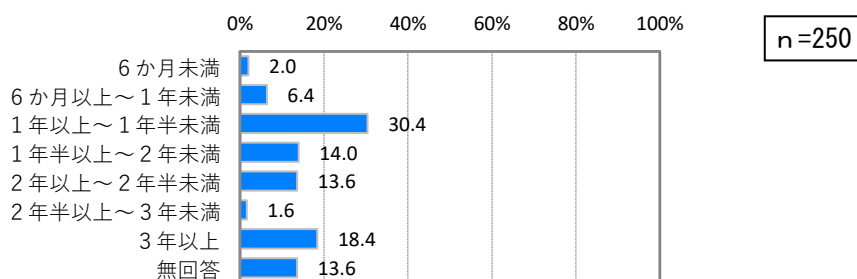
【実際の取得期間】

母親の育児休業の実際の取得期間については、「1年以上～1年半未満」が42.4%、「6か月以上～1年未満」が23.6%、「1年半以上～2年未満」が15.6%となっています。

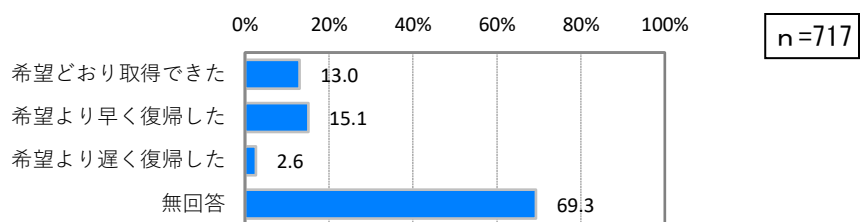


【希望の取得期間】

母親の育児休業の希望の取得期間については、「1年以上～1年半未満」が30.4%、「3年以上」が18.4%、「1年半以上～2年未満」が14.0%となっています。



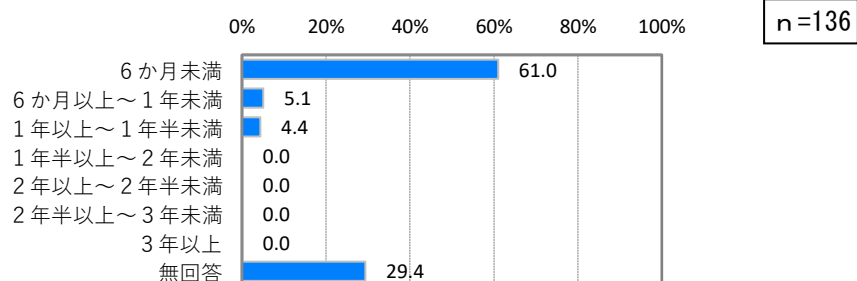
「希望より早く復帰した」が15.1%、「希望どおり取得できた」が13.0%、「希望より遅く復帰した」が2.6%、となっています。



②父親

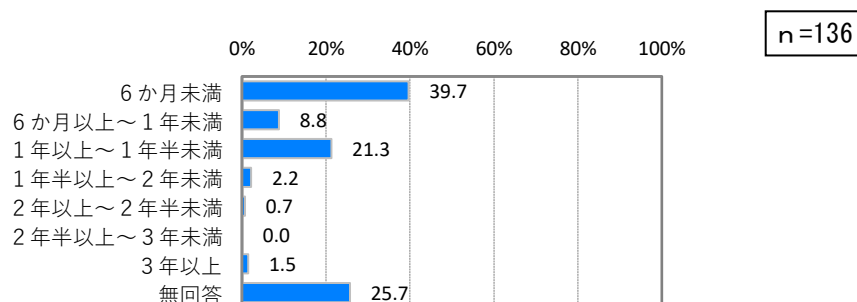
【実際の取得期間】

父親の育児休業の実際の取得期間については、「6 か月未満」が 61.0%、「6 か月以上～1 年未満」が 5.1%、「1 年以上～1 年半未満」が 4.4%となっています。

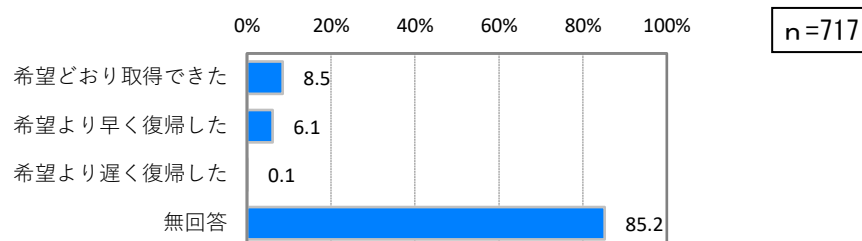


【希望の取得期間】

父親の育児休業の希望の取得期間については、「6 か月未満」が 39.7%、「1 年以上～1 年半未満」が 21.3%、「6 か月以上～1 年未満」が 8.8%となっています。



「希望どおり取得できた」が 8.5%、「希望より早く復帰した」が 6.1%、「希望より遅く復帰した」が 0.1%、となっています。



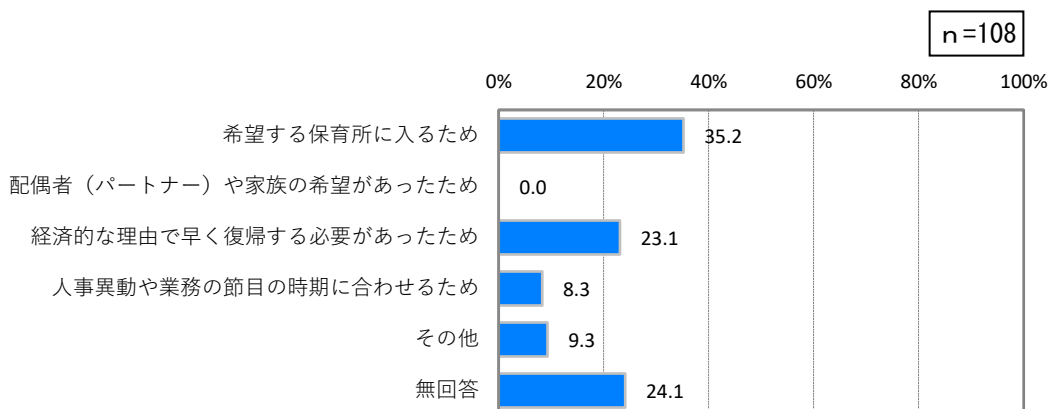
(41) 希望時期に職場復帰しなかった理由

問 41 希望の時期に職場復帰しなかった理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

【希望より早く復帰した人】

①母親

母親が希望より早く復帰した理由については、「希望する保育所に入るため」が 35.2%、「経済的な理由で早く復帰する必要があったため」が 23.1%となっています。

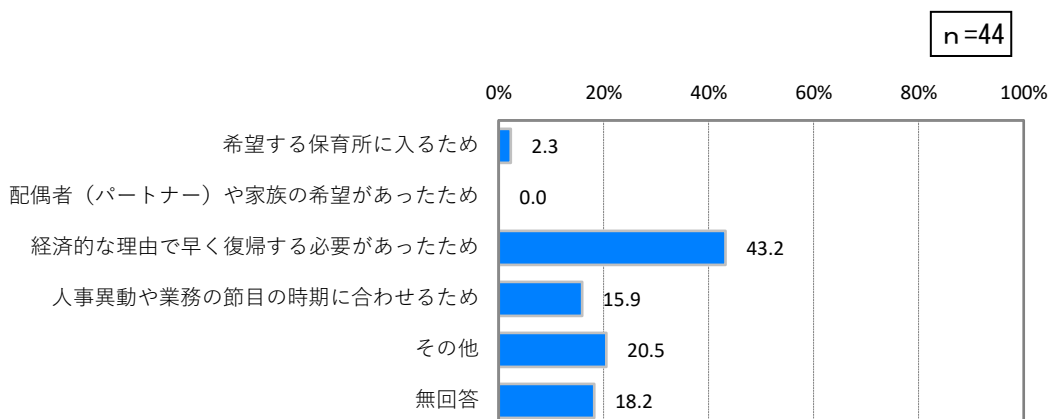


●その他

職場での育休が1年と決まっていたため。/復帰するものだと思っていたため。/職場が忙しくなってしまったので。/上の子が保育園から退園しないといけなくなるから仕方がなく。/仕事場からの依頼。/上の子の集団生活開始（3歳児）に合わせたため。

②父親

父親が希望より早く復帰した理由については、「経済的な理由で早く復帰する必要があったため」が 43.2%、「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」が 15.9%となっています。



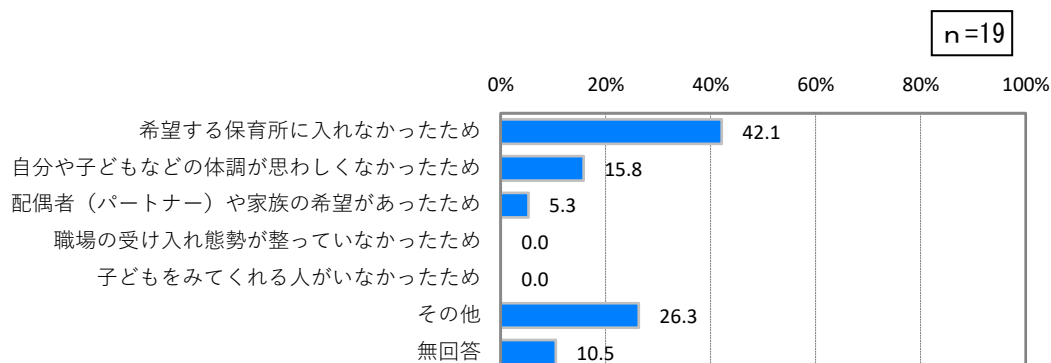
●その他

昇進や昇給に影響があるため。/業務が忙しく職場の都合で早く職場復帰する必要があったため。/長期に休みが取れなかったため。/育児休業が浸透していない。/3日しか育休制度がない。

【希望より遅く復帰した人】

①母親

母親が希望より遅く復帰した理由については、「希望する保育所に入れなかったため」が42.1%、「自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため」が15.8%となっています。

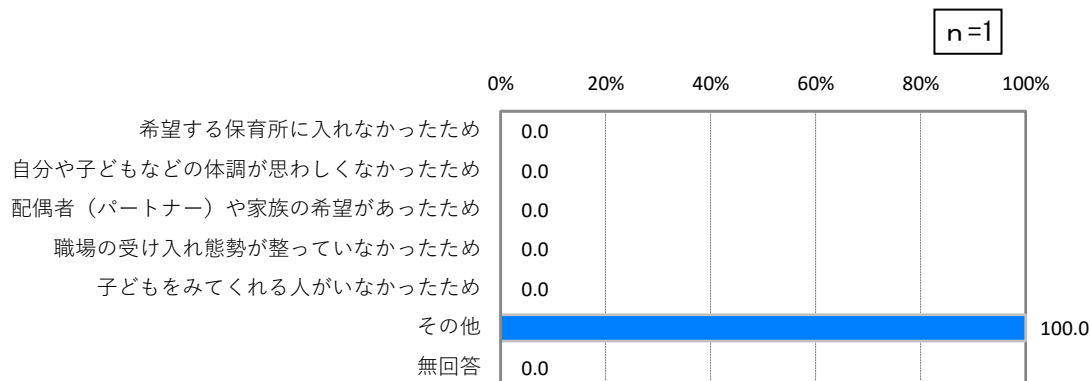


●その他

2人目が年子だったので、続けて育休を取る形になってしまった。/コロナで復帰しても稼げないため。/人事異動による転勤のため。/引っ越しがあったため。

②父親

父親が希望より遅く復帰した理由については、1名（100%）が「その他」と回答がありました。



●その他

子の病気のため。

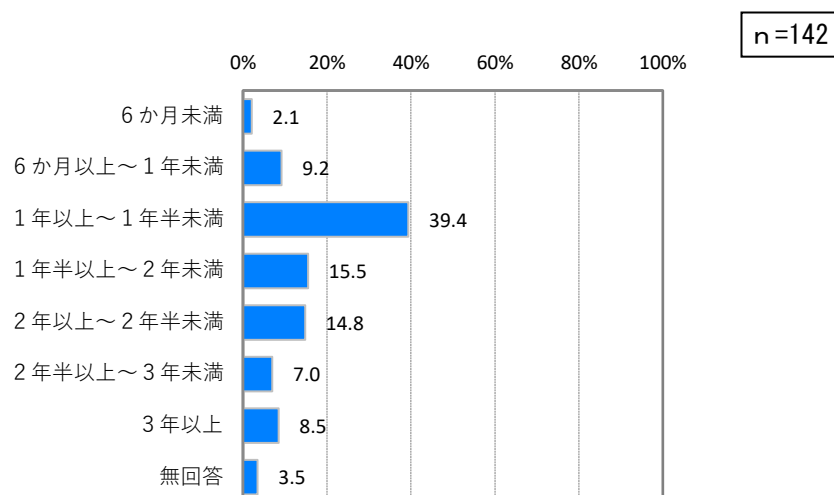
(42) 育児休業の取得予定（育児休業取得中の方）

問 42 育児休業は、お子さんが何歳何か月のときまで取得する予定ですか。また、希望としては、お子さんが何歳何か月の時まで取得したいですか。（数字を記入）

①母親

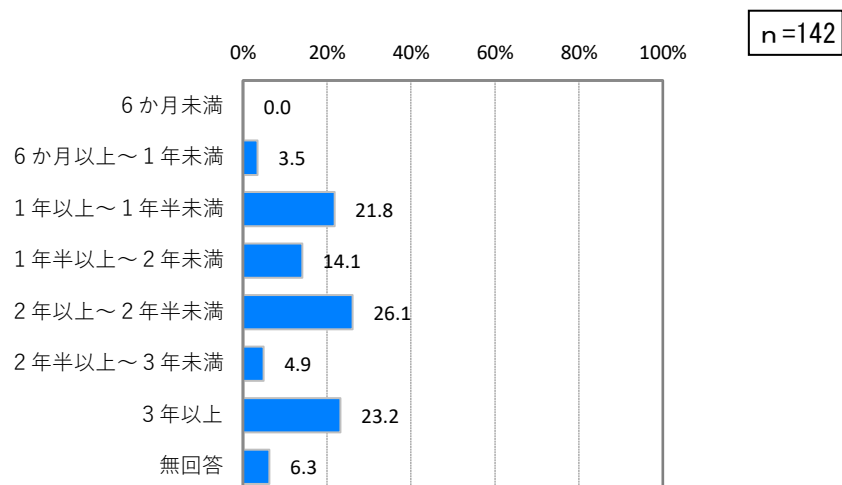
【予定】

母親の育児休業の取得予定期間については、「1年以上～1年半未満」が39.4%、「1年半以上～2年未満」が15.5%、「2年以上～2年半未満」14.8%となっています。



【希望】

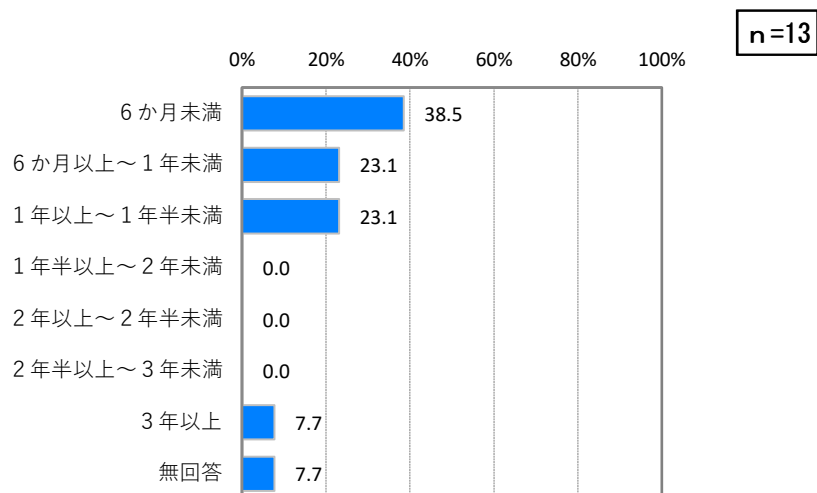
母親の育児休業の取得希望期間については、「2年以上～2年半未満」が26.1%、「3年以上」が23.2%、「1年以上～1年半未満」が21.8%となっています。



②父親

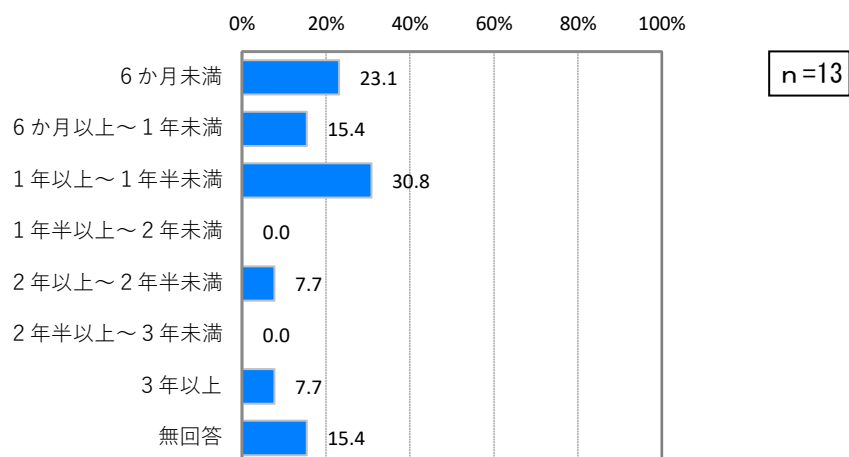
【予定】

父親の育児休業の取得予定期間については、「6 か月未満」が 38.5%、「6 か月以上～1 年未満」、「1 年以上～1 年半未満」が 23.1%となっています。



【希望】

父親の育児休業の取得希望期間については、「1 年以上～1 年半未満」が 30.8%、「6 か月未満」が 23.1%、「6 か月以上～1 年未満」が 15.4%となっています。

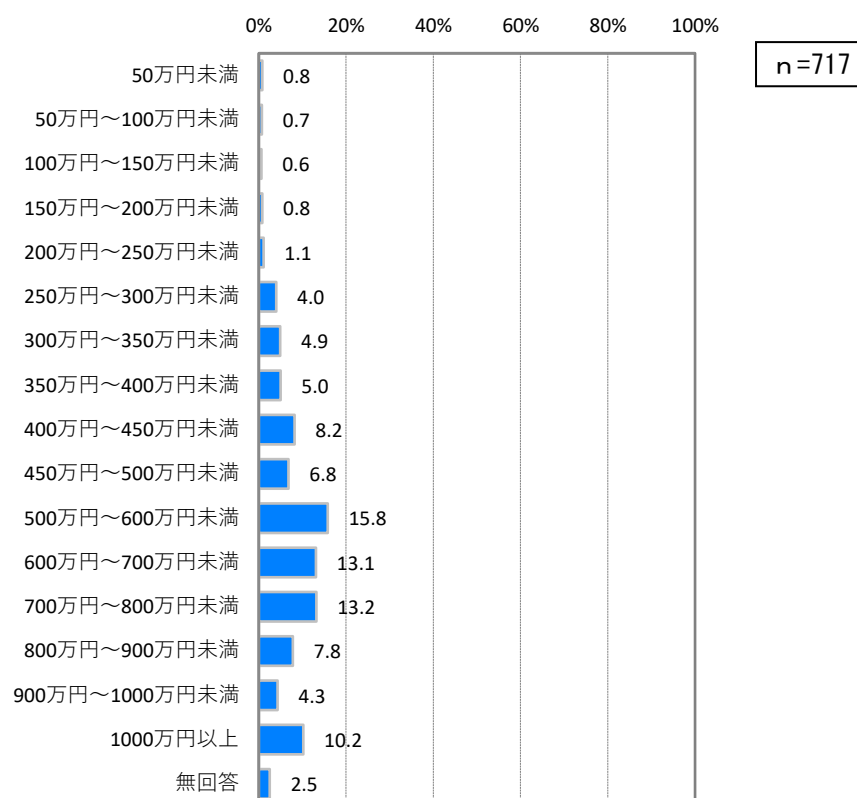


10. 子育て中の経済状況について

(43) 子育て中の経済状況

問 43 世帯全体のおおよその年間収入（税込み）はいくらですか。（1 つに○）

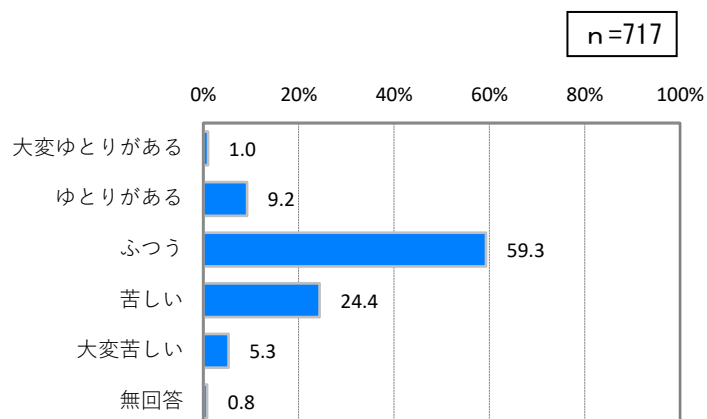
世帯全体のおおよその年間収入（税込み）については、「500 万円～600 万円未満」が 15.8%、「700 万円～800 万円未満」が 13.2%、「600 万円～700 万円未満」が 13.1%となっています。



(44) 子育て中の暮らしの状況

問 44 あなたは、現在の暮らしの状況をどのように感じていますか。（1 つに○）

現在の暮らしの状況をどのように感じているかについては、「ふつう」が 59.3%、「苦しい」が 24.4%、「ゆとりがある」が 9.2%、「大変苦しい」が 5.3%となっています。

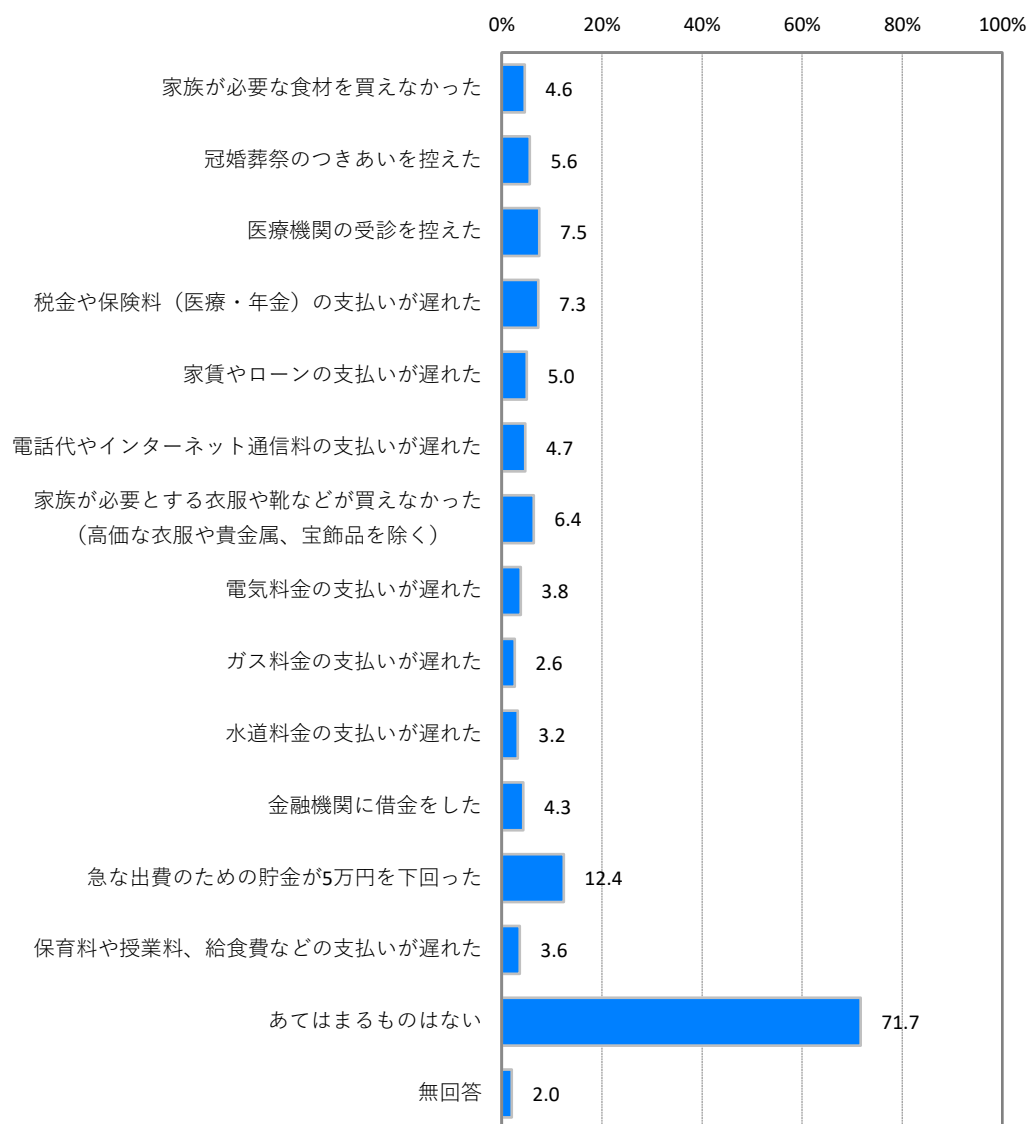


(45) 経済的理由による経験

問 45 あなたの世帯では、経済的な理由で、次のような経験をされたことがありますか。
おおむね直近1年間でお答えください。(あてはまるものすべてに○)

経済的な理由での経験については、「あてはまるものはない」が71.7%が最も高く、次いで「急な出費のための貯金が5万円を下回った」が12.4%、「医療機関の受診を控えた」が7.5%、「税金や保険料（医療・年金）の支払いが遅れた」が7.3%、「家族が必要とする衣服や靴などが買えなかった（高価な衣服や貴金属、宝飾品を除く）」が6.4%となっています。

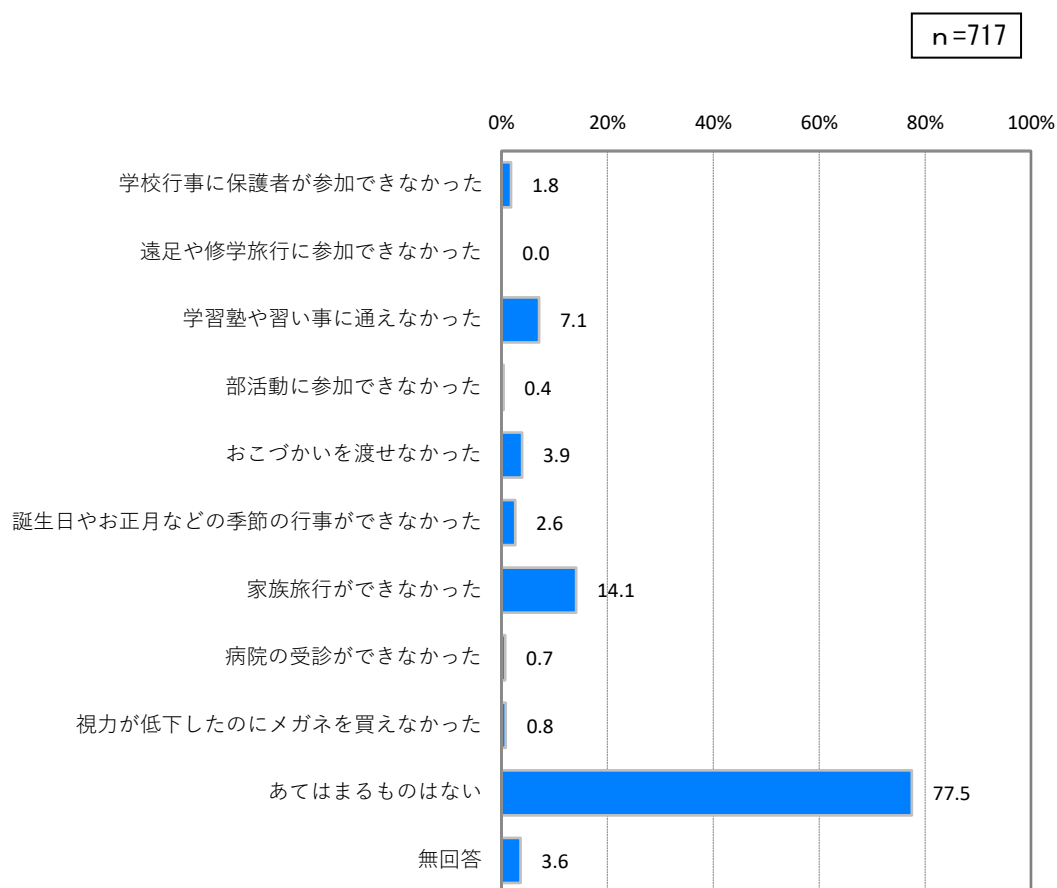
n=717



(46) 経済的理由による子どもに関わる経験

問 46 あなたの世帯では、お子さんが希望したにもかかわらず、経済的な理由で次のような経験をされたことがありますか。おおむね直近1年間でお答えください。(あてはまるものすべてに○)

経済的な理由での子どもに関わる経験については、「あてはまるものはない」が77.5%、「家族旅行ができなかった」が14.1%、「学習塾や習い事に通えなかった」が7.1%、「おこづかいを渡せなかった」が3.9%、「誕生日やお正月などの季節の行事ができなかった」が2.6%となっています。

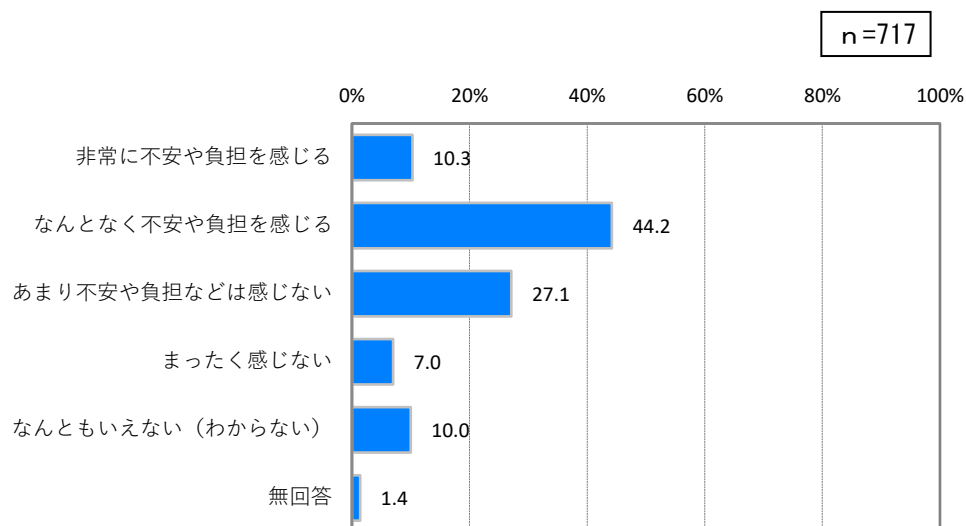


11. 子育て全般について

(47) 子育てに関する不安感や負担感

問 47 子育てに関して不安感や負担感を感じていますか。(1 つに○)

子育てに関する不安感や負担感については、「非常に不安や負担を感じる」と「なんとなく不安や負担を感じる」を合わせた『不安や負担を感じる』が 54.5%、「あまり不安や負担などは感じない」と「まったく感じない」を合わせた『不安や負担などは感じない』は 34.1%となっています。

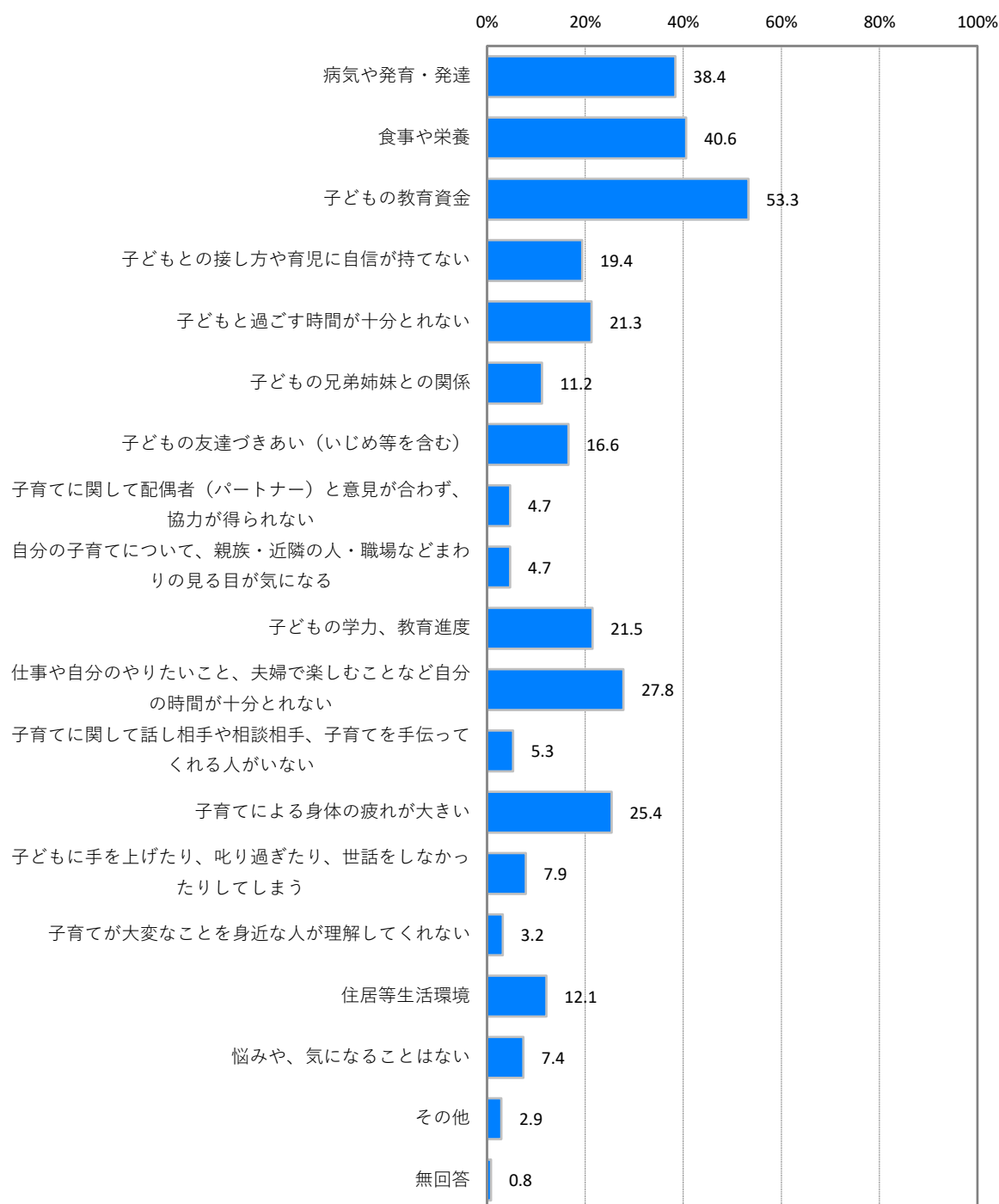


(48) 子育てに関する悩み・気になること

問 48 子育てに関して、日ごろ悩んでいること、または気になることはどのようなことですか。(あてはまるものすべてに○)

子育てに関する悩み、気になることについては、「子どもの教育資金」が 53.3%と最も高く、次いで「食事や栄養」が 40.6%、「病気や発育・発達」が 38.4%、「仕事や自分のやりたいこと、夫婦で楽しむことなど自分の時間が十分とれない」が 27.8%と続いています。

n=717



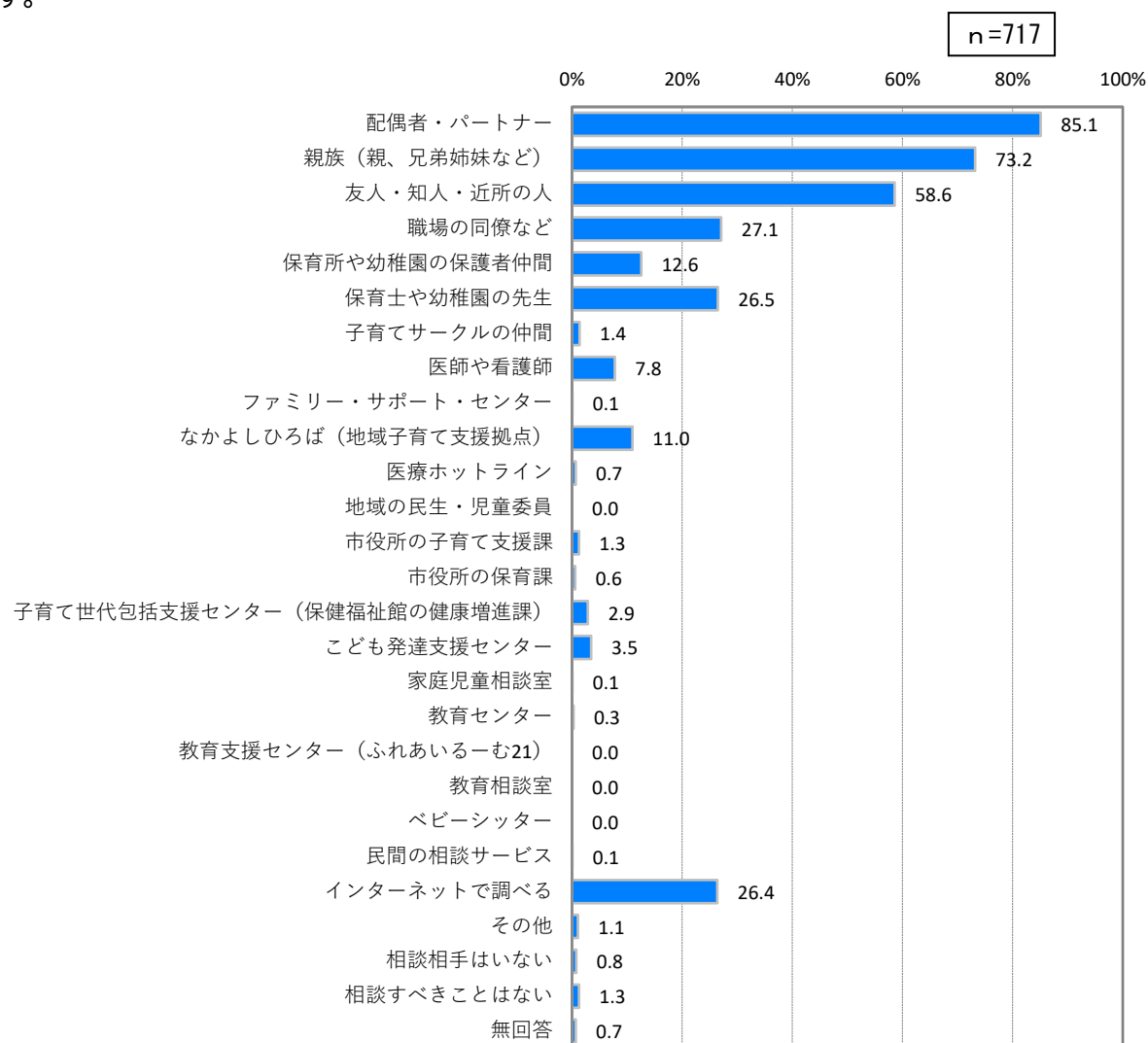
●その他

親族との子育ての考え方、感覚の違い。/通学路が安全でない点。/仕事のため子どもとの時間が取れないこと。仕事をしないとお金的にやっていけない。/母子家庭であるがために、今後子どもたちが感じることや体験が心配。/親族が近くにいない。/疲れてイライラしてしまう。/時短勤務終了後の仕事と子育ての折り合い。/配偶者の病気。/手は上げないけど、怒りすぎたりヒステリックになってしまったりする事が多々ある。/子どもの病気や怪我でも休みにくい職場。/同年代の子ども同士の関わりが少ない。

(49) 子育てに関する悩みや不安の相談相手

問 49 子育てに関する悩みや不安がある場合、どなたかに相談していますか。(あてはまるものすべてに○)

子育てに関する悩みや不安の相談相手は、「配偶者・パートナー」が 85.1%と最も高く、次いで「親族(親、兄弟・姉妹など)」が 73.2%、「友人・知人・近所の人」が 58.6%と続いています。



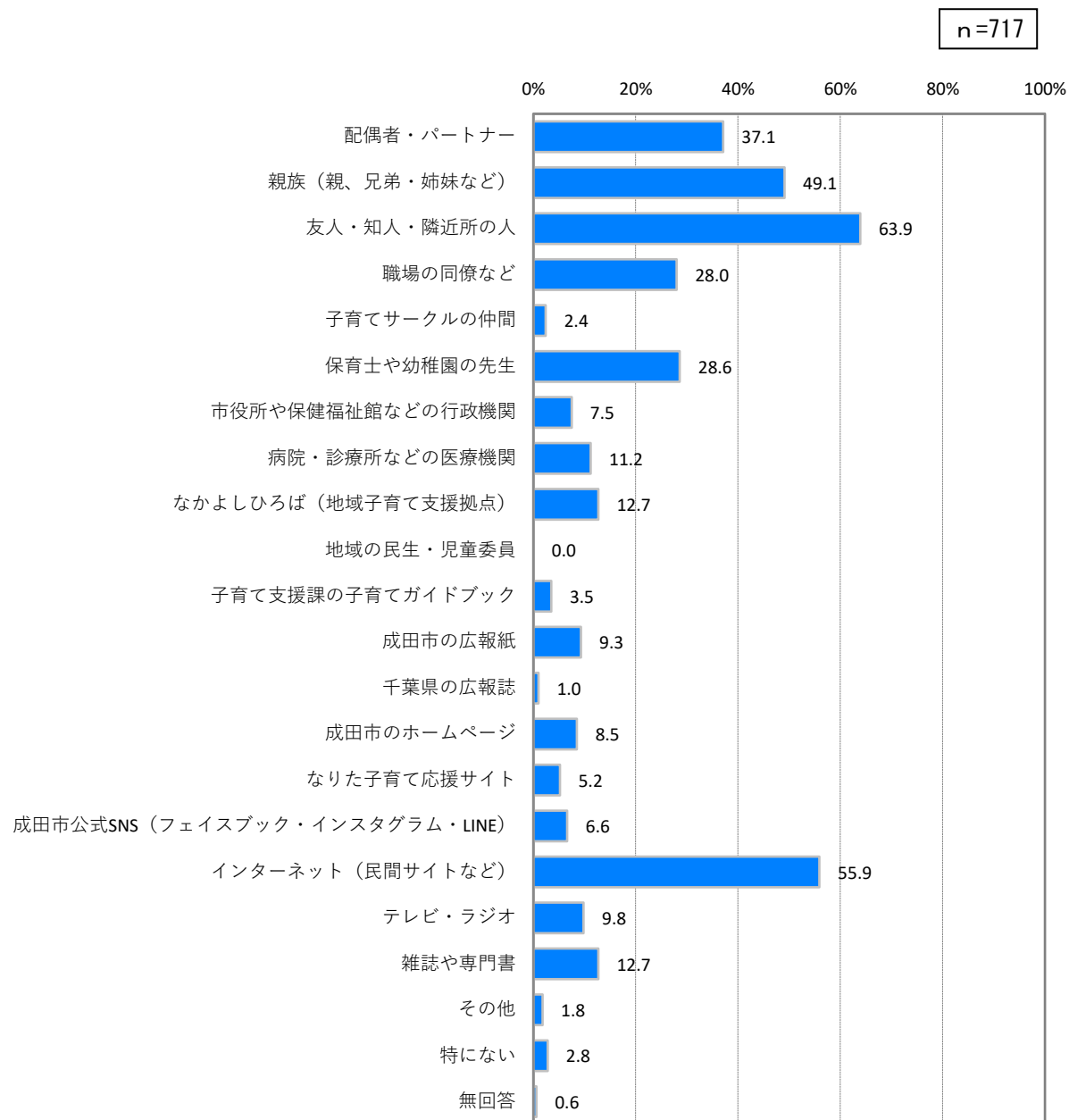
●その他

学校の先生/中3の息子と中1の娘/放課後デイサービス/療育の先生/SNS/助産師さん

(50) 子育てに関する情報の入手先

問 50 子育てに関する情報について、主に誰（どこ）から情報収集をしていますか。（あてはまるものすべてに○）

子育てに関する情報の入手先については、「友人・知人・隣近所の人」が 63.9%と最も高く、次いで「インターネット」が 55.9%、「親族(親、兄弟・姉妹など)」が 49.1%、「配偶者・パートナー」が 37.1%と続いています。



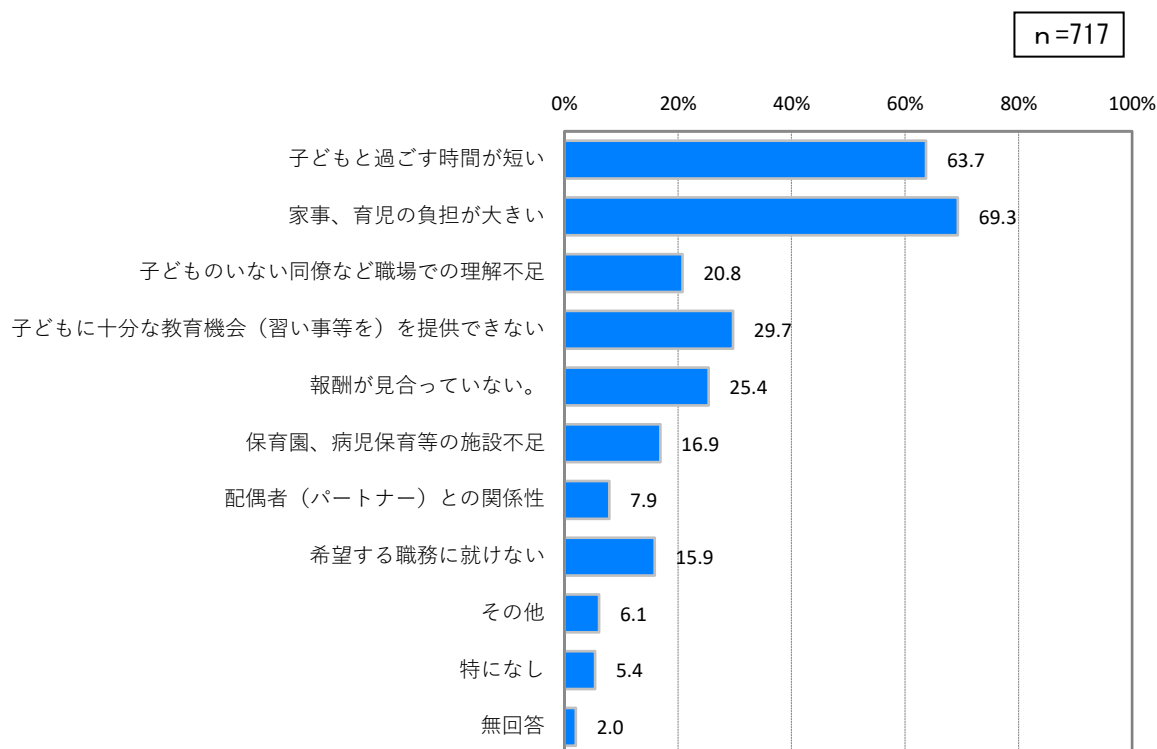
●その他

SNS/医療関係者/Instagram の子育てのアカウント/大学の講義、論文

(51) 子育てをしながら仕事を行う上での課題

問 51 子育てをしながら仕事を行う上での課題はなんですか。(あてはまるものすべてに○)

子育てをしながら仕事を行う上での課題については、「育児・家事の負担が大きい」が 69.3%と最も高く、次いで「子どもと過ごす時間が短い」が 63.7%、「子どもに十分な教育機会（習い事等を）を提供できない」が 29.7%と続いています。



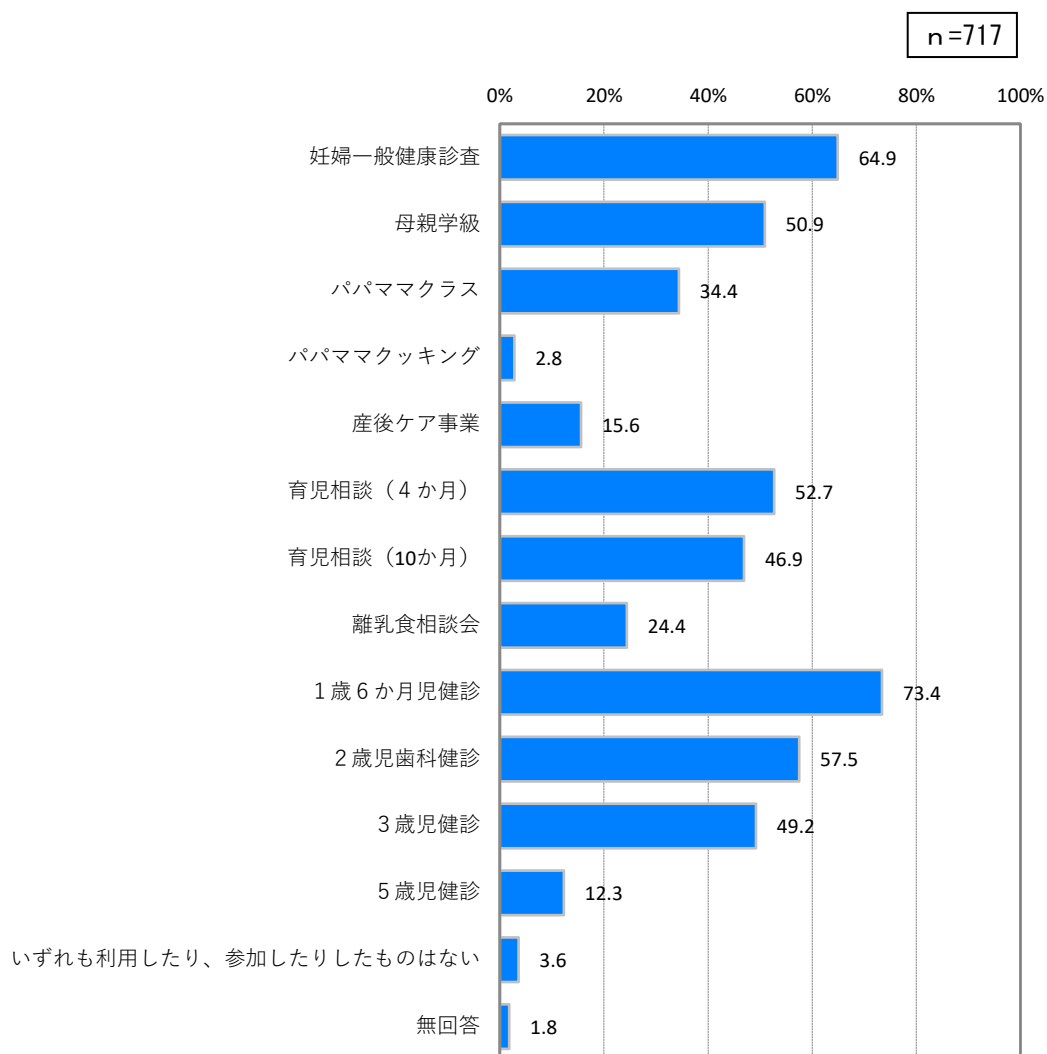
●その他

早退や休みなど職場に気を使ってしまう。/サービス業の場合、土日祝日、長期休暇に合わせて休みをもらいにくい。/小学校へ上がると、夏休み、年末年始、日曜日に預け先がない。/勤務地（場所）の希望が通らない。/延長保育・希望保育が利用できない。/テレワークが認められないこと。親の仕事の都合で転園、転校すること。/自分のやりたい仕事より、急な発熱等による欠勤に理解のある職場を探さざるを得ない。/家族計画についての不安。/核家族で、共働きだと平日の習い事は時間的に難しい。/子どもの病気で仕事を休むことが精神的に負担を感じる。/時間外保育の料金が高い。/家事をする時間が取れるか不安。/子どもの特性上、延長保育を認められていない。/時短勤務終了後の仕事と子育てとの折り合い。/親が休まる時間がない。リフレッシュタイムが必要。/勤務時間が長い、職場の人間関係。/仕事との両立。/もう1人子どもが欲しくても、タイミング（産休・育休）が難しい。/職場までの通勤時間の長さ。/発熱、病気のときの対応。/育児時間等の制度を使いながら、業務を遂行して行くことの難しさ。/子どもの急な体調不良など出勤出来ないことがある。

(52) 利用・参加した福祉・保健サービス

問 52 あなたは以下の福祉・保健サービスを利用したり、参加したりしたことはありますか。(あてはまるものすべてに○)

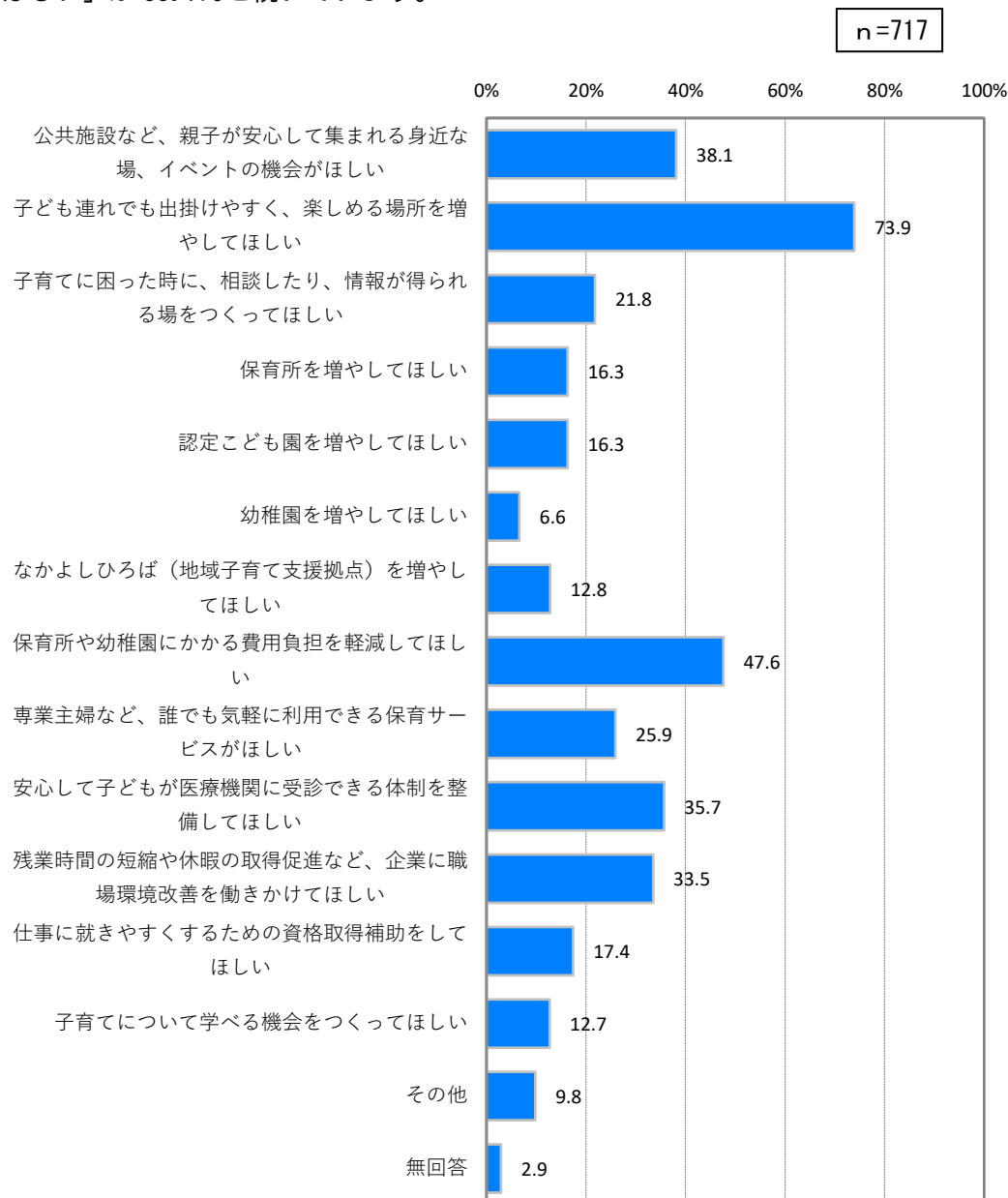
利用したり参加したりしたことのある福祉・保健サービスについては、「1 歳 6 か月児健診」が 73.4%と最も高く、次いで「妊婦一般健康診査」が 64.9%、「2 歳児歯科健診」が 57.5%と続いています。



(53) 充実して欲しいと期待する子育て支援

問 53 どのような子育て支援の充実を図って欲しいと期待していますか。(あてはまるものすべてに○)

充実して欲しいと期待する子育て支援については、「子ども連れでも出掛けやすく、楽しめる場所を増やしてほしい」が 73.9%と最も高く、次いで「保育所や幼稚園にかかる費用負担を軽減してほしい」が 47.6%、「公共施設など、親子が安心して集まれる身近な場、イベントの機会がほしい」が 38.1%と続いています。



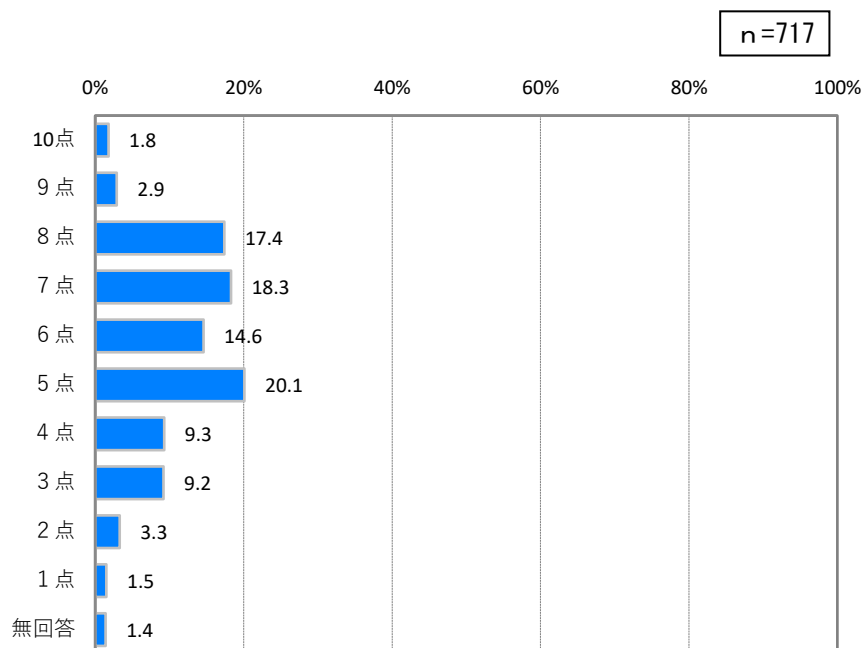
●その他

公園の設備。草木の管理、防犯カメラの設置。/遊具がたくさんある公園を増やしてほしい。/おむつや粉ミルクの配布。/産後ケアやベビーシッターなどを利用する際の補助金。/障がい児の受け入れ先を増やしてほしい。/保育士の報酬を上げ、人材を増やしてほしい。/ひとり親の体調が悪い時などのサポート。/病児保育を増やして利用しやすくしてほしい。/保育園の送り迎えサービス。/市内の小児科を増やしてほしい。/託児付きの職場を増やす。/定時で帰れない人向けに 22 時くらいまでやっている保育園が欲しい。

(54) 子育て環境や支援体制への満足度

問 54 お住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度について、あてはまる番号1つに○をつけてください。(1つに○)

お住まいの地域における子育て環境や子育て支援への満足度については、「5」が20.1%と最も高く、次いで「7」が18.3%、「8」が17.4%となっています。(数字が大きいほど満足度が高くなっています)



(55) 自由意見

問 55 最後に、教育・保育環境の充実など子育て環境や支援に関して、ご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

- ☐ 保育園の土曜日の弁当持参など金銭負担をなくしてほしい。
- ☐ 定期的に子どもへの支援金の支給がありがたかった。
- ☐ 保育園の申し込みをしたが、長期間保留となった。選定方法の見直しと、仕事と子育てがしやすい環境にしてほしい。
- ☐ 子育て世帯への金銭的支援や住宅の控除等の優遇措置。
- ☐ バスが距離によって金額を一律にしてほしい。
- ☐ 成田湯川駅を発車するバスと電車の到着時間を合わせてほしい。
- ☐ 子どもに対しての経済的負担が多いため、支援金との補助が必要。
- ☐ 第2子以降の保育料無料や、おむつ定期便がほしい。
- ☐ 給食費の第1子からの無償化。
- ☐ 0歳児から保育料無償化。
- ☐ 給食の質を上げてほしい。
- ☐ 子どもの自己肯定感が上がるようなことを大切にしてほしい。
- ☐ チーパスのような子育て世帯の優遇サービスが増えると嬉しい。
- ☐ 児童ホーム利用料を安くしてほしい。
- ☐ 子育ての情報を充実させてほしい。
- ☐ 妊婦健診代や通院費、出産費、乳児用品購入にかかった費用を補助してほしい（または無料にしてほしい）。
- ☐ ファミリー・サポート・センターの金額を安くしてほしい。
- ☐ 子育て時間の確保のため、短時間勤務で働く親の給与に補助が出るような、国への働きかけを希望します。
- ☐ 医療費を無料にしてほしい。
- ☐ 教育にかかる費用の負担軽減。
- ☐ 企業主導型ベビーシッタークーポンの利用条件をもっと使いやすくしてほしい(就労時間中にしか使えないと日々のワンオペ育児の負担軽減にはならない)。
- ☐ PTAを廃止してほしい。
- ☐ 通学路の整備（スクールバスの運行、防犯対策等）。
- ☐ 駐車場とトイレがある公園を増やしてほしい。
- ☐ キレイで安全に遊べる公園を増やしてほしい。
- ☐ 公園にオムツ替えスペースが欲しい。
- ☐ 近所の公園の砂場にネコのフンが多く、砂遊びができない。
- ☐ 公津の杜公園の駐車場がいつもいっぱい、停められない。
- ☐ 成田駅前や中心部だけでなく、大栄地区にも子どもたちが遊べる場所やサービスを作してほしい。
- ☐ 勉強ができるスペースがほしい。
- ☐ 子育ての相談ができる場所の数を充実させてほしい。
- ☐ 室内で子どもが遊べる場所をもっと作ってほしい。
- ☐ 未就学児でも気軽に通えるサークル（英語、ひらがな教室、リトミックなど）があればよい。
- ☐ 子どもも大人も楽しめる施設（美術館など）が欲しい。
- ☐ 小中学校の校庭を放課後に開放するなどができれば友達と遊べる機会が増えるのではない

か。

- 障害のある子が安心して通える保育園を作ってほしい。
- 外国人との触れ合いの場が欲しい。
- 不登校の子どものためのフリースクールを開設してほしい。
- 市役所の授乳室オムツ替えスペースを改善して欲しい。
- 成田駅付近にオムツが換えられる場所がなくて困る
- 子ども食堂のサポートが必要。
- 兄弟で必ず同じ保育園に入園できるようにしてほしい。
- 保育園の行事をもう少し増やしてほしい。
- 保育園の一時預かりの日数を増やしてほしい。
- 遠山地区に一時保育をしてくれる場所がないのが不便。
- 仕事以外の理由（リフレッシュ等）の一時保育利用のハードルが高い。
- 遅い時間まで一時預かりしてくれる保育所等が少ない
- 保育園の開所時間を長くしてほしい。
- 児童ホームの対応時間を長くしてほしい。
- 児童ホームの質の向上。
- 児童ホームにいる時間に、英語や体操などの習い事を行ってほしい。
- 児童ホームの役員の活動の負担が大きい。欠席連絡が電話のみなのが不便である。
- 障害のある子どもが利用できる放課後ディサービス療育のあり方を見直してほしい。
- 保育園や学童の送迎サービスがあるとよい。
- 子どもの健診で保健福祉館まで行くのが遠い。
- 遠山地区は病児保育室が遠くて利用しづらい。
- ニュータウンの緑道や赤坂公園内の遊歩道について不具合があるところを改善してほしい。
- 三里塚にもっと医療機関がほしい。
- 医療機関の予約が取りにくいので、医療機関を増やしてほしい。
- 小学校の学区を見直してほしい。
- 手軽に授乳できるスペースが欲しい。
- 子ども館や公民館が古いので新しくきれいな施設にしてほしい。
- 三里塚に認定こども園がほしい。
- 産後ケアの回数を多くしてほしい
- 子ども用品のリユースとして無料寄付の場・フリーマーケット的な事を施設内実施したらよいと思う。
- なかよしひろば等で助産師に個別で気軽に話を聞いてもらえるシステムがほしい。
- 図書館の絵本読み聞かせの日数を増やしてほしい。
- 父親の育児休暇を当たり前にしてほしい。
- バスに GPS などを付けて、到着時間などが簡単に分かるようになるよい。
- 土日休みではないため、堂々と平日に休んで家族旅行に行けるような制度を入れてほしい。

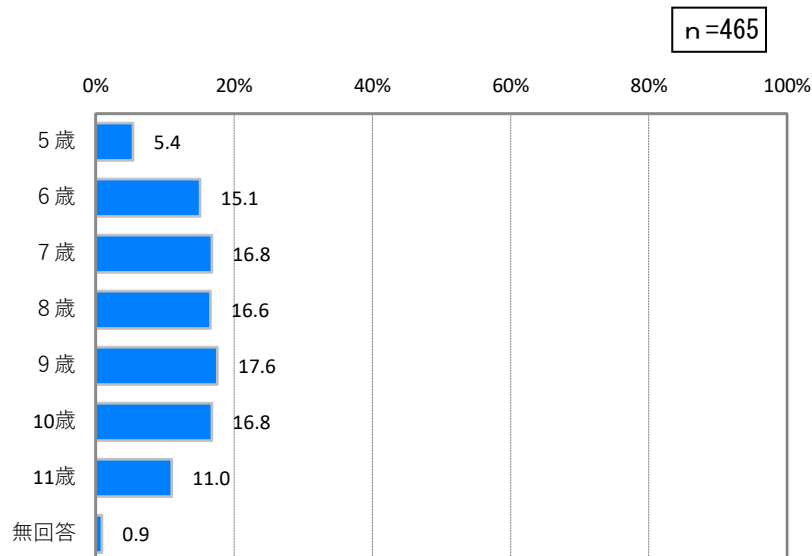
就学児のいる世帯の調査結果

1. 子どもとご家族の状況について

(1) 子どもの年齢

問1 宛て名のお子さんの生年月をお答えください。

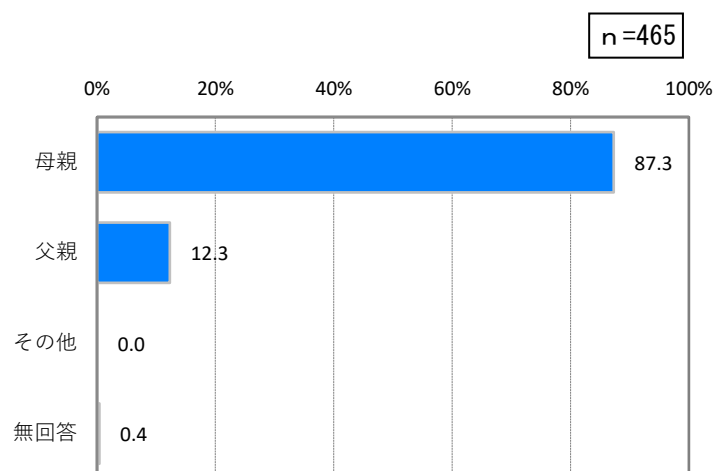
子どもの年齢は、「5歳」が5.4%、「6歳」が15.1%、「7歳」が16.8%、「8歳」が16.6%、「9歳」が17.6%、「10歳」が16.8%、「11歳」が11.0%、となっています。



(2) 回答者と子どもの関係

問2 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛て名のお子さんからみた関係でお答えください。(1つに○)

回答者と子どもの関係については、「母親」が87.3%、「父親」が12.3%となっています。

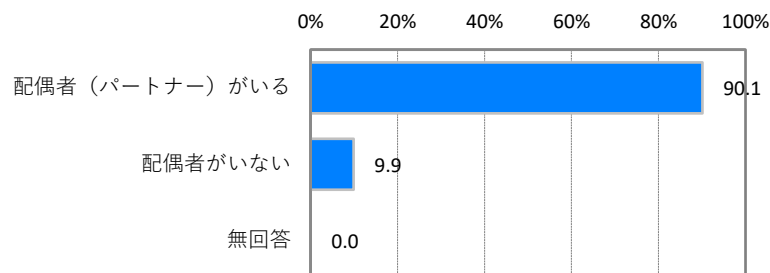


(3) 回答者の配偶関係

問3 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係（事実婚やパートナー含む）についてお答えください。（1つに○）

回答者の配偶関係については、「配偶者がいる」が90.1%、「配偶者がいない」が9.9%となっています。

n=465

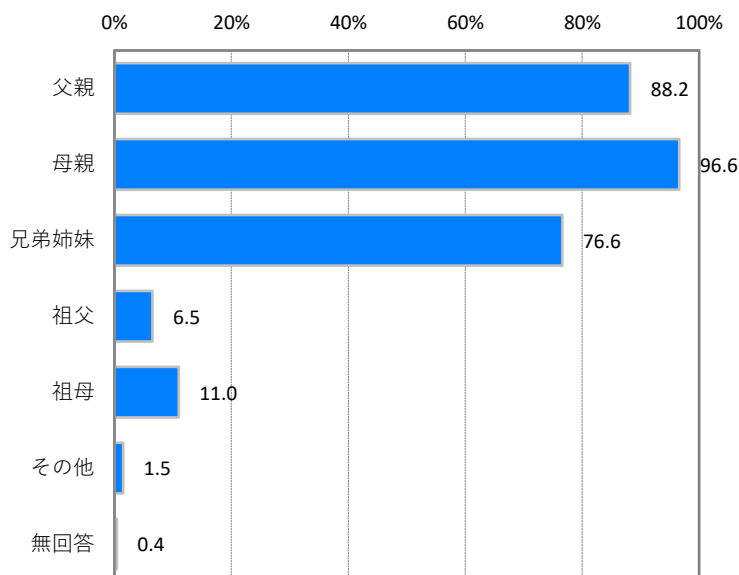


(4) 子どもと同居している方

問4 宛て名のお子さんと同居されている方はどなたですか。なお、続柄は宛て名のお子さんからみた関係です。（あてはまるものすべてに○）

子どもと同居している人は、「母親」が96.6%、「父親」が88.2%、「兄弟姉妹」が76.6%、「祖母」が11.0%、「祖父」が6.5%となっています。

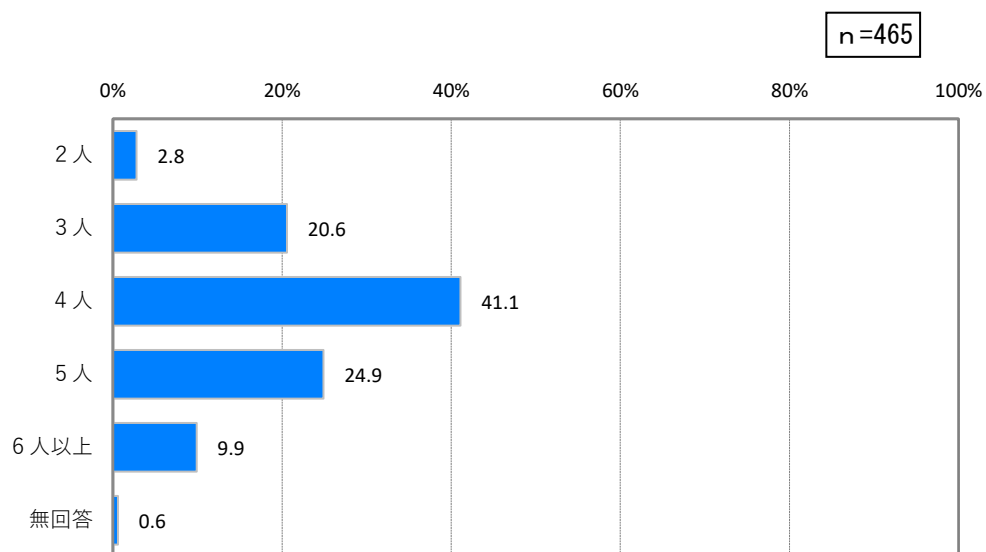
n=465



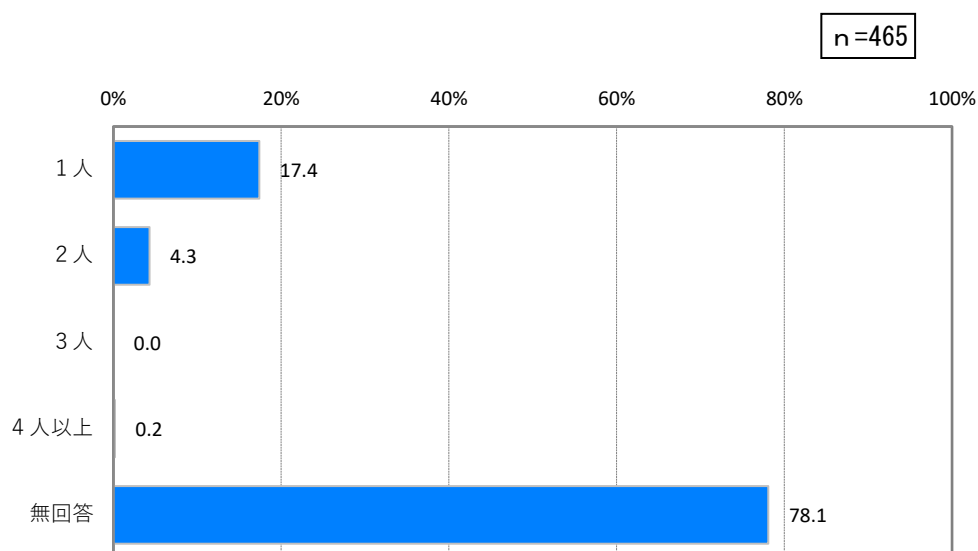
●その他

曾祖母/おば/叔母/伯母

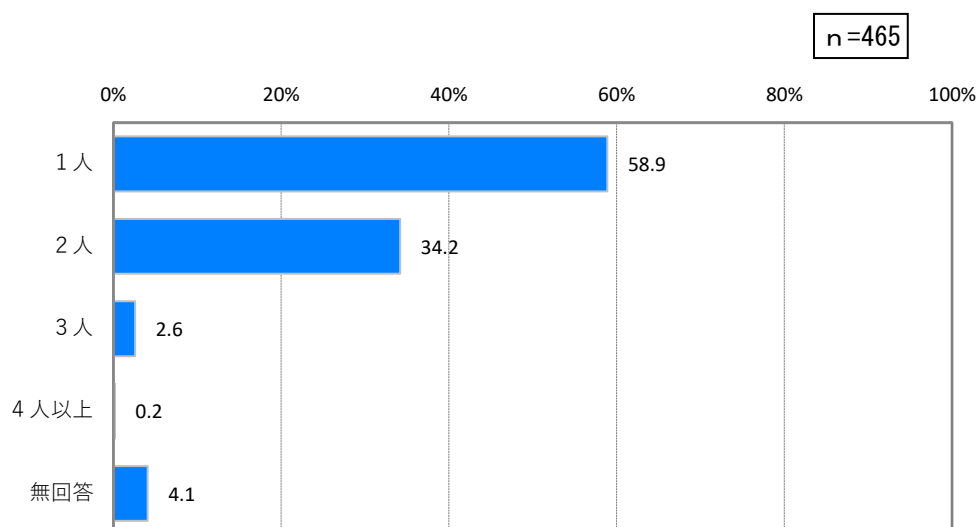
同居している家族全員（回答者と宛て名のお子さんを含む）の人数については、「4 人」が 41.1%と最も多く、次いで「5 人」が 24.9%、「3 人」が 20.6%となっています。



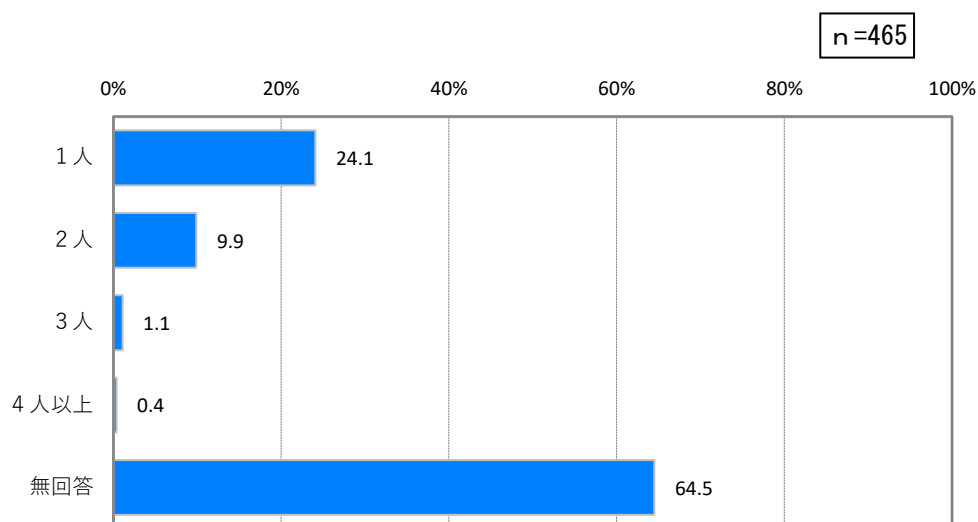
同居している家族（回答者と宛て名の子どもを含む）のうち、小学校入学前の子どもの人数については、「1 人」が 17.4%、「2 人」が 4.3%となっています。



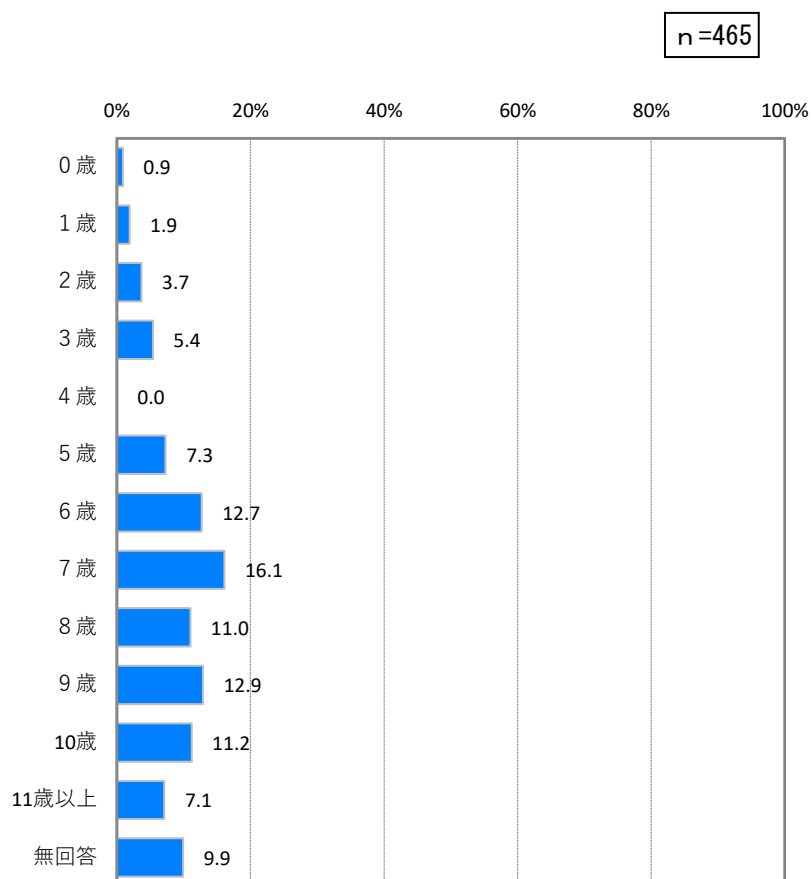
同居している家族（回答者と宛て名の子どもを含む）のうち、小学生の子どもの人数については、「1人」が58.9%、「2人」が34.2%、「3人」が2.6%となっています。



同居している家族（回答者と宛て名の子どもを含む）のうち、中学生以上の子どもの人数については、「1人」が24.1%、「2人」が9.9%、「3人」が1.1%となっています。



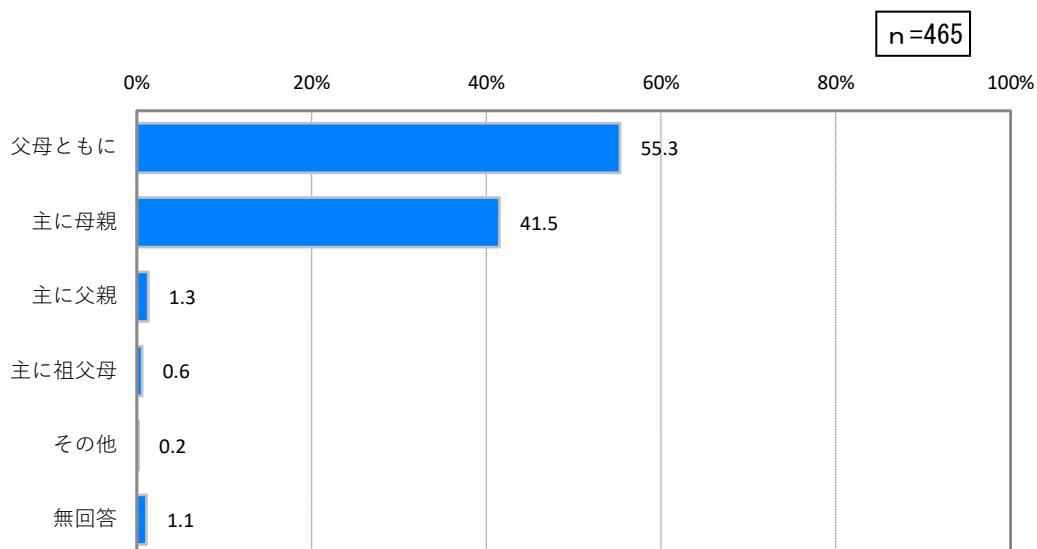
同居している家族（回答者と宛て名の子どもを含む）の末子の年齢については、「7 歳」が 16.1%、「9 歳」が 12.9%、「6 歳」が 12.7%となっています。



(5) 子育てを主に行っている方

問 5 宛て名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。宛て名のお子さんからみた関係でお答えください。（1 つに○）

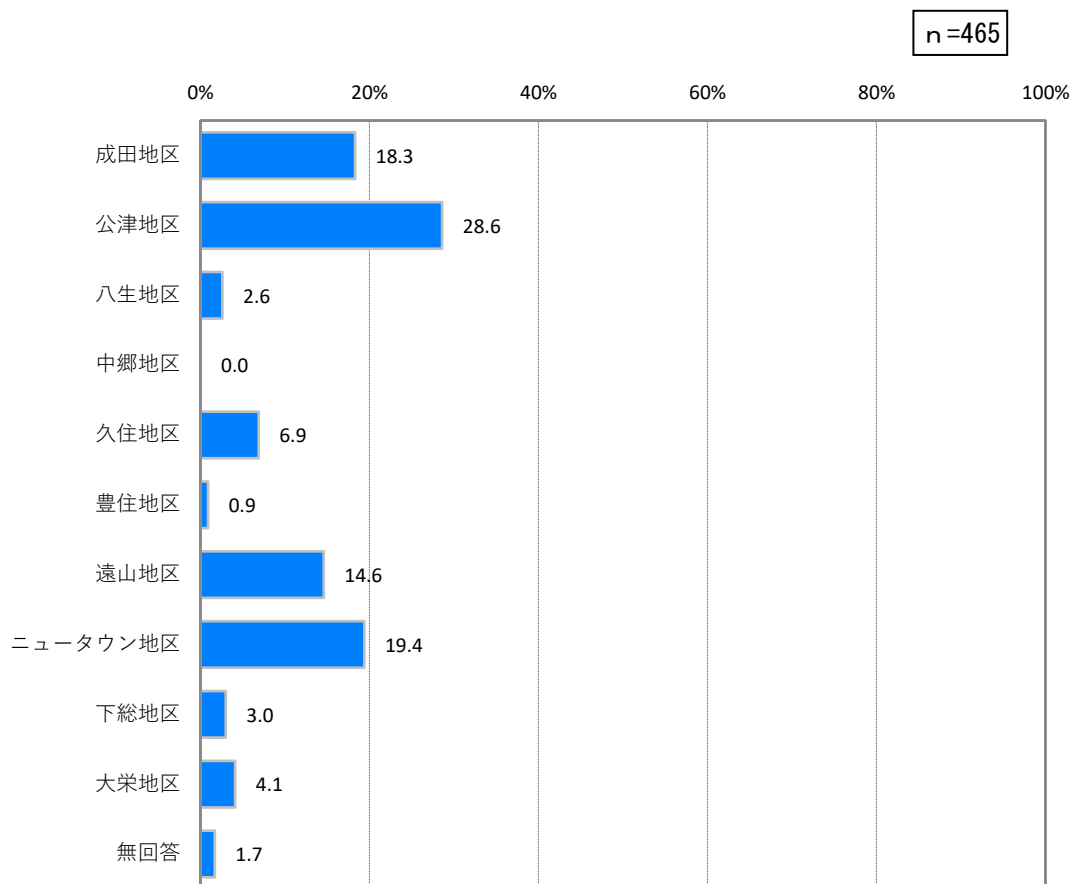
子育てを主に行っている人は、「父母ともに」が 55.3%、「主に母親」が 41.5%、「主に父親」が 1.3%となっています。



(6) 居住地区

問6 お住まいの地区はどちらですか。(1つに○)

回答者の居住地区は、「公津地区」が28.6%、「ニュータウン地区」が19.4%、「成田地区」が18.3%、「遠山地区」が14.6%、「久住地区」が6.9%と続いています。



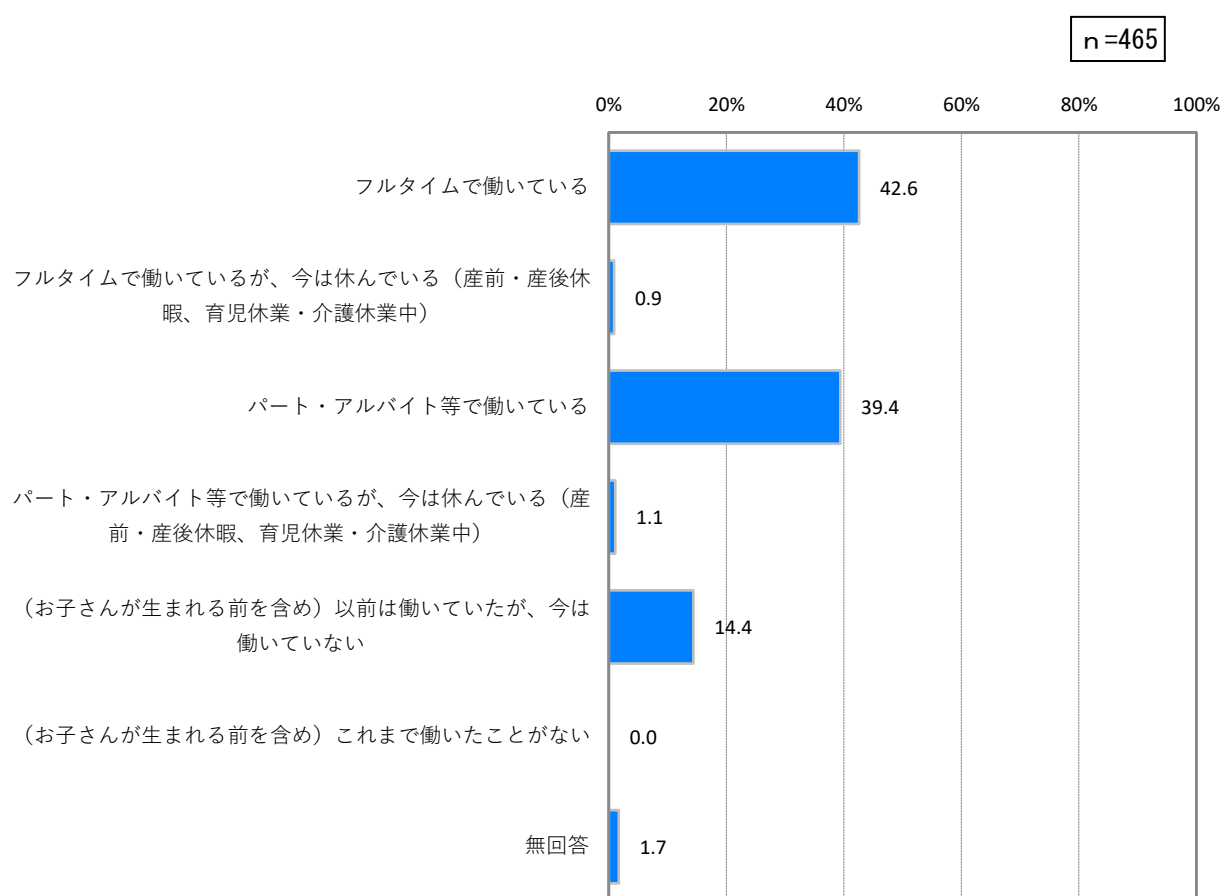
2. 保護者の就労状況について

(7) 両親の就労状況

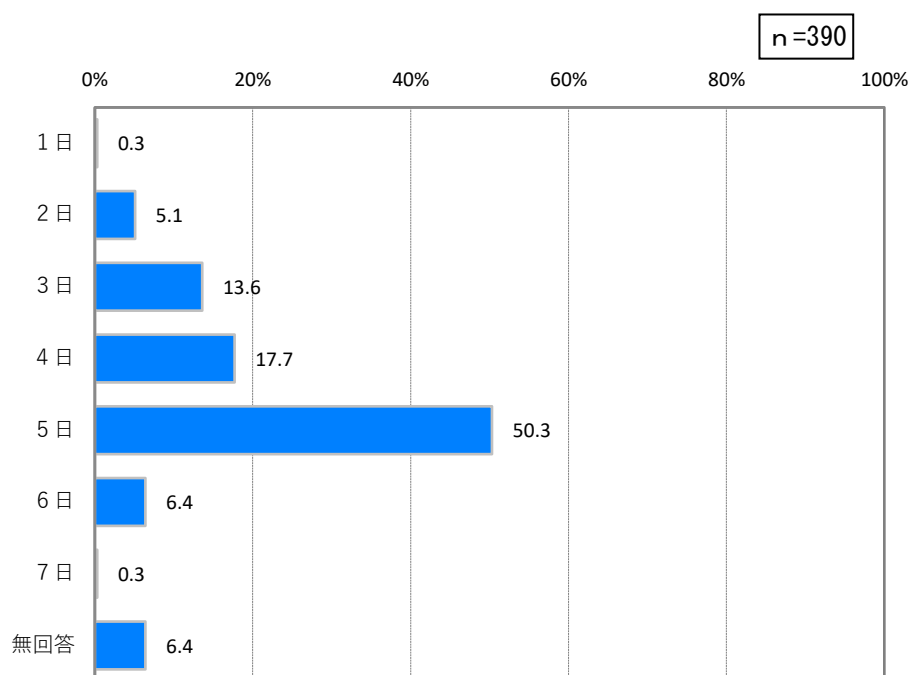
問7 宛て名のお子さんの保護者の現在の働き方（自営業や自営業を手伝っている方を含む）について伺います。（1つに○）

①母親

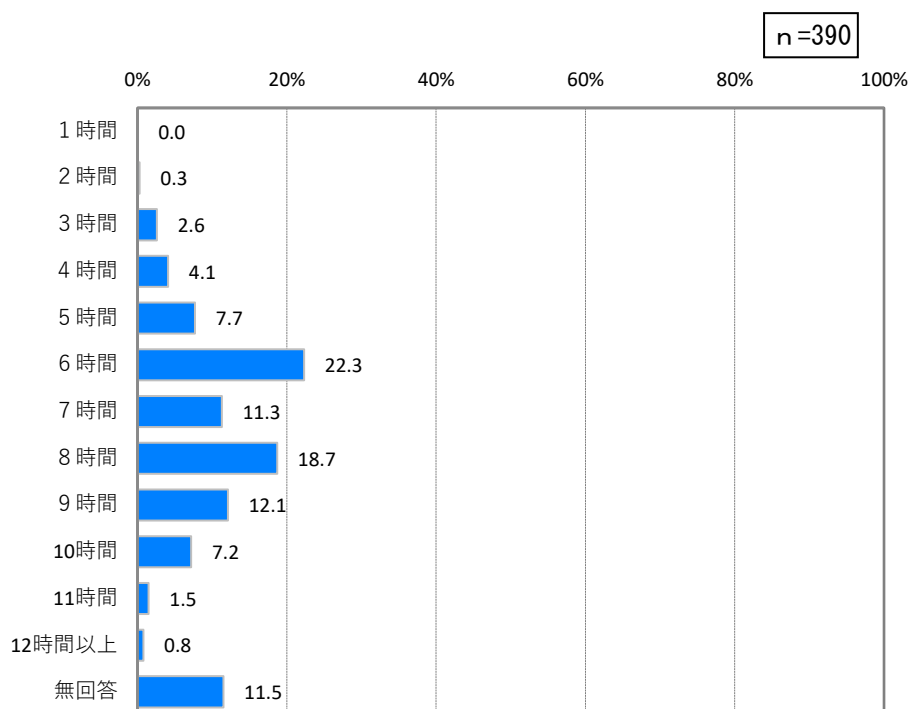
母親の就労状況については、「フルタイムで働いている」が42.6%と最も多く、次いで「パート・アルバイト等で働いている」が39.4%、「以前は働いていたが、今は働いていない」が14.4%、と続いています。



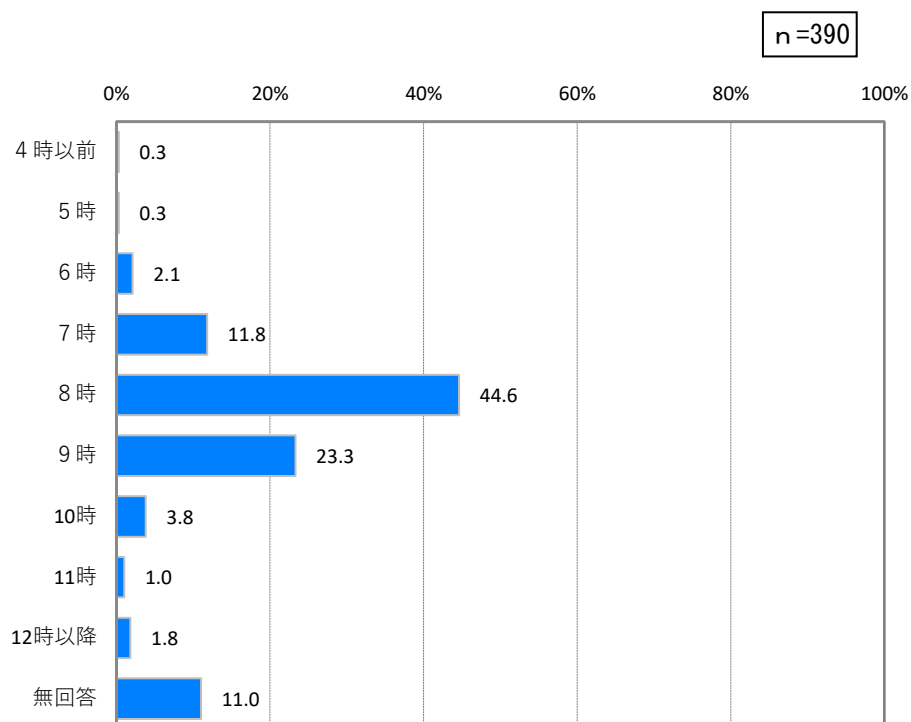
フルタイム、パート・アルバイト等で働いている母親の1週あたりの就労日数については、「5日」が50.3%と最も多く、次いで「4日」が17.7%、「3日」が13.6%となっています。



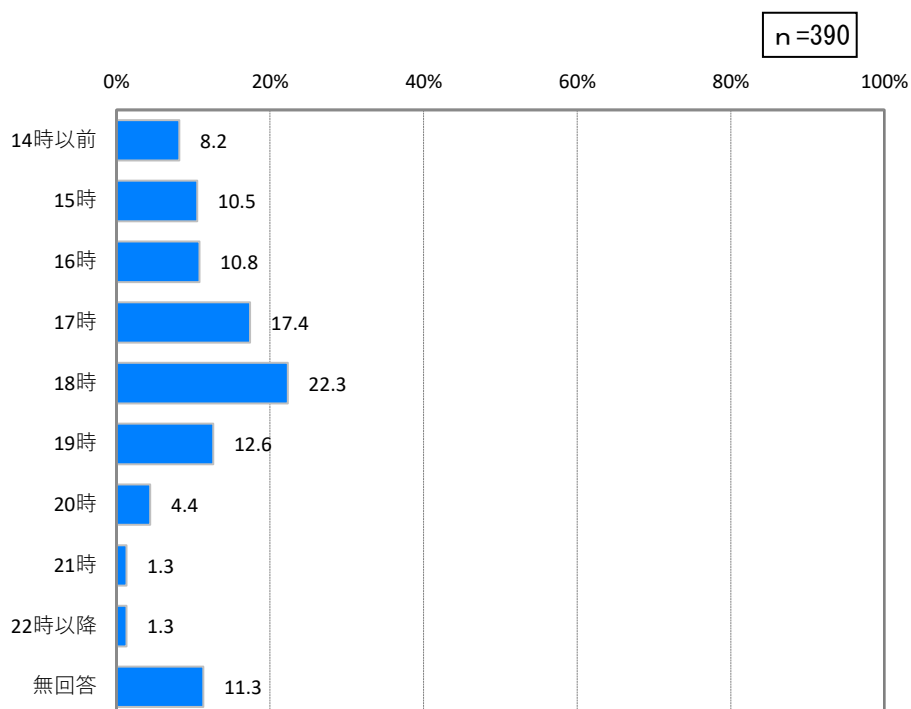
フルタイム、パート・アルバイト等で働いている母親の1日あたりの就労時間については、「6時間」が22.3%と最も多く、次いで「8時間」が18.7%、「9時間」が12.1%となっています。



フルタイム、パート・アルバイト等で働いている母親の家を出る時間については、「8 時」が 44.6%と最も多く、次いで「9 時」が 23.3%、「7 時」が 11.8%となっています。

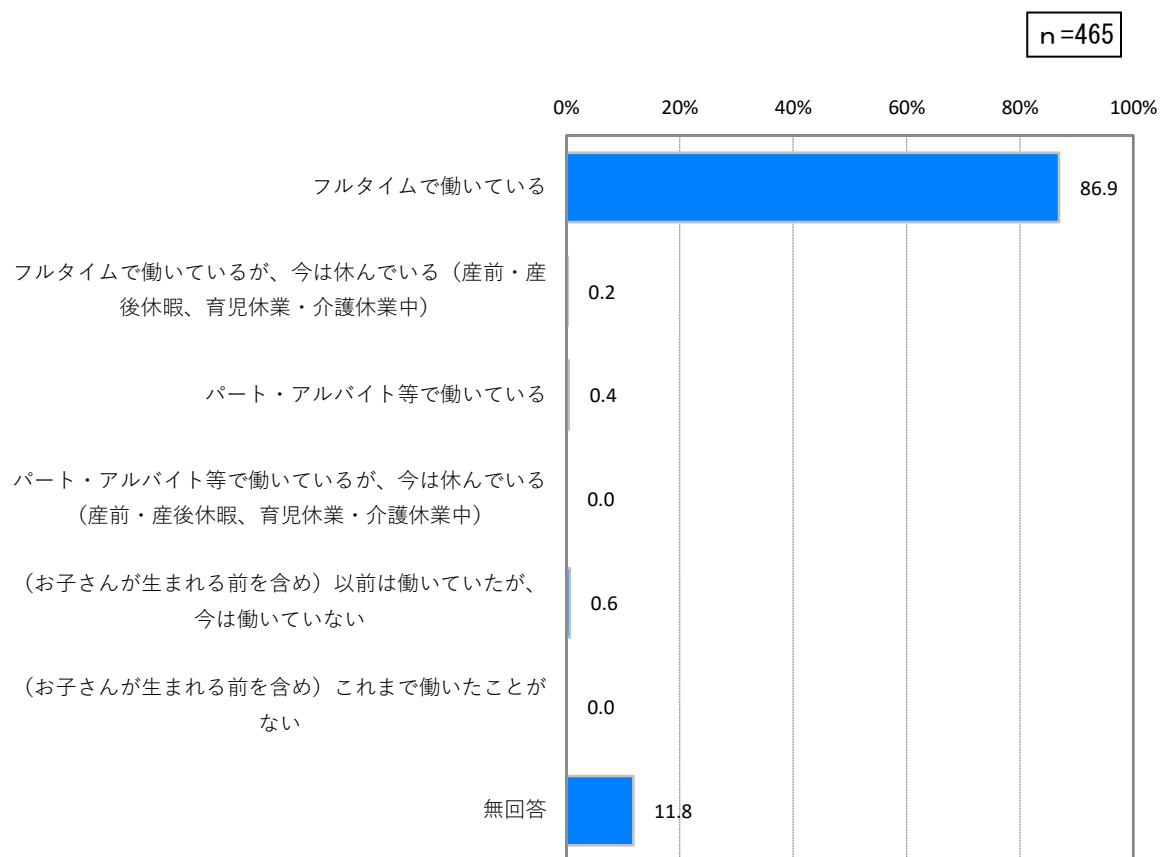


フルタイム、パート・アルバイト等で働いている母親の帰宅時間については、「18 時」が 22.3%と最も多く、次いで「17 時」が 17.4%、「19 時」が 12.6%となっています。

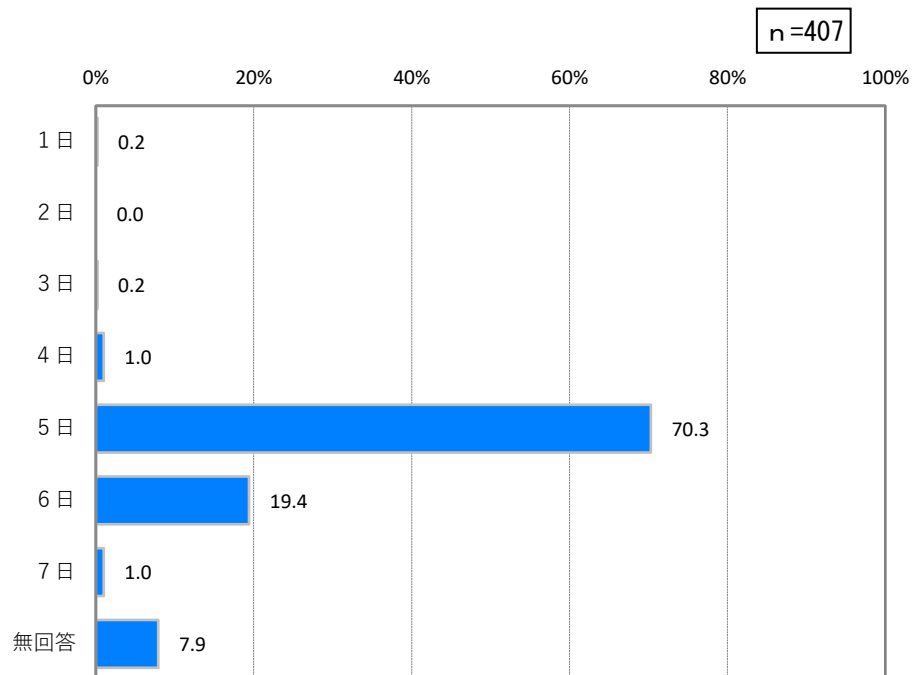


②父親

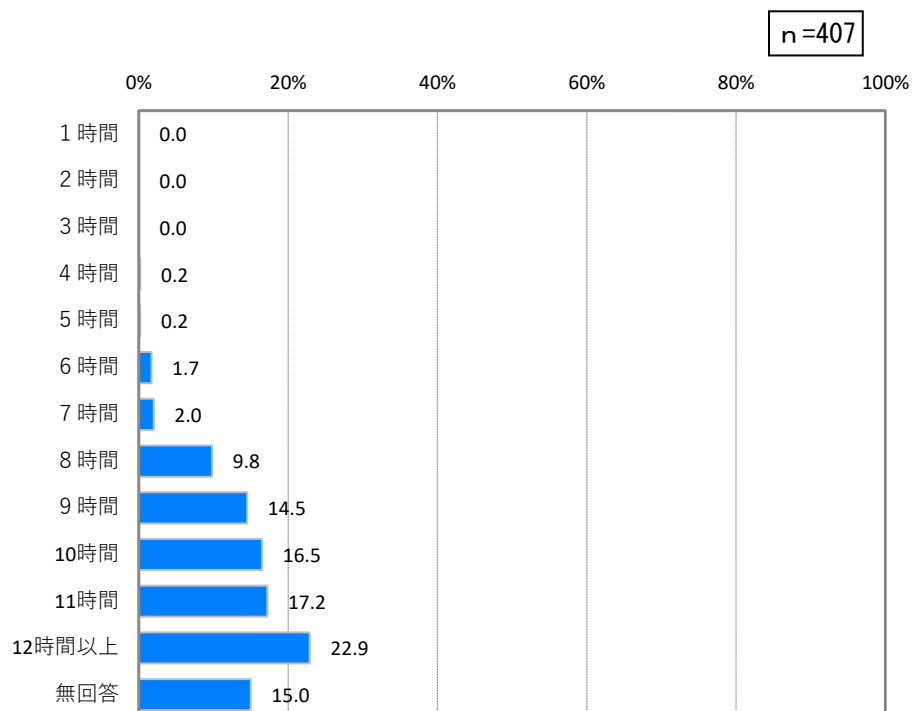
父親の就労状況については、「フルタイムで働いている」が 86.9%と大多数を占めています。
「以前は働いていたが、今は働いていない」が 0.6%となっています。



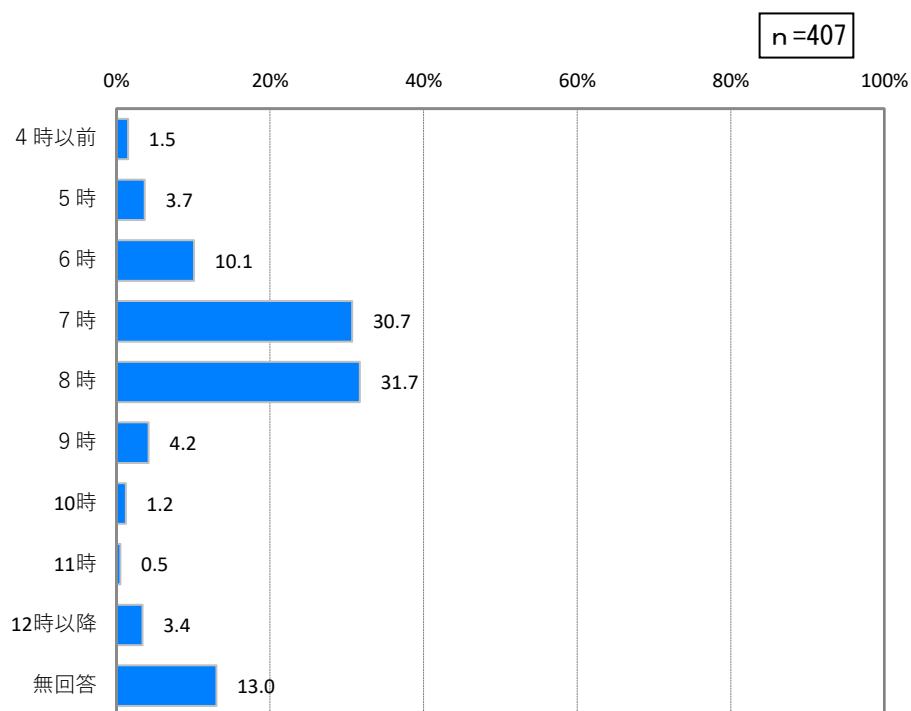
フルタイム、パート・アルバイト等で働いている父親の1週あたりの就労日数については、「5日」が70.3%と最も多く、次いで「6日」が19.4%、「4日」、「7日」が1.0%となっています。



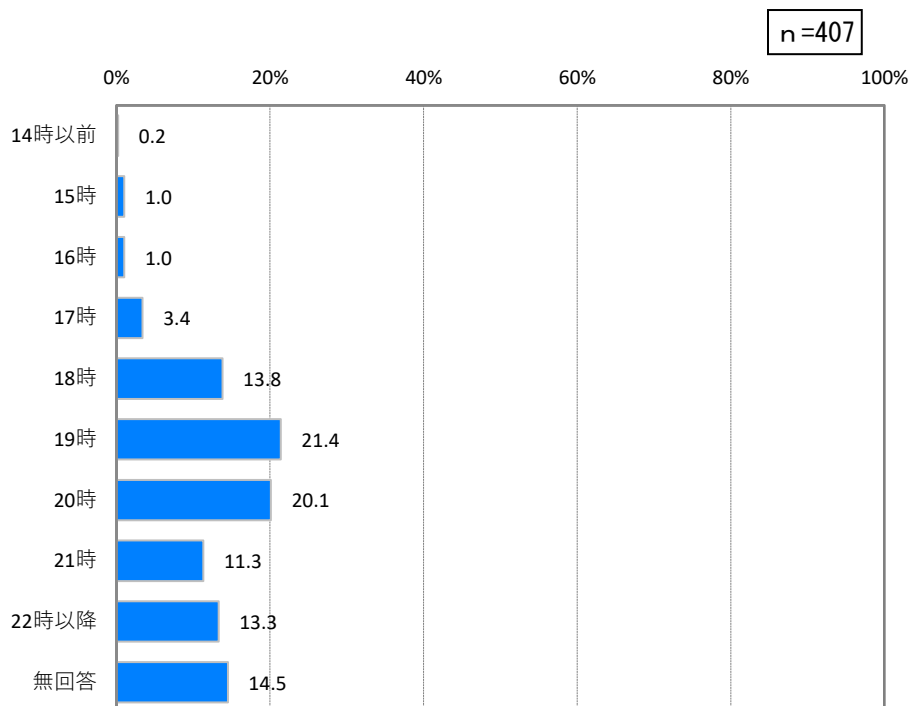
フルタイム、パート・アルバイト等で働いている父親の1日あたりの就労時間については、「12時間以上」が22.9%と最も多く、次いで「11時間」が17.2%、「10時間」が16.5%となっています。



フルタイム、パート・アルバイト等で働いている父親の家を出る時間については、「8 時」が 31.7%と最も多く、次いで「7 時」が 30.7%、「6 時」が 10.1%となっています。



フルタイム、パート・アルバイト等で働いている父親の帰宅時間については、「19 時」が 21.4%と最も多く、次いで「20 時」が 20.1%、「18 時」が 13.8%、「22 時以降」が 13.3%となっています。

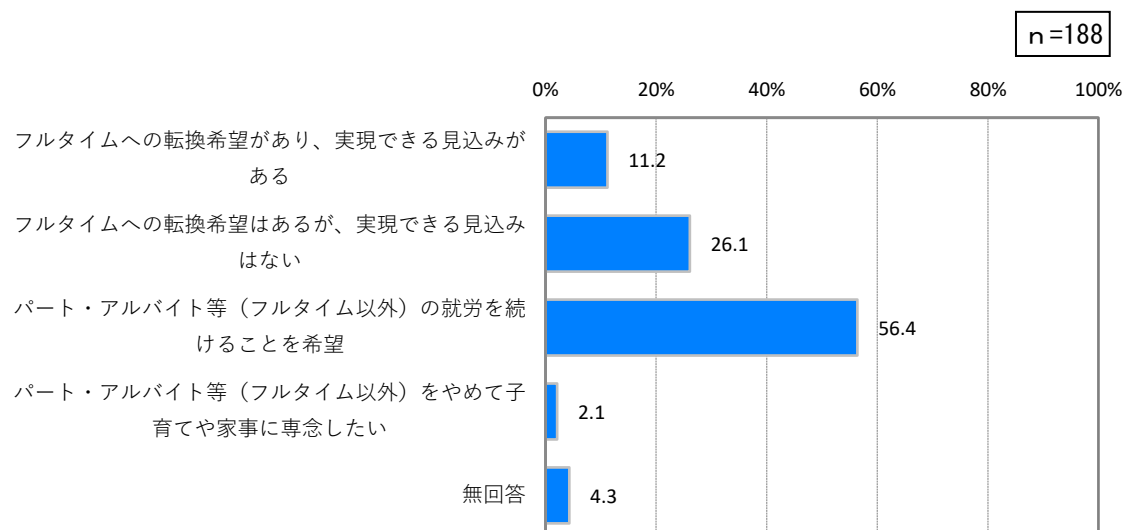


(8) 今後の就労希望（パート・アルバイト等で就労している方）

問8 フルタイムへの転換希望はありますか。(1つに○)

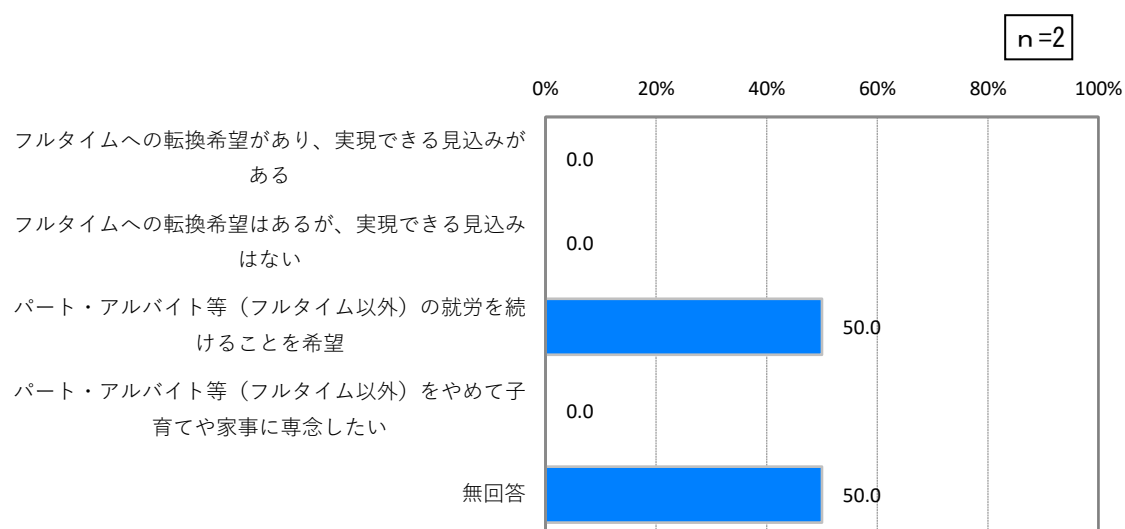
①母親

パート・アルバイト等で就労している母親の今後のフルタイムへの転換希望については、「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」が56.4%と最も多く、次いで「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が26.1%、「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」が11.2%、「パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい」が2.1%となっています。



②父親

パート・アルバイト等で就労している父親の今後のフルタイムへの転換希望については、1名(50.0%)が「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」と回答しています。

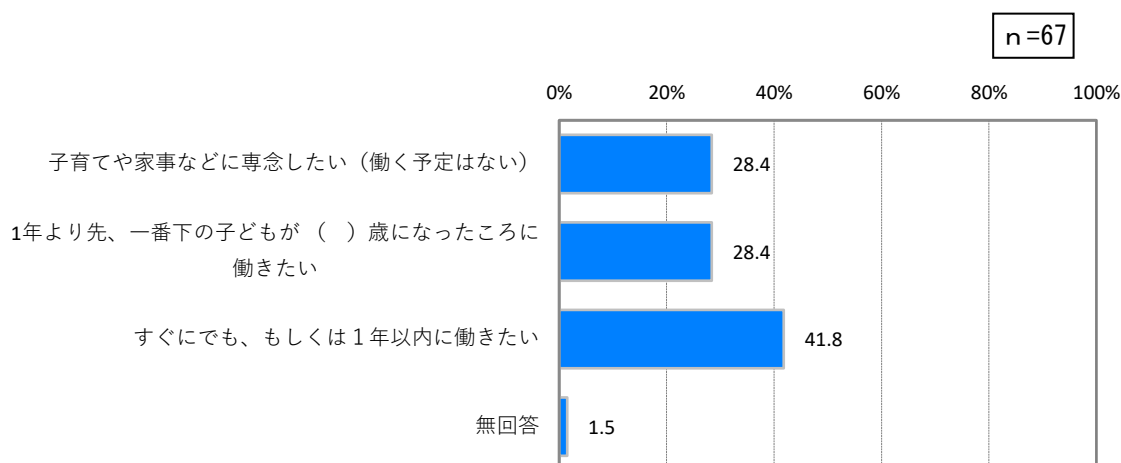


(9) 今後の就労希望（就労していない・就労したことがない方）

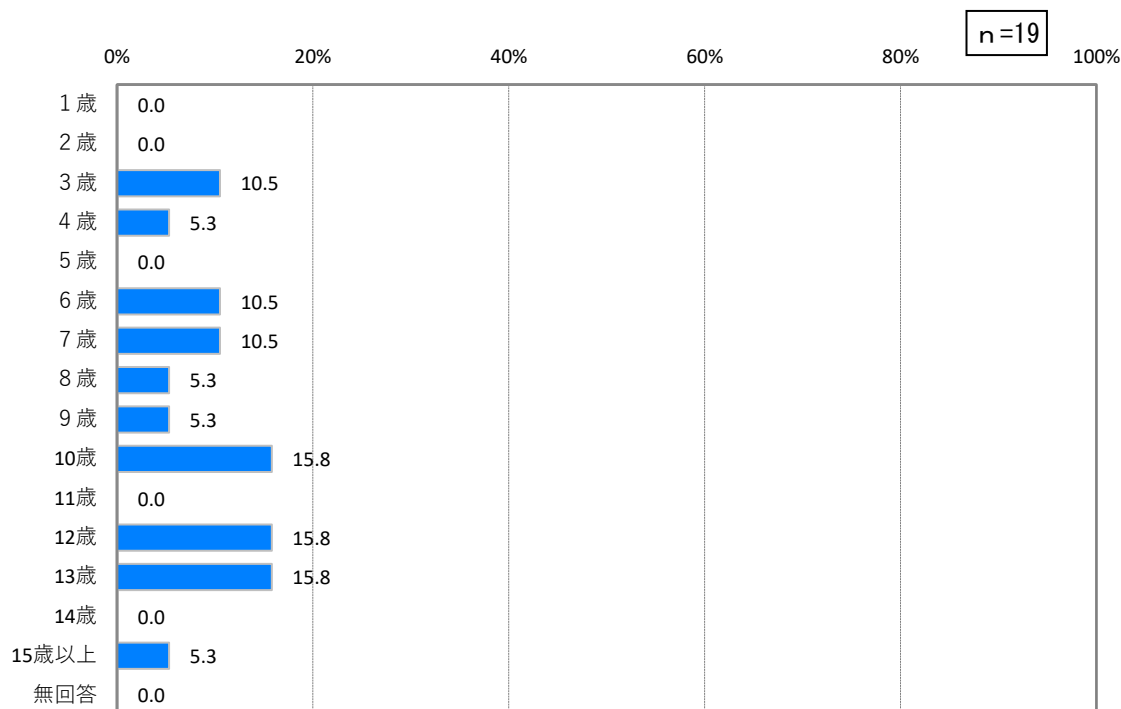
問9 就労したいという希望はありますか。（1つに○。また数字を記入。）

①母親

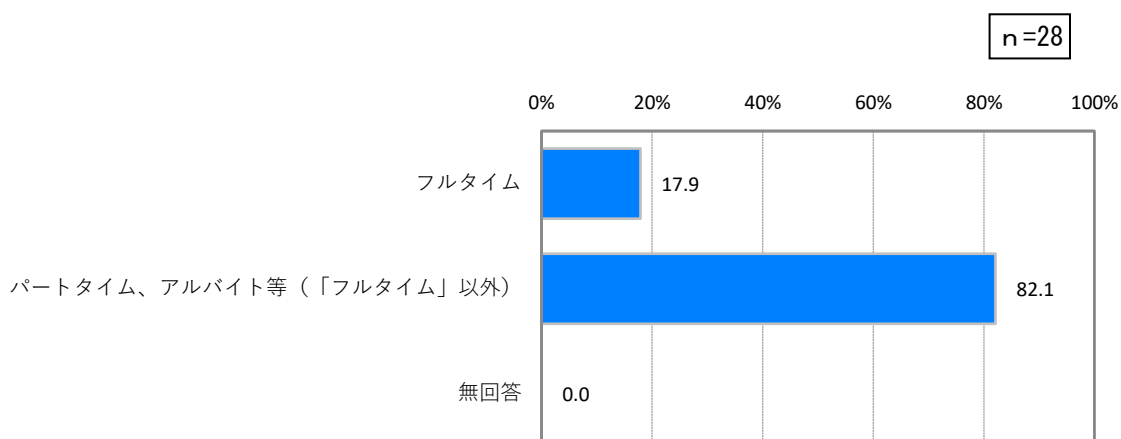
就労していない・したことがない母親の今後の就労希望については、「すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい」が41.8%と最も多く、次いで「1年より先、一番下の子どもが（ ）歳になったころに働きたい」、「子育てや家事などに専念したい（働く予定はない）」が28.4%となっています。



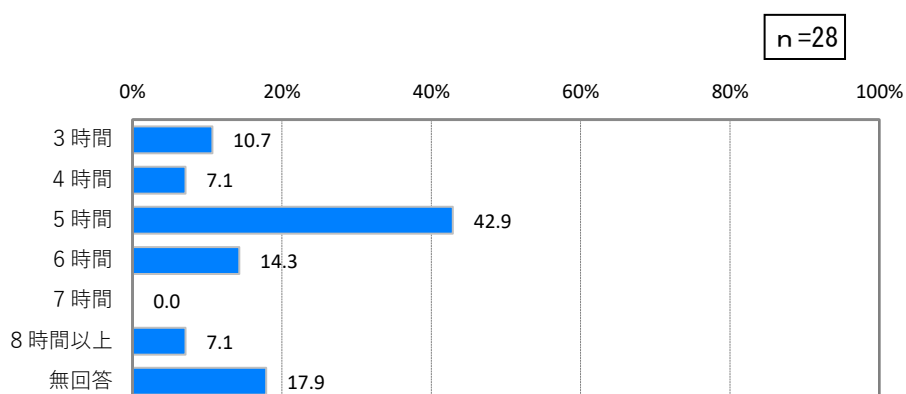
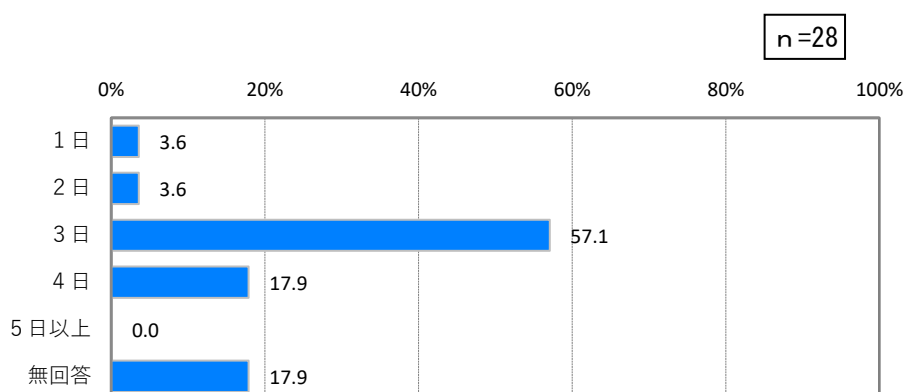
母親が就労する際の希望する一番下の子どもの年齢については、「10歳」、「12歳」、「13歳」が15.8%、「3歳」、「6歳」、「7歳」が10.5%となっています。



すぐにでも、もしくは1年以内に就労希望のある母親の希望する就労形態については、「パートタイム・アルバイト等（フルタイム以外）」が82.1%、「フルタイム」が17.9%となっています。

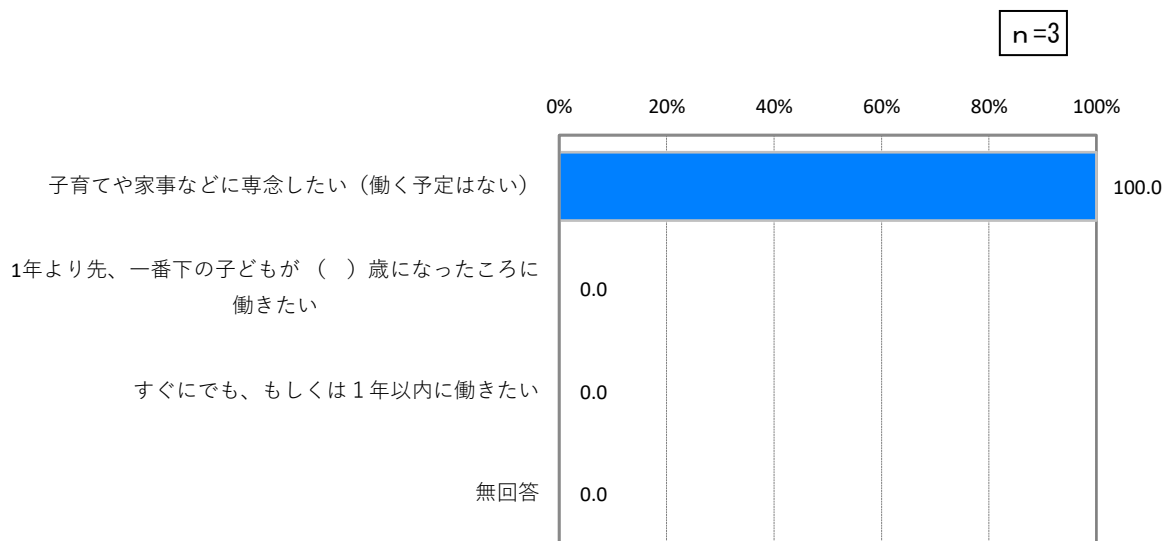


すぐにでも、もしくは1年以内に就労希望のある母親の希望する1週あたりの就労日数については、「3日」が57.1%と最も多く、次いで「4日」が17.9%、「1日」「2日」が3.6%となっています。また、1日あたりの就労時間は、「5時間」が42.9%と最も高く、次いで「6時間」が14.3%、「3時間」が10.7%となっています。



②父親

就労していない・したことがない父親の今後の就労希望については、3名（100.0%）が「子育てや家事に専念したい（働く予定はない）」と回答しています。



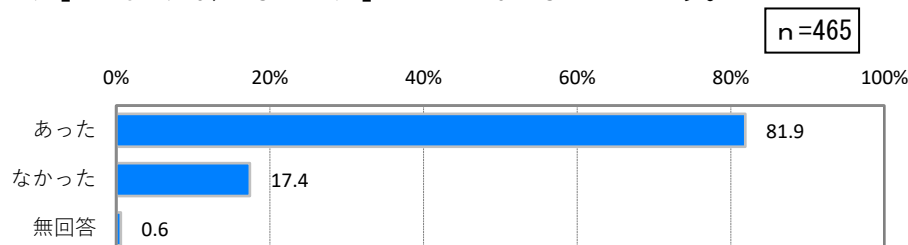
父親が就労する際の希望する一番下の子どもの年齢、すぐにでも、もしくは1年以内に就労希望のある父親の希望する就労形態、1週あたりの就労日数、1日あたりの就労時間については、該当者はいませんでした。

3. 病気の際の対応について

(10) 病気やケガの際の対応

問 10 この1年間に、宛て名のお子さんが病気やケガで、学校を休まなければならなかったことはありますか。(1つに○)

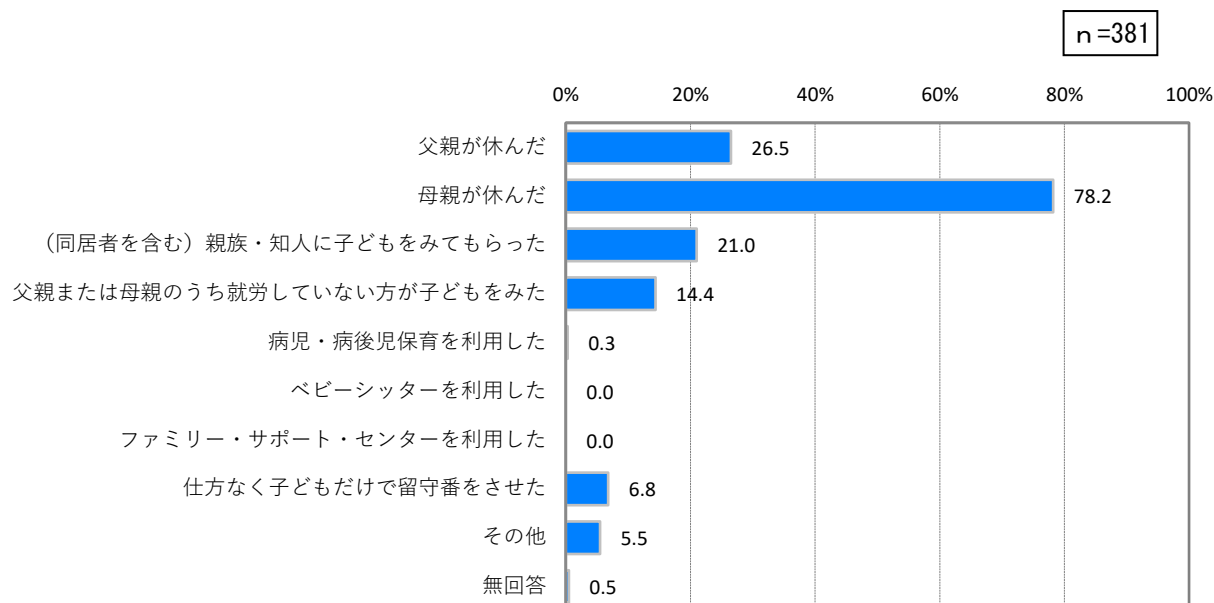
この1年間に、子どもの病気やケガで学校を休まなければならなかったことの有無については、「あった」が81.9%、「なかった」が17.4%となっています。



(11) 病気やケガで学校を休まなければならなかった場合の対応

問 11 宛て名のお子さんが病気やケガで学校を休まなければならなかった場合に、この1年間の対処方法とそれぞれの日数は何日でしたか。(あてはまるものすべてに○。また数字を記入。)

子どもが病気やケガで学校を休まなければならなかった場合の対処方法については、「母親が休んだ」が78.2%と最も多く、次いで「父親が休んだ」が26.5%、(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった」が21.0%、「父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた」が14.4%と続いています。

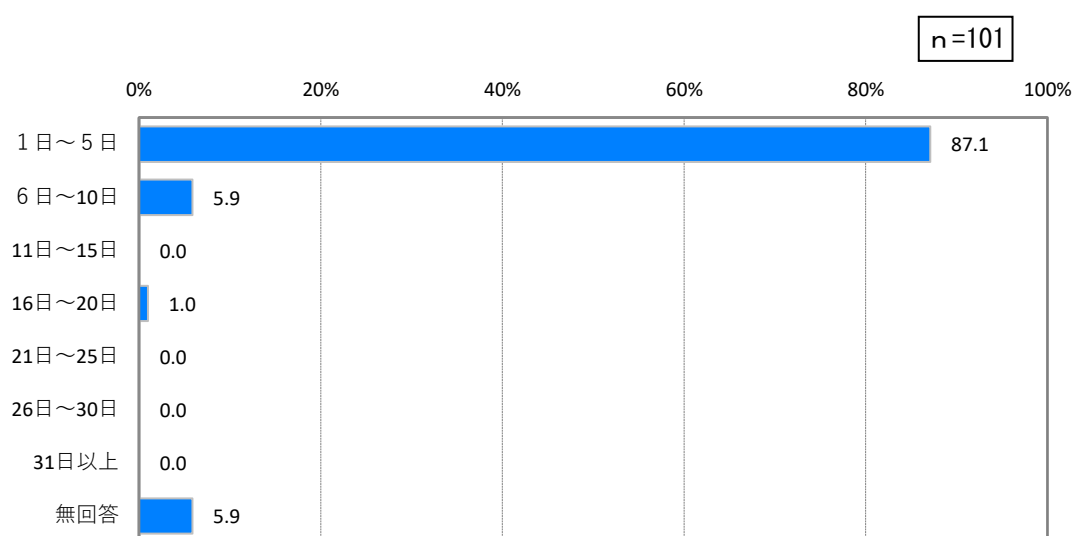


●その他

父親がリモートワークで在宅して、子どもをみた。/自営業で在宅ワークの為、休んでいない。/出社ではなくテレワークに変更した。コロナの後、働き方改革でテレワークできるようになり助かった。/たまたま仕事が休みの日だった。/仕事場（自営）に連れていって対応した。/母親が在宅勤務のため、子どもを見ながら仕事をした。/学校行事のある土曜日だったため、両親が仕事を休む必要がなかった。/父親がシフト制の仕事なので、休みの日は父親がみた。/専業主婦なので母親が看病した。/祖母に預けた。

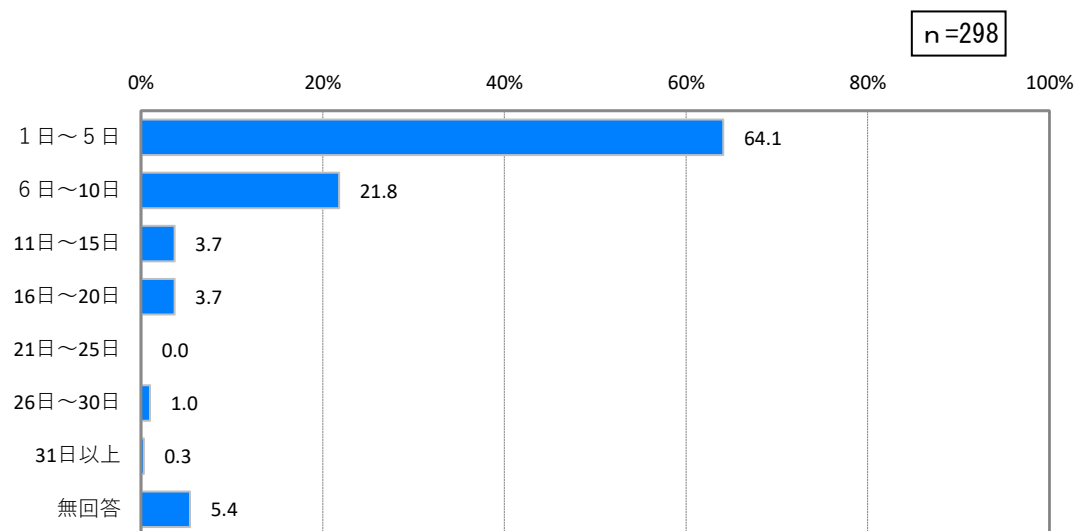
【父親が休んだ日数】

父親が休んだ日数については、「1日～5日」が87.1%と最も多く、次いで「6日～10日」が5.9%、「16日～20日」が1.0%となっています。



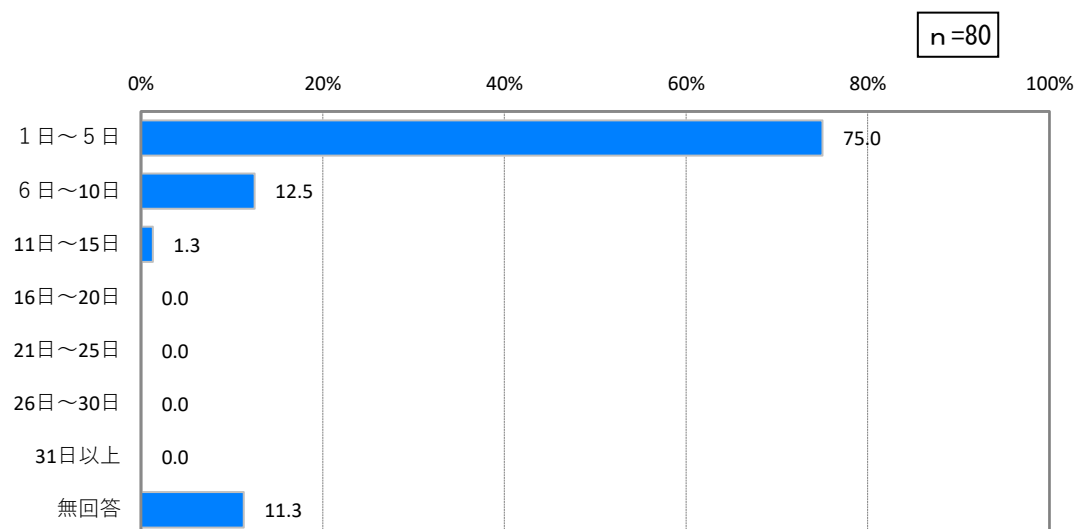
【母親が休んだ日数】

母親が休んだ日数については、「1日～5日」が64.1%と最も多く、次いで「6日～10日」が21.8%、「11日～15日」「16日～20日」が3.7%となっています。



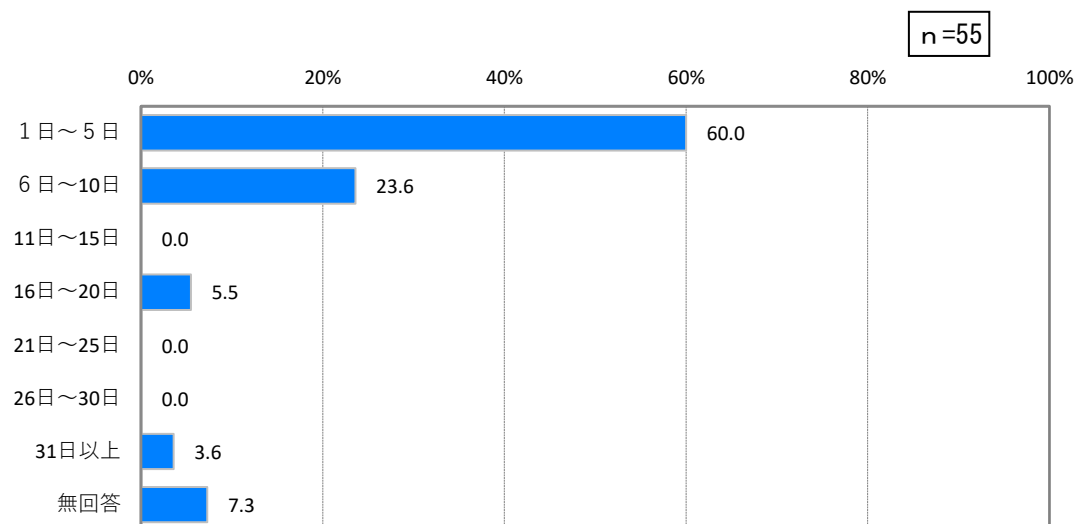
【（同居者を含む）親族・知人に子どもをみてもらった日数】

（同居者を含む）親族・知人に子どもをみてもらった日数については、「1日～5日」が75.0%と最も多く、次いで「6日～10日」が12.5%、「11日～15日」が1.3%となっています。



【父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた日数】

父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた日数については、「1 日～5 日」が 60.0%と最も多く、次いで「6 日～10 日」が 23.6%、「16 日～20 日」が 5.5%となっています。



【病児・病後児保育を利用した日数】

病児・病後児保育を利用した日数については、回答がありませんでした。

【ベビーシッターを利用した日数】

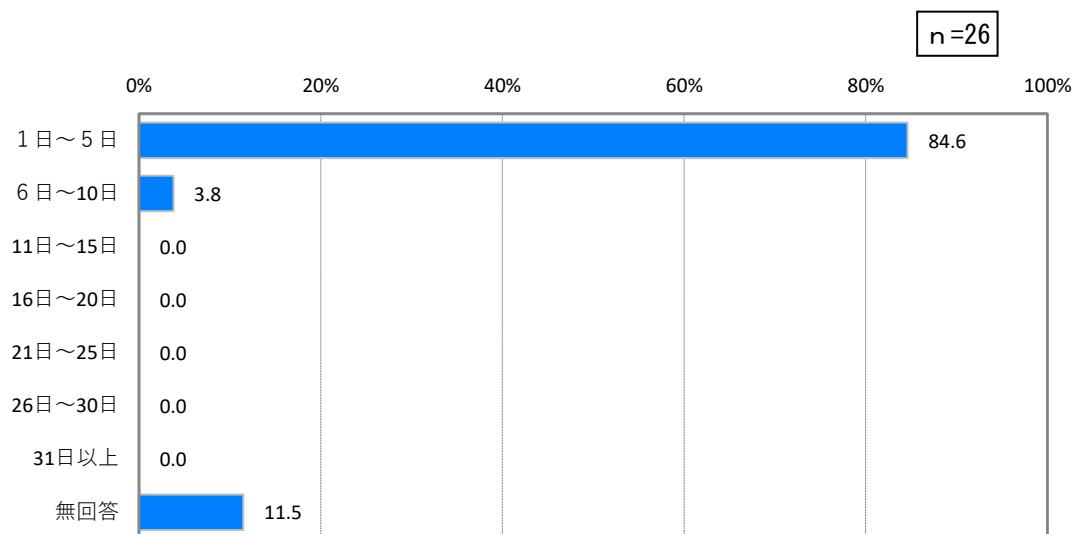
ベビーシッターを利用した日数については、該当者はいませんでした。

【ファミリー・サポート・センターを利用した日数】

ファミリー・サポート・センターを利用した日数については、該当者はいませんでした。

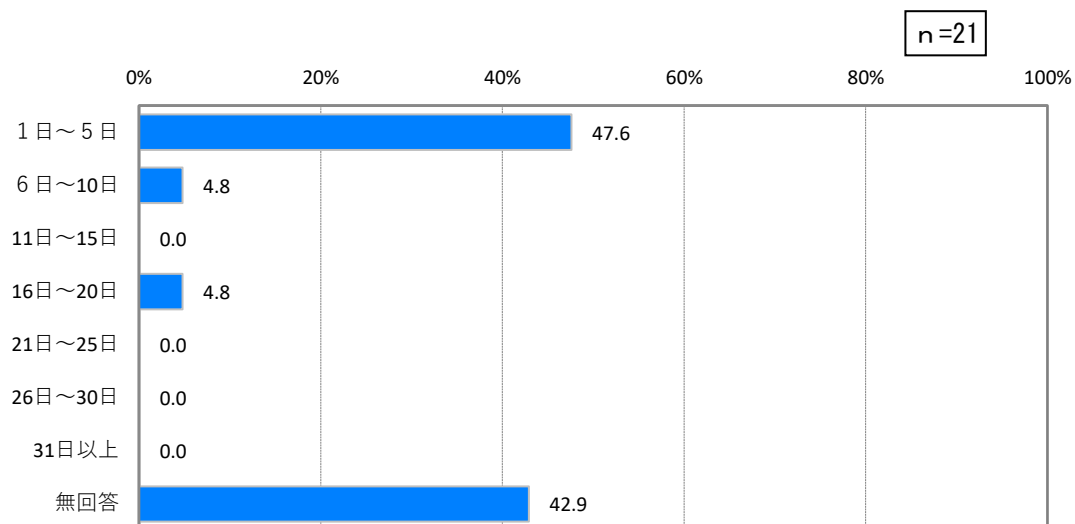
【仕方なく子どもだけで留守番をさせた日数】

仕方なく子どもだけで留守番をさせた日数については、「1 日～5 日」が 84.6%と最も高く、次いで「6 日～10 日」が 3.8%となっています。



【その他の日数】

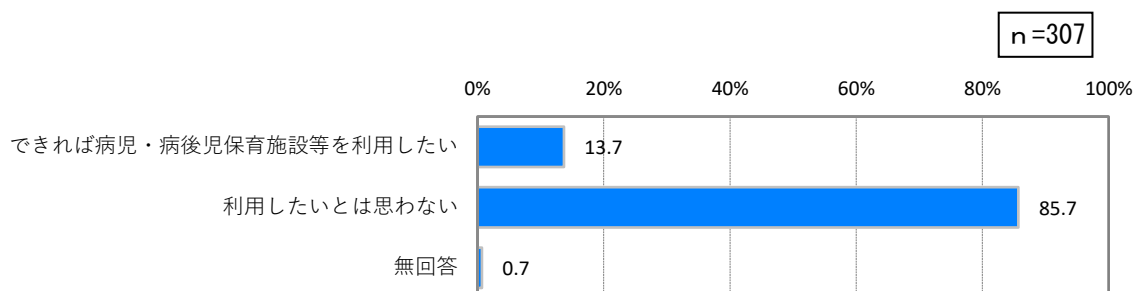
その他日数については、「1 日～5 日」が 47.6%と最も多く、次いで「6 日～10 日」、「16 日～20 日」が 4.8%となっています。



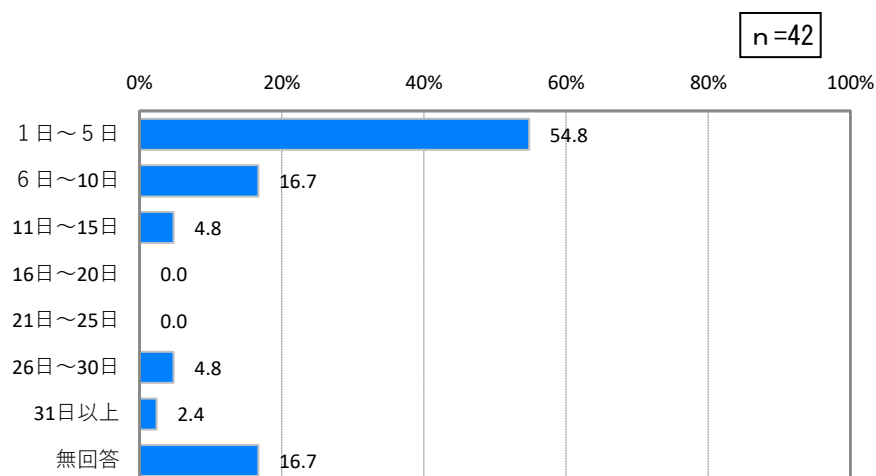
(12) 病児・病後児のための保育施設等の利用意向

問 12 宛て名のお子さんが病気やケガで学校に登校ができないとき、「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」と思われましたか。(1 つに○)

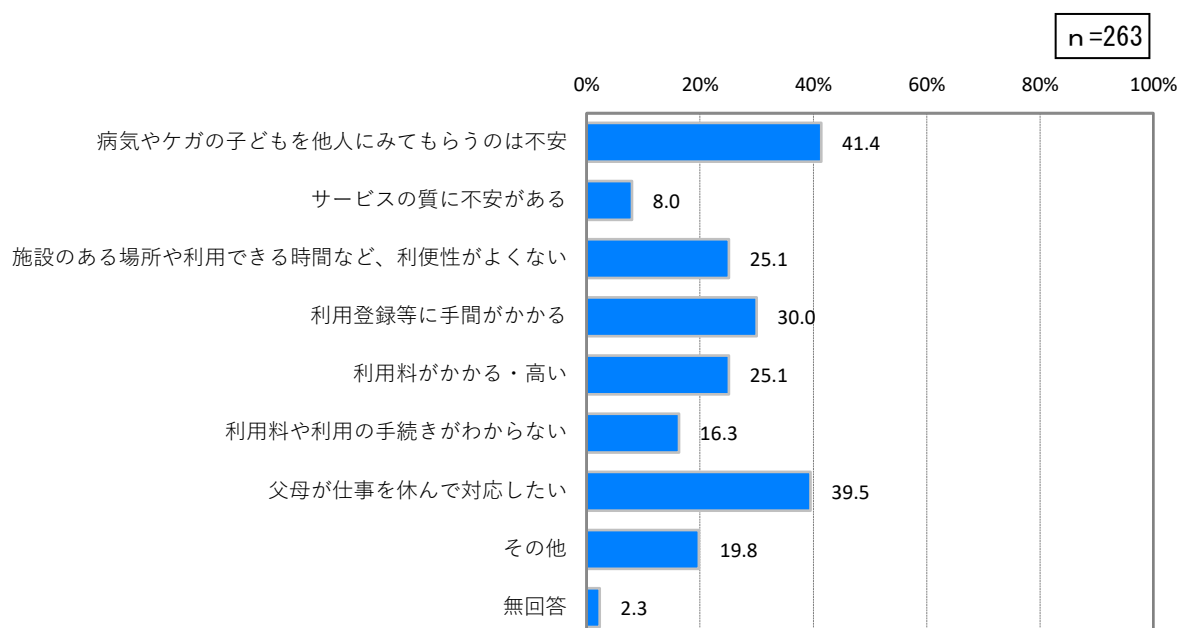
父親または母親が仕事を休むことで対処した人の病児・病後児保育施設等の利用意向については、「利用したいとは思わない」が 85.7%、「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」が 13.7%となっています。



病児・病後児保育施設等を利用したい年間の日数については、「1 日～5 日」が 54.8%と最も多く、次いで「6 日～10 日」が 16.7%、「11 日～15 日」「26 日～30 日」が 4.8%となっています。



病児・病後児のための保育施設等を利用したいと思わない理由については、「病気やケガの子どもを他人にみてもらうのは不安」が41.4%と最も多く、次いで「父母が仕事を休んで対応したい」が39.5%、「利用登録等に手間がかかる」が30.0%となっています。



●その他

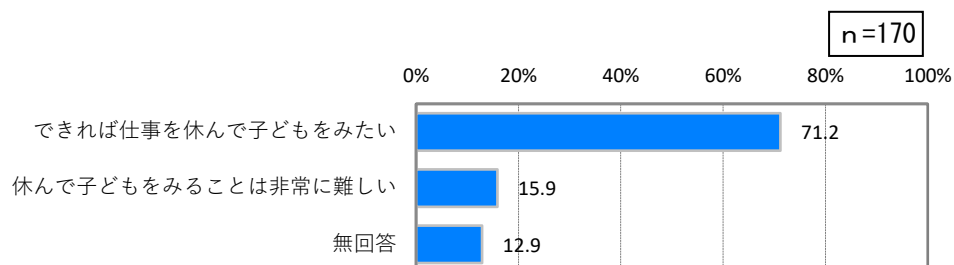
病児・病後児保育の存在を知らなかった。/利用したくても場所が遠い。利用料を支払っていると自分が働きに行く意味がない。/いざ使いたいと申し込んだら、満員と断られるイメージがあるため。/施設で診察してから仕事に行っても時間休を取らないとならず、お弁当の用意などにも時間がかかるため。/利用のための問診や申込の手間を考えると利用しようと思えない。/具合が悪い子どもを送迎するのが大変。寝かせておきたい。/5年生なのでひどい症状の時以外は一人で留守番できる。/母の仕事の融通がきくので、利用はほぼ必要がない。/身近な信頼できる知り合いとの相互の関係が理想だが、現実的にはできていない。/熱だけで他が元気な場合は、家にいる方が安心。/正社員だったら利用したいと思う。逆に病児を預けて仕事に行くことに罪悪感があり、正社員(フル)で働くのをためらう。/親族が対応できるため。/

身内に頼める人が沢山いるので、必要だと感じた事はない。/自営業なので、協力して対応できる。/母親が在宅ワークのため、対応できる。/障害があるため。/普段から利用している児童ホームとは違うので、子どもの精神的な面が気になる。/子どもが知らない人、初めての場所を嫌がるため。/病気で子供が不安な時に親と一緒にいてあげたい。

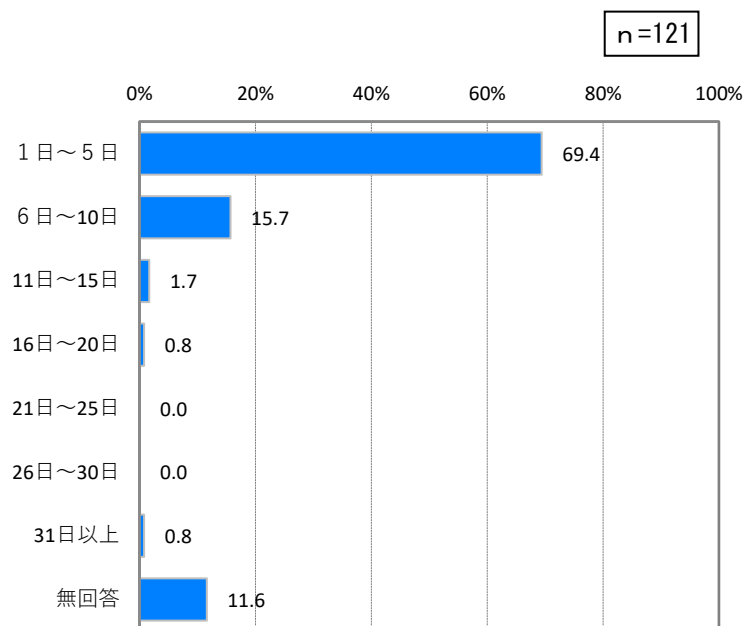
(13) 仕事を休んで子どもを看病したいか

問 13 宛て名のお子さんが病気やケガで学校に登校ができないとき、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで子どもをみたい」と思われましたか。(1 つに○)

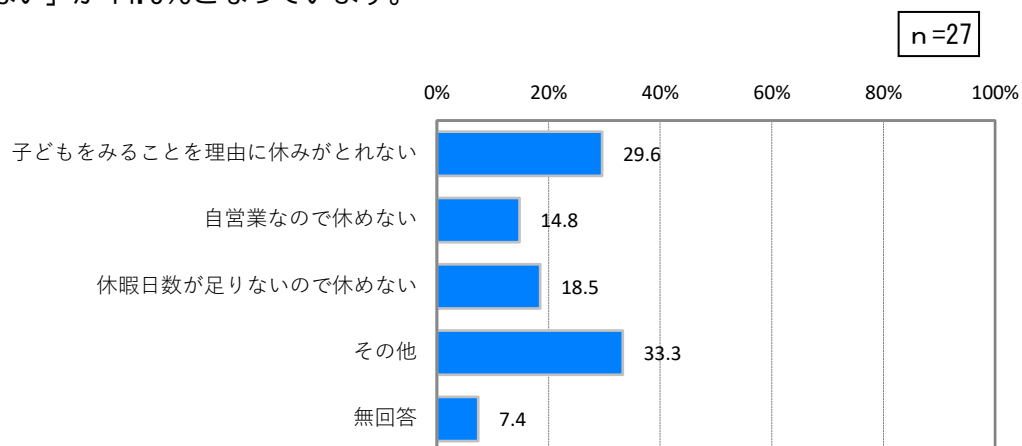
子どもが病気やケガで学校に登校ができないとき、できれば父母のいずれかが仕事を休んで子どもをみたいかについては、「できれば仕事を休んで子どもをみたい」が 71.2%、「休んで子どもをみることは非常に難しい」が 15.9%となっています。



仕事を休んで子どもをみたいと思った日数については、「1 日～5 日」が 69.4%と最も高く、次いで「6 日～10 日」が 15.7%、「11 日～15 日」が 1.7%となっています。



仕事を休んで子どもをみることは非常に難しい理由については、「子どもをみることを理由に休みがとれない」が 29.6%、「休暇日数が足りないので休めない」が 18.5%、「自営業なので休めない」が 14.8%となっています。



●その他

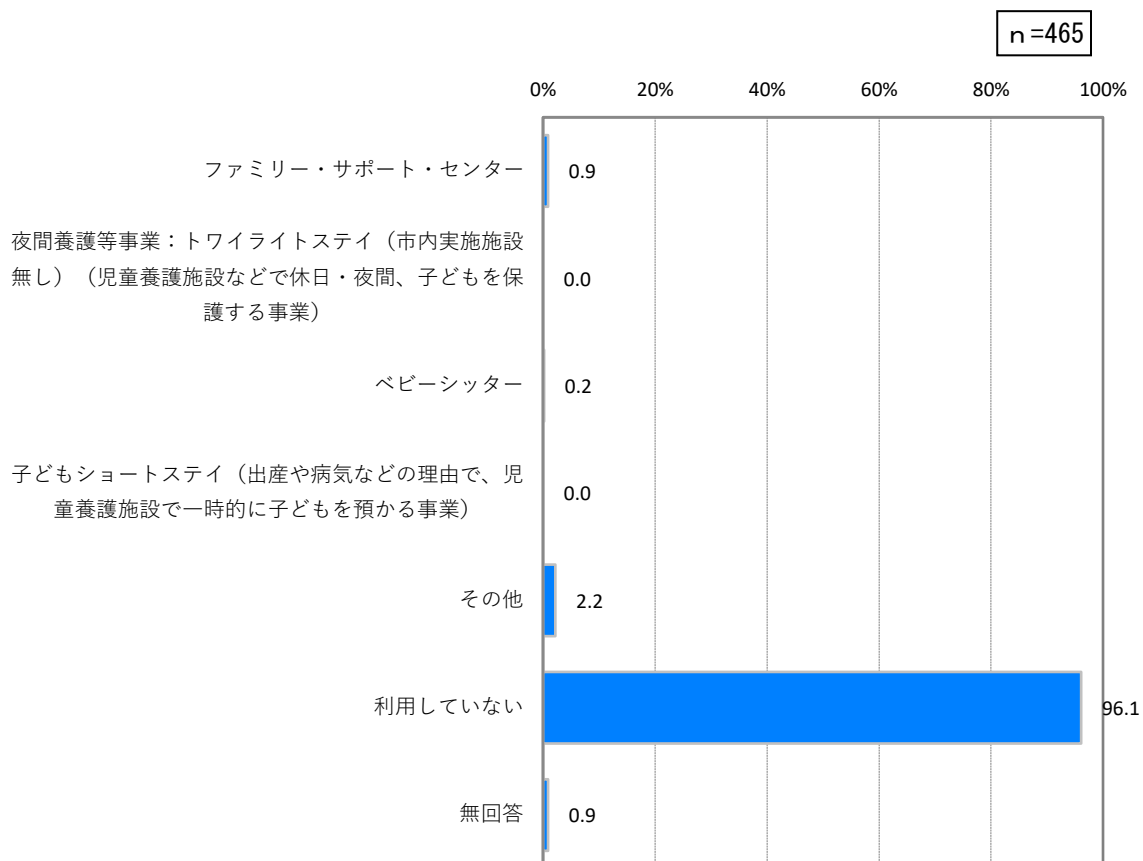
母親が就労していないので、働いている父親が休みを取る必要がない。/休めば収入が減る。
 /連日だとお金が足りなくなる。/職場の人員が少なく、代わりの人を見つけないと休めない。
 /見てもらえるなら仕事に集中したい。

4. 不定期な保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について

(14) 不定期に利用しているサービス

問 14 宛て名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期な就労等の目的で不定期に利用している保育サービスはありますか。（あてはまるものすべてに○）また、（ ）の中に、1年間の利用日数（おおよそ）を記入してください。（数字を記入）
※半日程度についても1日としてカウントしてください。

保護者の私用、通院、不定期な就労等の目的で不定期に利用しているサービスについては、「利用していない」が96.1%、「ファミリー・サポート・センター」が0.9%となっています。

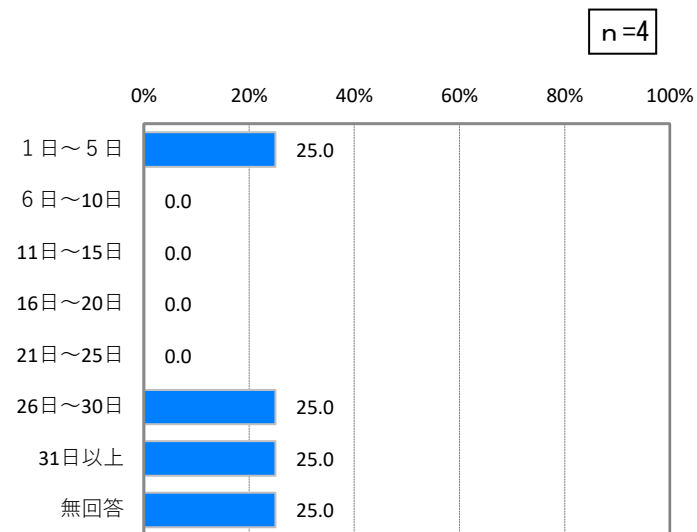


●その他

子どもの居場所「カザグルマ」/キッズルーム/放課後デイサービス

【ファミリー・サポート・センターの日数】

ファミリー・サポート・センターの1年間の利用日数については、1名（25.0%）が「1日～5日」、1名（25.0%）が「26日～30日」、1名（25.0%）が「31日以上」と回答しています。

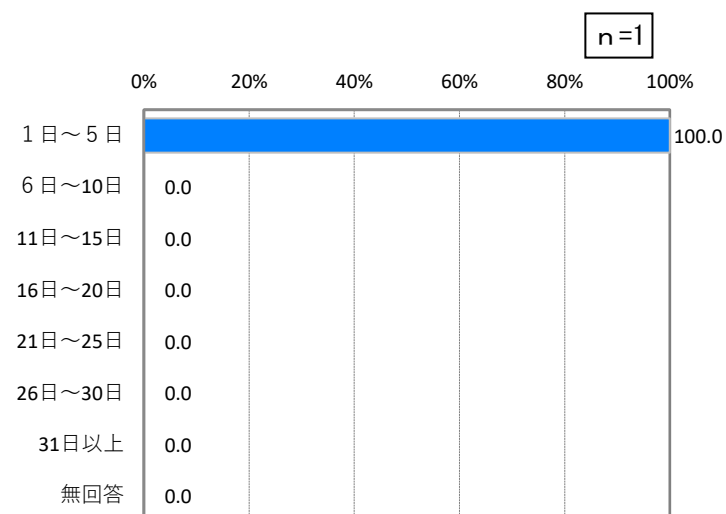


【夜間養護等施設：トワイライトステイの日数】※市内実施施設なし。

夜間養護等施設：トワイライトステイの1年間の利用日数については、該当者はいませんでした。

【ベビーシッターの日数】

ベビーシッターの1年間の利用日数については、1名（100.0%）が「1日～5日」と回答しています。

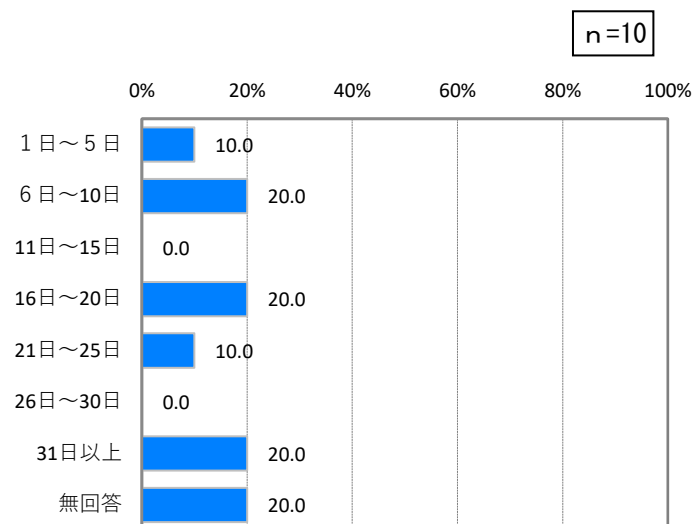


【子どもショートステイの日数】

子どもショートステイの1年間の利用日数については、該当者はいませんでした。

【その他の日数】

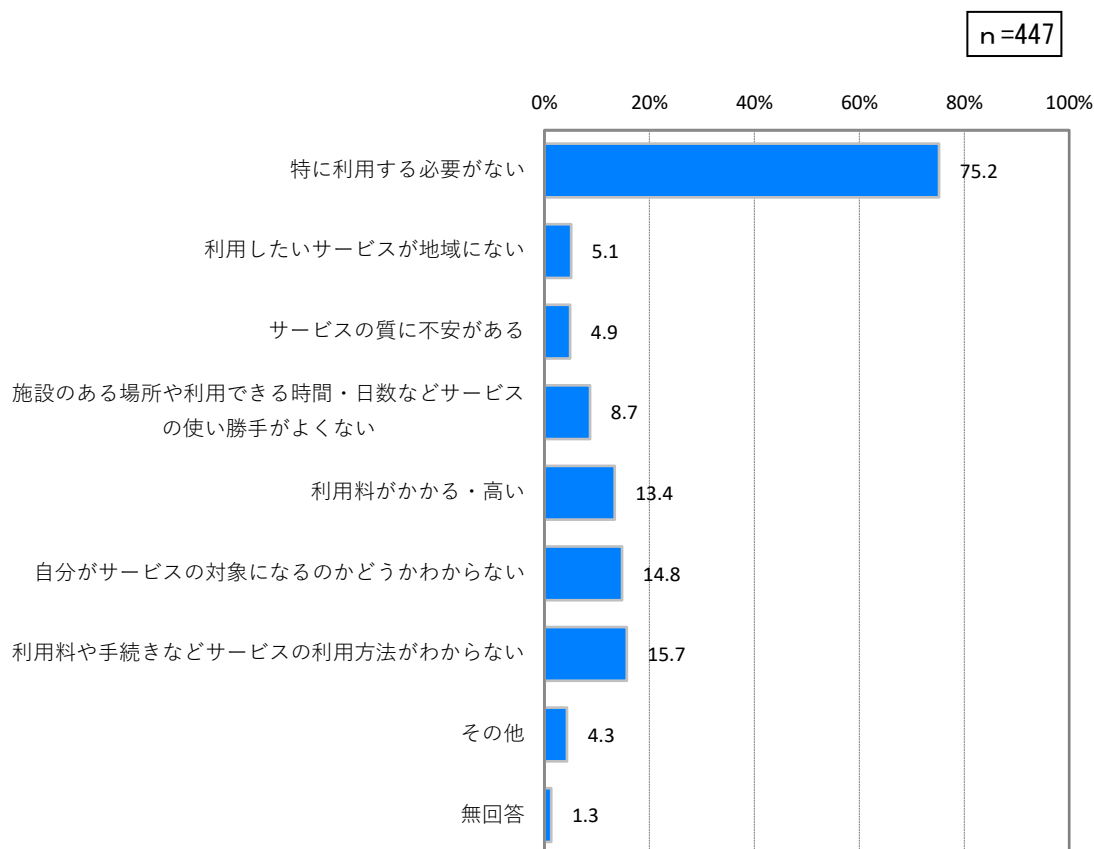
その他の1年間の利用日数については、該当者10名のうち、2名（20.0%）がそれぞれ「6日～10日」、「16日～20日」、「31日以上」と回答しています。



(15) 不定期サービスを利用していない理由

問 15 現在利用していない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

不定期にサービスを利用していない理由については、「特に利用する必要がない」が 75.2%と最も多く、次いで「利用料や手続きなどサービスの利用方法がわからない」が 15.7%、「自分がサービスの対象になるのかわからない」が 14.8%となっています。



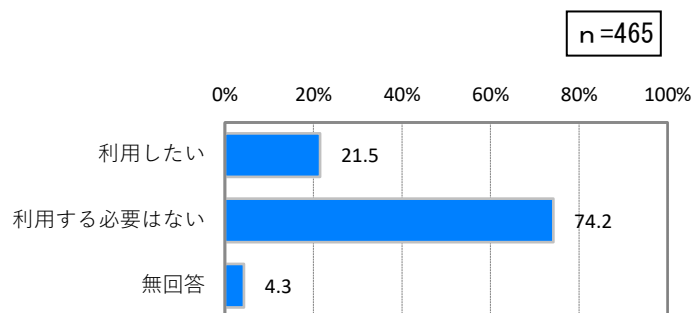
●その他

利用したいと思っても制限があったりして難しい。/近所の両親にお願いする。/事前手続きが必要となると平日に有休をとることになるので厳しい。/今は働いていないため、毎日家で子どもの世話と家事をしているため。/子どもが嫌がるため。/子どもが健康で病気でなければ、1人で留守番できる為。/利用したいが、ファミサポ等都合が合わず断られることがある。/全く情報を得てないため。/夫婦共に勤務で早朝もしくは深夜勤務が発生する場合、利用できる施設がなく、現在は遠方の両親を頼っている。ファミリーサポートを登録したが全く紹介がなかった。結果利用できないのが現状。夏休み冬休み等の長期休みは、遠方の両親のところへ帰省させている。/親族にお願いする。祖母に見てもらっている。/フルタイムで働いていた時は、利用を検討したこともあるが、保育園などと違い、一時的な預かり場所に預けることに不安があった。/そこまでして自分が就労したり通院したりできない。

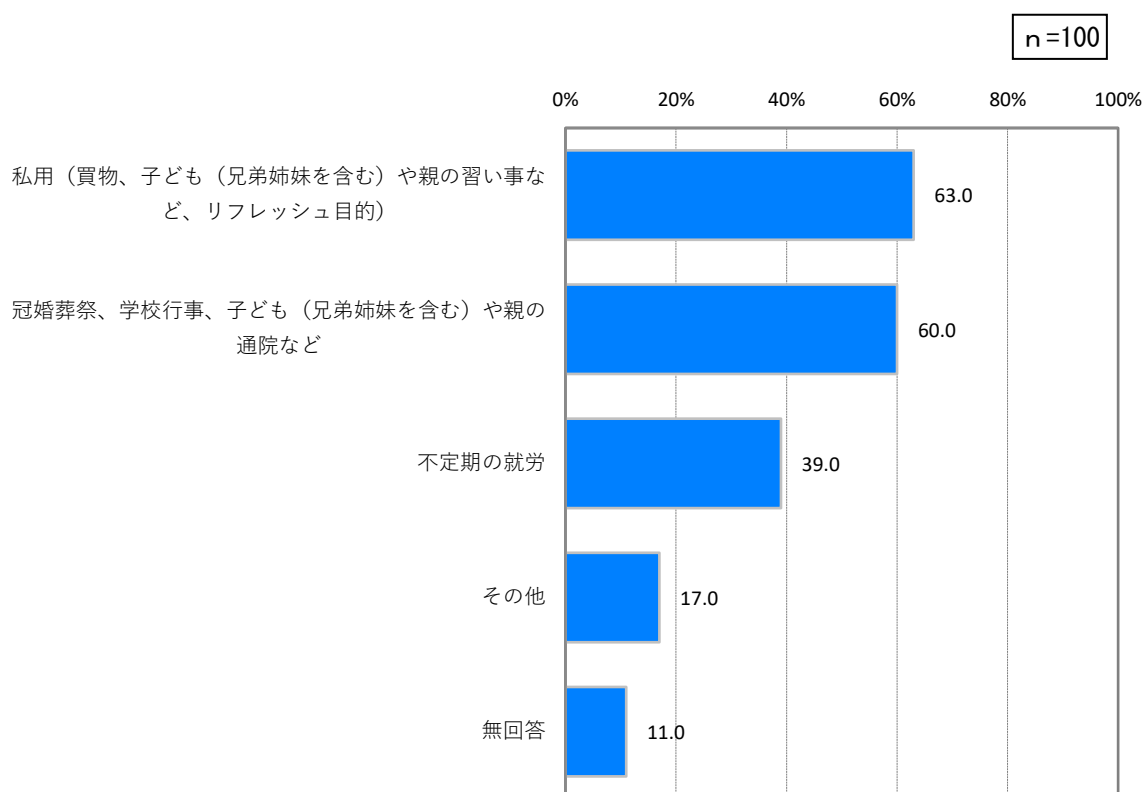
(16) 不定期サービスを利用する意向と利用日数

問 16 宛て名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期な就労等の目的で、年間何日くらい不定期な保育サービスを利用する必要があると思いますか。（あてはまるものすべてに○）

不定期にサービスを利用する意向については、「利用する必要はない」が 74.2%、「利用したい」が 21.5%となっています。

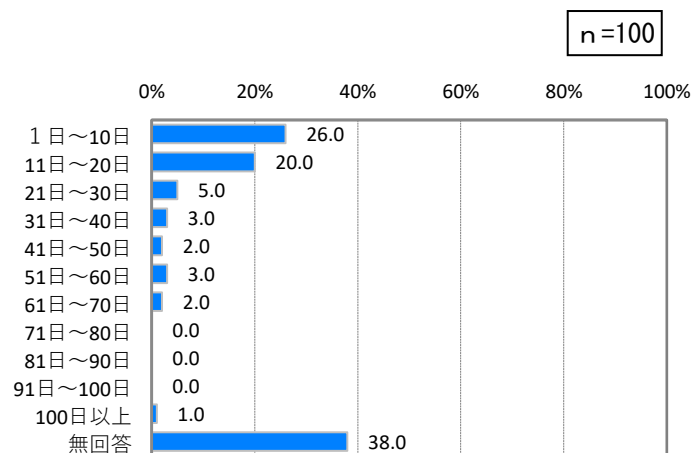


不定期にサービスを利用する目的については、「私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事など、リフレッシュ目的）」が 63.0%と最も高く、次いで「冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院など」が 60.0%、「不定期の就労」が 39.0%となっています。



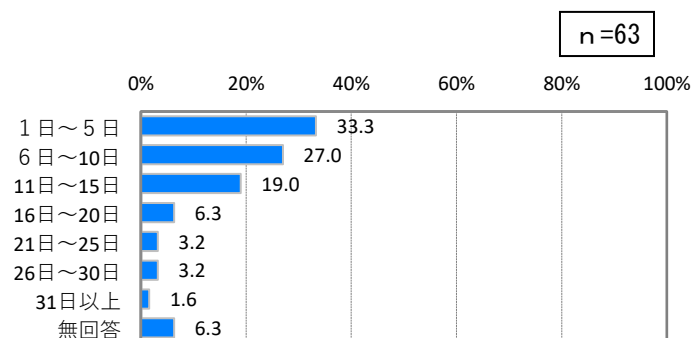
【利用希望合計日数】

不定期にサービスを利用する希望合計日数は、「1 日～10 日」が 26.0%と最も高く、次いで「11 日～20 日」が 20.0%、「21 日～30 日」が 5.0%となっています。



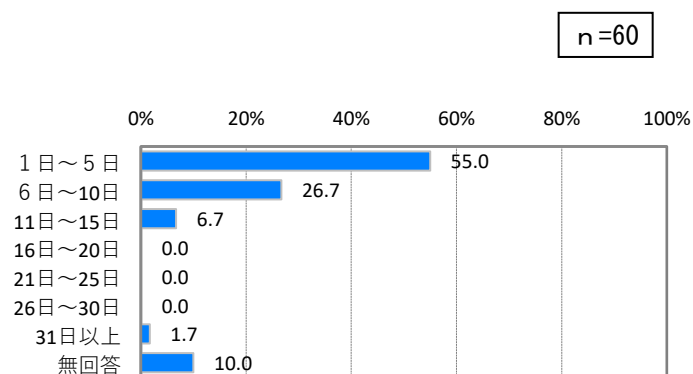
【私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事など、リフレッシュ目的の日数】

私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事など、リフレッシュ目的の日数については、「1 日～5 日」が 33.3%と最も高く、次いで「6 日～10 日」が 27.0%、「11 日～15 日」が 19.0%となっています。



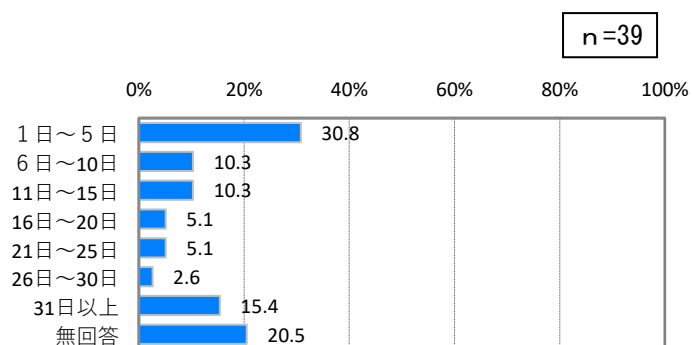
【冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院などの日数】

冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院などの日数については、「1 日～5 日」が 55.0%と最も高く、次いで「6 日～10 日」が 26.7%、「11 日～15 日」が 6.7%となっています。



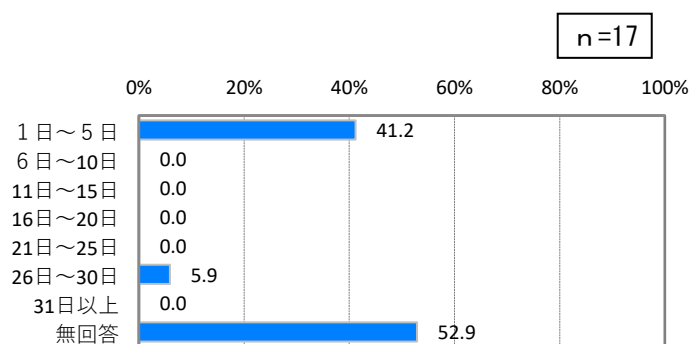
【不定期の就労の日数】

不定期の就労の日数については、「1 日～5 日」が 30.8%と最も高く、次いで「31 日以上」が 15.4%、「6 日～10 日」、「11 日～15 日」が 10.3%となっています。



【その他の日数】

その他の日数については、「1 日～5 日」が 41.2%と最も高く、次いで「26 日～30 日」が 5.9%となっています。

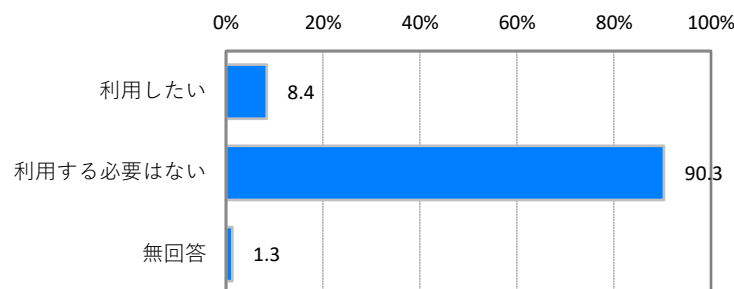


(17) 子どもショートステイの利用意向と利用日数

問 17 宛て名のお子さんについて、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族（兄弟姉妹含む）の育児疲れや育児不安、病気など）により、泊りがけで預けるサービスを利用する必要があると思いますか。（あてはまるものすべてに○）

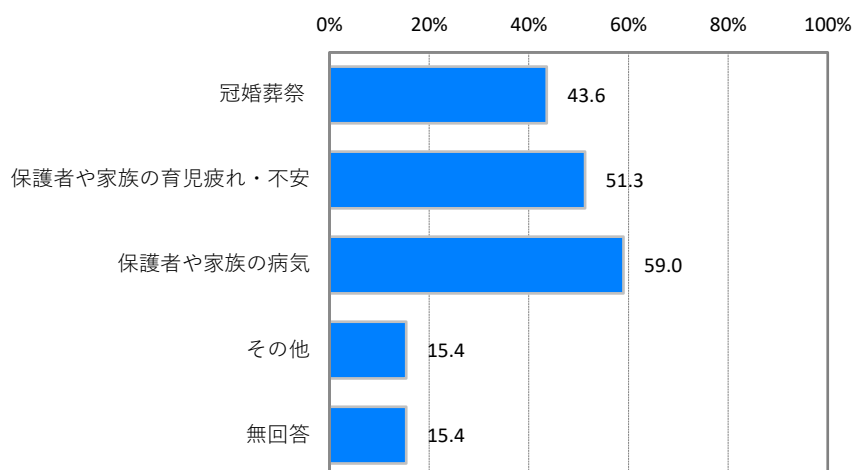
子どもショートステイを利用する意向については、「利用する必要はない」が 90.3%、「利用したい」が 8.4%となっています。

n=465



子どもショートステイを利用する目的については、「保護者や家族の病気」が 59.0%、「保護者や家族の育児疲れ・不安」が 51.3%、「冠婚葬祭」が 43.6%となっています。

n=39

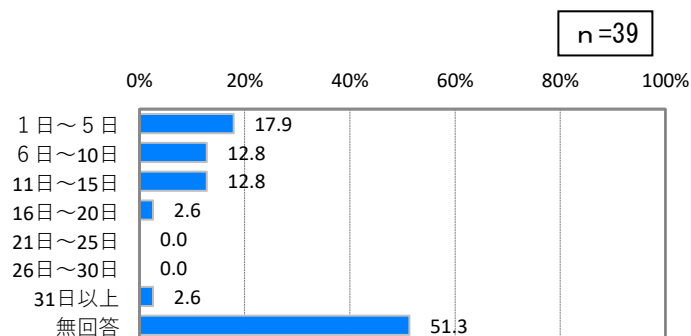


●その他

泊りがけのリフレッシュ、趣味、仕事。/勤務が深夜に及んだ場合。

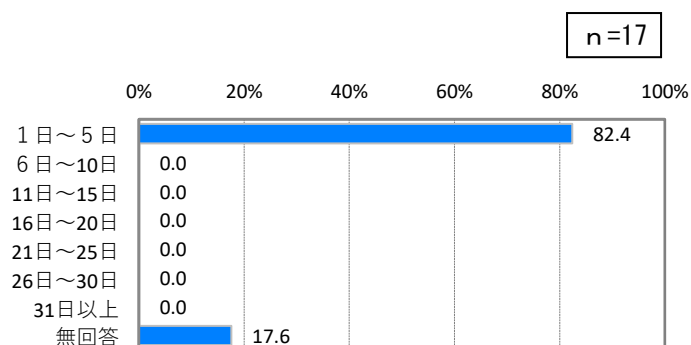
【必要な合計泊数】

子どもショートステイを利用する希望合計泊数は、「1日～5日」が17.9%と最も高く、次いで「6日～10日」、「11日～15日」が12.8%、「16日～20日」、「31日以上」が2.6%となっています。



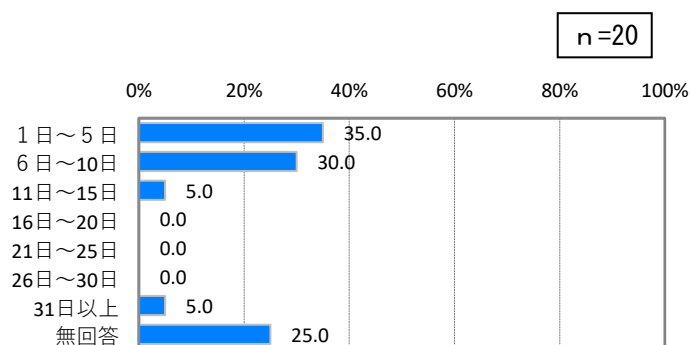
【冠婚葬祭に必要な泊数】

冠婚葬祭に必要な泊数については、「1日～5日」が82.4%となっています。



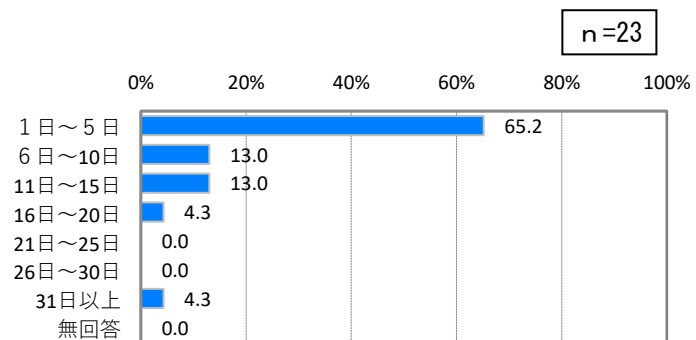
【保護者や家族の育児疲れ・不安で必要な泊数】

保護者や家族の育児疲れ・不安で必要な泊数については、「1日～5日」が35.0%と最も高く、次いで「6日～10日」が30.0%、「11日～15日」、「31日以上」が5.0%となっています。



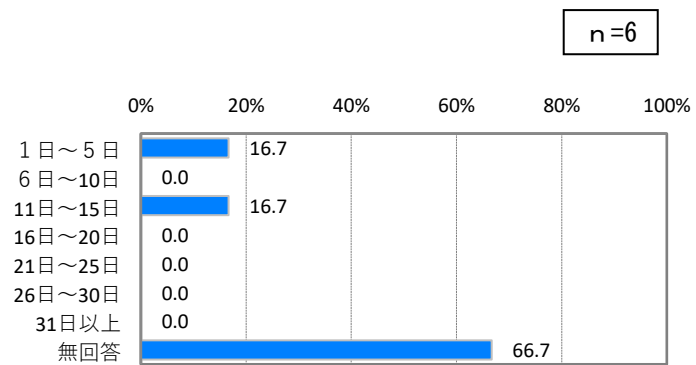
【保護者や家族の病気で必要な泊数】

保護者や家族の病気で必要な泊数については、「1日～5日」が65.2%と最も高く、次いで「6日～10日」、「11日～15日」が13.0%となっています。



【その他で必要な泊数】

その他で必要な泊数については、「1日～5日」、「11日～15日」が16.7%となっています。

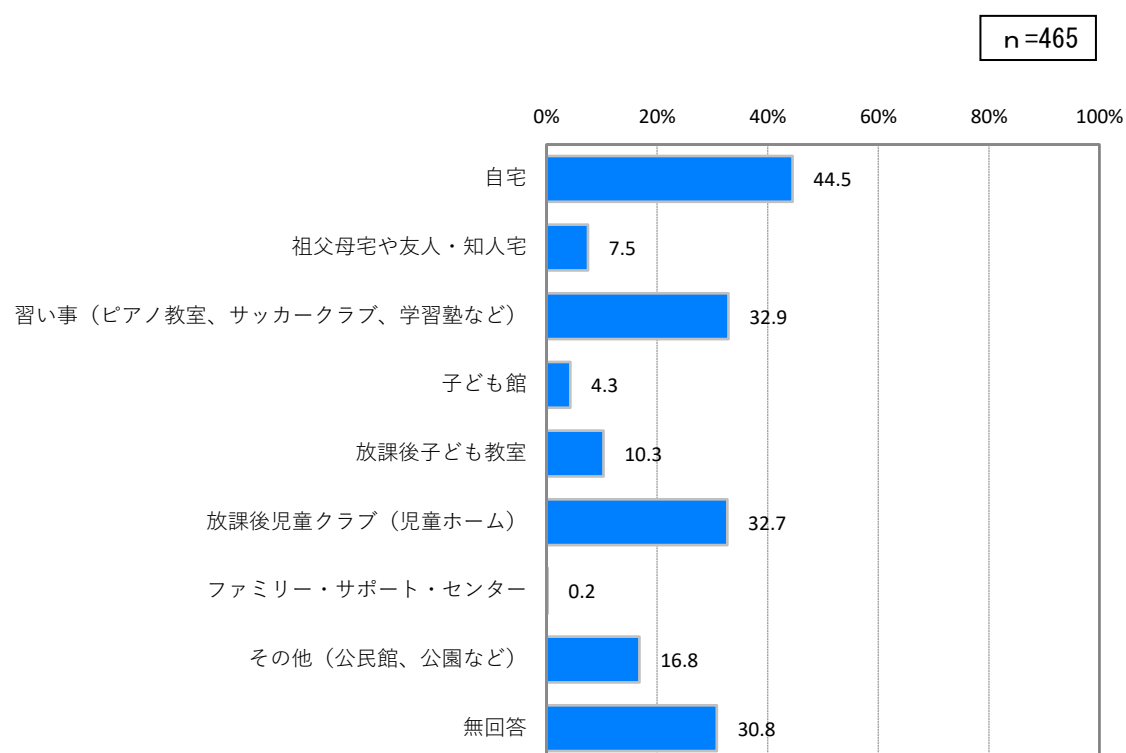


5. 放課後の過ごし方の希望について

(18) 放課後に過ごさせたい場所（小学校低学年）

問 18 宛て名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年）のうち、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。（あてはまるものすべてに○）

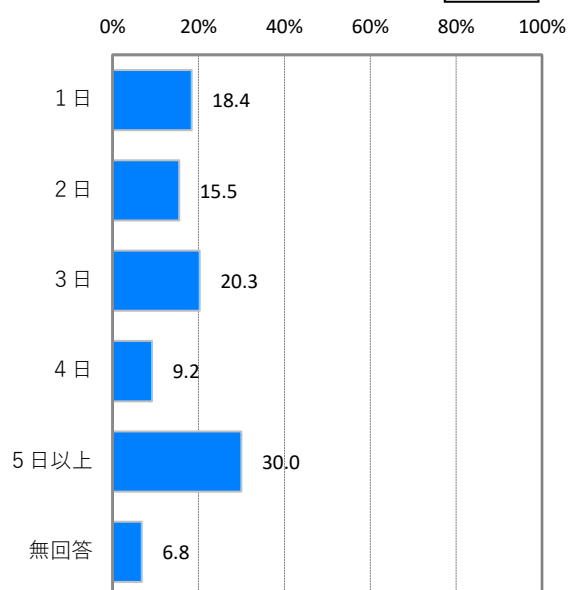
小学校低学年（1～3年）のうち、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思うかについては、「自宅」が 44.5%と最も多く、次いで「習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)」が 32.9%、「放課後児童クラブ(児童ホーム)」が 32.7%と続いています。



【1～3年生】

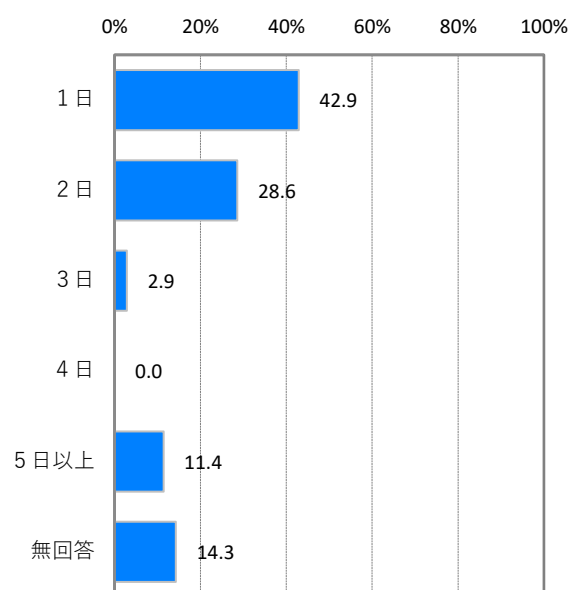
自宅の日数

n=207



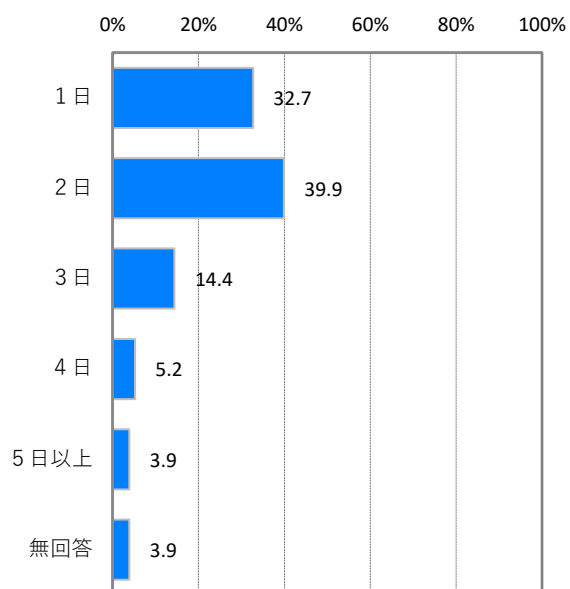
祖父母宅や友人・知人宅の日数

n=35



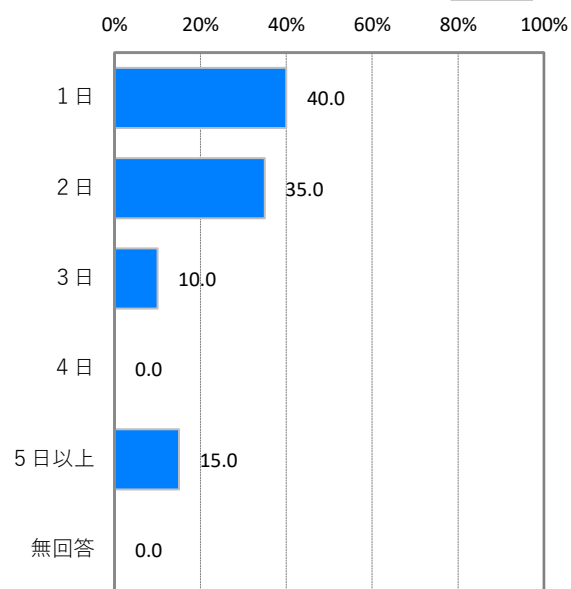
習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）の日数

n=153



子ども館の日数

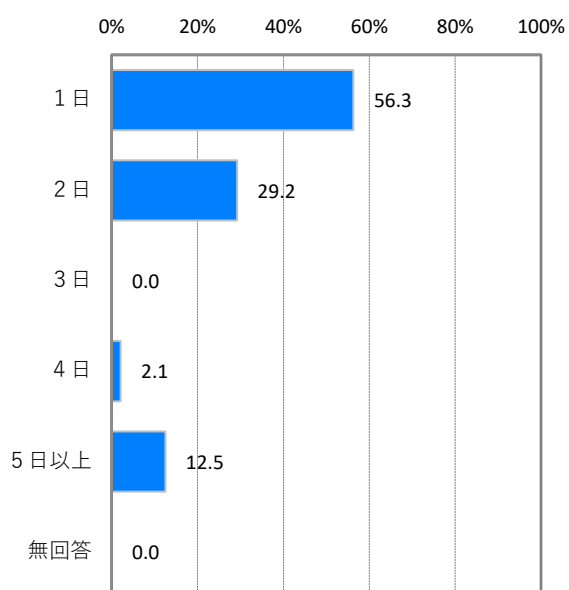
n=20



【1～3年生】

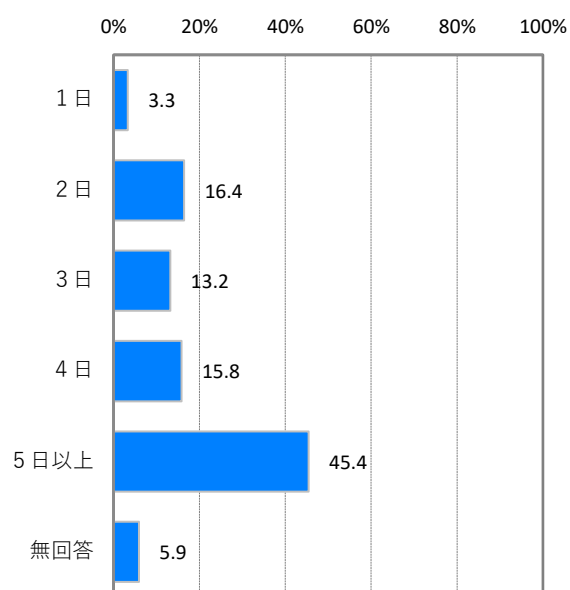
放課後子ども教室の日数

n=48



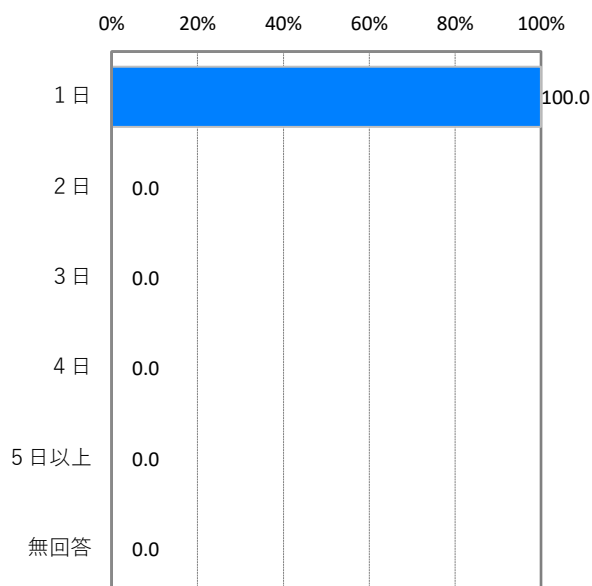
放課後児童クラブ（児童ホーム）の日数

n=152



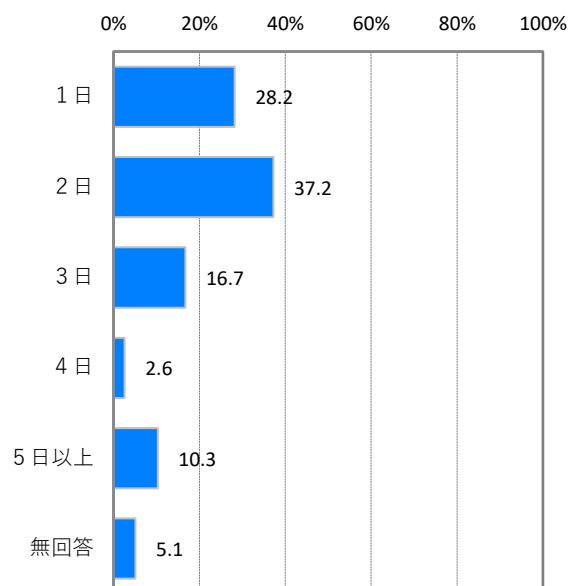
ファミリー・サポート・センターの日数

n=1



その他（公民館、公園など）の日数

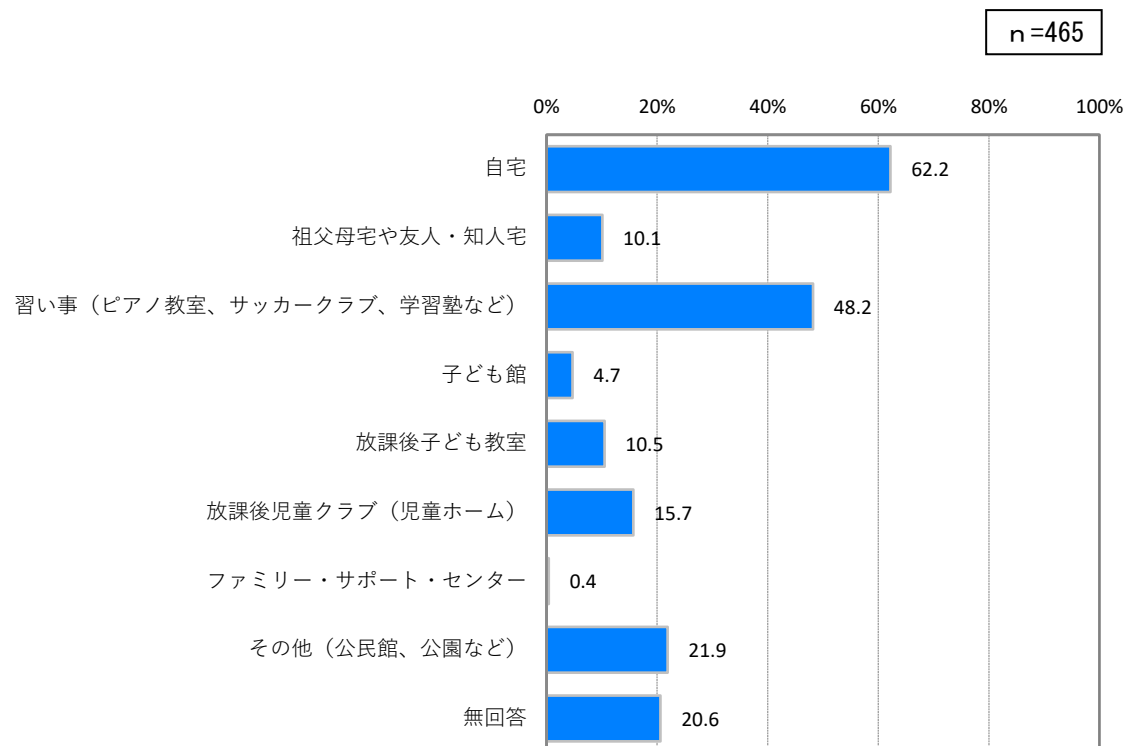
n=78



(19) 放課後に過ごさせたい場所（小学校高学年）

問 19 宛て名のお子さんについて、小学校高学年（４～６年）のうち、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。（あてはまるものすべてに○）

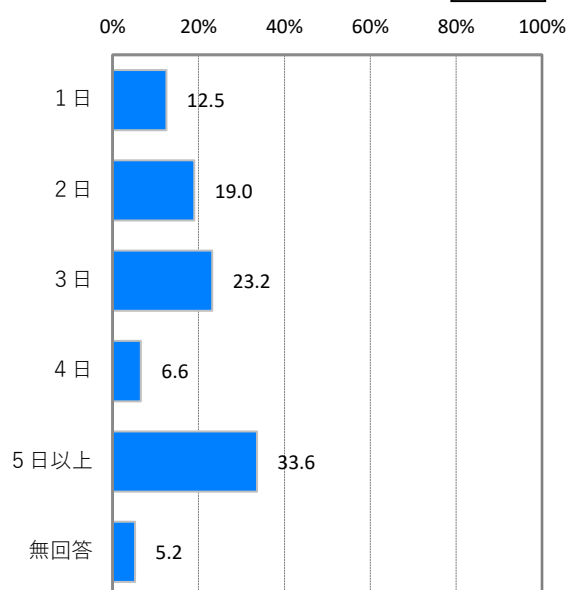
小学校高学年（４～６年）のうち、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思うかについては、「自宅」が 62.2%と最も多く、次いで「習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)」が 48.2%、「放課後児童クラブ(児童ホーム)」が 15.7%と続いています。



【4～6年生】

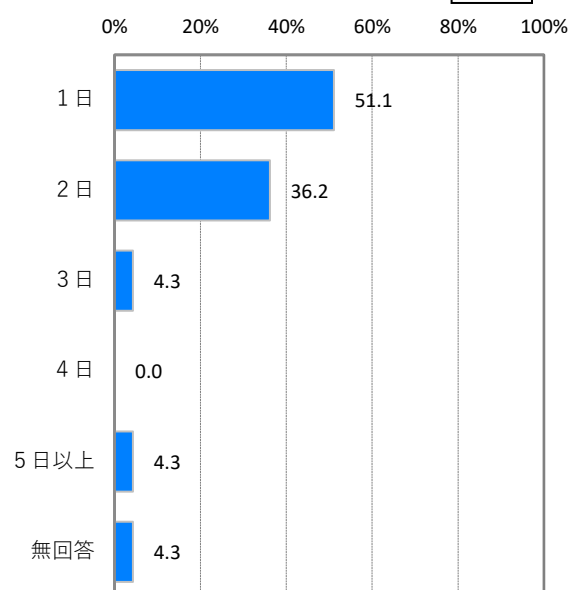
自宅の日数

n=289



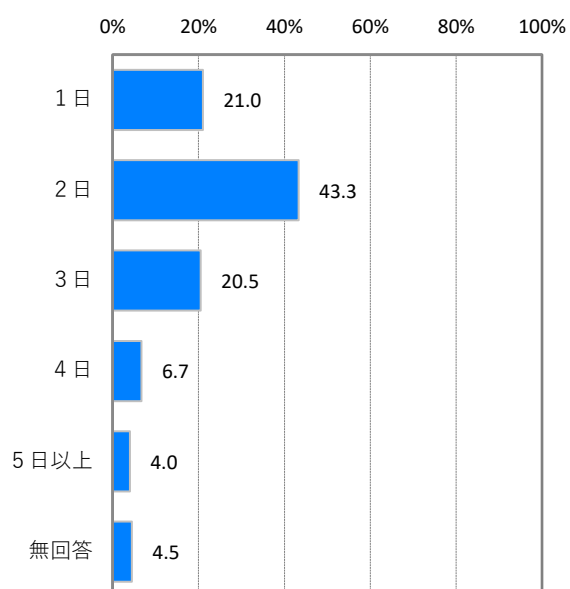
祖父母宅や友人・知人宅の日数

n=47



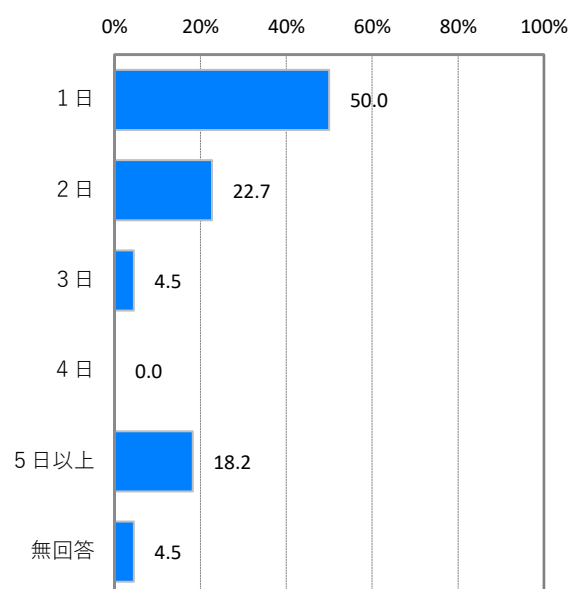
習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）の日数

n=224



子ども館の日数

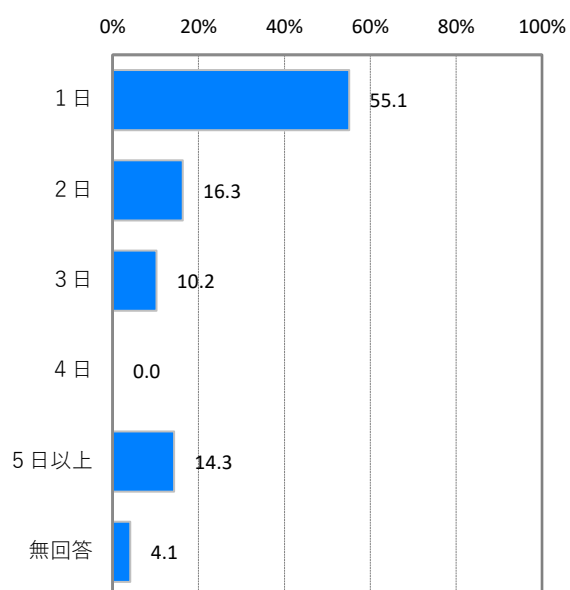
n=22



【4～6年生】

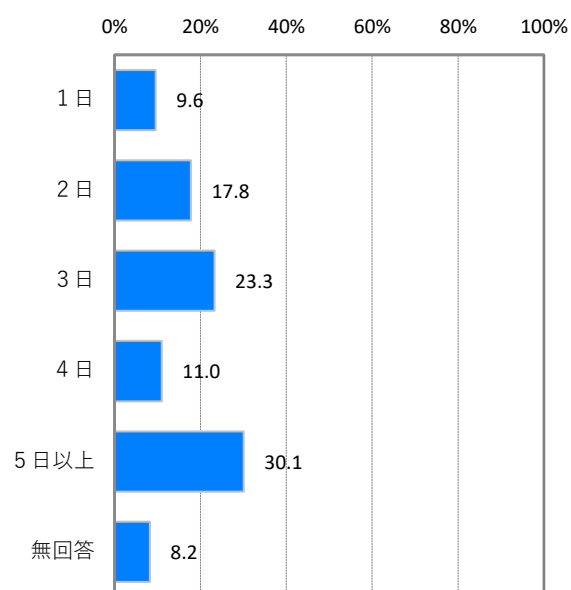
放課後子ども教室の日数

n=49



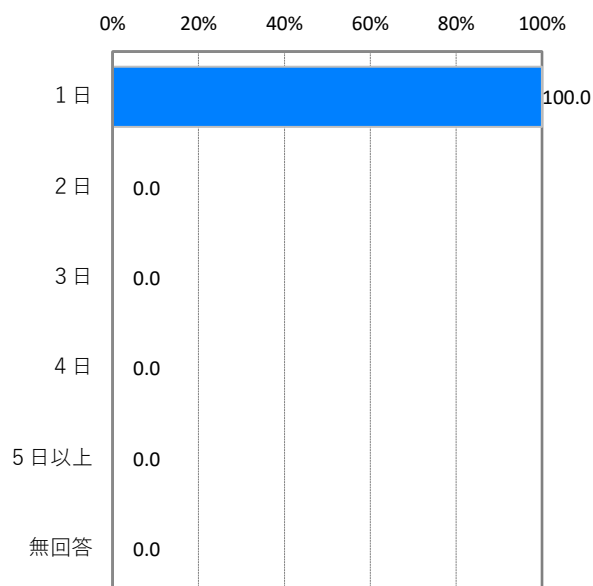
放課後児童クラブ（児童ホーム）の日数

n=73



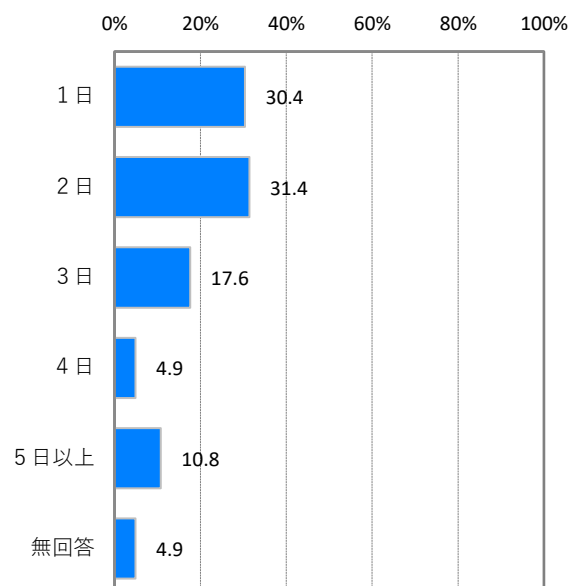
ファミリー・サポート・センターの日数

n=2



その他（公民館、公園など）の日数

n=102

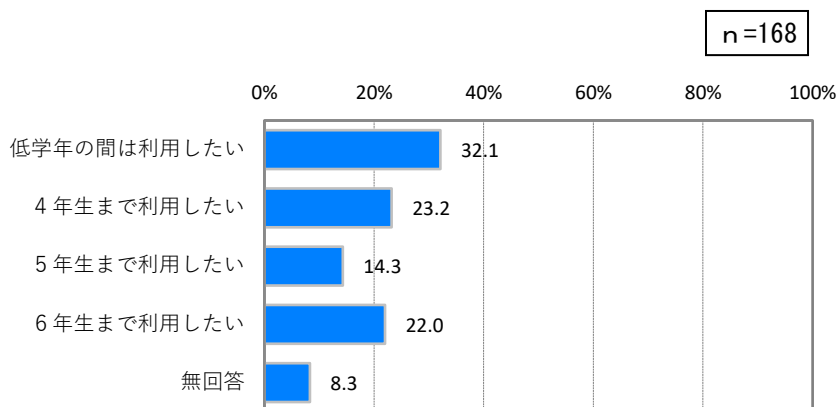


(20) 放課後児童クラブ（児童ホーム）の利用希望

問 20 お子さんについて、平日の放課後、土曜日、日曜日、祝日、夏休み等の長期休暇期間中のそれぞれについて、放課後児童クラブ（児童ホーム）の利用希望はありますか。
(1 つに○)

① 平日の放課後

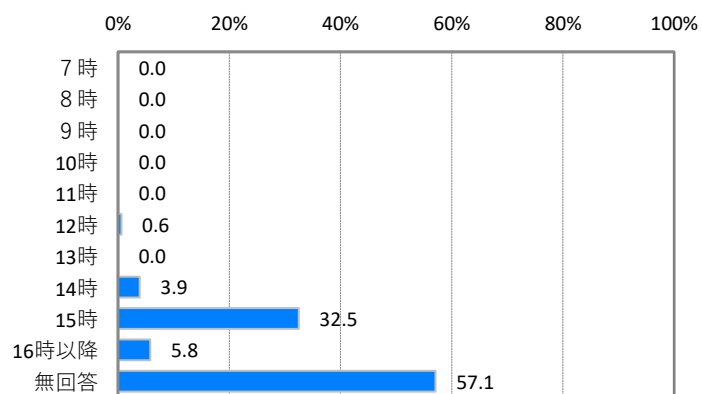
平日の放課後の放課後児童クラブ（児童ホーム）の利用希望は、「低学年の間は利用したい」が 32.1%、「4 年生まで利用したい」が 23.2%、「6 年生まで利用したい」が 22.0%となっています。



平日の放課後に利用したい開始時刻は、「15 時」が 32.5%と最も多く、次いで「16 時以降」が 5.8%となっています。また、終了時刻は、「18 時」が 35.1%と最も多く、次いで「19 時」が 31.8%、「17 時」が 22.7%となっています。

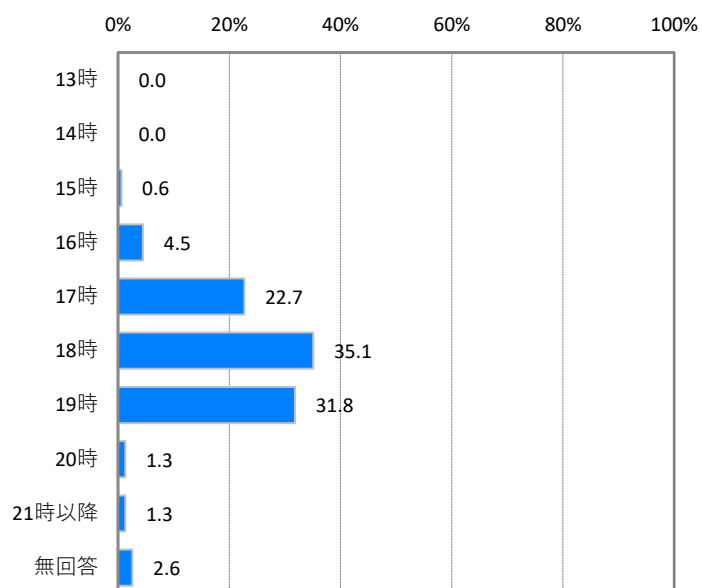
開始時刻

n=154



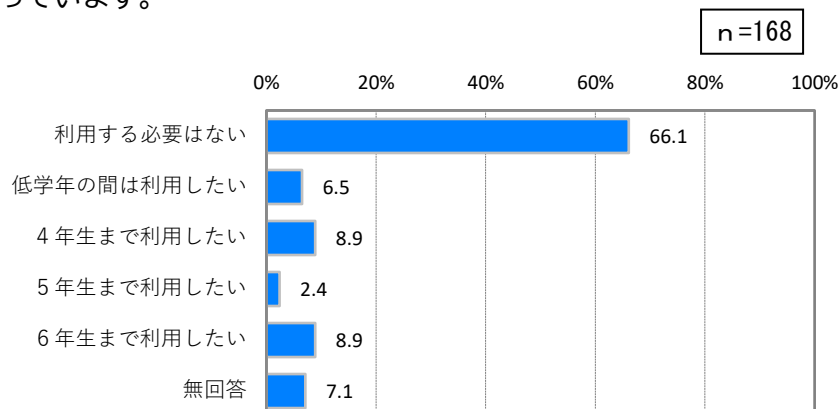
終了時刻

n=154



②土曜日

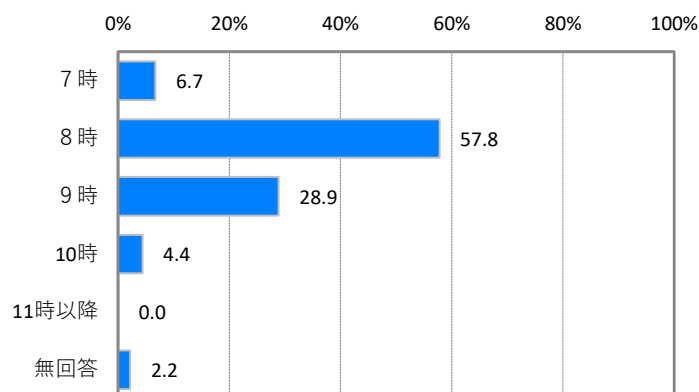
土曜日の放課後児童クラブ（児童ホーム）の利用希望は、「利用する必要はない」が 66.1%、「4 年生まで利用したい」、「6 年生まで利用したい」が 8.9%、「低学年の間は利用したい」が 6.5%となっています。



土曜日に利用したい開始時刻は、「8 時」が 57.8%と最も多く、次いで「9 時」が 28.9%、「7 時」が 6.7%となっています。また、終了時刻は、「19 時」が 37.8%と最も多く、次いで「17 時」、「18 時」が 24.4%、「16 時」が 6.7%となっています。

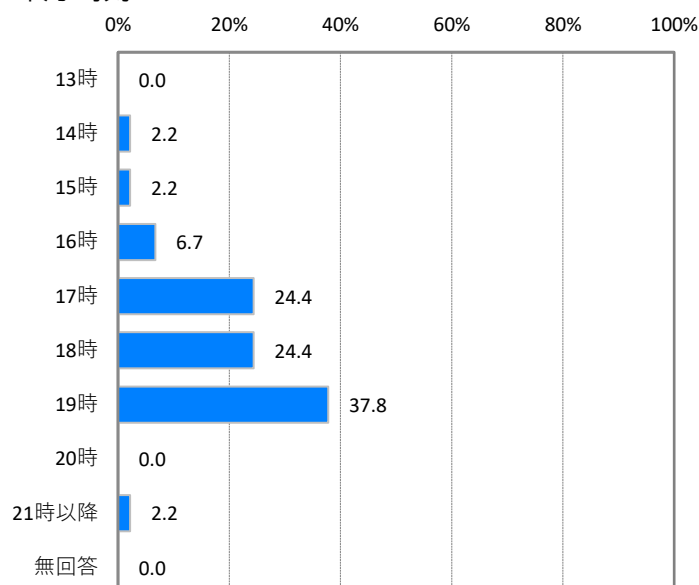
開始時刻

n=45



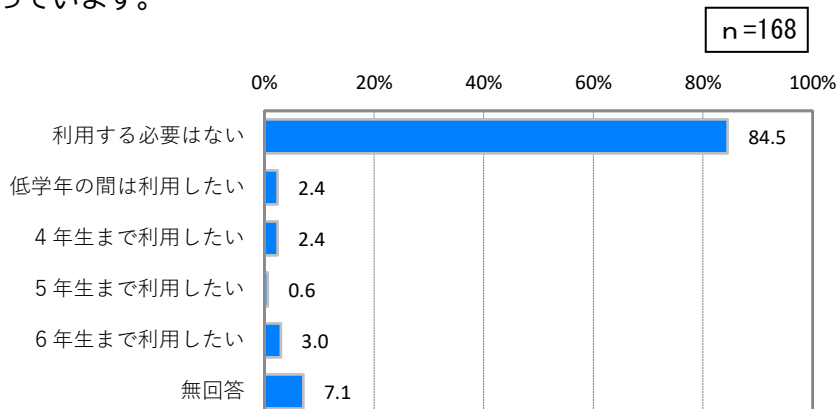
終了時刻

n=45



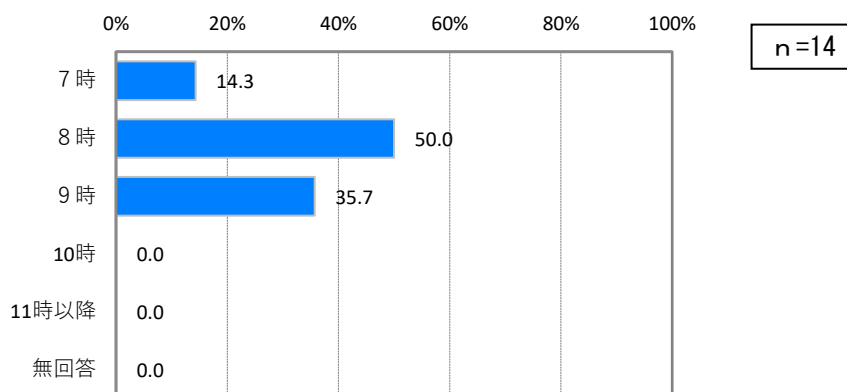
③日曜日

日曜日に放課後児童クラブ（児童ホーム）の利用希望は、「利用する必要はない」が 84.5%、「6 年生まで利用したい」が 3.0%、「低学年の間は利用したい」、「4 年生まで利用したい」が 2.4%となっています。

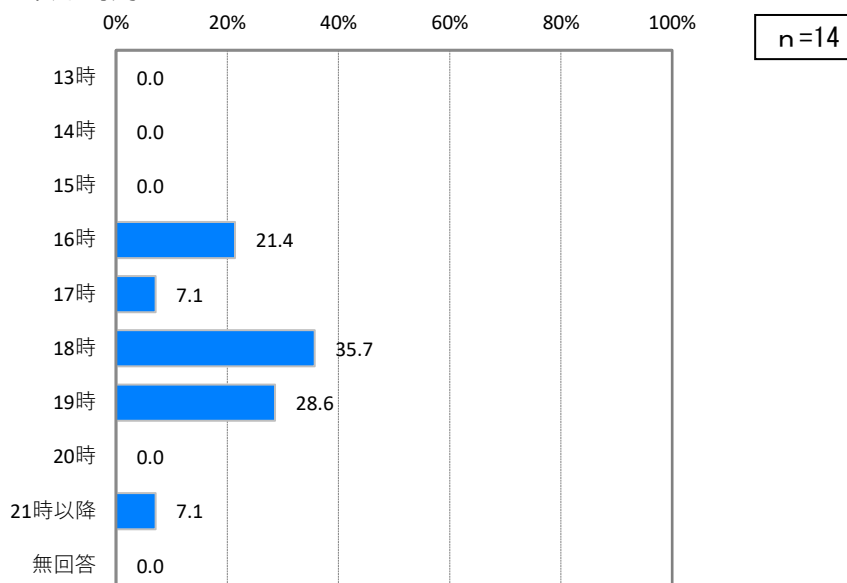


日曜日に利用したい開始時刻は、「8 時」が 50.0%と最も多く、次いで「9 時」が 35.7%、「7 時」が 14.3%となっています。また、終了時刻は、「18 時」が 35.7%と最も多く、次いで「19 時」が 28.6%、「16 時」が 21.4%となっています。

開始時刻

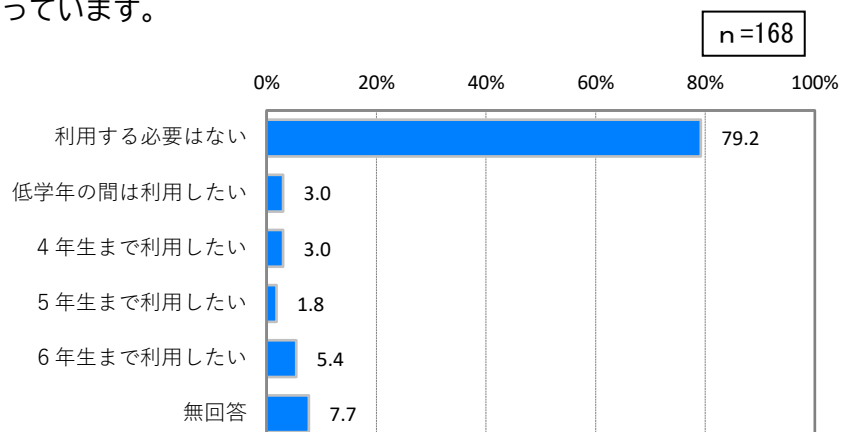


終了時刻

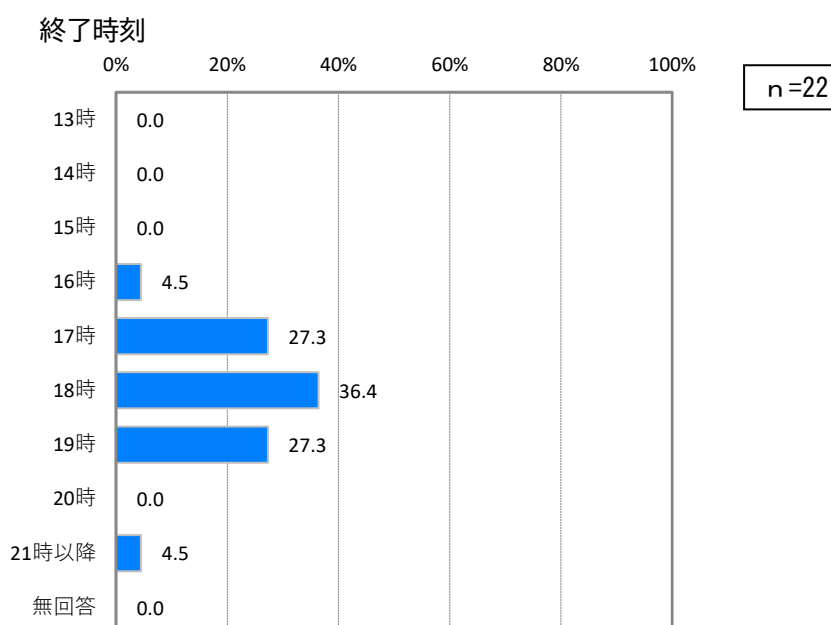
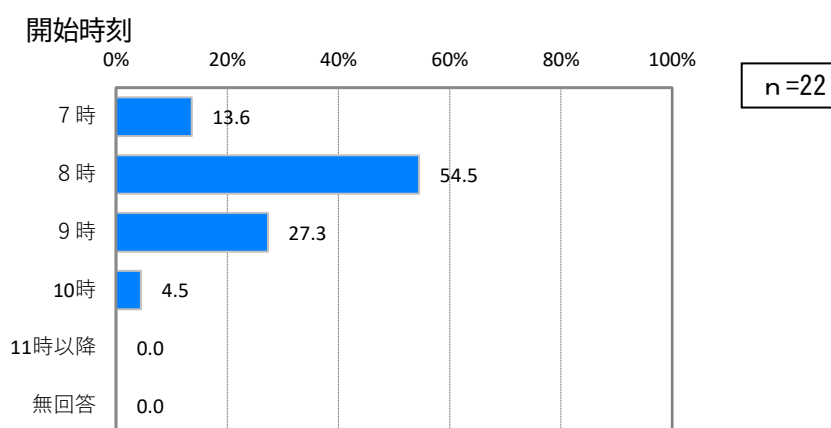


④祝日

祝日に放課後児童クラブ（児童ホーム）の利用希望は、「利用する必要はない」が 79.2%、「6 年生まで利用したい」が 5.4%、「低学年の間は利用したい」、「4 年生まで利用したい」が 3.0% となっています。

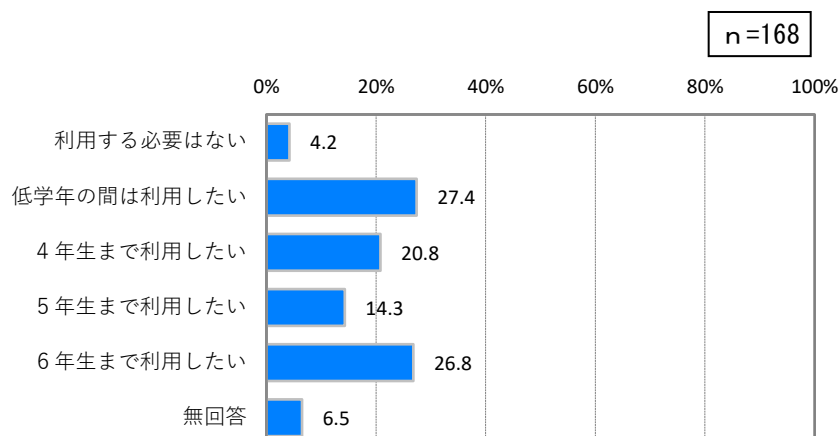


祝日に利用したい開始時刻は、「8 時」が 54.5%と最も多く、次いで「9 時」が 27.3%、「7 時」が 13.6%となっています。また、終了時刻は、「18 時」が 36.4%と最も多く、次いで「17 時」、「19 時」が 27.3%となっています。

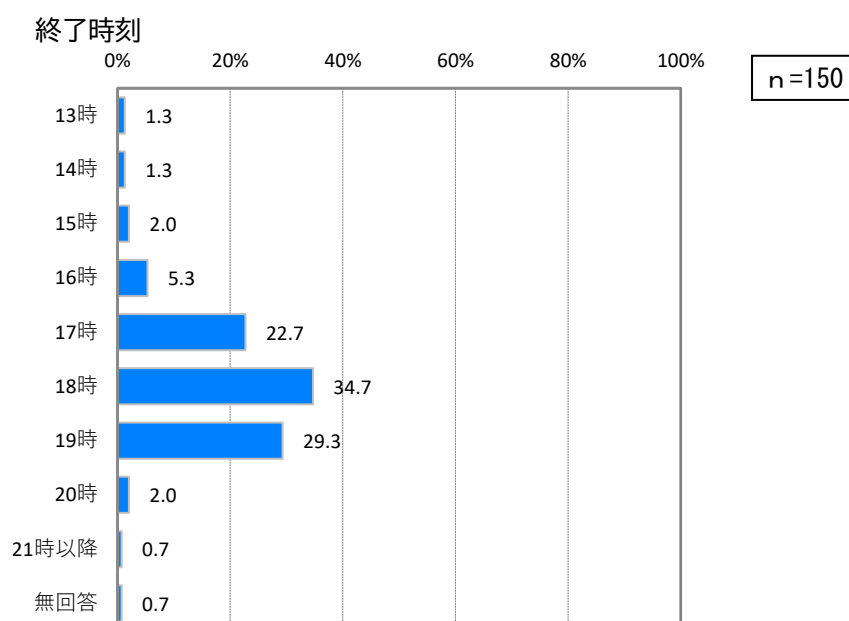
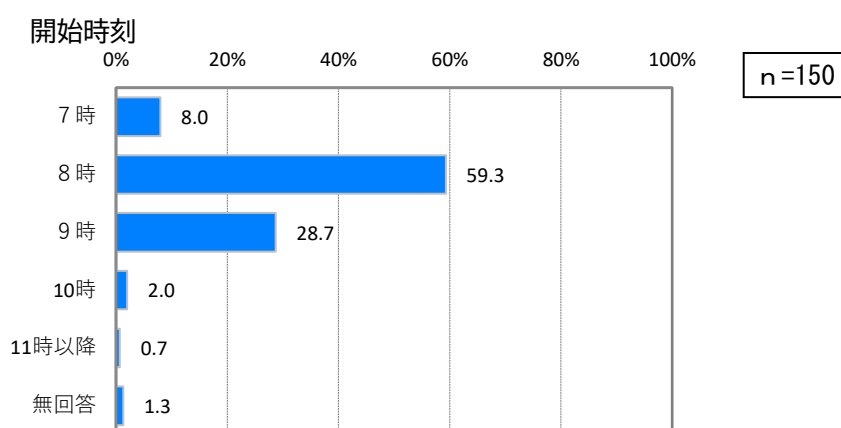


⑤夏休み・冬休み等

夏休み・冬休み等に放課後児童クラブ（児童ホーム）の利用希望は、「低学年の間は利用したい」が27.4%、「6年生まで利用したい」が26.8%、「4年生まで利用したい」が20.8%となっています。



夏休み・冬休み等に利用したい開始時刻は、「8時」が59.3%と最も多く、次いで「9時」が28.7%、「7時」が8.0%となっています。また、終了時刻は、「18時」が34.7%と最も多く、次いで「19時」が29.3%、「17時以降」が22.7%となっています。

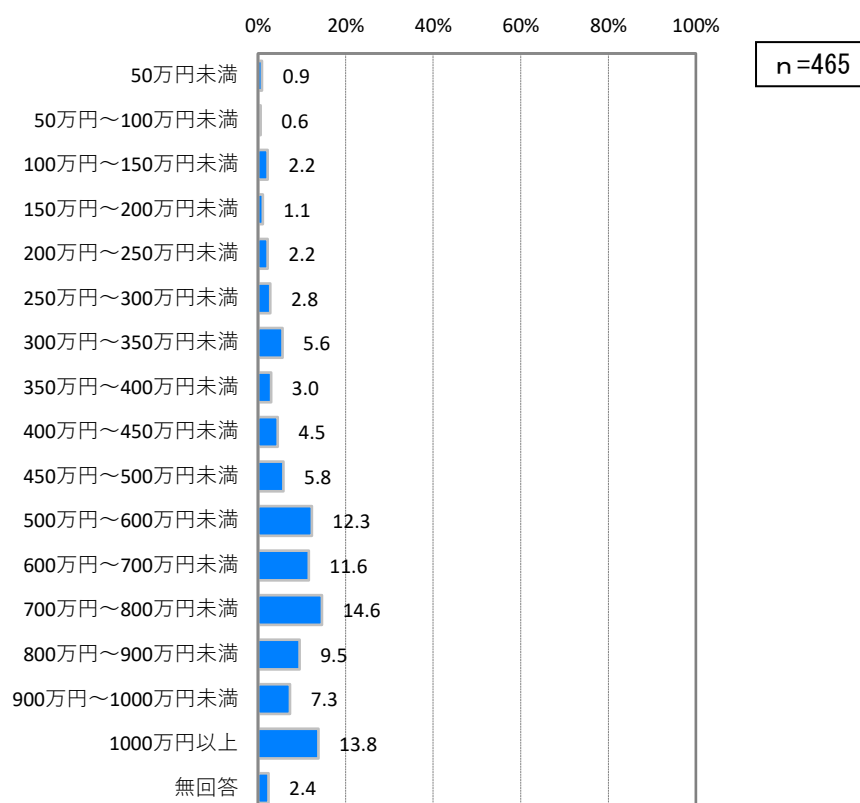


6. 子育て中の経済状況について

(21) 子育て中の経済状況

問 21 世帯全体のおおよその年間収入（税込み）はいくらですか。（1 つに○）

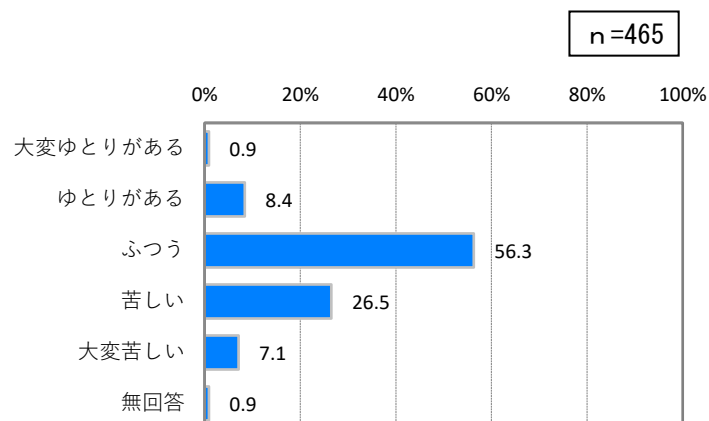
世帯全体のおおよその年間収入（税込み）については、「700 万円～800 万円未満」が 14.6%、「1,000 万円以上」が 13.8%、「500 万円～600 万円未満」が 12.3%となっています。



(22) 子育て中の暮らしの状況

問 22 あなたは、現在の暮らしの状況をどのように感じていますか。（1 つに○）

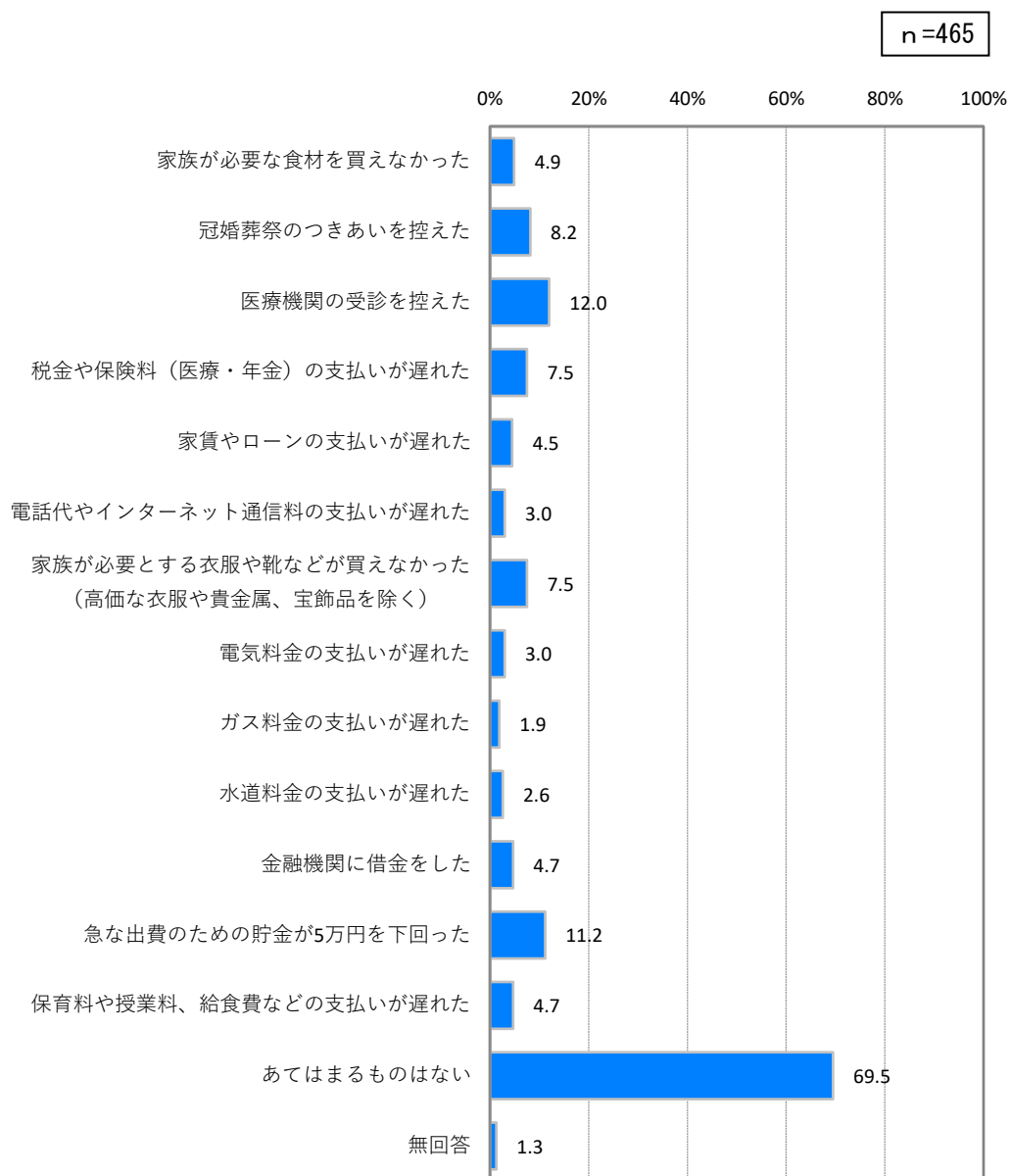
現在の暮らしの状況をどのように感じているかについては、「ふつう」が 56.3%、「苦しい」が 26.5%、「ゆとりがある」が 8.4%、「大変苦しい」が 7.1%となっています。



(23) 経済的理由による経験

問 23 あなたの世帯では、経済的な理由で、次のような経験をされたことがありますか。
おおむね直近1年間でお答えください。(あてはまるものすべてに○)

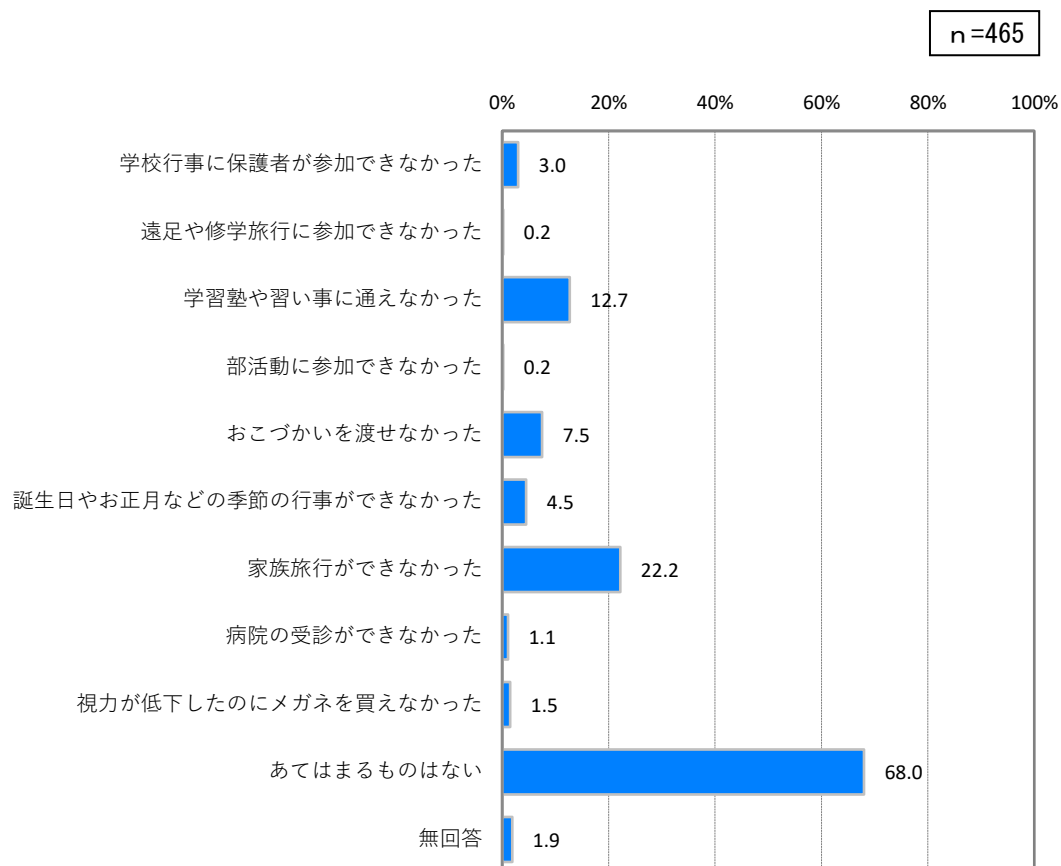
経済的な理由での経験については、「あてはまるものはない」が69.5%、「医療機関の受診を控えた」が12.0%、「急な出費のための貯金が5万円を下回った」が11.2%、「税金や保険料（医療・年金）の支払いが遅れた」、「家族が必要とする衣服や靴などが買えなかった（高価な衣服や貴金属、宝飾品を除く）」が7.5%となっています。



(24) 経済的理由による子どもに関わる経験

問 24 あなたの世帯では、お子さんが希望したにもかかわらず、経済的な理由で次のような経験をされたことがありますか。おおむね直近1年間でお答えください。(あてはまるものすべてに○)

経済的な理由での子どもに関わる経験については、「あてはまるものはない」が 68.0%が最も高く、次いで「家族旅行ができなかった」が 22.2%、「学習塾や習い事に通えなかった」が 12.7%、「おこづかいを渡せなかった」が 7.5%、「誕生日やお正月などの季節の行事ができなかった」が 4.5%となっています。

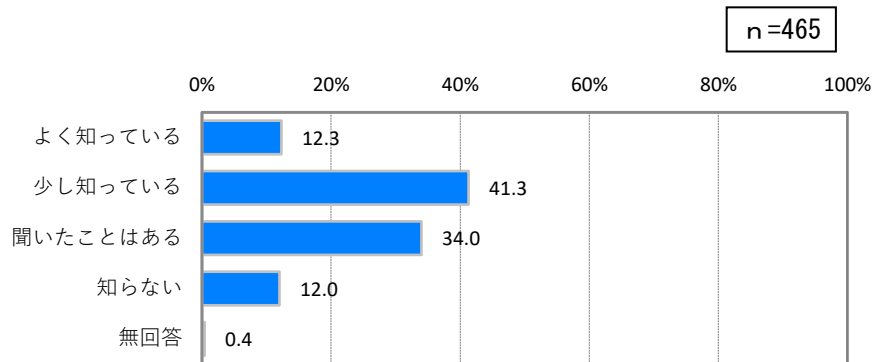


7. こどもの権利について

(25) こどもの権利の認知状況

問 25 あなたは、「こどもの権利」を知っていますか。(1 つに○)

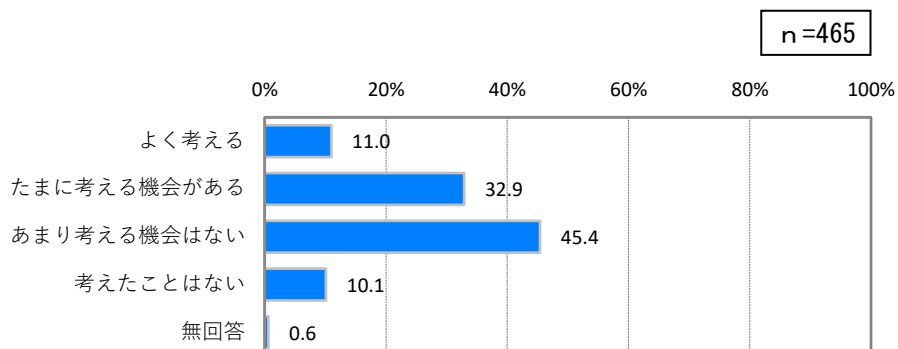
こどもの権利の認知状況については、「少し知っている」が 41.3%、「聞いたことはある」が 34.0%、「よく知っている」が 12.3%、「知らない」が 12.0%となっています。



(26) こどもの権利に関して考える機会

問 26 あなたは、「こどもの権利」について考えることはありますか。(1 つに○)

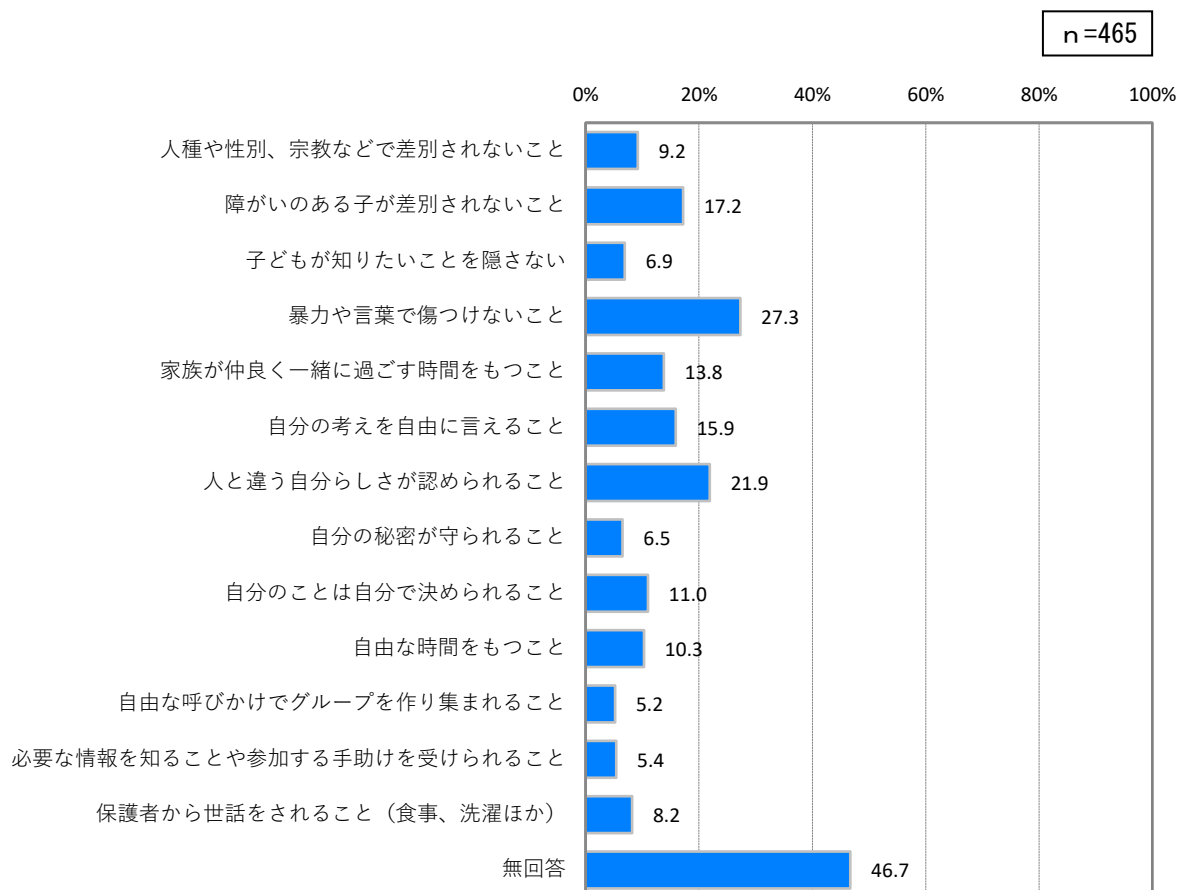
こどもの権利に関して考える機会については、「あまり考える機会はない」が 45.4%、「たまに考える機会がある」が 32.9%、「よく考える」が 11.0%、「考えたことはない」が 10.1%となっています。



(27) こどもの権利が守られていないと感じること

問 27 あなたは、あなたのまわりの子どもについて、次にあげるような「こどもの権利」が守られていないと感じるものはありますか。(あてはまるものすべてに○)

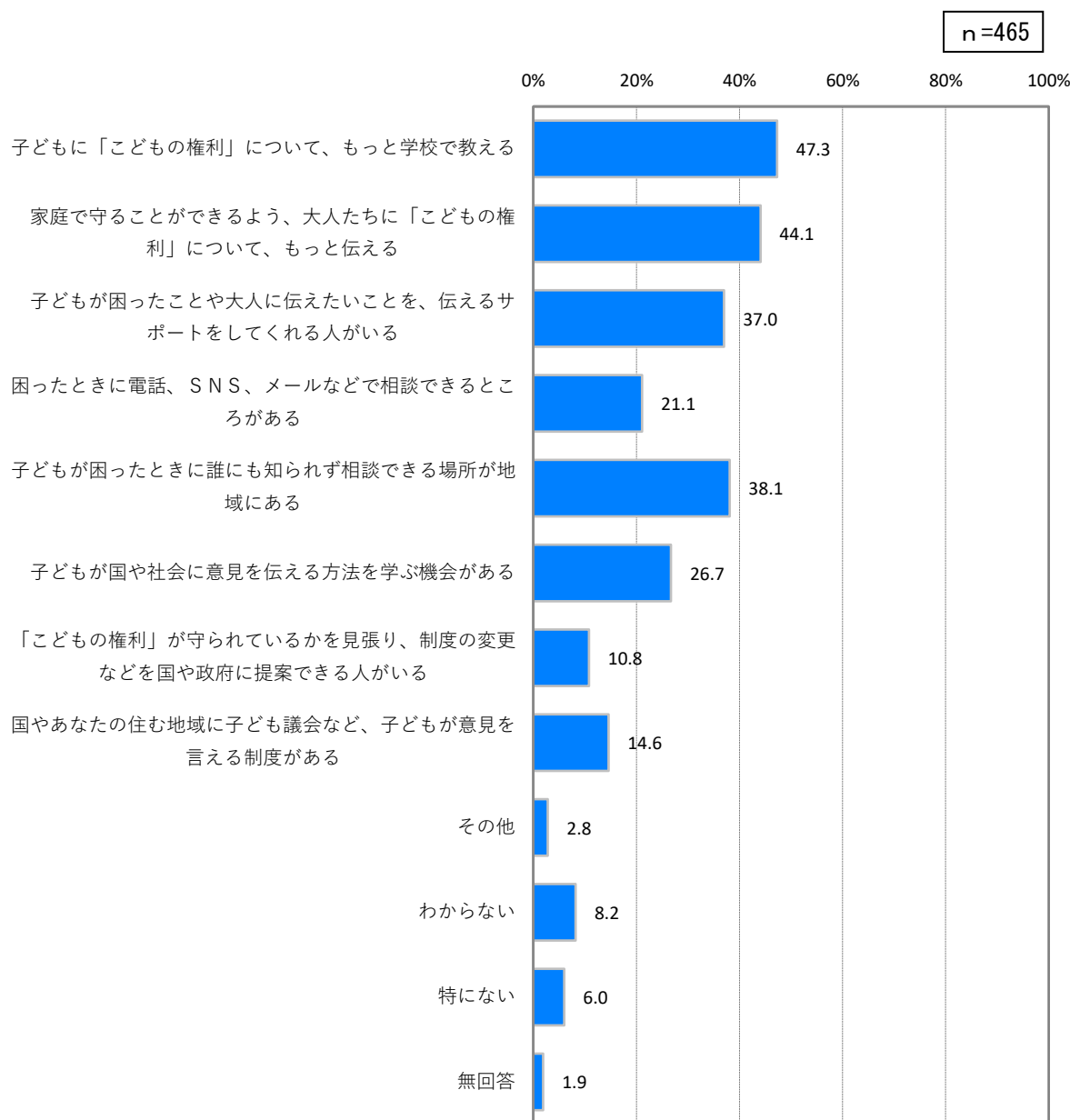
こどもの権利が守られていないと感じるものについては、「暴力や言葉で傷つけないこと」が 27.3%と最も高く、次いで「人と違う自分らしさが認められること」が 21.9%、「障がいのある子が差別されないこと」が 17.2%となっています。



(28) こどもの権利を守るための仕組みについて

問 28 あなたは、「こどもの権利」を守るために、どのような仕組みがあると良いと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

こどもの権利を守るためのあると良いと思う仕組みについては、「子どもに「こどもの権利」について、もっと学校で教える」が 47.3%と最も高く、次いで「家庭で守ることができるよう、大人たちに「こどもの権利」について、もっと伝える」が 44.1%、「子どもが困ったときに誰にも知られず相談できる場所が地域にある」が 38.1%となっています。



●その他

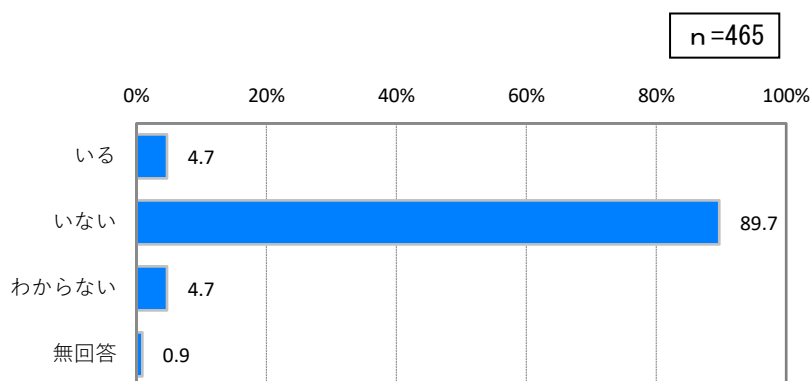
子育てをしている親を孤立させない仕組み。/昔のように地域で子供を育てていく意識を広める。/社会全体で考える機会があるといい。/保護者への教育。/家族と学校とのつながり。/家族で話し合いをたくさんすること。/休日にお昼ご飯を提供してくれるサービスがあると食べさせてもらえない子供が助かるのではないかな。/今ある自分の周りの世界がすべてだと思わないいろいろな場所や経験、発見ができるような体験をさせてあげること。こどもの権利についての理解やどうしていくべきか考える力をつける。

8. 子どもの登校について

(29) 学校に在籍しながら常態として通学していない子どもの状況

問 29 あなたのお子さん（宛て名のお子さんの兄弟姉妹を含む）で、学校に在籍しながら、登校を渋り、常態として通学していない（家などで過ごしている）お子さん（おおむね小学生～大学生）はいますか。（1 つに○）

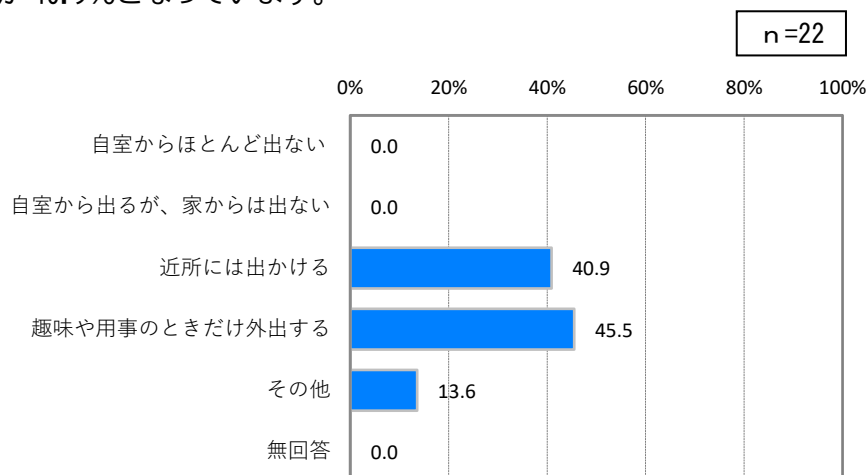
学校に在籍しながら、常態として通学していない子ども（おおむね小学生～大学生）については、「いない」が 89.7%、「いる」が 4.7%となっています。



(30) 通学していない子どもの外出状況

問 30 問 29 で「1. いる」と答えた対象のお子さん（おおむね小学生～大学生）は普段、どれくらい外出しますか。（1 つに○）

学校に在籍しながら、常態として通学していない子ども（おおむね小学生～大学生）が普段どれくらい外出するかについては、「趣味や用事のときだけ外出する」が 45.5%、「近所には出かける」が 40.9%となっています。



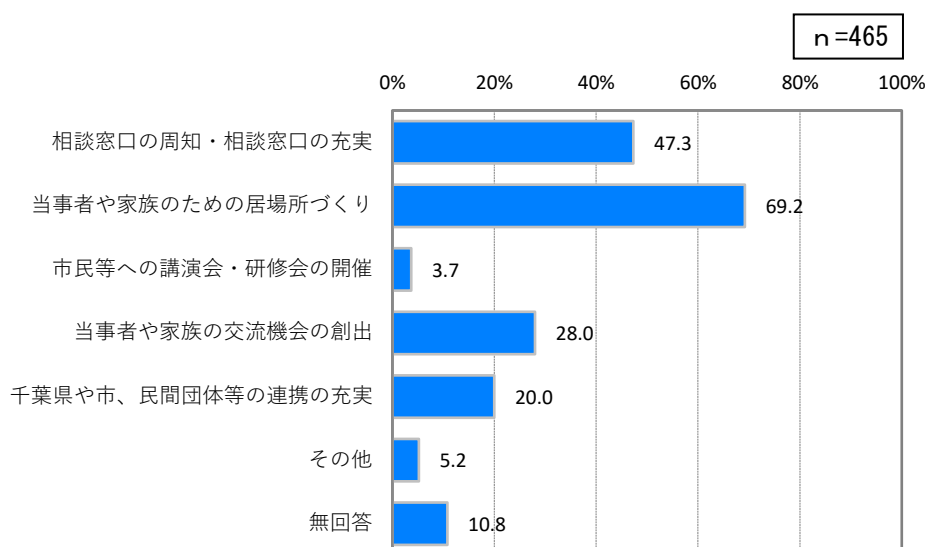
●その他

時期によって不登校になる姉がいた/学校に行こうと思ったときは行く/学校に1～2時間登校している

(31) 通学していない子どもに必要な支援

問 31 学校に在籍しながら、登校を渋り、常態として通学していない（家などで過ごしている）お子さん（おおむね小学生～大学生）に対して、どのような支援が必要だと思いますか。（あてはまるものすべてに○）

学校に在籍しながら、常態として通学していない子ども（おおむね小学生～大学生）に必要な支援については、「当事者や家族のための居場所づくり」が 69.2%、「相談窓口の周知・相談窓口の充実」が 47.3%、「当事者や家族の交流機会の創出」が 28.0%となっています。



●その他

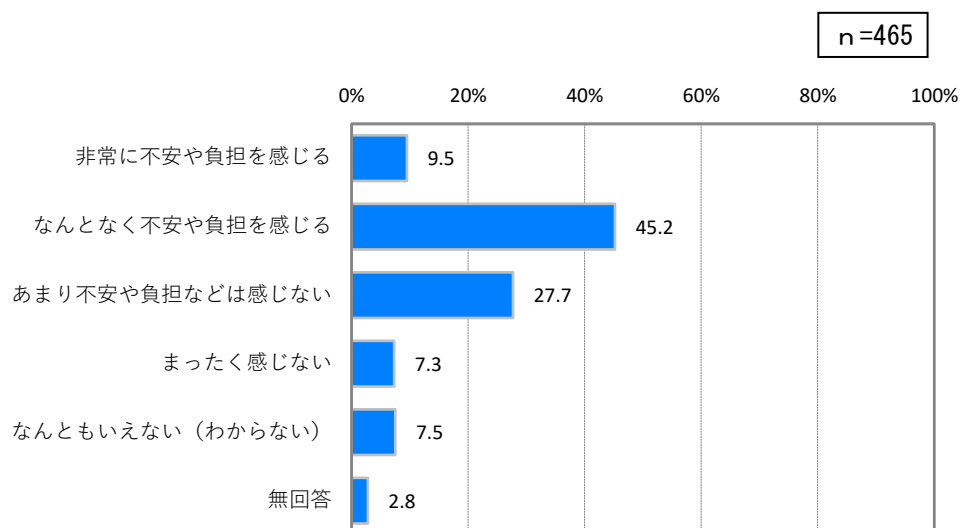
授業等フォローできる教材、リモートの仕組み。/子どもや周囲の人の理解、勉強のサポート。/保護者が働いている間の当事者を見守る体制。（学校や学童に行かないので家で 1 人になってしまう）/本人が相談できるカウンセラー等の充実。/不登校でも欠席とならないしくみ。/学校教育の見直し。「みんな一緒に正解」が生まれやすい空気、ほとんどが座学で、先生の話聞くだけの授業スタイルを変えていくこと。「苦手を克服」ではなく、「得意を伸ばす」に変えていくこと。/一人一人のペースがあると思うので、見守ることが大切だと思う。/家庭教師サービス。自宅学習サポート。/「行かなくてもいい」という選択肢を常態化する社会作り。/放課後デイサービスの認知を高くすること。/学校に行かなくても、授業を受けられる。友達とつながることができる環境を作ること。ICT を活用してもらいたい。/仲の良い友人や信頼できる教師などからの声掛け。

9. 子育て全般について

(32) 子育てに関する不安感や負担感

問 32 子育てに関して不安感や負担感を感じていますか。(1 つに○)

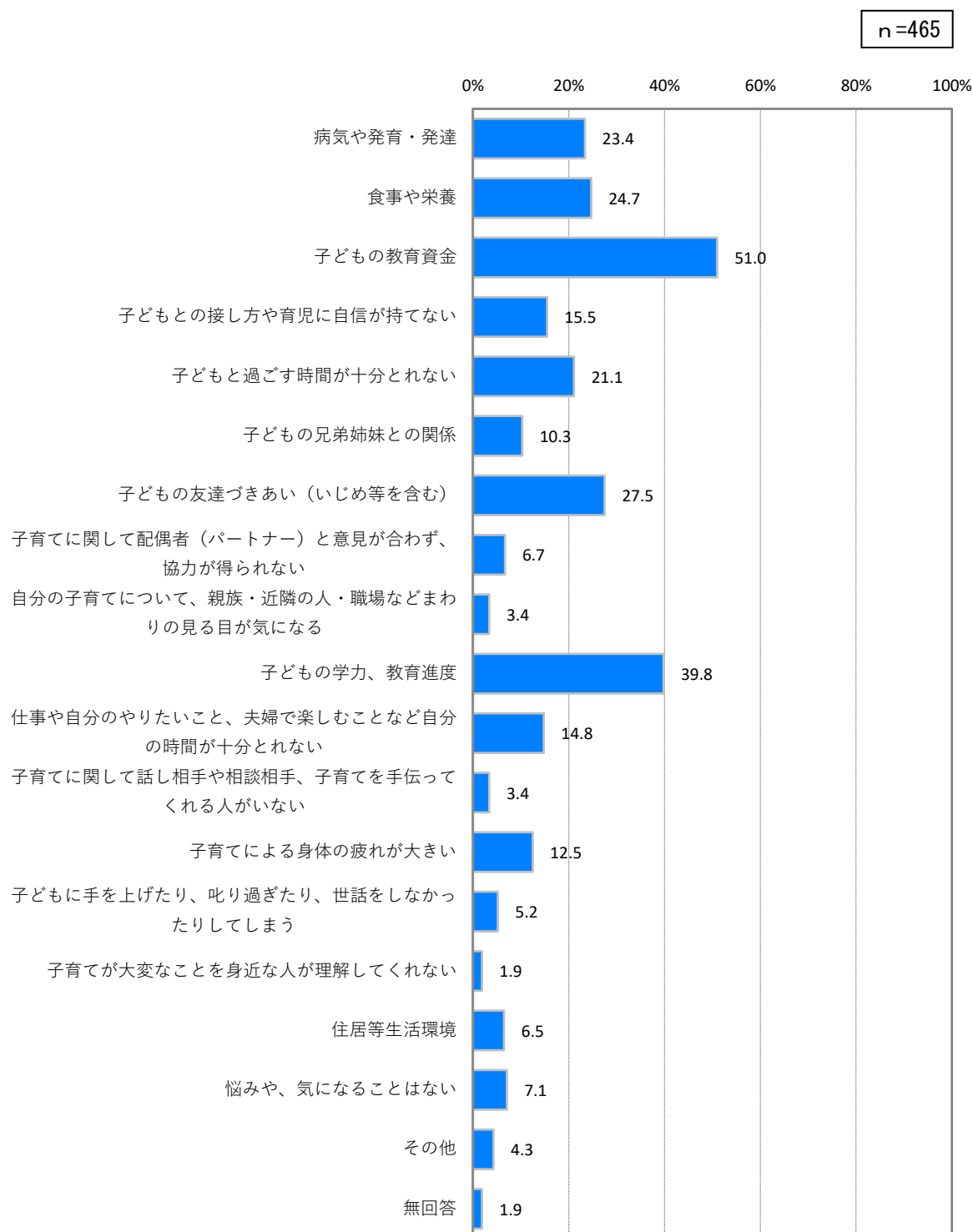
子育てに関する不安感や負担感については、「非常に不安や負担を感じる」と「なんとなく不安や負担を感じる」を合わせた『不安や負担を感じる』が 54.7%、「あまり不安や負担などは感じない」と「まったく感じない」を合わせた『不安や負担などは感じない』は 35.0%となっています。



(33) 子育てに関する悩み・気になること

問 33 子育てに関して、日ごろ悩んでいること、または気になることはどのようなことですか。(あてはまるものすべてに○)

子育てに関する悩み、気になることについては、「子どもの教育資金」が51.0%と最も多く、次いで「子どもの学力、教育進度」が39.8%、「子どもの友達づきあい（いじめ等を含む）」が27.5%、「食事や栄養」が24.7%と続いています。



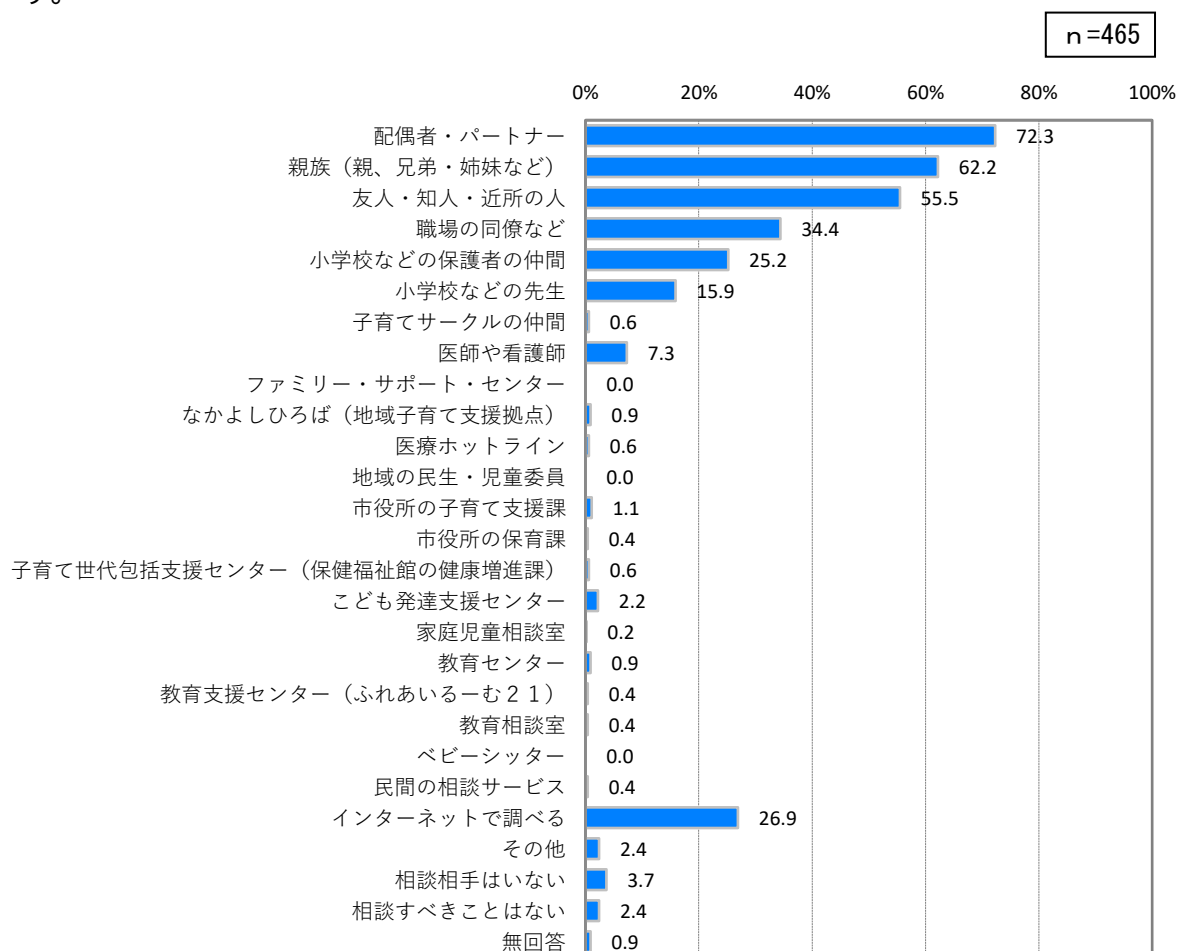
●その他

親や友人など助けてくれる人が身近にいない。/仕事ばかりになってしまう。仕事を休むと生活ができなくなる。/住宅ローンや物価上昇により児童手当が支給されたとき以外、子どもの服や靴まで購入できない。物の値段が上がりすぎて、食品もかなり品目を減らしているため、今後の心配。/仕事との両立、学童をどの程度利用するか小学4年生になったときの放課後や夏休みの過ごし方についてよくわからず悩んでいる。/子どもが外で元気よく遊べる場所(公園)が少ない。特にボールが使える公園が少ない。/もっといろいろなことをさせるお金と時間が欲しい。/動画等をどのくらい見せて良いか。/仕事、家事、育児に疲れる/夫婦間で異なる意見で衝突する。/グチグチ叱ってしまう。/生活リズム。/兄弟喧嘩ばかりしている。/障害の特性。/世の中の添加物についてなど。/兄妹がいないこと。/お小遣いをもっとあげたい。

(34) 子育てに関する悩みや不安の相談相手

問 34 子育てに関する悩みや不安がある場合、どなたかに相談していますか。(あてはまるものすべてに○)

子育てに関する悩みや不安の相談相手は、「配偶者・パートナー」が72.3%と最も多く、次いで「親族(親、兄弟・姉妹など)」が62.2%、「友人・知人・近所の人」が55.5%と続いています。



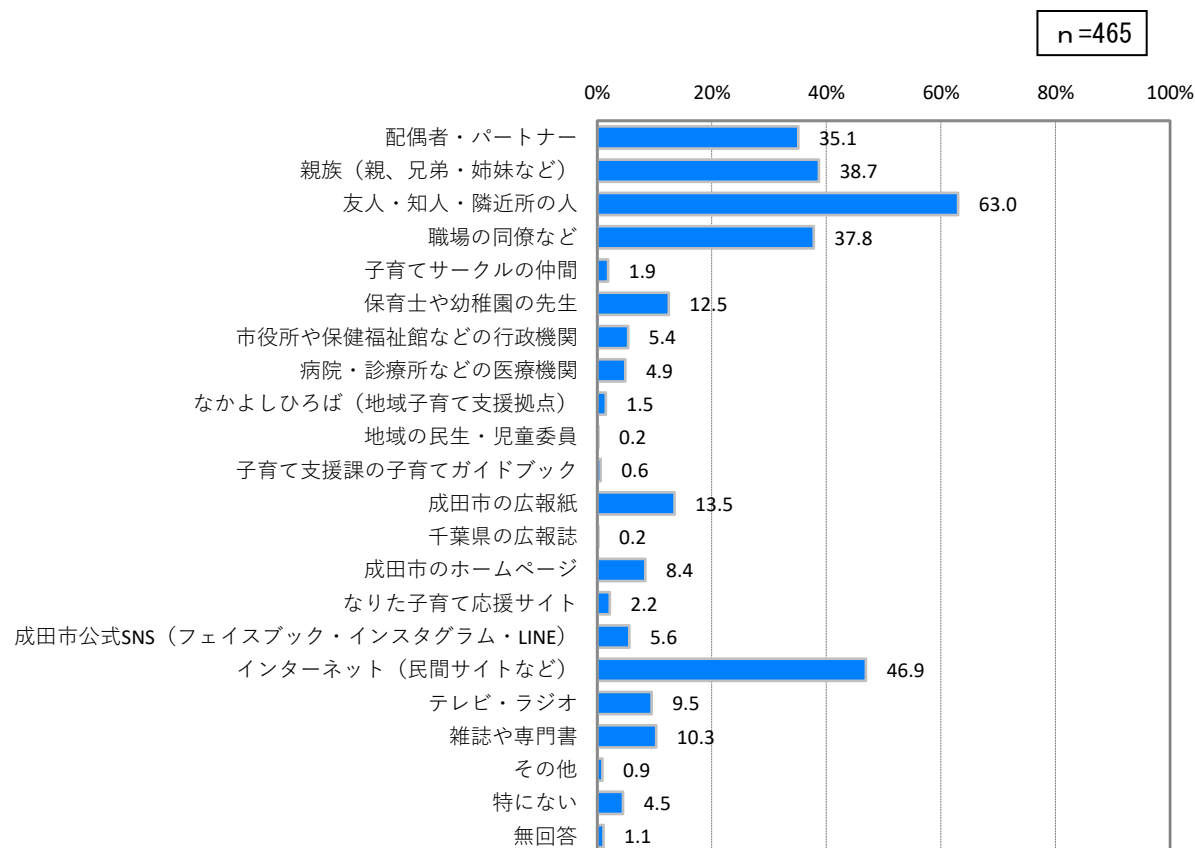
●その他

SNS/本を読む/自己啓発コミュニティの仲間/学習塾の先生/スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー/不登校支援センター/児童ホームの先生/放課後デイサービス

(35) 子育てに関する情報の入手先

問 35 子育てに関する情報について、主に誰（どこ）から情報収集をしていますか。（あてはまるものすべてに○）

子育てに関する情報の入手先については、「友人・知人・隣近所の人」が 63.0%と最も多く、次いで「インターネット」が 46.9%、「親族(親、兄弟・姉妹など)」が 38.7%、「職場の同僚など」が 37.8%と続いています。



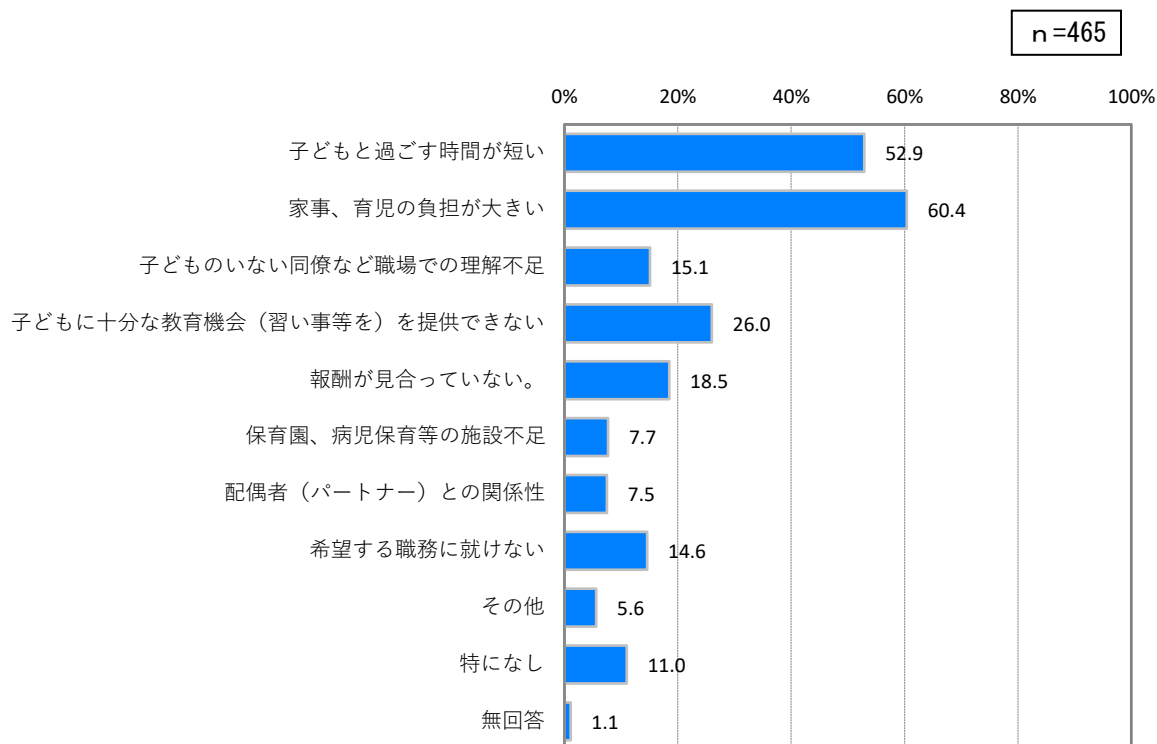
●その他

SNS/保護者の仲間/子育てのプロのサービス/学校からのチラシ

(36) 子育てをしながら仕事を行う上での課題

問 36 子育てをしながら仕事を行う上での課題はなんですか。(あてはまるものすべてに○)

子育てをしながら仕事を行う上での課題については、「育児・家事の負担が大きい」が 60.4%と最も多く、次いで「子どもと過ごす時間が短い」が 52.9%、「子どもに十分な教育機会（習い事等を）を提供できない」が 26.0%と続いています。



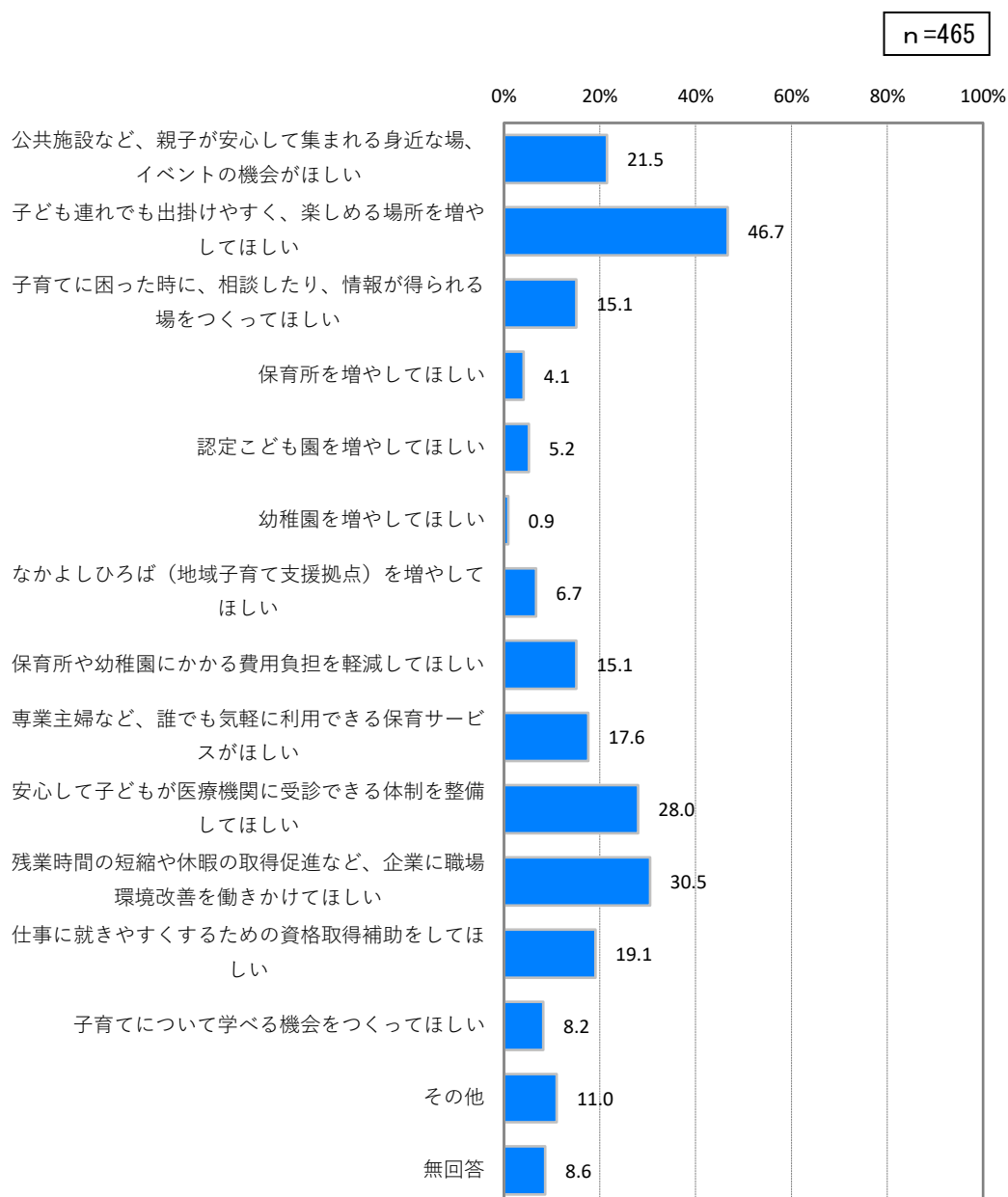
●その他

子どもの学校行事や学級閉鎖等で休みたいときに言い出しにくい。/行事に合わせて休みがとりにくい。/子どもを産む以前のように生活はできない。/保育料が負担に感じる。/急な休みを取ることにの心的負担。/子どもの勉強を見る時間がない。/子どもと過ごす時間をもっと工夫して確保したいと思っている。/PTA のために平日に仕事を休むことが負担。PTA をやらないという選択肢が欲しい。/病気の時に、預ける人がいなくて休まなくてはならない。/子どもに留守番をさせる心配。学年が上がるにつれて、学童に行きたがらない。/早帰りなどの日に、早退などで対応しなくてはならない/子供の体調が悪く休まないと行けない日が多すぎて、仕事が出来ない。

(37) 充実して欲しいと期待する子育て支援

問 37 どのような子育て支援の充実を図って欲しいと期待していますか。(あてはまるものすべてに○)

充実して欲しいと期待する子育て支援については、「子ども連れでも出掛けやすく、楽しめる場所を増やしてほしい」が 46.7%と最も多く、次いで「残業時間の短縮や休暇の取得促進など、企業に職場環境改善を働きかけてほしい」が 30.5%、「安心して子どもが医療機関に受診できる体制を整備してほしい」が 28.0%と続いています。



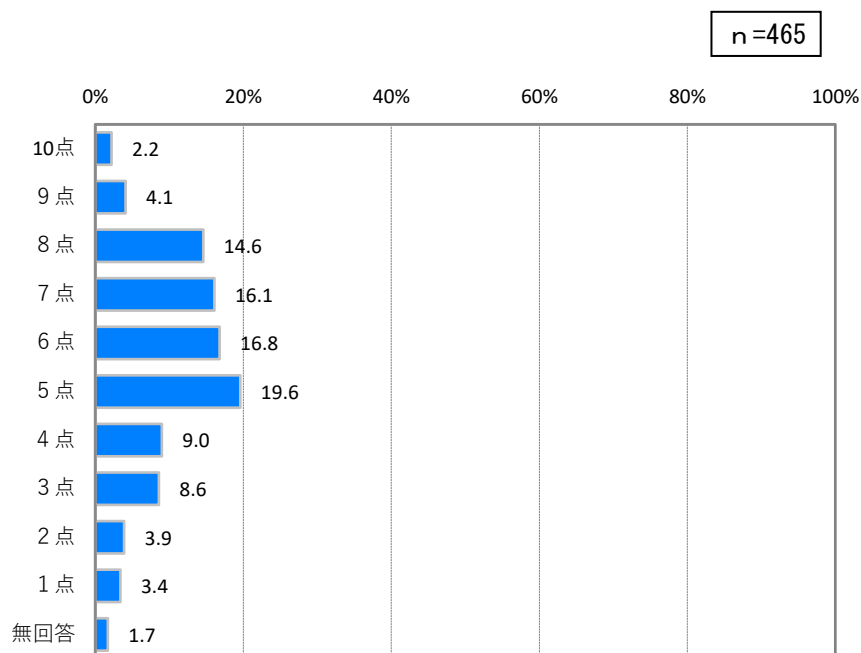
●その他

子連れ参加できる講座、セミナー、小学生以降の親子イベントもしてほしい。/小学校高学年や中学生等にも、放課後や長期休暇期間に過ごせる場所があってほしい。/習い事の間をもっと作ってほしい。/子どもが安心して子ども同士で遊べる場の充実。/女性が働きながら子育てができる環境を整えてほしい。/児童ホームの待機児童を減らす取り組み。/土日祝に子どもを預けられる所を増やしてほしい。/発達障害の子どもについて勉強する機会が欲しい。/15歳以上でも相談できる場所が欲しい。/PTAなどの負担の軽減。/子ども館のような施設を増やして欲しい、子ども館の建て替えをしてほしい。/校庭開放。通っている学校なら安心。/買い物中など、一時的に預けられる商業施設内の一時預かり。/親が障害を持っている方の交流の場が欲しい。/放課後子ども教室の充実。(理想は毎日開催)/全世帯給食費無償化。/病児保育の充実。

(38) 子育て環境や支援体制への満足度

問 38 お住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度について、あてはまる番号1つに○をつけてください。(1つに○)

お住まいの地域における子育て環境や子育て支援への満足度については、「5」が19.6%と最も多く、次いで「6」が16.8%、「7」が16.1%となっています。(数字が大きいほど満足度が高くなっています)



(39) 自由意見

問 39 最後に、教育・保育環境の充実など子育て環境や支援に関して、ご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

- 学童の利用料を、利用日数に合わせて対応してほしい。
- 学童の利用料を減額してほしい。
- 雨の日でも遊べる広場がほしい。
- 発達障害児の保護者が働きやすくなるように、放課後デイサービスの利用時間が午前 7 時～午後 8 時 30 分までになると嬉しい。
- 道路の拡張やガードレールの整備など、子どもが 1 人で通学ができるような道づくり
- PTA の廃止。
- 真夏の暑い日に集まって遊べる場所が欲しい。水遊び場を増やしてほしい。
- 中学校の制服の色が気になる。グレーなどは汚れたときに目立つため、変更してほしい。
- 子どもが安心して遊べる無料の遊び場が欲しい。
- 児童ホームのように、学校の守られた施設などの整った環境で、子どもが自由に無料で遊べる場所が増えるとよい。
- 放課後に、保護者がいなくても習い事ができる施設があるとよい。
- 児童ホームに勉強を教えてくれる人がいるとよい。
- 地域の中で、以前に習っていたことを子どもたちに教えてくれる場が多くあるとよい。
- 高齢の方と触れ合うことができるイベントなどを作してほしい。
- 児童ホームに入所しやすくしてほしい。
- 久住地区や大栄地区になかよしひろばがあるとよい。
- 乳幼児の保護者や精神的に不安定な方など、外出が難しい方にも子育てに関する情報が届くようなシステムがあるとよい。
- 不登校の子どもが平日の昼間に気楽に行ける施設（無料もしくは低額）が増えるとよい（子ども館ふれあいひろばなどの場所を活用できないか）
- 小学校の開門時間や夏休みの児童ホームの開所時間を早くしてほしい。また、児童ホームの閉所時間を遅くしてほしい。
- 病児保育室を増やしてほしい。また、病児保育室の定員を増やしてほしい。
- 女性が安心して仕事ができる環境にしてほしい。（保育園の増設や、育児休業が延長となった際の自治体のサービスなど）
- 公園の遊具の充実など、子ども目線の公園を増やしてほしい。アスレチックの設置など。
- 子どもが集まれるスペースが欲しい。
- 小・中学校の給食費の無償化。
- 遠山地区の町おこしをしてほしい。安心してベビーカーで通行できるように、歩道の整備をしてほしい。
- 私立を含む高校授業料の無償化。
- 児童ホームとは別に、低学年用として、小学校内に急遽預かり（天候悪化や学級閉鎖）、迎えが必要になった際の子どもが利用・待機（預かっていただける）できる場所があるとありがたい。
- 各種助成を、非課税世帯や母子家庭などだけでなく、平等に支援してほしい。
- 小学 4 年生以上を対象として児童ホームがあるとよい。
- 成田市環境は子育てが楽しくなるようなものだと思う。公園やなかよしひろばなど、子どもと遊びに行く公共の施設が多く、毎日が楽しい。
- 子どもたちが様々な年齢や職業の大人と交流できる場があると、子どもにとって貴重な体

験になり、良いと思う。異世代交流も良いと思う。

- 第3子以降の保育料無償化について、子どもの数の算定方法を見直してほしい。
- 子どもの医療費の自己負担額を無料にしてほしい。
- 子どもの通学する中学校の老朽化が気になる。建て替えを検討してほしい。
- 保護者がサービス業のため、土日祝日や深夜早朝の預け先の充実してほしい。
- 学校の授業について、教科ごとに学力に応じたクラス分けを行ってほしい。
- 中学校・高校の制服代の補助（可能であれば無償化）が欲しい。
- 小学校・中学校の制服・ランドセルの廃止。
- 1クラス30人～40人の学校教育を見直した方がよいと思う。
- 子どもに関する支援は、収入に関わらず一律にしてほしい。
- 児童扶養手当の支給要件の見直し。
- 子ども館のような居場所がもっとたくさんできるとよい。
- 学校にももう少し余裕のある教員数を配置し、1.2学期のみでも各クラスに副担任とサポーターがいてくれると、安心する。
- 小学校に校内フリースクールが設置されると嬉しい。（クールダウンができる、静かなところで学習ができる、自由に出入りができる）
- 不登校に関して、学校の先生たちは、相談にものってくれ、子どもにもよく対応してくれていて、感謝している。
- 遠山地区に子ども向けの施設や習い事の教室が少ないため、充実してくれると嬉しい。習い事については三里塚コミュニティセンターを活用したり、スポーツ施設ができてくれると嬉しい。
- 不登校時の欠席が、高校進学に不利になったりと進路に大きく負担になっているため、フレックスな受入や欠席扱いにしないなどの検討をしてほしい。
- 英語教育を強化してほしい。国際都市ならではの他市と差別化できる何かをしてほしい。
- 夏休みなどの長期休暇中の預かり保育（幼稚園）の補助があると嬉しい
- 子どもが現在療育に通っているが、健診やアドバイス等を市でしていただき感謝している。保育の仕事をしているが、成田市では他市よりも細かい支援が受けられているように感じた。なかよしひろばの先生も親切でとても助かっている。なかよしひろばについては、有料などにしても市外の友達親子も一緒に利用できるようになると嬉しい。
- ボール遊びなど、子どもたちが思いっきり遊べる公園を作してほしい。もしくは小学校の校庭の開放をしてほしい。
- 母子家庭の母親が子どもの看病のために仕事を休んだ場合の、給与面での補償があると、安心して子どもを看ることができる。
- 発達障害のグレーゾーンの子どもの救ってくれる場所がない。そういう子どもを持つ保護者の勉強会の場が欲しい。
- 成田市は、教育・保育環境は充実している方だと思っている。
- 幼稚園の延長保育の補助が出るのはありがたいが、一度自費で支払ったあと、申請しなければいけないのが手間である。また、金額も増やしてほしい。
- 小学校の教員の負担が多く、子ども達への対応に差が出ていることが感じられる。子どもやその家庭への支援だけでなく、教員などの教育現場への支援も忘れないでほしい。
- 各種手当やサービスの申請方法をわかりやすくしてほしい。また、市役所に出向かなくてよいサービスを出してほしい。
- 子どもが落ち着いた環境で勉強ができるような体制を作してほしい。
- コミュニティーバスの減便により、生活環境が変わるため、減便するにあたり何らかの代わりの手段の提案等があればよい。（通学にも使用しており、減便するが、定期券料金は

そのままであるため) また、これ以上の減便はしないほしい。

- 他市で実施しているような、30 分単位の一時預かりがあると便利。就労以外の理由でも気軽に利用したい。
- 児童ホームを、冠婚葬祭など臨時的に利用できる制度があるとよい。
- 発達障害児をもつ家庭の支援を進めてほしい。

調査票

1. 未就学児の保護者

①宛て名のお子さんご家族の状況についてうかがいます

問1 宛て名のお子さんの生年月をお答えください。あてはまる番号1つに○をつけて、
()の中に数字を記入してください。

- | | | | |
|-------|-------|-------|-----|
| 1. 平成 | () 年 | () 月 | 生まれ |
| 2. 令和 | | | |

問2 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛て名のお子さんからみた関係で
お答えください。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | |
|-------|-------|------------|
| 1. 母親 | 2. 父親 | 3. その他 () |
|-------|-------|------------|

問3 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係（事実婚やパートナー含む）につ
いてお答えください。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|------------------|------------|
| 1. 配偶者（パートナー）がいる | 2. 配偶者がいない |
|------------------|------------|

問4 宛て名のお子さんと同居されている方はどなたですか。なお、続柄は宛て名のお子
さんからみた関係です。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | | |
|-------|-------|------------|
| 1. 父親 | 2. 母親 | 3. 兄弟姉妹 |
| 4. 祖父 | 5. 祖母 | 6. その他 () |

同居している家族の人数（ご自身や宛て名のお子さんを含む）を記入してください。

家族の人数	お子さまの人数		
	小学校入学前	小学生	中学生以上
() 人	() 人	() 人	() 人
	末子の生年月	1. 平成 () 年 () 月 2. 令和	

※今年の4月から小学校に入学される新1年生のお子様がいる場合は、小学生として人数を記載してく
ださい。

※今年の4月から中学校に入学される新1年生のお子様がいる場合は、中学生として人数を記載してく
ださい。

問5 宛て名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。宛て名のお子さんからみた関係でお答えください。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | |
|----------|-----------|---------|
| 1. 父母ともに | 2. 主に母親 | 3. 主に父親 |
| 4. 主に祖父母 | 5. その他（ ） | |

問6 お住まいの地区はどちらですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。また、（ ）の中に、お住まいの字名を記入してください。

- | | |
|-------------|------------------|
| 1. 成田地区 | （【記載例：花崎町】） |
| 2. 公津地区 | （【記載例：はなのき台二丁目】） |
| 3. 八生地区 | （ ） |
| 4. 中郷地区 | （ ） |
| 5. 久住地区 | （ ） |
| 6. 豊住地区 | （ ） |
| 7. 遠山地区 | （ ） |
| 8. ニュータウン地区 | （ ） |
| 9. 下織地区 | （ ） |
| 10. 大栄地区 | （ ） |

②宛て名のお子さんの保護者の働き方についてうかがいます

この項目に出てくる「フルタイム」「パート・アルバイト等」とは…

■フルタイム

1週5日程度 かつ 1日8時間程度の就労

■パート・アルバイト等

フルタイム以外の就労

問7 宛て名のお子さんの保護者の現在の働き方（自営業や自営業を手伝っている方を含む）について、あてはまる番号1つに○をつけてください。

「1」～「4」に○をつけた方については、（ ）の中に、1週当たりの「就労日数」、「家を出る時間」、「帰宅時間」を記入してください。

※就労日数や家を出る時間、帰宅時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。

現在の働き方	(1) 母親 父子家庭の場合 記入は不要です	(2) 父親 母子家庭の場合 記入は不要です	次の設問
1. フルタイムで働いている	1	1	問10へ
2. フルタイムで働いているが、今は休んでいる (産前・産後休暇、育児休業・介護休業中)	2	2	
3. パート・アルバイト等で働いている	3	3	問8へ
4. パート・アルバイト等で働いているが、今は休んでいる (産前・産後休暇、育児休業・介護休業中)	4	4	
5. (お子さんが生まれる前を含め) 以前は働いていたが、今は働いていない	5	5	問9へ
6. (お子さんが生まれる前を含め) これまで働いたことがない	6	6	
「1」～「4」と回答した方は、ア～ウについて回答してください。			
ア. 就労日数(1週あたり)	() 日	() 日	
イ. 家を出る時間(24時間制で記入)	() 時 () 分	() 時 () 分	
ウ. 家に帰る時間(24時間制で記入)	() 時 () 分	() 時 () 分	

問7の(1)または(2)で「3」または「4」と回答した方のみお答えください。

問8 フルタイムへの転換希望はありますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

	(1) 母親 父子家庭の場合 記入は不要です	(2) 父親 母子家庭の場合 記入は不要です
1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある	1	1
2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない	2	2
3. パート・アルバイト等（フルタイム以外）の就労を続けることを希望	3	3
4. パート・アルバイト等（フルタイム以外）をやめて子育てや家事に専念したい	4	4

問7の(1)または(2)で「5」または「6」と回答した方のみお答えください。

問9 就労したいという希望はありますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

「2」、「3のイ」に○をつけた方は、()の中に、数字を記入してください。

就労の希望	(1) 母親 父子家庭の場合 記入は不要です	(2) 父親 母子家庭の場合 記入は不要です
1. 子育てや家事などに専念したい (働く予定はない)	1	1
2. 1年より先、一番下の子どもが ()歳になったころに働きたい	2 ()歳	2 ()歳
3. すぐにでも、もしくは1年以内に 働きたい →希望する働き方 アもしくはイに○をつけ、()に 数字を記入してください。	3 希望する働き方 ア イ ()日 ()時間	3 希望する働き方 ア イ ()日 ()時間
ア. フルタイム イ. パートタイム、アルバイト等 (「フルタイム」以外) ⇒1週あたり () 日 1日あたり () 時間		

③宛て名のお子さんの平日の定期的な教育・保育サービス（※）の利用
状況についてうかがいます

※教育・保育サービスとは、幼稚園、保育所、認可外保育施設などの事業を指しますが、親族や知人に預けることは含みません。

問10 宛て名のお子さんは現在、「定期的な教育・保育サービス」を利用されていますか。
あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 利用している

2. 利用していない

⇒「1」と回答した方は、問11へ進んでください

⇒「2」と回答した方は、問14へ進んでください

問10で「1」と回答した方のみお答えください

問11 宛て名のお子さんが、平日、年間を通じて「定期的に」利用している教育・保育サービスについてお答えください。あてはまる番号すべてに○をつけてください。
※半日程度の場合も1日としてカウントしてください。

1. 幼稚園

（通常の就園時間の利用）

2. 幼稚園の預かり保育

（通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ）

3. 保育所（認可保育所）

（都道府県等の認可を受けたもの）

4. 認定こども園（幼稚園部）

（幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設）

5. 認定こども園（幼稚園部）の預かり保育

（通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ）

6. 認定こども園（保育所部）

（幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設）

7. 小規模保育事業所

（市町村の認可を受けた定員が概ね6～19人のもの）

8. 家庭的保育

（市町村の認可を受けて5人以下の子どもを保育する事業）

9. 事業所内保育施設

（企業が主に従業員用に運営する施設）

10. 自治体の認証・認定保育施設

（認可保育所ではないが、自治体が認証・認定した施設）

11. その他の認可外の保育施設

12. 居宅訪問型保育（ベビーシッター）

（保育者が子どもの家庭で保育する事業）

13. ファミリー・サポート・センター

（地域住民が子どもを預かる事業）

14. その他（

）

問10で「1」と回答した方のみお答えください

問12 平日に定期的に利用している教育・保育サービスについて、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。問11で選択したサービス番号を記載した上で、1週あたりの日数と1日あたりの時間（具体的に何時から何時まで）、具体的な施設名を、（ ）の中に記入してください。

※時間は必ず24時間制（例：午後6時→18時）でご記入ください。

※送迎方法については、下記の項目より選択してください。

なお、送迎は最も多いパターンを全て記入のうえ、合計の時間を記入してください。

◎問11で選択したサービス番号（ ）

①現在	1週あたり（ ）日	1日あたり（ ）時間	（ ）時～（ ）時
	施設名（ ）		
	送 迎（ ）（ ）（ ）で合計（ ）分		
②希望	1週あたり（ ）日	1日あたり（ ）時間	（ ）時～（ ）時
	施設名（ ）		
	送 迎（ ）（ ）（ ）で合計（ ）分		

◎問11で選択したサービス番号（ ）

①現在	1週あたり（ ）日	1日あたり（ ）時間	（ ）時～（ ）時
	施設名（ ）		
	送 迎（ ）（ ）（ ）で合計（ ）分		
②希望	1週あたり（ ）日	1日あたり（ ）時間	（ ）時～（ ）時
	施設名（ ）		
	送 迎（ ）（ ）（ ）で合計（ ）分		

◎問11で選択したサービス番号（ ）

①現在	1週あたり（ ）日	1日あたり（ ）時間	（ ）時～（ ）時
	施設名（ ）		
	送 迎（ ）（ ）（ ）で合計（ ）分		
②希望	1週あたり（ ）日	1日あたり（ ）時間	（ ）時～（ ）時
	施設名（ ）		
	送 迎（ ）（ ）（ ）で合計（ ）分		

【送迎方法】

1. 徒歩 2. 自転車 3. 自家用車 4. 園バス 5. 公共交通機関

問10で「1」と回答した方のみお答えください

問13 平日に定期的に教育・保育サービスを利用している理由についてうかがいます。
主な理由として、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 子どもの教育や発達のため
2. 主に子育てや教育をしている方が現在働いている
3. 主に子育てや教育をしている方が現在働く予定がある／仕事を探している
4. 主に子育てや教育をしている方が家族・親族などを介護している
5. 主に子育てや教育をしている方が病気や障がいがある
6. 主に子育てや教育をしている方が学生である
7. その他（ ）

問10で「2」と回答した方のみお答えください

問14 平日に定期的に教育・保育サービスを利用していない理由は何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

（「8」を回答された場合は、（ ）の中に、数字を記入してください）

1. （子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が働いていないなどの理由で）利用する必要がない
2. 子どもの祖父母や親せきの人がみている
3. 近所の人や父母の友人・知人がみている
4. 利用したいが、幼稚園や保育所に空きがない
5. 利用したいが、経済的な理由で利用できない
6. 利用したいが、延長・夜間などの時間帯の条件が合わない
7. 利用したいが、幼稚園や保育所などの質や場所など、納得できるものがない
8. 子どもがまだ小さいため →（ ）歳くらいになったら利用しようと考えている
9. その他（ ）

問15 現在の利用の有無にかかわらず、宛て名のお子さんの教育・保育サービスについて、平日に、「定期的な」利用をしたいと考えるサービスをお答えください。なお、これらのサービス利用には、一定の利用者負担が発生します。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 幼稚園
2. 幼稚園の預かり保育
3. 保育所（認可保育所）
4. 認定こども園（幼稚園部）
5. 認定こども園（幼稚園部）の預かり保育
6. 認定こども園（保育所部）
7. 小規模な保育施設（小規模保育事業所）
8. 家庭的保育（家庭的保育事業）
9. 事業所内保育施設（事業所内保育事業）
10. 自治体の認証・認定保育施設
11. その他の認可外の保育施設（企業主導型保育施設を含む）
12. 居宅訪問型保育（ベビーシッター）
13. ファミリー・サポート・センター
14. 障がい児支援施設
15. その他（ ）
16. 利用したいサービスはない（利用する予定はない）

⇒「16」以外を回答した方は、問16へ進んでください

⇒「16」と回答した方は、問18へ進んでください

問15で「16」以外を回答した方はお答えください

問16 利用を希望している幼稚園や保育所などはどこにありますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

「1. 成田市内」を選択された方は、()の中に、具体的な施設名を記入してください。

「2. 他の市町村」を選択された方は、()の中に、市町村名、施設名、市外の施設を利用したい理由を記入してください。

1. 成田市内	2. 成田市外	市町村名：()
施設名：()	施設名：()	理由：()

問15で「1」または「2」に○をつけ、かつ、「3」～「15」にも○をつけた方にうかがいます。

問17 特に幼稚園（幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合も含む）の利用を強く希望しますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. はい 2. いいえ

宛て名のお子さんが0～2歳の方のみお答えください。

問18 国が検討している0歳6か月～2歳の未就学児を対象とした「こども誰でも通園制度（仮称）（※）」が創設された場合、週に何日くらい利用したいと思いますか。「利用したい」「利用したいと思わない」のどちらか1つに○をつけてください。また、「利用したい」の場合は、()の中に、希望の週あたりの日数と1回あたりの時間を記入してください。※サービスの利用にあたっては、一定の利用料が発生する場合があります。

1. 利用したい 週()日 1回あたり()時間
2. 利用したいと思わない

※「こども誰でも通園制度（仮称）」

普段、保育所や幼稚園等を利用していない0歳6か月～2歳の未就学児を対象に、月に一定時間までの利用可能枠の中で、就労要件を問わず、時間単位等で柔軟に保育園等を利用できる新たな通園制度です。

なお、国において、令和6年度の試行的事業では、補助基準上1人あたり「月10時間」を上限として行うこととされており、上限時間を超えて預けたい場合は、現在、保育園等で実施している一時預かり事業と併用することが想定されています。

④宛て名のお子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育サービスの利用希望についてうかがいます

※教育・保育サービスとは、幼稚園、保育所、認可外保育施設などの事業を指しますが、親族や知人に預けることは含みません。

問19 宛て名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育サービスの利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。あてはまる番号1つに○をつけてください。利用希望がある場合は、利用したい時間帯を24時間制（例：午後6時→18時）で、（ ）の中に、記入してください。なお、これらのサービスの利用には、一定の利用者負担が発生します。

（1）土曜日

- | | |
|------------------------|------------|
| 1. 利用する必要はない | |
| 2. ほぼ毎週利用したい | } 利用したい時間帯 |
| 3. 月に1～2回は利用したい | |
| （ ）時（ ）分 から （ ）時（ ）分まで | |

（2）日曜日・祝日

- | | |
|------------------------|------------|
| 1. 利用する必要はない | |
| 2. ほぼ毎週利用したい | } 利用したい時間帯 |
| 3. 月に1～2回は利用したい | |
| （ ）時（ ）分 から （ ）時（ ）分まで | |

問19の（1）または（2）で、「3」と回答した方のみお答えください。

問20 毎週ではなく、月に数日利用したい理由は何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|--------------------|----------------------------|
| 1. 月に数回仕事が入るため | 2. 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため |
| 3. 親族の介護や手伝いが必要なため | 4. リフレッシュのため |
| 5. その他（ ） | |

幼稚園または認定こども園（幼稚園部分）を利用されている方のみお答えください。

問21 宛て名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の保育サービスの利用を希望しますか。希望がある場合は、あてはまる番号1つに○をつけてください。利用希望がある場合は、利用したい時間帯を24時間制（例：午後6時→18時）で、（ ）の中に、記入してください。

※これらのサービスの利用には、一定の利用者負担が発生します。

- | | |
|---------------------|--|
| 1. 利用する必要はない | |
| 2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい | 利用したい時間帯
() 時 () 分 から
() 時 () 分 まで |
| 3. 休みの期間中、週に数日利用したい | |

問21で「3」と回答した方のみお答えください。

問22 毎日ではなく、週に数日利用したい理由は何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|--------------------|-----------------------|
| 1. 週に数回仕事が入るため | 2. 買い物等の用事をまとめて済ませるため |
| 3. 親族の介護や手伝いが必要なため | 4. リフレッシュのため |
| 5. 子どもの教育や発達のため | 6. その他 () |

⑤宛て名のお子さんの地域子育て支援拠点事業等の利用についてうかがいます

地域子育て支援拠点事業とは…公共施設や保育所等の地域の身近な場所で、乳幼児のいる子育て中の親子の交流や育児相談、子育てに関する情報提供等を実施します。

成田市では、「子ども館なかよしひろば」
「三里塚なかよしひろば（三里塚コミュニティセンター内）」
「公津の杜なかよしひろば（もりんびあこづ内）」
「青空ゆめひろば（長沼保育園内）」
「ひだまり（大栄保育園内）」
「かるがも CLUB（宗吾保育園内）」
「つくしんぼ CLUB（公津の杜保育園内）」
「りんごクラブ（はくと幼稚園内）」
「地域子育て相談事業（玉造保育園内）」 で実施。

公立保育所の保育園開放とは…保育所に通っていない乳幼児と保護者を対象に、友だちとのびのびと遊ぶ場として保育園を開放しています。

成田市では、「松崎保育園」、「中台第二保育園」、「赤荻保育園」、「小御門保育園」、「吾妻保育園」、「新山保育園」、「橘賀台保育園」、「高岡保育園」、「中台保育園」、「赤坂保育園」 で実施。

問23 宛て名のお子さんは、現在、なかよしひろばや保育園開放を利用していますか。
おおよその利用回数（頻度）もご記入ください。あてはまる番号すべてに○をつけて、（ ）の中に、数字を記入してください。

1. なかよしひろばなどの「地域子育て支援拠点」
⇒1 週あたり（ ）回 もしくは 1 か月あたり（ ）回程度
2. 「保育園開放」
⇒1 週あたり（ ）回 もしくは 1 か月あたり（ ）回程度
3. 利用していない

問24 なかよしひろばや保育園開放について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いませんか。おおよその利用回数（頻度）もご記入ください。あてはまる番号1つに○をつけて、（ ）の中に、数字を記入してください。

1. 利用していないが、今後利用したい
⇒1 週あたり（ ）回 または 1 か月あたり（ ）回程度
2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい
⇒1 週あたりさらに（ ）回 または 1 か月あたりさらに（ ）回程度
3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない

問25 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。①～⑩の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。なお、事業によっては、お住まいの地域で実施されていないものもあります。

	A 知っている	B これまでに利用 したことがある	C 今後利用したい
①子育て世代包括支援センター (健康増進課内)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
②なりた子育て応援サイト	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
③なりた子育てガイドブック	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
④こども発達支援センター	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑤保育利用支援員 (コンシェルジュ/保育課)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑥教育センター	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑦教育相談室 (教育支援センター内)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑧ふれあいルーム21 (教育支援センター内)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑨家庭教育に関する講座	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑩家庭児童相談室	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ

【上記①～⑩の施設や事業などの説明】

①子育て世代包括支援センター	妊娠前から出産・子育て期までの総合相談窓口を開設しています。
②なりた子育て応援サイト	子育てに関する最新の行政情報、子育て支援情報、イベント情報、マップと連動した子育て施設情報などがまとめられた情報サイトです。
③なりた子育てガイドブック	子育てに関する情報を、幅広く、分かりやすく紹介しており、保健福祉館や公民館などで配布しています。
④こども発達支援センター	子どもの発達に関する相談や支援を行っています。心身やことばの発達（発音の誤り、きつ音、聞こえ）に遅れや障がいのある子どもと保護者のための通園事業を実施するほか、子どもの発達に関するさまざまな相談を受け付けています。
⑤保育利用支援員（コンシェルジュ）	教育・保育サービスの利用にあたっての情報提供や相談などを行います。
⑥教育センター	教育の相談や就学の相談に応じています。
⑦教育相談室	子どもの生活（家庭教育・青少年教育）に関する相談に応じています。
⑧ふれあいルーム21	不登校に関する相談に応じています。
⑨家庭教育に関する講座	子育て学習講座や思春期子育て講座など
⑩家庭児童相談室	子どもや家庭のさまざまな問題の相談に応じています。

⑥宛て名のお子さんの病気の際の対応についてうかがいます

問10で「1」（保育所や幼稚園など、平日の定期的な教育・保育サービスを利用している）と回答した方のみお答えください

問26 この1年間に、宛て名のお子さんが病気やケガで、保育所や幼稚園などが利用できなかったことはありますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. あった

2. なかった

⇒「1」と回答した方は、問27へ進んでください

⇒「2」と回答した方は、問30へ進んでください

問26で「1」と回答した方のみお答えください。

問27 宛て名のお子さんが病気やケガで普段利用している幼稚園や保育園などが利用できなかった場合に、この1年間の対処方法とそれぞれの日数は何日でしたか。あてはまる番号すべてに○をつけ、（ ）の中に、それぞれの日数をお答えください。

※半日程度についても1日としてカウントしてください。

1. 父親が休んだ	() 日
2. 母親が休んだ	() 日
3. (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった	() 日
4. 父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた	() 日
5. 病児・病後児保育を利用した	() 日
6. ベビーシッターを利用した	() 日
7. ファミリー・サポート・センターを利用した	() 日
8. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	() 日
9. その他 ()	() 日

⇒「1」または「2」と回答した方は、問28へ進んでください

⇒「3」～「9」のいずれかが回答した方は、問29へ進んでください

問27で「1」または「2」を選択した方はお答えください。

問28 宛て名のお子さんが病気やケガのとき、「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」と思われましたか。あてはまる番号1つに○をつけてください。「1」に○をつけた方は、()の中に、日数を記入してください。「2」に○をつけた方は、利用したいと思わない理由について、あてはまる記号すべてに○をつけてください。

なお、病児・病後児保育施設等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前に、当該病児・病後児保育室が設置されている医療機関での受診が必要となります。

病児・病後児保育とは…

病気中または回復期にあって、保育園や幼稚園などに登園ができない子どもや保護者に用事があるため看病する人がいない子どもを保育する事業。生後6か月～小学生6年生までの子どもが対象。成田市では、成田ナースング保育室(押畑)、めだか病児保育室(中台)の2施設で実施。

1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい → 年間()日

2. 利用したいとは思わない

(利用したいと思わない理由は。)

- ア. 病気やケガの子どもを他人にみてもらうのは不安
- イ. サービスの質に不安がある
- ウ. 施設のある場所や利用できる時間など、利便性がよくない
- エ. 利用登録等に手間がかかる
- オ. 利用料がかかる・高い
- カ. 利用料や利用の手続きがわからない
- キ. 父母が仕事を休んで対応したい
- ク. その他()

問27で「3」～「9」のいずれかを選択した方はお答えください

問29 宛て名のお子さんが病気やケガのとき、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで子どもをみたい」と思われましたか。あてはまる番号1つに○をつけてください。「1」に○をつけた方は、()の中に、仕事を休んで子どもをみたいと思った日数を記入してください。「2」に○をつけた方は、その理由について、あてはまる記号すべてに○をつけてください。

1. できれば仕事を休んで子どもをみたい → ()日

2. 休んで子どもをみることは非常に難しい

(そう思われる理由は。)

- ア. 子どもをみることを理由に休みがとれない
- イ. 自営業なので休めない
- ウ. 休暇日数が足りないので休めない
- エ. その他()

⑦宛て名のお子さんの不規則な保育サービスや宿泊を伴う一時預かり等の利用についてうかがいます

問30 宛て名のお子さんについて、日中の定期的な教育・保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不規則な就労等の目的で不規則に利用している保育サービスはありますか。あてはまる番号すべてに○をつけ、1年間の利用日数（おおよそ）を（ ）の中に、記入してください。

※半日程度についても1日としてカウントしてください。

1. 一時預かり（私用など理由を問わずに保育所などで一時的に子どもを保育する事業）	（ ）日
2. 幼稚園の預かり保育（通常の就園時間を延長し預かる事業のうち不規則に利用する場合のみ）	（ ）日
3. ファミリー・サポート・センター	（ ）日
4. 夜間養護等事業：トワイライトステイ（市内実施施設無し） （児童養護施設などで休日・夜間、子どもを保護する事業）	（ ）日
5. ベビーシッター	（ ）日
6. 子どもショートステイ（出産や病気などの理由で、児童養護施設で一時的に子どもを預かる事業）	（ ）日
7. その他（ ）	（ ）日
8. 利用していない	（ ）日

⇒「8」と回答した方は、問31へ進んでください

⇒「1」～「7」と回答した方は、問32へ進んでください

問30で「8. 利用していない」と回答した方のみお答えください。

問31 現在利用していない理由は何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 特に利用する必要がない	2. 利用したいサービスが地域にない
3. サービスの質に不安がある	4. 施設のある場所や利用できる時間・日数などサービスの使い勝手がよくない
5. 利用料がかかる・高い	6. 自分がサービスの対象になるのかわからない
7. 利用料や手続きなどサービスの利用方法がわからない	8. その他 ()

問32 宛て名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期な就労等の目的で、年間何日くらい不定期な保育サービスを利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について、あてはまる番号・記号すべてに○をつけ、()の中に、必要な日数を記入してください

※利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を数字で記入してください

1. 利用したい	年間の合計 () 日
ア. 私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事など、リフレッシュ目的）	() 日
イ. 冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院など	() 日
ウ. 不定期の就労	() 日
エ. その他 ()	() 日
2. 利用する必要はない	

問33 宛て名のお子さんについて、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族（兄弟姉妹含む）の育児疲れや育児不安、病気など）により、泊りがけで預けるサービスを利用する必要があると思いますか。子どもショートステイ（児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業）の利用希望について、あてはまる番号・記号すべてに○をつけ、（ ）の中に、必要な泊数を記入してください。

※利用したい泊数の合計と、目的別の内訳を数字でご記入ください。

また、事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. 利用したい	年間の合計（ ）泊
ア. 冠婚葬祭	（ ）泊
イ. 保護者や家族の育児疲れ・不安	（ ）泊
ウ. 保護者や家族の病気	（ ）泊
エ. その他（ ）	（ ）泊
2. 利用する必要はない	

⑧宛て名のお子さんが将来、小学校に就学する際の放課後の過ごし方の希望についてうかがいます

放課後児童クラブ／放課後子ども教室とは…

■放課後児童クラブ（児童ホーム）

成田市では児童ホームと呼ばれています。保護者が就労などにより昼間家庭にいない場合に、指導員のもと、子どもの生活の場を提供するものです。サービスの利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

■放課後子ども教室

地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取り組みです。保護者の就労の有無に関わらず、利用できます。

問34 宛て名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年）のうち、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。あてはまる番号すべてに○をつけ、（ ）の中に、それぞれ希望する週あたりの日数を数字で記入してください。

※将来のことになりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

1. 自宅	週に（ ）日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週に（ ）日くらい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週に（ ）日くらい
4. 子ども館	週に（ ）日くらい
5. 放課後子ども教室	週に（ ）日くらい
6. 放課後児童クラブ（児童ホーム）	週に（ ）日くらい
7. ファミリー・サポート・センター	週に（ ）日くらい
8. その他（公民館、公園など）	週に（ ）日くらい

問35 宛て名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年）のうち、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。あてはまる番号すべてに○をつけ、（ ）の中に、それぞれ希望する週あたりの日数を数字で記入してください。

※将来のことになりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

1. 自宅	週に（ ）日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週に（ ）日くらい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週に（ ）日くらい
4. 子ども館	週に（ ）日くらい
5. 放課後子ども教室	週に（ ）日くらい
6. 放課後児童クラブ（児童ホーム）	週に（ ）日くらい
7. ファミリー・サポート・センター	週に（ ）日くらい
8. その他（公民館、公園など）	週に（ ）日くらい

⇒問34または問35で「6」と回答した方は、問36へ進んでください

⇒それ以外の方は、問37へ進んでください

問34または問35で「6」を回答した方のみお答えください

問36 お子さんについて、平日の放課後、土曜日、日曜日、祝日、夏休み等の長期休暇期間中のそれぞれについて、放課後児童クラブ（児童ホーム）の利用希望はありますか。次の（１）から（５）のそれぞれについて、あてはまる番号1つに○をつけてください。利用の希望がある場合には、利用したい時間帯を、（ ）の中に、8時30分～18時00分のように24時間制で記入してください。

（１）平日の放課後

1. 低学年（１～３年生）の間は利用したい	} 利用したい時間帯 () 時 () 分 から () 時 () 分 まで
2. ４年生まで利用したい	
3. ５年生まで利用したい	
4. ６年生まで利用したい	

（２）土曜日

1. 利用する必要はない	} 利用したい時間帯 () 時 () 分 から () 時 () 分 まで
2. 低学年（１～３年生）の間は利用したい	
3. ４年生まで利用したい	
4. ５年生まで利用したい	
5. ６年生まで利用したい	

（３）日曜日

1. 利用する必要はない	} 利用したい時間帯 () 時 () 分 から () 時 () 分 まで
2. 低学年（１～３年生）の間は利用したい	
3. ４年生まで利用したい	
4. ５年生まで利用したい	
5. ６年生まで利用したい	

（４）祝日

1. 利用する必要はない	} 利用したい時間帯 () 時 () 分 から () 時 () 分 まで
2. 低学年（１～３年生）の間は利用したい	
3. ４年生まで利用したい	
4. ５年生まで利用したい	
5. ６年生まで利用したい	

（５）夏休み・冬休み等

1. 利用する必要はない	} 利用したい時間帯 () 時 () 分 から () 時 () 分 まで
2. 低学年（１～３年生）の間は利用したい	
3. ４年生まで利用したい	
4. ５年生まで利用したい	
5. ６年生まで利用したい	

⑨育児休業や短時間勤務制度等の職場の両立支援制度についてうかがいます

問37 お子さんが生まれた時に、父母のいずれか、もしくは双方が育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについて、あてはまる番号1つに○をつけてください。また、取得していない方は、その理由について、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

	(1) 母親	(2) 父親	次の設問
1. 働いていなかった	1	1	問43へ
2. 取得した(取得中である)	2	2	問38へ
3. 取得していない	3	3	問43へ

取得していない理由(あてはまる番号すべてに○をつけてください)	母親	父親
1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった	1	1
2. 仕事が忙しかった	2	2
3. (産休後に) 仕事に早く復帰したかった	3	3
4. 仕事に戻るのが難しそうだった	4	4
5. 昇給・昇格などが遅れそうだった	5	5
6. 収入源がなくなる、経済的に苦しくなる	6	6
7. 保育所(園)などに預けることができた	7	7
8. 配偶者(パートナー)が育児休業制度を利用した	8	8
9. 制度を利用する必要がなかった	9	9
10. 子育てや家事に専念するため退職した	10	10
11. 職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)	11	11
12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった	12	12
13. 育児休業を取得できることを知らなかった	13	13
14. 産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を取得できることを知らず、退職した	14	14
15. その他()	15	15

問37の(1)母親、または(2)父親で「2」と回答した方のみお答えください。

問38 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

	(1) 母親	(2) 父親	次の設問
1. 育児休業取得後、職場に復帰した	1	1	問39へ
2. 現在も育児休業中である	2	2	問42へ
3. 育児休業中に離職した	3	3	問43へ

問38の(1)母親、または(2)父親で「1」と回答した方のみお答えください。

問39 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

※年度初めでの認可保育所入所を希望して、1～2月頃から職場に復帰して、一時預かりや認可外保育施設などを利用した場合なども「1」に当てはまります。

また、年度初めでの入所を希望して復帰したが、希望する保育所に入所できなかったという場合も「1」を選択してください。

	(1) 母親	(2) 父親
1. 年度初め(4月)の入所に合わせたタイミング	1	1
2. それ以外だった	2	2

問38の(1)母親、または(2)父親で「1」と回答した方のみお答えください。

問40 育児休業は、お子さんが何歳何か月のときまで取得しましたか。また、「希望」としては、お子さんが何歳何か月のときまで取得したかったですか。()の中に、数字を記入してください。

	(1) 母親	(2) 父親
実際の取得期間	() 歳 () か月	() 歳 () か月
希望の取得期間	() 歳 () か月	() 歳 () か月

問40で実際の復帰と希望が異なる方にうかがいます。

問41 希望の時期に職場復帰しなかった理由は何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

(1)「希望」より早く復帰した方

	①母親	②父親
1. 希望する保育所に入るため	1	1
2. 配偶者（パートナー）や家族の希望があったため	2	2
3. 経済的な理由で早く復帰する必要があるため	3	3
4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため	4	4
5. その他（ ）	5	5

(2)「希望」より遅く復帰した方

	①母親	②父親
1. 希望する保育所に入れなかったため	1	1
2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため	2	2
3. 配偶者（パートナー）や家族の希望があったため	3	3
4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため	4	4
5. 子どもをみてくれる人がいなかったため	5	5
6. その他（ ）	6	6

問38で(1)母親、または(2)父親で「2」と回答した方のみお答えください。

問42 育児休業は、お子さんが何歳何か月のときまで取得する予定ですか。また、希望としては、お子さんが何歳何か月の時まで取得したいですか。（ ）の中に、数字を記入してください。

(1)母親	取得予定期間（ ）歳（ ）か月	希望（ ）歳（ ）か月
(2)父親	取得予定期間（ ）歳（ ）か月	希望（ ）歳（ ）か月

⑩子育て中の経済的状況についてうかがいます

問43 世帯全体のおおよその年間収入（税込み）はいくらですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

※令和5年（2023年）の年間収入についてお答えください。

※収入には、同居し、生計を同一にしている家族全員の以下の収入が含まれます。

- ▶ 勤め先収入（定期収入、賞与等）
- ▶ 事業収入（原材料費、人件費、営業上の諸経費等を除く）、内職収入（材料費等を除く）
- ▶ 公的年金・恩給、その他の社会保障給付金（生活保護、児童手当、児童扶養手当等）
- ▶ 農林漁業収入（農機具等の材料費、営業上の諸経費等を除く）
- ▶ 資産収入（預貯金利子、家賃収入等。家・土地の売却代金や生命保険・損害保険からの受取金は除く。）
- ▶ その他の収入（仕送り、養育費、個人年金、各種祝い金等）

- | | |
|--------------------|-------------------|
| 1. 50万円未満 | 2. 50万円～100万円未満 |
| 3. 100万円～150万円未満 | 4. 150万円～200万円未満 |
| 5. 200万円～250万円未満 | 6. 250万円～300万円未満 |
| 7. 300万円～350万円未満 | 8. 350万円～400万円未満 |
| 9. 400万円～450万円未満 | 10. 450万円～500万円未満 |
| 11. 500万円～600万円未満 | 12. 600万円～700万円未満 |
| 13. 700万円～800万円未満 | 14. 800万円～900万円未満 |
| 15. 900万円～1000万円未満 | 16. 1000万円以上 |

問44 あなたは、現在の暮らしの状況をどのように感じていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|-------------|-----------|
| 1. 大変ゆとりがある | 2. ゆとりがある |
| 3. ふつう | 4. 苦しい |
| 5. 大変苦しい | |

問45 あなたの世帯では、経済的な理由で、次のような経験をされたことがありますか。
おおむね直近1年間でお答えください。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 家族が必要な食材を買えなかった
2. 冠婚葬祭のつきあいを控えた
3. 医療機関の受診を控えた
4. 税金や保険料（医療・年金）の支払いが遅れた
5. 家賃やローンの支払いが遅れた
6. 電話代やインターネット通信料の支払いが遅れた
7. 家族が必要とする衣服や靴などが買えなかった（高価な衣服や貴金属、宝飾品を除く）
8. 電気料金の支払いが遅れた
9. ガス料金の支払いが遅れた
10. 水道料金の支払いが遅れた
11. 金融機関に借金をした
12. 急な出費のための貯金が5万円を下回った
13. 保育料や授業料、給食費などの支払いが遅れた
14. あてはまるものはない

問46 あなたの世帯では、お子さんが希望したにもかかわらず、経済的な理由で次のような経験をされたことがありますか。おおむね直近1年間でお答えください。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 学校行事に保護者が参加できなかった
2. 遠足や修学旅行に参加できなかった
3. 学習塾や習い事に通えなかった
4. 部活動に参加できなかった
5. おこづかいを渡せなかった
6. 誕生日やお正月などの季節の行事ができなかった
7. 家族旅行ができなかった
8. 病院の受診ができなかった
9. 視力が低下したのにメガネを買えなかった
10. あてはまるものはない

⑪子育て全般についてうかがいます

問47 子育てに関して不安感や負担感を感じていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|--------------------|-------------------|
| 1. 非常に不安や負担を感じる | 2. なんとなく不安や負担を感じる |
| 3. あまり不安や負担などは感じない | 4. まったく感じない |
| 5. なんともいえない（わからない） | |

問48 子育てに関して、日ごろ悩んでいること、または気になることはどのようなことですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|---|---------------------------------------|
| 1. 病気や発育・発達 | 2. 食事や栄養 |
| 3. 子どもの教育資金 | 4. 子どもとの接し方や育児に自信が持てない |
| 5. 子どもと過ごす時間が十分とれない | 6. 子どもの兄弟姉妹との関係 |
| 7. 子どもの友達づきあい（いじめ等を含む） | 8. 子育てに関して配偶者（パートナー）と意見が合わず、協力が得られない |
| 9. 自分の子育てについて、親族・近隣の人・職場などまわりの見目が気になる | 10. 子どもの学力、教育進度 |
| 11. 仕事や自分のやりたいこと、夫婦で楽しむことなど自分の時間が十分とれない | 12. 子育てに関して話し相手や相談相手、子育てを手伝ってくれる人がいない |
| 13. 子育てによる身体の疲れが大きい | 14. 子どもに手を上げたり、叱り過ぎたり、世話をしなかつたりしてしまう |
| 15. 子育てが大変なことを身近な人が理解してくれない | 16. 住居等生活環境 |
| 17. 悩みや、気になることはない | 18. その他
() |

問49 子育てに関する悩みや不安がある場合、どなたかに相談していますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|------------------------------------|----------------------------|
| 1. 配偶者・パートナー | 2. 親族（親、兄弟姉妹など） |
| 3. 友人・知人・近所の人 | 4. 職場の同僚など |
| 5. 保育所や幼稚園の保護者仲間 | 6. 保育士や幼稚園の先生 |
| 7. 子育てサークルの仲間 | 8. 医師や看護師 |
| 9. ファミリー・サポート・センター | 10. なかよしひろば
（地域子育て支援拠点） |
| 11. 医療ホットライン | 12. 地域の民生・児童委員 |
| 13. 市役所の子育て支援課 | 14. 市役所の保育課 |
| 15. 子育て世代包括支援センター
（保健福祉館の健康増進課） | 16. こども発達支援センター |
| 17. 家庭児童相談室 | 18. 教育センター |
| 19. 教育支援センター
（ふれあいーむ21） | 20. 教育相談室 |
| 21. ベビーシッター | 22. 民間の相談サービス |
| 23. インターネットで調べる | 24. その他
（ ） |
| 25. 相談相手はいない | 26. 相談すべきことはない |

問54 お住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度について、あてはまる番号1つに○をつけてください。

満足度が低い	←	→	満足度が高い						
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10

問55 最後に、教育・保育環境の充実など子育て環境や支援に関して、ご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

調査にご協力いただき、ありがとうございました。

2. 就学児の保護者

①宛て名のお子さんご家族の状況についてうかがいます

問1 宛て名のお子さんの生年月を記入してください。

平成 () 年 () 月生まれ

問2 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛て名のお子さんからみた関係でお答えください。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 母親 2. 父親 3. その他 ()

問3 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係（事実婚やパートナー含む）についてお答えください。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 配偶者（パートナー）がいる 2. 配偶者がいない

問4 宛て名のお子さんと同居されている方はどなたですか。なお、続柄は宛て名のお子さんからみた関係です。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 父親 2. 母親 3. 兄弟姉妹
4. 祖父 5. 祖母 6. その他 ()

同居している家族全員（ご自身や宛て名のお子さんを含む）の人数を記入してください。

家族の人数	お子さまの人数		
	小学校入学前	小学生	中学生以上
() 人	() 人	() 人	() 人
() 人	末子の生年月	1. 平成 () 年 () 月 2. 令和	

※今年の4月から小学校に入学される新1年生のお子様がいる場合は小学生として人数を記入してください。

※今年の4月から中学校に入学される新1年生のお子様がいる場合は中学生として人数を記載してください。

問5 宛て名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。宛て名のお子さんからみた関係でお答えください。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 父母ともに	2. 主に母親	3. 主に父親
4. 主に祖父母	5. その他（ ）	

問6 お住まいの地区はどちらですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。また、（ ）の中に、お住まいの字名を記入してください。

1. 成田地区	（【記載例：花崎町】）
2. 公津地区	（【記載例：はなのき台二丁目】）
3. 八生地区	（ ）
4. 中郷地区	（ ）
5. 久住地区	（ ）
6. 豊住地区	（ ）
7. 遠山地区	（ ）
8. ニュータウン地区	（ ）
9. 下総地区	（ ）
10. 大栄地区	（ ）

②宛て名のお子さんの保護者の働き方についてうかがいます

この項目に出てくる「フルタイム」「パート・アルバイト等」とは…

■フルタイム

1週5日程度 かつ 1日8時間程度の就労

■パート・アルバイト等

フルタイム以外の就労

問7 宛て名のお子さんの保護者の現在の働き方（自営業や自営業を手伝っている方を含む）について、あてはまる番号1つに○をつけてください。

「1」～「4」に○をつけた方については、（ ）の中に、1週当たりの「就労日数」、「家を出る時間」、「帰宅時間」を記入してください。

※就労日数や家を出る時間、帰宅時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。

現在の働き方	(1) 母親 父子家庭の場合 記入は不要です	(2) 父親 母子家庭の場合 記入は不要です	次の設問
1. フルタイムで働いている	1	1	問10へ
2. フルタイムで働いているが、今は休んでいる (産前・産後休暇、育児休業・介護休業中)	2	2	
3. パート・アルバイト等で働いている	3	3	問8へ
4. パート・アルバイト等で働いているが、今は休んでいる (産前・産後休暇、育児休業・介護休業中)	4	4	
5. (お子さんが生まれる前を含め) 以前は働いていたが、今は働いていない	5	5	問9へ
6. (お子さんが生まれる前を含め) これまで働いたことがない	6	6	
「1」～「4」と回答した方は、ア～ウについて回答してください。			
ア. 就労日数(1週あたり)	() 日	() 日	
イ. 家を出る時間(24時間制で記入)	() 時 () 分	() 時 () 分	
ウ. 家に帰る時間(24時間制で記入)	() 時 () 分	() 時 () 分	

問7の(1)または(2)で「3」または「4」と回答した方のみお答えください。
 問8 フルタイムへの転換希望はありますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

	(1) 母親 父子家庭の場合 記入は不要です	(2) 父親 母子家庭の場合 記入は不要です
1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある	1	1
2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない	2	2
3. パート・アルバイト等（フルタイム以外）の就労を続けることを希望	3	3
4. パート・アルバイト等（フルタイム以外）をやめて子育てや家事に専念したい	4	4

問7の(1)または(2)で「5」または「6」と回答した方のみお答えください。
 問9 就労したいという希望はありますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。
 「2」、「3のイ」に○をつけた方は、()の中に、数字を記入してください。

就労の希望	(1) 母親 父子家庭の場合 記入は不要です	(2) 父親 母子家庭の場合 記入は不要です
1. 子育てや家事などに専念したい (働く予定はない)	1	1
2. 1年より先、一番下の子どもが ()歳になったところに働きたい	2 ()歳	2 ()歳
3. すぐにでも、もしくは1年以内に 働きたい →希望する働き方 アもしくはイに○をつけ、()の 中に数字を記入してください。	3 希望する働き方 ア イ ()日 ()時間	3 希望する働き方 ア イ ()日 ()時間
ア. フルタイム イ. パートタイム、アルバイト等 (「フルタイム」以外) ⇒1週あたり () 日 1日あたり () 時間		

③宛て名のお子さんの病気の際の対応についてうかがいます

問10 この1年間に、宛て名のお子さんが病気やケガで、学校を休まなければならなかったことはありますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. あった

2. なかった

⇒「1」と回答した方は、問11へ進んでください

⇒「2」と回答した方は、問14へ進んでください

問10で「1」と回答した方のみお答えください。

問11 宛て名のお子さんが病気やケガで学校を休まなければならなかった場合に、この1年間の対処方法とそれぞれの日数は何日でしたか。あてはまる番号すべてに○をつけ、()の中に、それぞれの日数をお答えください。

※半日程度についても1日としてカウントしてください。

1. 父親が休んだ	() 日
2. 母親が休んだ	() 日
3. (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった	() 日
4. 父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた	() 日
5. 病児・病後児保育を利用した	() 日
6. ベビーシッターを利用した	() 日
7. ファミリー・サポート・センターを利用した	() 日
8. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	() 日
9. その他 ()	() 日

⇒「1」または「2」と回答した方は、問12へ進んでください

⇒「3」～「9」のいずれか回答した方は、問13へ進んでください

問11で「1」または「2」を選択した方はお答えください。

問12 宛て名のお子さんが病気やケガで学校に登校ができないとき、「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」と思われましたか。あてはまる番号1つに○をつけてください。「1」に○をつけた方は、()の中に、日数を記入してください。「2」に○をつけた方は、利用したいと思わない理由について、あてはまる記号すべてに○をつけてください。

※病児・病後児保育施設等の利用には、一定の利用料がかかります。また、利用前に、当該病児・病後児保育室が設置されている医療機関での受診が必要となります。

病児・病後児保育とは…

病気中または回復期にあって、学校に登校ができない子どもや保護者に用事があるため看病する人がいない子どもを保育する事業。生後6か月～小学生6年生までの子どもが対象。成田市では、成田ナースィング保育室(押畑)、めだか病児保育室(中台)の2施設で実施。

1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい ⇒ 年間 () 日
2. 利用したいと思わない
(利用したいと思わない理由は。)
ア. 病気やケガの子どもを他人にみてもらうのは不安
イ. サービスの質に不安がある
ウ. 施設のある場所や利用できる時間など、利便性がよくない
エ. 利用登録等に手間がかかる
オ. 利用料がかかる・高い
カ. 利用料や利用の手続きがわからない
キ. 父母が仕事を休んで対応したい
ク. その他 ()

問11で「3」から「9」のいずれかを選択した方はお答えください

問13 宛て名のお子さんが病気やケガで学校に登校ができないとき、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで子どもをみたい」と思われましたか。あてはまる番号1つに○をつけてください。「1」に○をつけた方は、()の中に、仕事を休んで子どもをみたいと思った日数を記入してください。「2」に○をつけた方は、その理由について、あてはまる記号すべてに○をつけてください。

1. できれば仕事を休んで子どもをみたい → () 日
2. 休んで子どもをみることは非常に難しい
(そう思われる理由は。)
ア. 子どもをみることを理由に休みがとれない
イ. 自営業なので休めない
ウ. 休暇日数が足りないので休めない
エ. その他 ()

④宛て名のお子さんの不定期な保育サービスや宿泊を伴う一時預かり等の
利用についてうかがいます

問14 宛て名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期な就労等の目的で不定期に
利用している保育サービスはありますか。あてはまる番号すべてに○をつけてく
ださい。また、()の中に、1年間の利用日数(おおよそ)を記入してくださ
い。

※半日程度についても1日としてカウントしてください。

1. ファミリー・サポート・センター	() 日
2. 夜間養護等事業：トワイライトステイ(市内実施施設無し) (児童養護施設などで休日・夜間、子どもを保護する事業)	() 日
3. ベビーシッター	() 日
4. 子どもショートステイ(出産や病気などの理由で、児童養護施設で 一時的に子どもを預かる事業)	() 日
5. その他()	() 日
6. 利用していない	

⇒「6」と回答した方は、問15へ進んでください

⇒「1」～「5」と回答した方は、問16へ進んでください

問14で「6. 利用していない」と回答した方のみお答えください。

問15 現在利用していない理由は何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてくだ
さい。

1. 特に利用する必要がない	2. 利用したいサービスが地域にない
3. サービスの質に不安がある	4. 施設のある場所や利用できる時間・日数な どサービスの使い勝手がよくない
5. 利用料がかかる・高い	6. 自分がサービスの対象になるのかわか らない
7. 利用料や手続きなどサービスの利 用方法がわからない	8. その他()

問16 宛て名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期な就労等の目的で、年間何日くらい不定期な保育サービスを利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について、あてはまる番号・記号すべてに○をつけ、()の中に、必要な日数を記入してください。

※利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を数字で記入してください。

1. 利用したい	年間の合計	() 日
ア. 私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事など、リフレッシュ目的		() 日
イ. 冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院など		() 日
ウ. 不定期の就労		() 日
エ. その他（)		() 日
2. 利用する必要はない		

問17 宛て名のお子さんについて、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族（兄弟姉妹含む）の育児疲れや育児不安、病気など）により、泊りがけで預けるサービスを利用する必要があると思いますか。子どもショートステイ（児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業）の利用希望について、あてはまる番号・記号すべてに○をつけ、()の中に、必要な泊数を記入してください。

※利用したい泊数の合計と、目的別の内訳を数字でご記入ください。

また、事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. 利用したい	年間の合計	() 泊
ア. 冠婚葬祭		() 泊
イ. 保護者や家族の育児疲れ・不安		() 泊
ウ. 保護者や家族の病気		() 泊
エ. その他（)		() 泊
2. 利用する必要はない		

⑤放課後の過ごし方の希望についてうかがいます

放課後児童クラブ／放課後子ども教室とは…

■放課後児童クラブ（児童ホーム）

成田市では児童ホームと呼ばれています。保護者が就労などにより昼間家庭にいない場合に、指導員のもと、子どもの生活の場を提供するものです。サービスの利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

■放課後子ども教室

地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取り組みです。保護者の就労の有無に関わらず、利用できます。

宛て名のお子さんが小学校低学年の方のみお答えください。

問18 宛て名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年）のうち、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。あてはまる番号すべてに○をつけ、（ ）の中に、それぞれ希望する週あたりの日数を数字で記入してください。

1. 自宅	週に（ ）日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週に（ ）日くらい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週に（ ）日くらい
4. 子ども館	週に（ ）日くらい
5. 放課後子ども教室	週に（ ）日くらい
6. 放課後児童クラブ（児童ホーム）	週に（ ）日くらい
7. ファミリー・サポート・センター	週に（ ）日くらい
8. その他（公民館、公園など）	週に（ ）日くらい

問19 宛て名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年）のうち、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、（ ）の中に、それぞれ希望する週あたりの日数を数字で記入してください。

※お子さんが新1年生や低学年の場合は、将来のことになりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

1. 自宅	週に（ ）日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週に（ ）日くらい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週に（ ）日くらい
4. 子ども館	週に（ ）日くらい
5. 放課後子ども教室	週に（ ）日くらい
6. 放課後児童クラブ（児童ホーム）	週に（ ）日くらい
7. ファミリー・サポート・センター	週に（ ）日くらい
8. その他（公民館、公園など）	週に（ ）日くらい

⇒問18または問19で「6」と回答した方は、問20へ進んでください

⇒問18または問19で「6」以外を回答した方は、問21へ進んでください

問18または問19で「6」を回答した方のみお答えください

問20 お子さんについて、平日の放課後、土曜日、日曜日、祝日、夏休み等の長期休暇期間中のそれぞれについて、放課後児童クラブ（児童ホーム）の利用希望はありますか。次の（1）から（5）のそれぞれについて、あてはまる番号1つに○をつけてください。利用の希望がある場合には、利用したい時間帯を、（ ）の中に、8時30分～18時00分のように24時間制で記入してください。

（1）平日の放課後

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい	} 利用したい時間帯 () 時 () 分 から () 時 () 分 まで
2. 4年生まで利用したい	
3. 5年生まで利用したい	
4. 6年生まで利用したい	

（2）土曜日

1. 利用する必要はない	} 利用したい時間帯 () 時 () 分 から () 時 () 分 まで
2. 低学年（1～3年生）の間は利用したい	
3. 4年生まで利用したい	
4. 5年生まで利用したい	
5. 6年生まで利用したい	

（3）日曜日

1. 利用する必要はない	} 利用したい時間帯 () 時 () 分 から () 時 () 分 まで
2. 低学年（1～3年生）の間は利用したい	
3. 4年生まで利用したい	
4. 5年生まで利用したい	
5. 6年生まで利用したい	

（4）祝日

1. 利用する必要はない	} 利用したい時間帯 () 時 () 分 から () 時 () 分 まで
2. 低学年（1～3年生）の間は利用したい	
3. 4年生まで利用したい	
4. 5年生まで利用したい	
5. 6年生まで利用したい	

（5）夏休み・冬休み等

1. 利用する必要はない	} 利用したい時間帯 () 時 () 分 から () 時 () 分 まで
2. 低学年（1～3年生）の間は利用したい	
3. 4年生まで利用したい	
4. 5年生まで利用したい	
5. 6年生まで利用したい	

⑥子育て中の経済的状況についてうかがいます

問21 世帯全体のおおよその年間収入（税込み）はいくらですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

※令和5年（2023年）の年間収入についてお答えください。

※収入には、同居し、生計を同一にしている家族全員の以下の収入が含まれます。

- ▶ 勤め先収入（定期収入、賞与等）
- ▶ 事業収入（原材料費、人件費、営業上の諸経費等を除く）、内職収入（材料費等を除く）
- ▶ 公的年金・恩給、その他の社会保障給付金（生活保護、児童手当、児童扶養手当等）
- ▶ 農林漁業収入（農機具等の材料費、営業上の諸経費等を除く）
- ▶ 資産収入（預貯金利子、家賃収入等。家・土地の売却代金や生命保険・損害保険からの受取金は除く。）
- ▶ その他の収入（仕送り、養育費、個人年金、各種祝い金等）

- | | |
|--------------------|-------------------|
| 1. 50万円未満 | 2. 50万円～100万円未満 |
| 3. 100万円～150万円未満 | 4. 150万円～200万円未満 |
| 5. 200万円～250万円未満 | 6. 250万円～300万円未満 |
| 7. 300万円～350万円未満 | 8. 350万円～400万円未満 |
| 9. 400万円～450万円未満 | 10. 450万円～500万円未満 |
| 11. 500万円～600万円未満 | 12. 600万円～700万円未満 |
| 13. 700万円～800万円未満 | 14. 800万円～900万円未満 |
| 15. 900万円～1000万円未満 | 16. 1000万円以上 |

問22 あなたは、現在の暮らしの状況をどのように感じていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|-------------|-----------|
| 1. 大変ゆとりがある | 2. ゆとりがある |
| 3. ふつう | 4. 苦しい |
| 5. 大変苦しい | |

問23 あなたの世帯では、経済的な理由で、次のような経験をされたことがありますか。
おおむね直近1年間でお答えください。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 家族が必要な食材を買えなかった
2. 冠婚葬祭のつきあいを控えた
3. 医療機関の受診を控えた
4. 税金や保険料（医療・年金）の支払いが遅れた
5. 家賃やローンの支払いが遅れた
6. 電話代やインターネット通信料の支払いが遅れた
7. 家族が必要とする衣服や靴などが買えなかった（高価な衣服や貴金属、宝飾品を除く）
8. 電気料金の支払いが遅れた
9. ガス料金の支払いが遅れた
10. 水道料金の支払いが遅れた
11. 金融機関に借金をした
12. 急な出費のための貯金が5万円を下回った
13. 保育料や授業料、給食費などの支払いが遅れた
14. あてはまるものはない

問24 あなたの世帯では、お子さんが希望したにもかかわらず、経済的な理由で次のような経験をされたことがありますか。おおむね直近1年間でお答えください。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 学校行事に保護者が参加できなかった
2. 遠足や修学旅行に参加できなかった
3. 学習塾や習い事に通えなかった
4. 部活動に参加できなかった
5. おこづかいを渡せなかった
6. 誕生日やお正月などの季節の行事ができなかった
7. 家族旅行ができなかった
8. 病院の受診ができなかった
9. 視力が低下したのにメガネを買えなかった
10. あてはまるものはない

⑦こどもの権利についてうかがいます

問25 あなたは、「こどもの権利」を知っていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|-------------|------------|
| 1. よく知っている | 2. 少し知っている |
| 3. 聞いたことはある | 4. 知らない |

※「こどもの権利」とは

国連総会で採択された「子どもの権利条約」において、子どもは以下の4つの権利を持つことが定められています。

- ①生きる権利…住む場所や食べ物があり、医療を受けられるなど、命が守られる。
- ②育つ権利…勉強したり遊んだりして、もって生まれた能力を十分に伸ばしながら成長できる。
- ③守られる権利…紛争に巻きこまれず、難民になったら保護され、暴力や搾取、有害な労働などから守られること。
- ④参加する権利…自由に意見を表したり、団体を作ったりできる。

問26 あなたは、「こどもの権利」について考えることはありますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|----------------|----------------|
| 1. よく考える | 2. たまに考える機会がある |
| 3. あまり考える機会はない | 4. 考えたことはない |

問27 あなたは、あなたのまわりの子どもについて、次にあげるような「こどもの権利」が守られていないと感じるものはありますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 人種や性別、宗教などで差別されないこと
2. 障がいのある子が差別されないこと
3. 子どもが知りたいことを隠さない
4. 暴力や言葉で傷つけないこと
5. 家族が仲良く一緒に過ごす時間をもつこと
6. 自分の考えを自由に言えること
7. 人と違う自分らしさが認められること
8. 自分の秘密が守られること
9. 自分のことは自分で決められること
10. 自由な時間をもつこと
11. 自由な呼びかけでグループを作り集まれること
12. 必要な情報を知ることや参加する手助けを受けられること
13. 保護者から世話をされること（食事、洗濯ほか）

問28 あなたは、「こどもの権利」を守るために、どのような仕組みがあると良いと思いますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 子どもに「こどもの権利」について、もっと学校で教える
2. 家庭で守ることができるよう、大人たちに「こどもの権利」について、もっと伝える
3. 子どもが困ったことや大人に伝えたいことを、伝えるサポートをしてくれる人がいる
4. 困ったときに電話、SNS、メールなどで相談できるところがある
5. 子どもが困ったときに誰にも知られず相談できる場所が地域にある
6. 子どもが国や社会に意見を伝える方法を学ぶ機会がある
7. 「こどもの権利」が守られているかを見張り、制度の変更などを国や政府に提案できる人がいる
8. 国やあなたの住む地域に子ども議会など、子どもが意見を言える制度がある
9. その他（ ）
10. わからない
11. 特にない

⑧子どもの登校について

問29 あなたのお子さん（宛て名のお子さんの兄弟姉妹を含む）で、学校に在籍しながら、登校を渋り、常態として通学していない（家などで過ごしている）お子さん（おおむね小学生～大学生）はいますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | |
|-------|--------|----------|
| 1. いる | 2. いない | 3. わからない |
|-------|--------|----------|

⇒「1」と回答した方は、問30へ進んでください

⇒それ以外の方は、問31へ進んでください

問29で「1. いる」と回答した方にうかがいます。

問30 問29で「1. いる」と答えた対象のお子さん（おおむね小学生～大学生）は普段、どれくらい外出しますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|----------------|--------------------|
| 1. 自室からほとんど出ない | 2. 自室から出るが、家からは出ない |
| 3. 近所には出かける | 4. 趣味や用事のときだけ外出する |
| 5. その他（ | ） |

問31 学校に在籍しながら、登校を渋り、常態として通学していない（家などで過ごしている）お子さん（おおむね小学生～大学生）に対して、どのような支援が必要だと思いますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|----------------------|---------------------|
| 1. 相談窓口の周知・相談窓口の充実 | 2. 当事者や家族のための居場所づくり |
| 3. 市民等への講演会・研修会の開催 | 4. 当事者や家族の交流機会の創出 |
| 5. 千葉県や市、民間団体等の連携の充実 | 6. その他（ |

⑨子育て全般についてうかがいます

問32 子育てに関して不安感や負担感を感じていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|--------------------|-------------------|
| 1. 非常に不安や負担を感じる | 2. なんとなく不安や負担を感じる |
| 3. あまり不安や負担などは感じない | 4. まったく感じない |
| 5. なんともいえない（わからない） | |

問33 子育てに関して、日ごろ悩んでいること、または気になることはどのようなことですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|---|---------------------------------------|
| 1. 病気や発育・発達 | 2. 食事や栄養 |
| 3. 子どもの教育資金 | 4. 子どもとの接し方や育児に自信が持てない |
| 5. 子どもと過ごす時間が十分とれない | 6. 子どもの兄弟姉妹との関係 |
| 7. 子どもの友達づきあい（いじめ等を含む） | 8. 子育てに関して配偶者（パートナー）と意見が合わず、協力が得られない |
| 9. 自分の子育てについて、親族・近隣の人・職場などまわりの見る目が気になる | 10. 子どもの学力、教育進度 |
| 11. 仕事や自分のやりたいこと、夫婦で楽しむことなど自分の時間が十分とれない | 12. 子育てに関して話し相手や相談相手、子育てを手伝ってくれる人がいない |
| 13. 子育てによる身体の疲れが大きい | 14. 子どもに手を上げたり、叱り過ぎたり、世話をしなかったりしてしまう |
| 15. 子育てが大変なことを身近な人が理解してくれない | 16. 住居等生活環境 |
| 17. 悩みや、気になることはない | 18. その他
() |

問34 子育てに関する悩みや不安がある場合、どなたかに相談していますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 配偶者・パートナー	2. 親族（親、兄弟・姉妹など）
3. 友人・知人・近所の人	4. 職場の同僚など
5. 小学校などの保護者の仲間	6. 小学校などの先生
7. 子育てサークルの仲間	8. 医師や看護師
9. ファミリー・サポート・センター	10. なかよしひろば （地域子育て支援拠点）
11. 医療ホットライン	12. 地域の民生・児童委員
13. 市役所の子育て支援課	14. 市役所の保育課
15. 子育て世代包括支援センター （保健福祉館の健康増進課）	16. こども発達支援センター
17. 家庭児童相談室	18. 教育センター
19. 教育支援センター （ふれあいるーむ21）	20. 教育相談室
21. ベビーシッター	22. 民間の相談サービス
23. インターネットで調べる	24. その他 （ ）
25. 相談相手はいない	26. 相談すべきことはない

19

問35 子育てに関する情報について、主に誰（どこ）から情報収集をしていますか。
あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|-----------------------|---|
| 1. 配偶者・パートナー | 2. 親族（親、兄弟・姉妹など） |
| 3. 友人・知人・近所の人 | 4. 職場の同僚など |
| 5. 子育てサークルの仲間 | 6. 学校などの先生 |
| 7. 市役所や保健福祉館などの行政機関 | 8. 病院・診療所などの医療機関 |
| 9. なかよしひろば（地域子育て支援拠点） | 10. 地域の民生・児童委員 |
| 11. 子育て支援課の子育てガイドブック | 12. 成田市の広報紙 |
| 13. 千葉県を広報誌 | 14. 成田市のホームページ |
| 15. なりた子育て応援サイト | 16. 成田市公式 SNS（フェイスブック・
Instagram・LINE） |
| 17. インターネット（民間サイトなど） | 18. テレビ・ラジオ |
| 19. 雑誌や専門書 | 20. その他（ ） |
| 21. 特になし | |

問36 子育てをしながら仕事を行う上での課題はなんですか。あてはまる番号すべてに
○をつけてください。

1. 子どもと過ごす時間が短い
2. 家事、育児の負担が大きい
3. 子どものいない同僚など職場での理解不足
4. 子どもに十分な教育機会（習い事等を）を提供できない
5. 報酬が見合っていない
6. 保育園、病児保育等の施設不足
7. 配偶者（パートナー）との関係性
8. 希望する職業に就けない
9. その他（ ）
10. 特になし

1. 公共施設など、親子が安心して集まれる身近な場、イベントの機会がほしい
2. 子ども連れでも出掛けやすく、楽しめる場所を増やしてほしい
3. 子育てに困った時に、相談したり、情報が得られる場をつくってほしい
4. 保育所を増やしてほしい
5. 認定こども園を増やしてほしい
6. 幼稚園を増やしてほしい
7. なかよしひろば（地域子育て支援拠点）を増やしてほしい
8. 保育所や幼稚園にかかる費用負担を軽減してほしい
9. 専業主婦など、誰でも気軽に利用できる保育サービスがほしい
10. 安心して子どもが医療機関に受診できる体制を整備してほしい
11. 残業時間の短縮や休暇の取得促進など、企業に職場環境改善を働きかけてほしい
12. 仕事に就きやすくするための資格取得補助をしてほしい
13. 子育てについて学べる機会をつくってほしい
14. その他（ ）

満足度が低い ← 7 → 満足度が高い

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10

問39 最後に、教育・保育環境の充実など子育て環境や支援に関して、ご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

調査にご協力いただき、ありがとうございました。

成田市
こども計画策定のための子育て支援ニーズ調査
結果報告書

発行年月：令和6年7月
発 行：成田市
編 集：こども未来部こども政策課
住 所：〒286-8585
千葉県成田市花崎町 760 番地
電 話：0476-22-1270